

大分市消費者購買実態調査 調査報告書

平成29年11月

大分市商工労働観光部商工労政課

《《 目 次 》》

I . 調査概要	1
II . 調査結果	2
1 . 回答者自身について	2
(1) 性別	2
(2) 年齢	3
(3) 家族構成	4
(4) 職業	5
(5) 居住地区、通勤・通学先の地区	6
(6) 居住年数	7
(7) 自動車運転の有無	8
(8) 通勤・通学での交通手段	10
(9) 仕事・学校の帰りででの買い物・飲食店利用の有無	12
2 . 日常の買い物について	17
(1) 商品を購入する際に重視すること	17
(2) 商品情報・イベント情報を得る方法	20
(3) 移動販売車の訪問の有無	22
(4) 移動販売車の利用の有無	23
(5) 日常の買い物が不便だと感じているか	25
(6) 日常の買い物が不便だと感じている理由	29
(7) 日常の買い物を便利にする方策	31
(8) 商品を購入・飲食店を利用している場所	33
(9) 商品を購入している場所の店舗形態	52
(10) 日用品・食料品の主な購入者	60
3 . 大分市中心市街地の利用について	62
(1) 大分市中心市街地に行く頻度	62
(2) 大分市中心市街地に行く目的	66
(3) 大分市中心市街地へ行く際の同伴者	69
(4) 大分市中心市街地に行く交通手段	71
(5) 大分市中心市街地に行く所要時間	74
(6) 大分市中心市街地での滞在時間	76
(7) 大分市中心市街地に滞在する時間帯	78
(8) 大分市中心市街地に行く頻度の変化	81
(9) 大分市中心市街地に行く頻度が増えた理由	84

(10) 大分市中心市街地に行く頻度が減った理由	86
(11) 大分市中心市街地の商店・商店街に行く頻度	88
(12) 大分市中心市街地での民間駐車場の利用の有無	97
(13) 大分市中心市街地での民間駐車場の平均利用時間	98

4. 大分駅ビル（JRおおいたシティ）の利用について 99

(1) 大分駅ビルに行く頻度	99
(2) 大分駅ビルに行く目的	103
(3) 大分駅ビルに行く交通手段	105
(4) 大分駅ビルへ行く際の同伴者	108
(5) 大分駅ビルでの滞在時間	110
(6) 大分駅ビルを利用する時間帯	113

5. トキハわさだタウンの利用について 116

(1) トキハわさだタウンに行く頻度	116
(2) トキハわさだタウンに行く目的	120
(3) トキハわさだタウンに行く交通手段	122
(4) トキハわさだタウンへ行く際の同伴者	125
(5) トキハわさだタウンでの滞在時間	127
(6) トキハわさだタウンを利用する時間帯	130

6. パークプレイス大分の利用について 133

(1) パークプレイス大分に行く頻度	133
(2) パークプレイス大分に行く目的	137
(3) パークプレイス大分に行く交通手段	139
(4) パークプレイス大分へ行く際の同伴者	142
(5) パークプレイス大分での滞在時間	144
(6) パークプレイス大分を利用する時間帯	147

7. 市外への買い物について 150

(1) 大分市外に行く頻度	150
(2) 大分市外に行く際の交通手段	156
(3) 大分市外で購入するもの	157

Ⅲ. 日常のお買物等に関する調査 170

1. 調査の概要 170

2. 回答者自身について 171

(1) 年齢	171
--------	-----

(2) 性別	172
(3) 同居家族構成	173
(4) 自動車の運転	174

3. 普段の買い物行動や不便の状況について 175

(1) 日用品・食料品の主な購入者	175
(2) 普段利用する店	176
(3) 普段利用する店までの主な交通手段	177
(4) 普段利用する店までの所要時間	178
(5) 普段利用する店を選んでいる理由	179
(6) 宅配サービスの利用状況	180
(7) 宅配サービスを利用する理由	181
(8) 移動販売サービスの利用頻度	182
(9) 移動販売サービスを利用する理由	183
(10) 買い物に不便を感じるか	184

IV. 調査結果の総括 186

1. 調査結果のまとめ	186
2. 調査結果の主な特徴	188

参考資料：調査票 190

I. 調査概要

1. 調査目的

大分市に居住する一般市民の方の商品購買の行動や意識等実態を把握し、より良い街づくり、並びに、今後の商業振興の充実に向けた施策を講じるための基礎資料とすることを目的に実施した。

2. 調査地域

大分市内全域

3. 調査対象者

住民基本台帳に登録されている18歳以上79歳未満の男女個人5,000人を対象とした。

4. 抽出方法

大分市内を13地区に分類した後、大分市の全人口から各地区の人口比を算出し、それに合わせて対象者数を決定した。

5. 調査期間

平成29年7月28日～平成29年8月22日

6. 調査方法

郵送配付・郵送回収法

7. 調査数と回収数

調査数5,000件に対して有効回収数は1,890件（回収率・37.8%）となった。

調査数	回収数	有効回収数	回収率
5,000件	1,890件	1,890件	37.8%

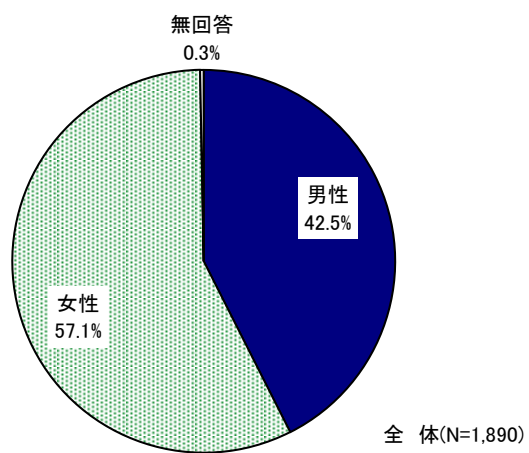
Ⅱ. 調査結果

1. 回答者自身について

(1) 性別

問1 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

【性別】

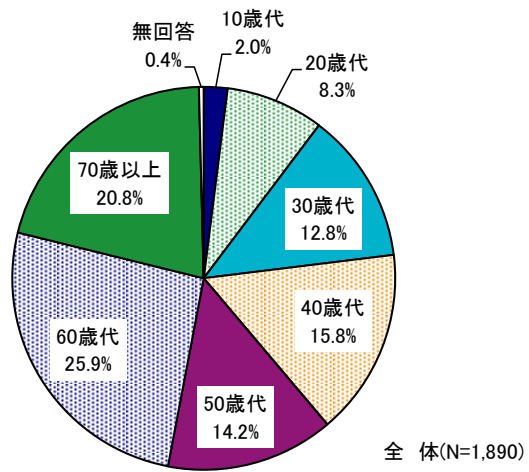


性別については、「女性」が57.1%、「男性」が42.5%となっている。

(2) 年齢

問2 あなたの年齢をお答えください。(○は1つ)

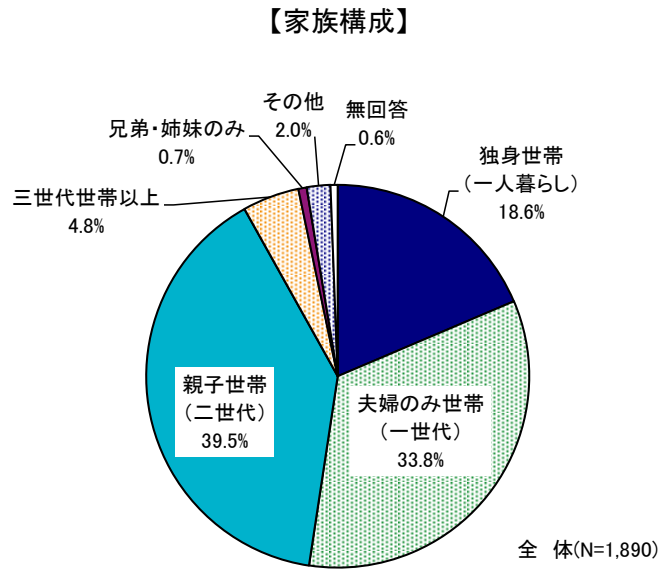
【年齢】



年齢については、「60歳代」が25.9%で最も高く、次いで「70歳以上」が20.8%となっている。

(3) 家族構成

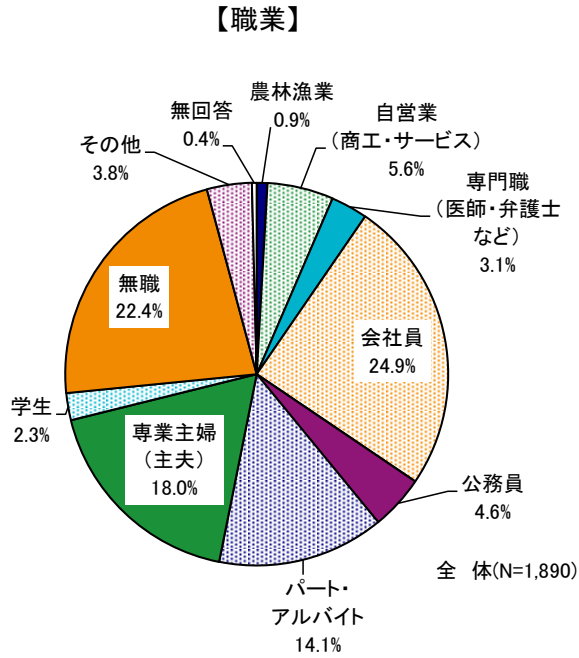
問3 あなたの家族構成をお答えください。(○は1つ)



家族構成については、「親子世帯 (二世代)」が39.5%で最も高く、次いで「夫婦のみ世帯 (一世代)」が33.8%となっている。

(4) 職業

問4 あなたの職業をお答えください。(○は1つ)

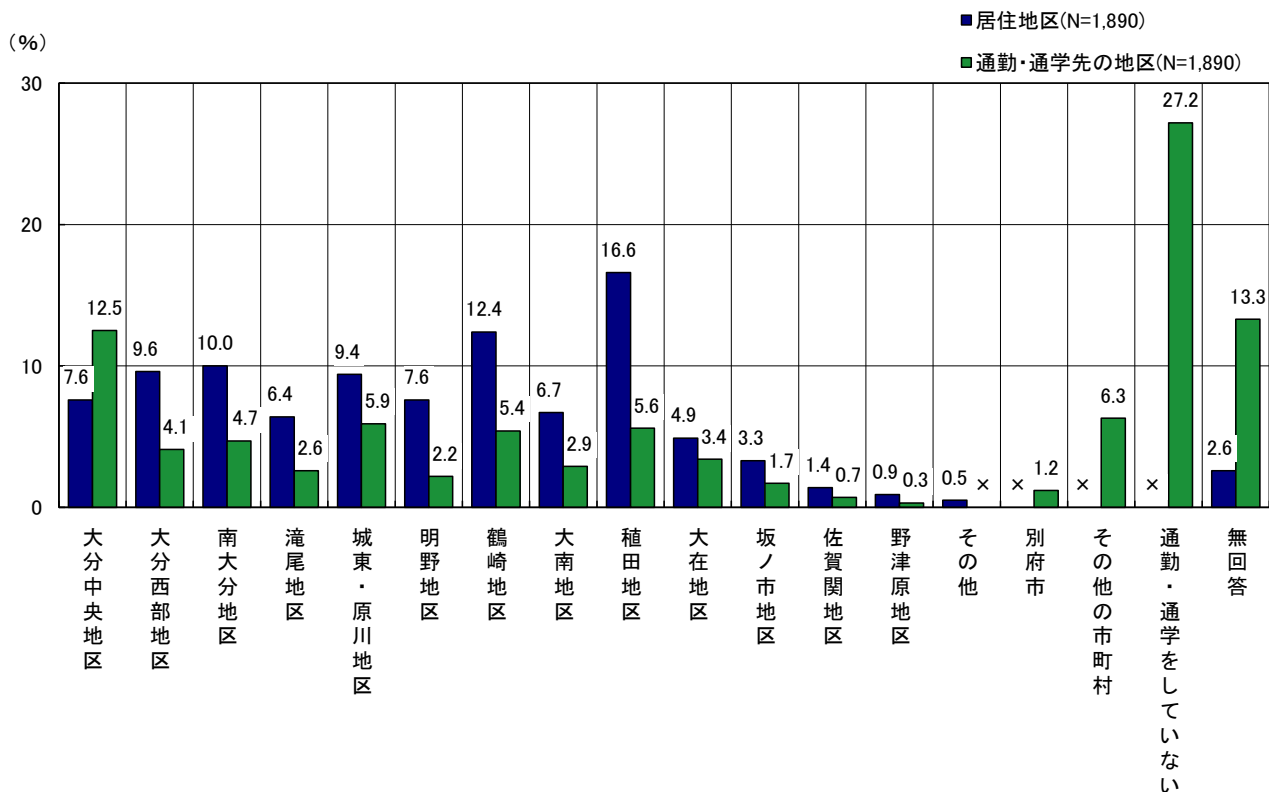


職業については、「会社員」が24.9%で最も高く、次いで「無職」が22.4%となっている。

(5) 居住地区、通勤・通学先の地区

問5 あなたのお住まいはどちらの地区ですか。(○は1つ)
 問8 あなたの勤務地(学校)はどちらの地区ですか。(○は1つ)

【居住地区、通勤・通学先の地区】

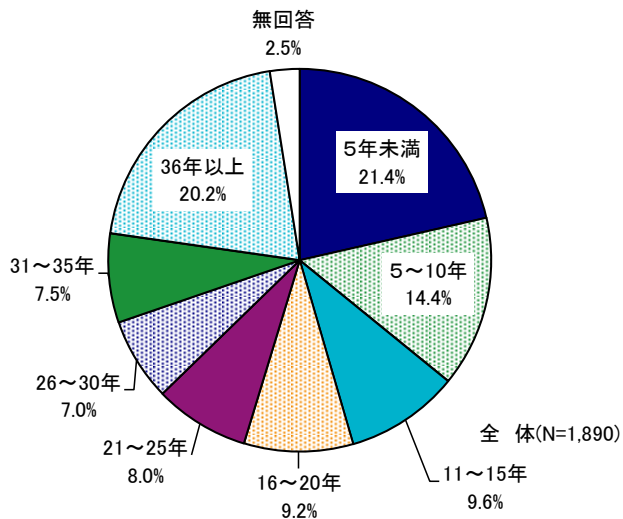


居住地区については、「植田地区」が16.6%で最も高く、次いで「鶴崎地区」が12.4%となっている。
 通勤・通学先の地区については、「大分中央地区」が12.5%、「城東・原川地区」が5.9%となっている。
 なお、「通勤・通学をしていない」は27.2%となっている。

(6) 居住年数

問6 現住所にお住まいになられてから、何年くらいになりますか。(○は1つ)

【居住年数】

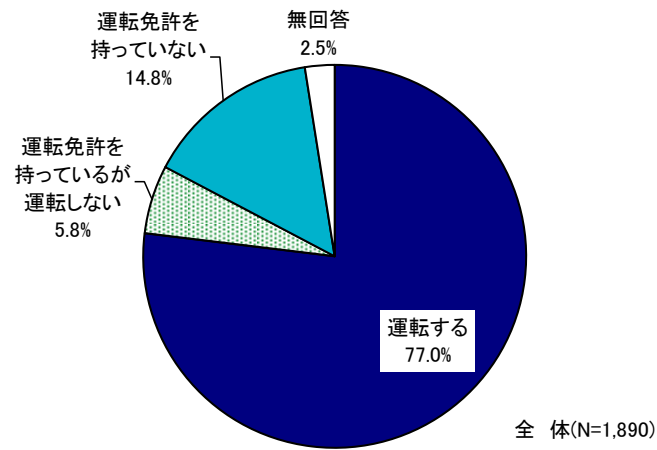


居住年数については、「5年未満」が21.4%で最も高く、次いで「36年以上」が20.2%となっている。

(7) 自動車運転の有無

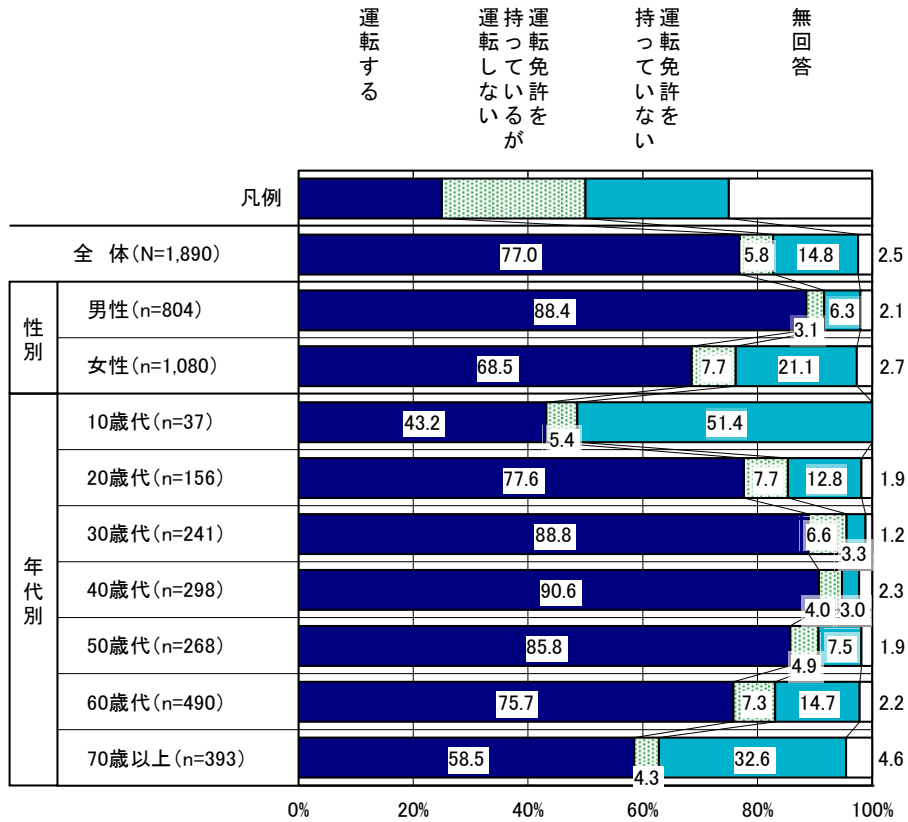
問7 自動車を運転しますか。(○は1つ)

【自動車運転の有無】



自動車運転の有無については、「運転する」が77.0%で最も高く、次いで「運転免許を持っていない」が14.8%、「運転免許を持っているが運転しない」が5.8%となっている。

【自動車運転の有無】（性別・年代別）



性別では、「運転する」が男性で88.4%、女性で68.5%とそれぞれ高くなっている。また、男性は「運転する」が女性より19.9ポイント高くなっている。

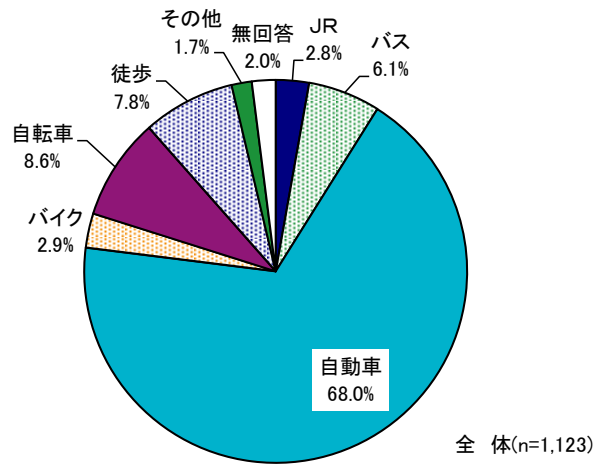
年代別では、「運転する」が40歳代で90.6%、30歳代で88.8%、50歳代で85.8%とそれぞれ高くなっている。「運転免許を持っていない」が10歳代で51.4%、70歳以上で32.6%とそれぞれ他の年代に比べて高くなっている。

(8) 通勤・通学での交通手段

【問8で「1～15」と回答した方におたずねします】

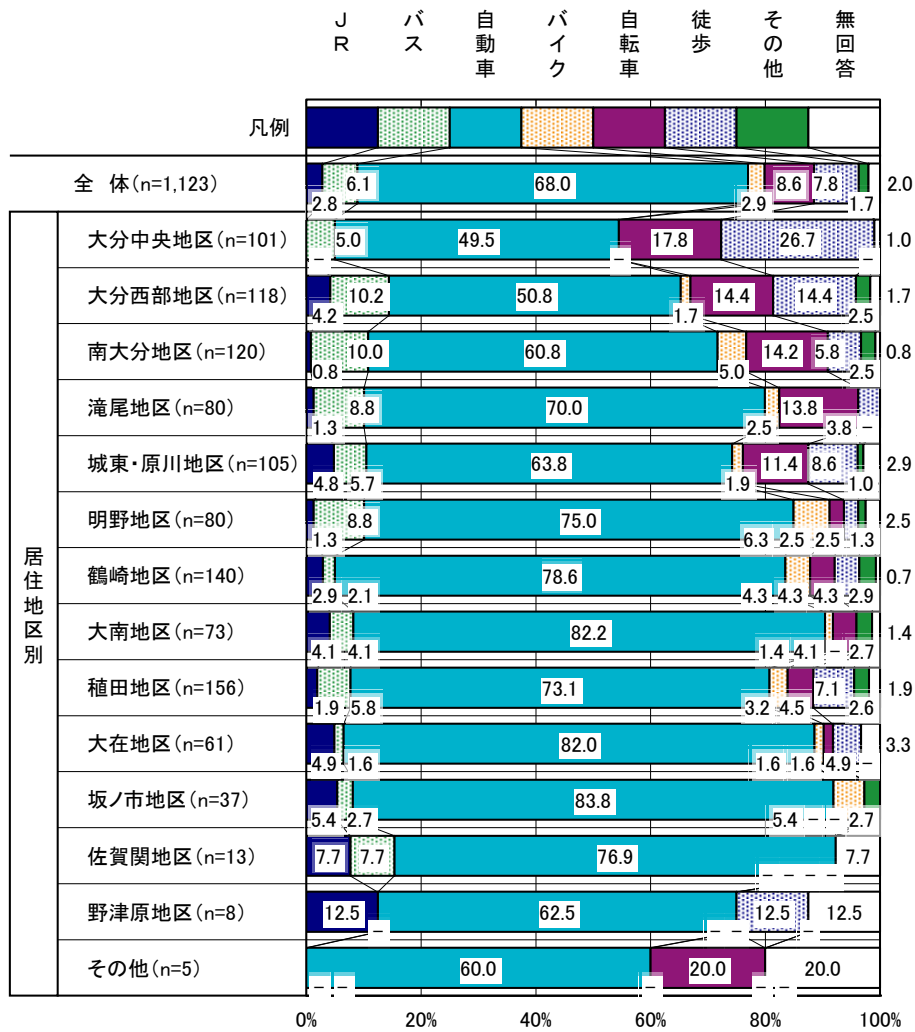
問9 あなたはふだん、通勤（通学）には主にどのような交通手段を利用していますか。（○は1つ）

【通勤・通学での交通手段】



通勤・通学での交通手段については、「自動車」が68.0%で最も高く、次いで「自転車」が8.6%となっている。

【通勤・通学での交通手段】（居住地区別）

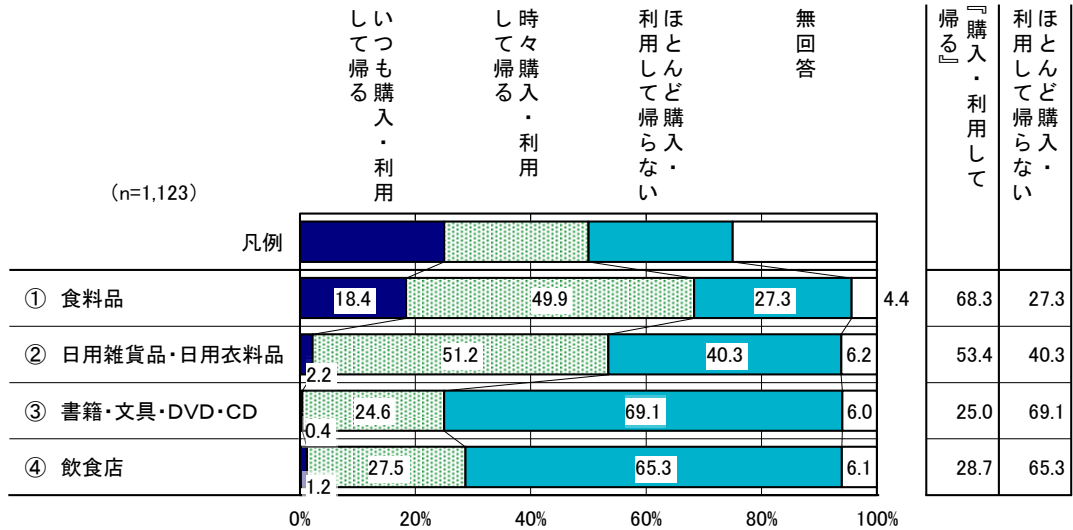


居住地区別では、「自動車」がいずれの地区でも最も高く、特に坂ノ市地区で83.8%、大南地区で82.2%、大在地区で82.0%と8割を超えている。

(9) 仕事・学校の帰りでの買い物・飲食店利用の有無

【問8で「1～15」と回答した方におたずねします】
 問10 あなたは、お勤め（学校）の帰りに、次の買い物をしたり飲食店を利用することがありますか。（○はそれぞれ1つ）

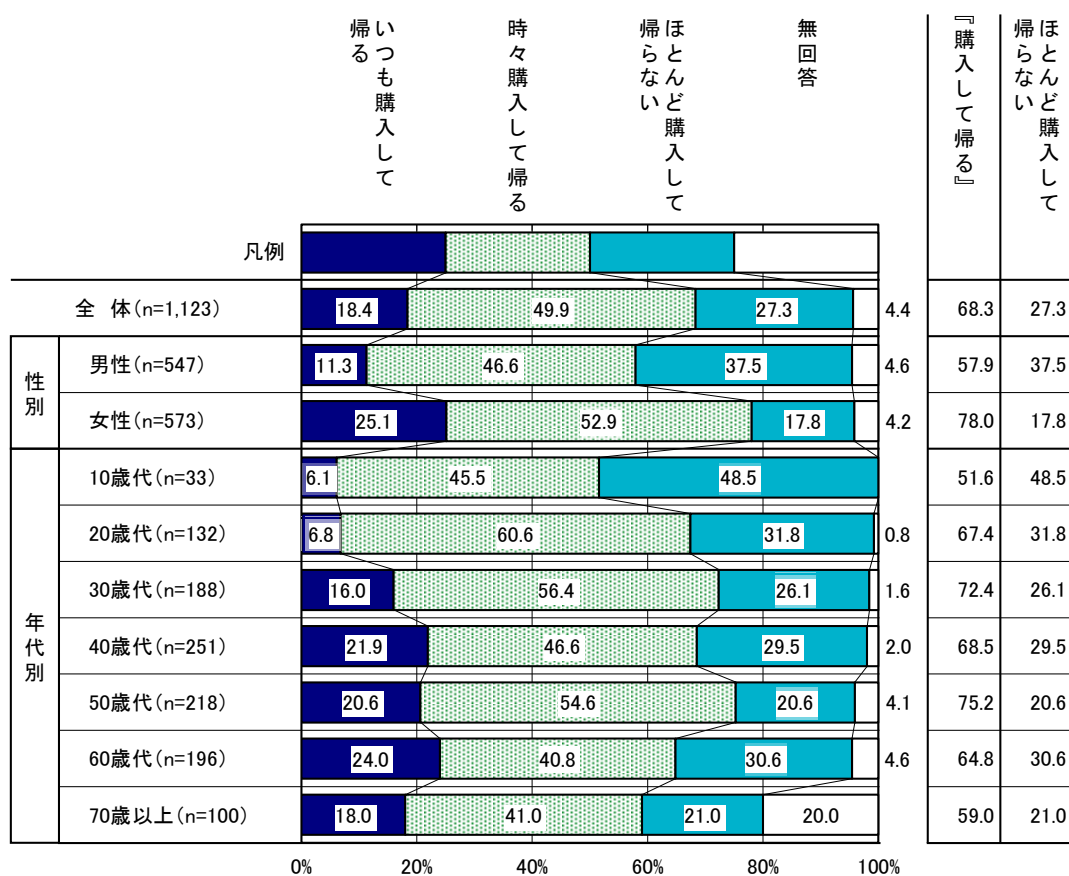
【仕事・学校の帰りでの買い物・飲食店利用の有無】



通勤・通学する人の仕事・学校の帰りでの買い物・飲食店利用の有無について、食料品、日用雑貨品・日用衣料品は『購入・利用して帰る』（＝「いつも購入・利用して帰る」＋「時々購入・利用して帰る」）が半数を超えている。

また、書籍・文具・DVD・CD、飲食店は「ほとんど購入・利用して帰らない」が6割を超えており高くなっている。

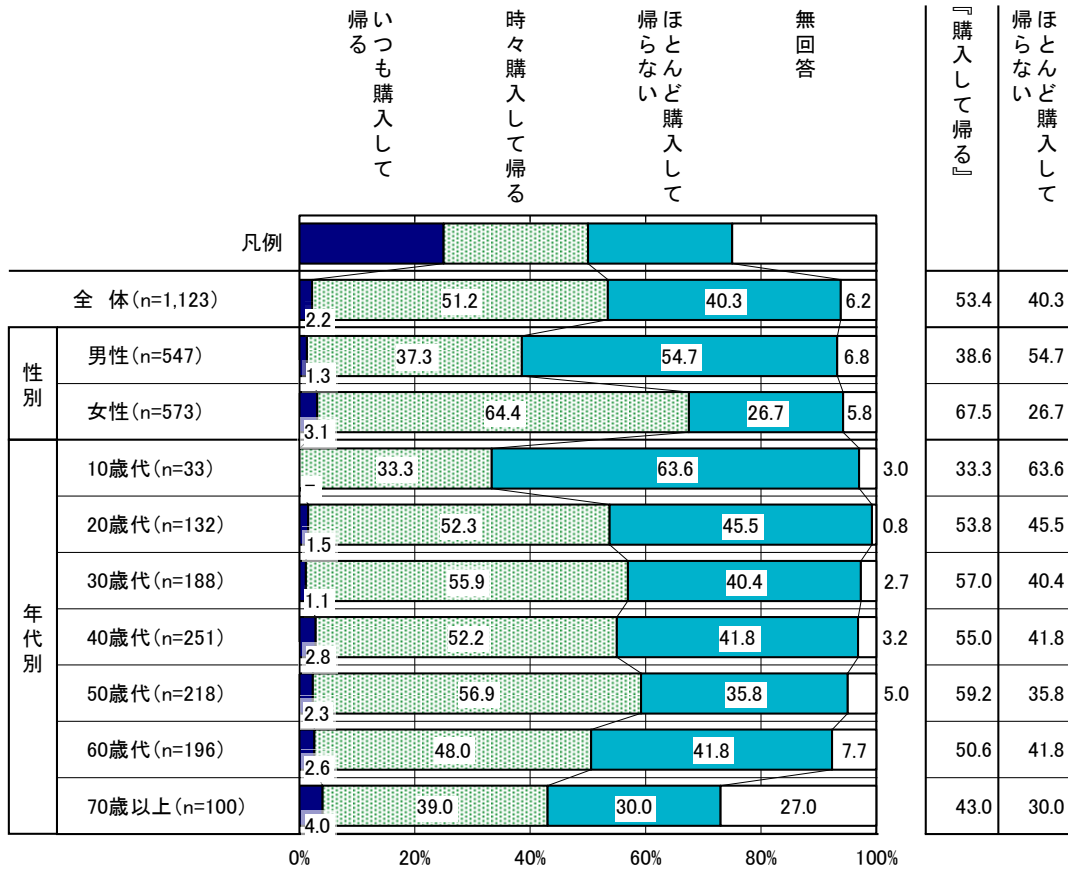
【仕事・学校の帰りでの買い物・飲食店利用の有無 ① 食料品】（性別・年代別）



性別にみると、男女いずれも『購入して帰る』の割合が高い。また、女性は『購入して帰る』が男性より20.1ポイント高くなっている。

年代別にみると、いずれの年代も『購入して帰る』の割合が最も高くなっているが、10歳代は「ほとんど購入して帰らない」（48.5%）の割合が半数近くを占めている。

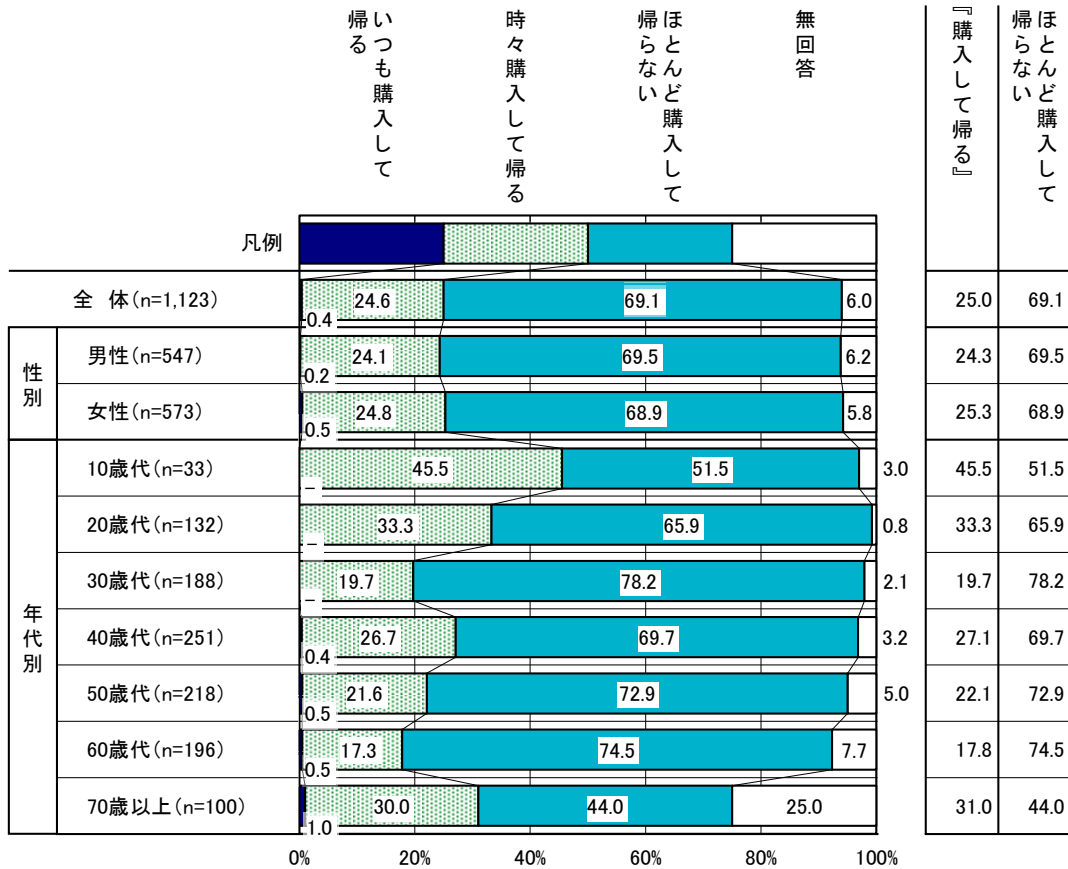
【仕事・学校の帰りでの買い物・飲食店利用の有無 ② 日用雑貨品・日用衣料品】（性別・年代別）



性別にみると、男性は「ほとんど購入して帰らない」(54.7%)の割合、女性は『購入して帰る』(67.5%)の割合が高い。また、女性では『購入して帰る』が男性より28.9ポイント高くなっている。

年代別にみると、10歳代は「ほとんど購入して帰らない」(63.6%)の割合が高く、20歳以上はいずれの年代も『購入して帰る』の割合が高い。

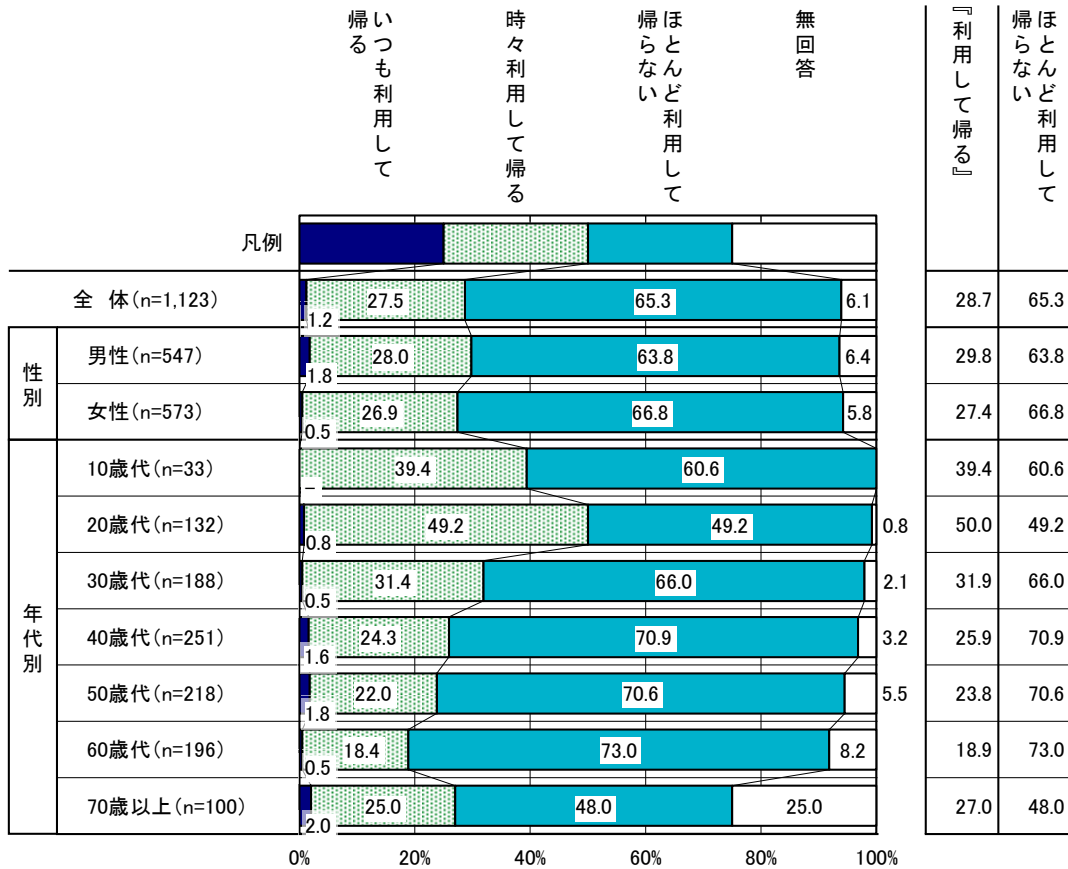
【仕事・学校の帰りでの買い物・飲食店利用の有無 ③ 書籍・文具・DVD・CD】（性別・年代別）



性別にみると、男女いずれも「ほとんど購入して帰らない」が7割近くを占めている。

年代別にみると、いずれの年代も「ほとんど購入して帰らない」の割合が最も高いが、10歳代は『購入して帰る』(45.5%)の割合が他の年代に比べ高くなっている。

【仕事・学校の帰りでの買い物・飲食店利用の有無 ④ 飲食店】（性別・年代別）



性別にみると、男女いずれも「ほとんど利用して帰らない」が6割を超えている。

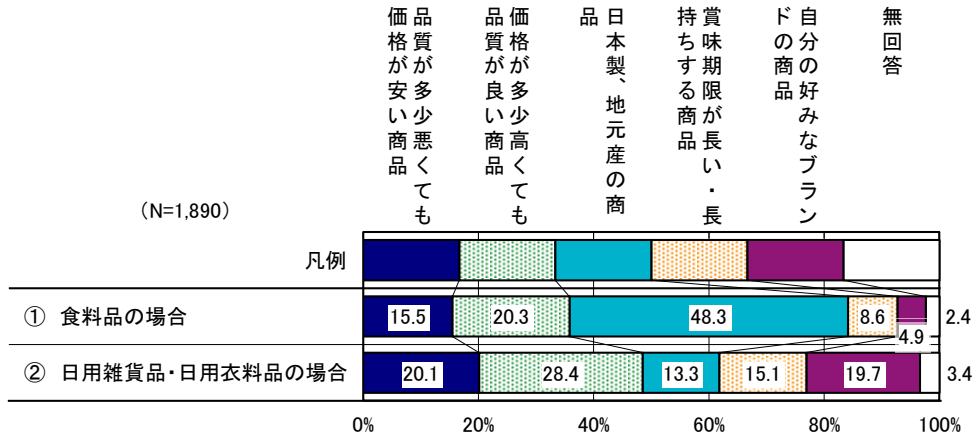
年代別にみると、10歳代、30歳以上は「ほとんど利用して帰らない」の割合が高いが、20歳代は『利用して帰る』（50.0%）が半数を占めている。

2. 日常の買い物について

(1) 商品を購入する際に重視すること

問11 商品を購入する際、主にどのような事を重視する傾向がありますか。(○はそれぞれ1つ)

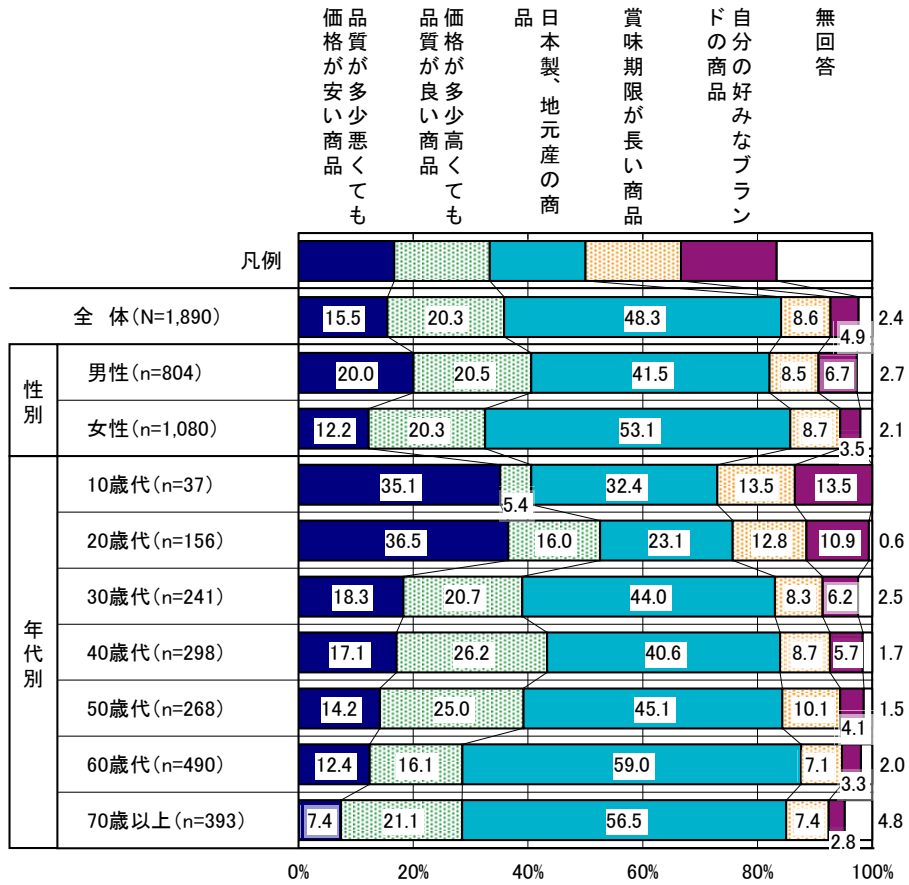
【商品を購入する際に重視すること】



商品を購入する際に重視することについて、食料品の場合は「日本製、地元産の商品」が48.3%で最も高く、次いで「価格が多少高くても品質が良い商品」が20.3%となっている。

日用雑貨品・日用衣料品の場合は「価格が多少高くても品質が良い商品」が28.4%で最も高く、次いで「品質が多少悪くても価格が安い商品」が20.1%となっている。

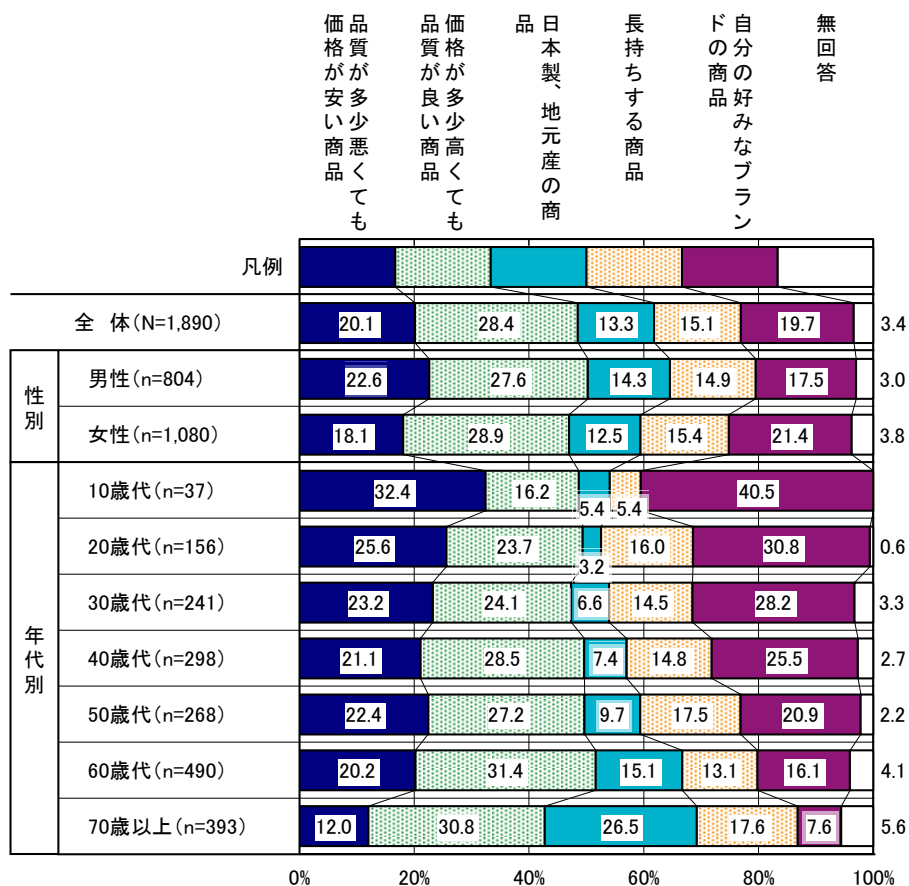
【商品を購入する際に重視すること ① 食料品の場合】（性別・年代別）



食料品について、性別にみると、男女いずれも「日本製、地元産の商品」の割合が高い。男女差をみると、女性の方が男性より11.6ポイント高くなっている。

年代別にみると、10歳代、20歳代は「品質が多少悪くても価格が安い商品」の割合が3割台半ばで最も高くなっている。また、30歳以上は「日本製、地元産の商品」の割合が最も高くなっている。

【商品を購入する際に重視すること ② 日用雑貨品・日用衣料品の場合】（性別・年代別）



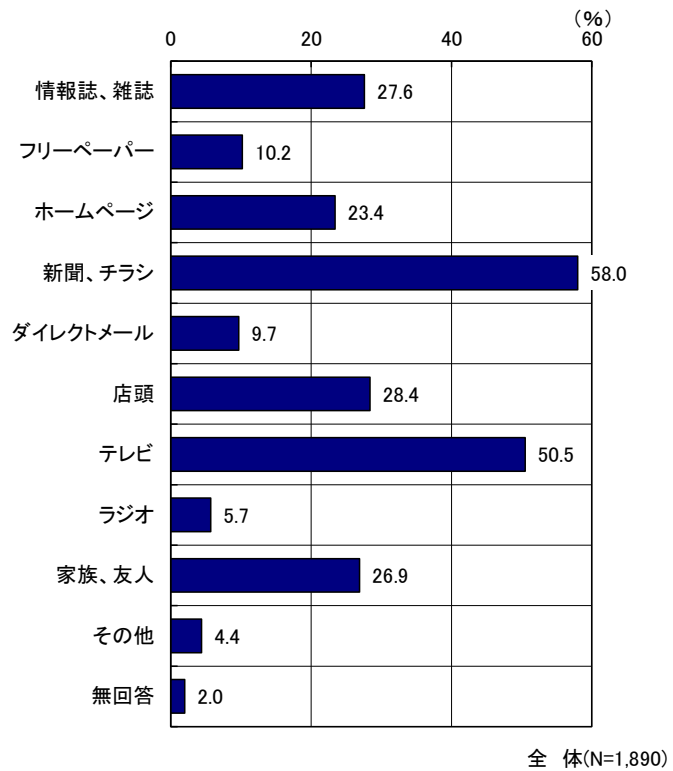
日用雑貨品・日用衣料品について、性別にみると、男性は「価格が多少高くても品質が良い商品」（27.6%）が最も多く、次いで「品質が多少悪くても価格が安い商品」（22.6%）となっている。女性は「価格が多少高くても品質が良い商品」（28.9%）が最も多く、次いで「自分の好きなブランドの商品」（21.4%）となっている。

年代別にみると、10歳代～30歳代は「自分の好きなブランドの商品」の割合が最も高く、40歳以上は「価格が多少高くても品質が良い商品」の割合が最も高くなっている。また、「自分の好きなブランドの商品」は年代が低いほど割合が高い傾向にある。

(2) 商品情報・イベント情報を得る方法

問12 商品情報やイベントについて、どのような方法で情報を得ていますか。(○はいくつでも)

【商品情報・イベント情報を得る方法】



商品情報・イベント情報を得る方法については、「新聞、チラシ」が58.0%で最も高く、次いで「テレビ」が50.5%となっている。

【商品情報・イベント情報を得る方法】（性別・年代別）

(%)

	調査数	情報誌、雑誌	フリーペーパー	ホームページ	新聞、チラシ	ダイレクトメール	店頭	テレビ	ラジオ	家族、友人	その他	無回答
全体	1,890	27.6	10.2	23.4	58.0	9.7	28.4	50.5	5.7	26.9	4.4	2.0
性別 男性	804	24.0	7.2	28.4	57.0	9.1	24.6	46.9	6.6	19.7	3.7	2.2
性別 女性	1,080	30.4	12.5	19.7	58.9	10.1	31.2	53.1	4.9	32.0	4.9	1.9
年代別 10歳代	37	18.9	2.7	32.4	29.7	5.4	27.0	35.1	-	40.5	10.8	-
年代別 20歳代	156	35.3	18.6	41.7	27.6	6.4	27.6	48.7	1.9	30.8	10.3	-
年代別 30歳代	241	34.9	22.8	42.7	34.0	9.5	34.0	49.0	3.3	27.8	8.3	1.2
年代別 40歳代	298	36.9	15.4	36.2	45.6	5.0	30.9	45.3	6.7	25.2	6.4	2.0
年代別 50歳代	268	34.3	13.1	25.0	62.7	13.8	31.3	52.2	7.1	25.4	1.5	1.5
年代別 60歳代	490	21.4	4.1	13.7	71.2	12.7	25.1	55.3	6.9	24.3	2.0	2.0
年代別 70歳以上	393	17.3	1.8	4.8	77.4	8.4	26.0	50.1	5.6	28.5	2.5	3.6

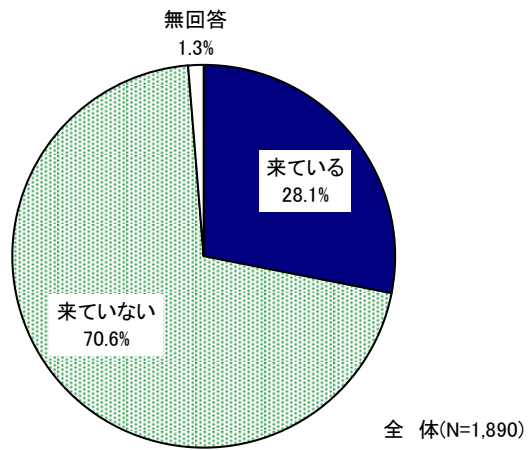
性別にみると、男女いずれも「新聞、チラシ」が6割近くを占める。

年代別にみると、10歳代は「家族、友人」の割合が高く、20歳代、30歳代は「ホームページ」「テレビ」の割合、40歳代～70歳以上は「新聞、チラシ」「テレビ」の割合が高くなっている。また、「ホームページ」は年代が低いほど割合が高くなり、「新聞、チラシ」は年齢が高いほど割合が高くなる傾向にある。

(3) 移動販売車の訪問の有無

問13 移動販売車は居住地区に来ていますか。(○は1つ)

【移動販売車の訪問の有無】



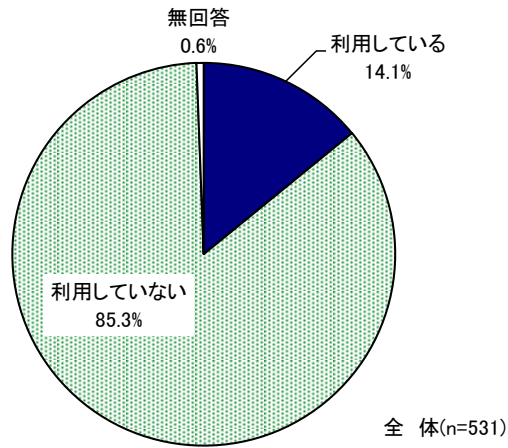
移動販売車の訪問の有無については、「来ていない」が70.6%、「来ている」が28.1%となっている。

(4) 移動販売車の利用の有無

【問13で「1」と回答した方におたずねします】

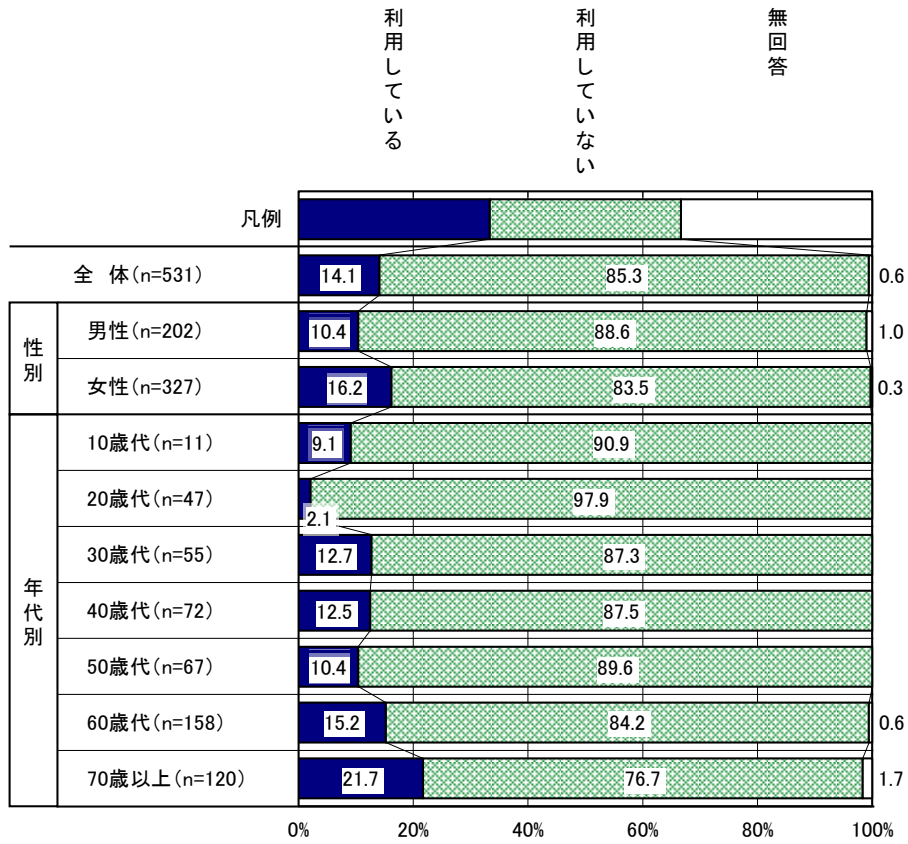
問14 あなたは、移動販売車を利用していますか。(○は1つ)

【移動販売車の利用の有無】



移動販売車の利用の有無については、「利用していない」が85.3%、「利用している」が14.1%となっている。

【移動販売車の利用の有無】（性別・年代別）



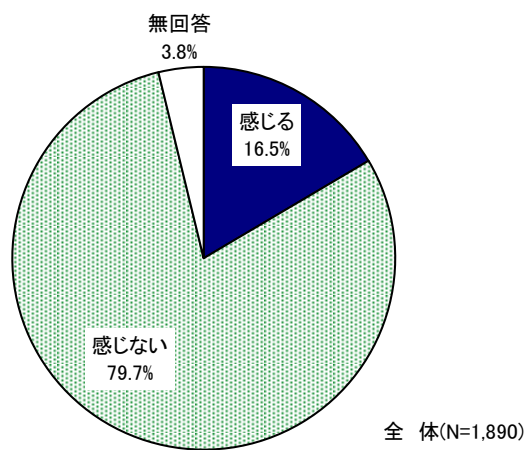
性別にみると、男女いずれも「利用していない」が8割以上を占めている。

年代別にみると、70歳以上は「利用している」(21.7%)の割合が他の年代に比べ高くなっている。

(5) 日常の買い物が不便だと感じているか

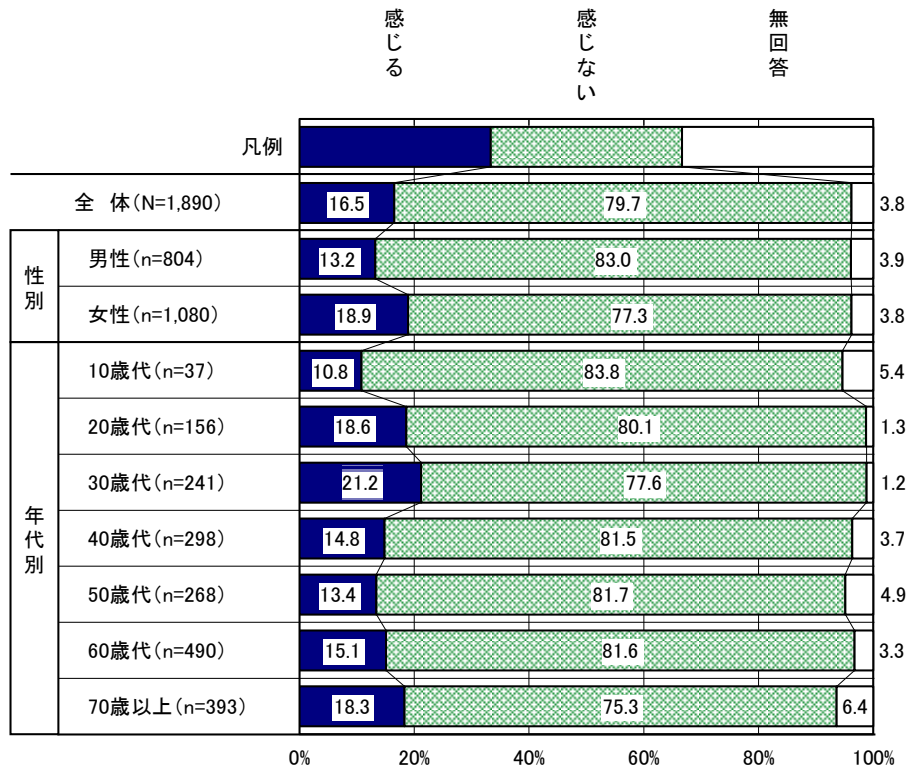
問15 あなたは、食料品などの日常の買い物が不便だと感じていますか。(○は1つ)

【日常の買い物が不便だと感じているか】



日常の買い物が不便だと感じているかについては、「感じない」が79.7%、「感じる」が16.5%となっている。

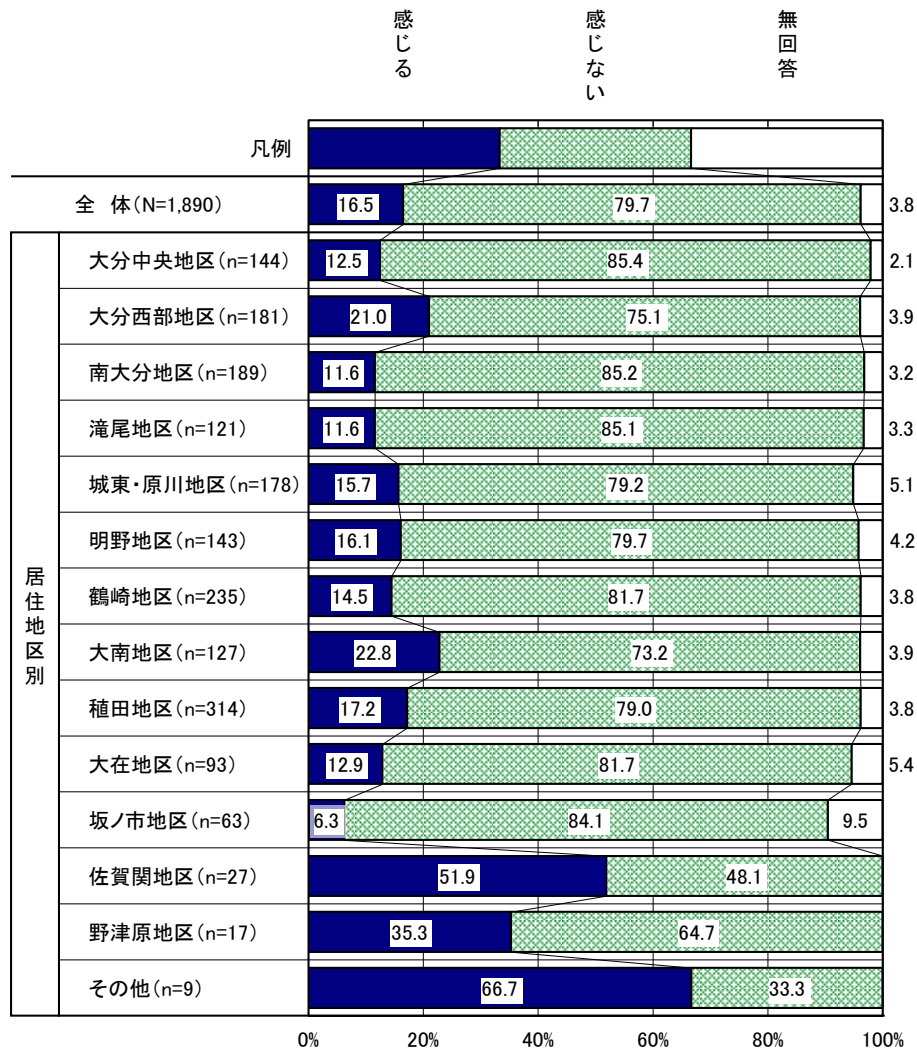
【日常の買い物が不便だと感じているか】（性別・年代別）



性別にみると、男女いずれも「感じない」が7～8割を占めている。

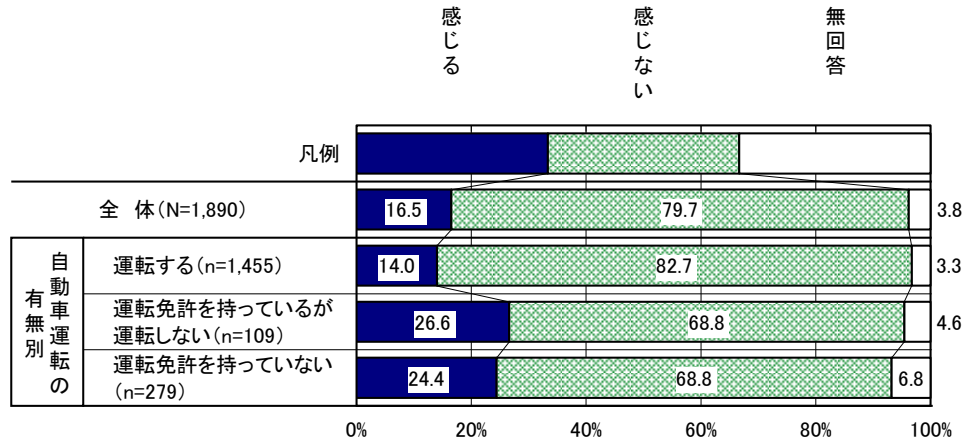
年代別にみると、各年代いずれも「感じない」が7～8割を占めているが、20歳代、30歳代、70歳以上では「感じる」が約2割となっており、他の年代に比べて高くなっている。

【日常の買い物が不便だと感じているか】（居住地区別）



居住地区別にみると、佐賀関地区で5割以上、野津原地区で3割以上が日常の買い物に不便を感じている。

【日常の買い物が不便だと感じているか】（自動車運転の有無別）



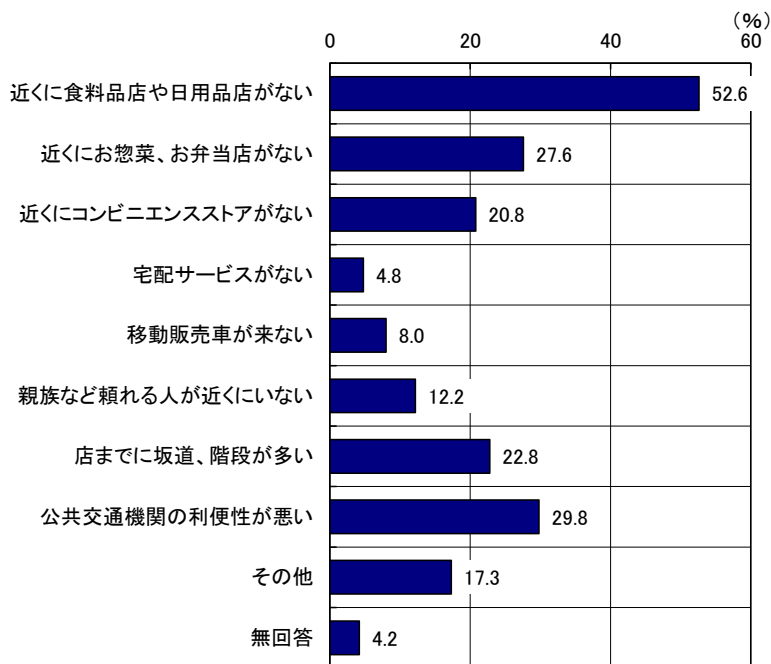
自動車運転の有無別にみると、運転する人では14.0%、運転免許を持っているが運転しない人では26.6%、運転免許を持っていない人では24.4%となっており、運転しない人は運転する人に比べて若干不便を感じている。

(6) 日常の買い物が不便だと感じている理由

【問15で「1」と回答した方におたずねします】

問16 あなたが食料品などの日常の買い物が不便だと感じている理由をお答えください。(○はいくつでも)

【日常の買い物が不便だと感じている理由】



全体(n=312)

日常の買い物が不便だと感じている理由については、「近くに食料品店や日用品店がない」が52.6%で最も高く、次いで「公共交通機関の利便性が悪い」が29.8%となっている。

【日常の買い物が不便だと感じている理由】（性別・年代別）

(%)

	調査数	近くに食料品店や日用品店がない	近くにお惣菜、お弁当店がない	近くにコンビニエンスストアがない	宅配サービスがない	移動販売車が来ない	親族など頼れる人が近くにいない	店までに坂道、階段が多い	公共交通機関の利便性が悪い	その他	無回答
全体	312	52.6	27.6	20.8	4.8	8.0	12.2	22.8	29.8	17.3	4.2
性別											
男性	106	53.8	28.3	22.6	4.7	11.3	7.5	25.5	27.4	13.2	1.9
女性	204	52.0	27.5	20.1	4.9	6.4	14.7	21.1	30.9	19.6	5.4
年代別											
10歳代	4	25.0	-	25.0	-	-	-	25.0	25.0	-	-
20歳代	29	48.3	24.1	13.8	3.4	3.4	13.8	17.2	44.8	17.2	-
30歳代	51	37.3	27.5	15.7	9.8	11.8	9.8	15.7	17.6	21.6	2.0
40歳代	44	40.9	25.0	13.6	4.5	6.8	13.6	20.5	22.7	22.7	6.8
50歳代	36	55.6	19.4	13.9	5.6	8.3	2.8	13.9	25.0	27.8	5.6
60歳代	74	68.9	27.0	24.3	2.7	5.4	10.8	31.1	35.1	9.5	2.7
70歳以上	72	56.9	37.5	31.9	4.2	11.1	19.4	27.8	33.3	15.3	5.6

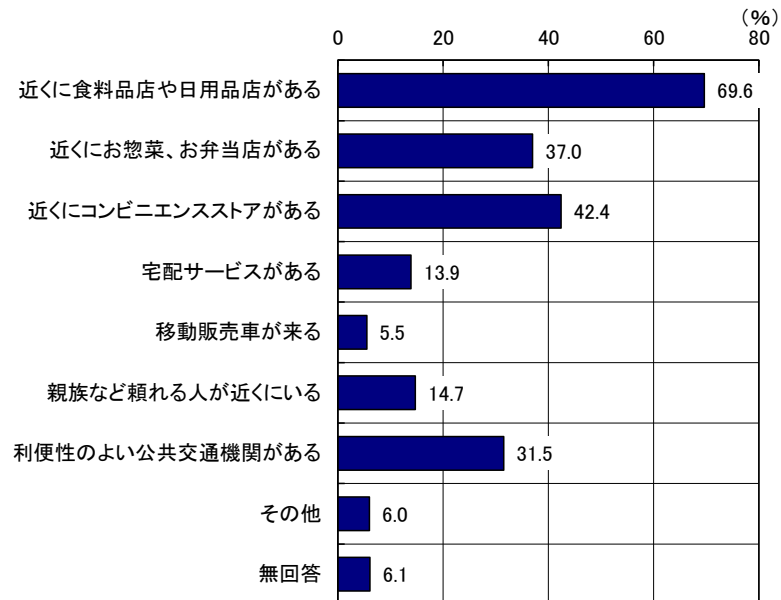
性別にみると、男女いずれも「近くに食料品店や日用品店がない」が5割以上を占めている。

年代別にみると、全年齢で「近くに食料品店や日用品店がない」の割合が高く、20歳代では「公共交通機関の利便性が悪い」の割合も高くなっている。

(7) 日常の買い物を便利にする方策

問17 あなたは食料品などの日常の買い物をする上で何があると便利になると思いますか。(○はいくつでも)

【日常の買い物を便利にする方策】



全体(N=1,890)

日常の買い物を便利にする方策については、「近くに食料品店や日用品店がある」が69.6%で最も高く、次いで「近くにコンビニエンスストアがある」が42.4%となっている。

【日常の買い物を便利にする方策】（性別・年代別）

(%)

	調査数	近くに食料品店や日用品店がある	近くにお惣菜、お弁当店がある	近くにコンビニエンスストアがある	宅配サービスがある	移動販売車が来る	親族など頼れる人が近くに	利便性のよい公共交通機関がある	その他	無回答
全体	1,890	69.6	37.0	42.4	13.9	5.5	14.7	31.5	6.0	6.1
性別 男性	804	70.5	41.0	47.4	11.9	4.4	11.1	26.0	6.0	5.0
性別 女性	1,080	69.2	33.9	38.8	15.3	6.4	17.5	35.6	6.1	6.9
年代別 10歳代	37	51.4	27.0	51.4	8.1	-	16.2	48.6	2.7	2.7
年代別 20歳代	156	71.8	34.6	52.6	15.4	4.5	25.0	36.5	1.9	2.6
年代別 30歳代	241	70.1	41.5	43.2	16.6	5.8	19.1	27.8	6.2	2.5
年代別 40歳代	298	71.8	40.9	49.3	14.8	4.0	14.1	28.2	6.7	4.7
年代別 50歳代	268	70.5	38.4	41.4	15.3	8.2	7.1	33.2	5.6	4.5
年代別 60歳代	490	71.0	36.1	38.6	12.9	4.5	11.6	33.3	5.5	6.3
年代別 70歳以上	393	66.7	33.1	37.7	12.0	6.9	17.3	29.5	8.4	12.0

性別にみると、男女いずれも「近くに食料品店や日用品店がある」が約7割を占めている。また、男性は「近くにコンビニエンスストアがある」が約5割と女性より8.6ポイント高くなっている。女性は「利便性のよい公共交通機関がある」が35.6%と男性より9.6ポイント高くなっている。

年代別にみると、全年齢で「近くに食料品店や日用品店がある」「近くにコンビニエンスストアがある」の割合が高く、10歳代、20歳代では「利便性のよい公共交通機関がある」の割合も高くなっている。

(8) 商品を購入している場所・飲食店を利用している場所

問18 あなたのご家庭では、下記①～⑨の商品・飲食店を、ふだんどこでお買い求め・利用していますか。「最も多く利用する場所」と「2番目に多く利用する場所」について、次ページの「問18の選択肢一覧」から選んで、該当する番号をご記入ください。なお、「2番目に多く利用する場所」がない場合は、「最も多く利用する場所」のみをご記入ください。

【商品を購入している場所・飲食店を利用している場所】

	(%)										
(N=1,890)	大分中央地区	大分西部地区	南大分地区	滝尾地区	城東・原川地区	明野地区	鶴崎地区	大南地区	植田地区	大在地区	坂ノ市地区
① 食料品	14.8	12.4	11.9	8.0	11.6	12.5	17.0	5.5	20.0	7.9	3.3
② 日用雑貨品	14.3	10.1	10.6	8.4	10.5	9.2	18.4	4.2	20.5	7.8	3.1
③ 日用衣料品	16.9	3.9	5.6	2.1	7.6	15.1	25.1	1.3	29.3	5.4	0.6
④ 婦人服・紳士服・子供服	23.4	3.1	4.6	1.0	5.9	14.4	24.0	0.8	29.4	3.5	0.3
⑤ 靴・貴金属・アクセサリー・時計・おもちゃ	26.3	2.3	3.6	1.4	4.2	10.9	24.4	0.5	28.2	2.0	0.4
⑥ 家電製品・家具・スポーツ、レジャー用品	11.4	7.2	4.4	3.8	6.5	9.3	27.6	0.5	29.9	1.7	0.6
⑦ 書籍・文具・DVD・CD	17.1	6.3	6.3	2.4	7.2	15.2	19.4	1.3	20.8	3.9	0.4
⑧ 飲食店(酒類を伴わない)	25.4	5.3	8.3	3.5	8.3	8.8	18.9	1.5	18.8	5.4	1.4
⑨ 飲食店(酒類を伴う)	38.4	4.2	6.3	2.3	5.8	5.3	10.7	0.8	9.8	3.5	1.1

	佐賀関地区	野津原地区	別府市	その他の市町村	生協・宅配	インターネット	カタログによる通信販売	その他(移動販売など)	この商品は購入しない、飲食店は利用しない、飲	無回答
(N=1,890)										
① 食料品	0.2	0.4	0.3	2.0	7.1	0.4	-	0.1	0.1	12.8
② 日用雑貨品	0.1	-	0.3	2.0	2.0	2.3	0.6	0.1	0.1	16.7
③ 日用衣料品	0.1	-	1.1	2.9	1.3	5.4	1.5	0.2	0.2	17.4
④ 婦人服・紳士服・子供服	0.1	-	1.4	3.3	0.6	6.1	1.8	0.2	1.1	19.0
⑤ 靴・貴金属・アクセサリー・時計・おもちゃ	-	-	0.7	3.2	0.4	7.6	1.2	0.3	1.1	21.6
⑥ 家電製品・家具・スポーツ、レジャー用品	-	0.1	0.3	1.9	0.4	7.9	1.0	0.2	0.7	21.0
⑦ 書籍・文具・DVD・CD	-	0.1	0.4	1.5	0.6	9.7	0.2	0.2	1.1	22.1
⑧ 飲食店(酒類を伴わない)	0.1	0.1	1.0	2.3	0.2	0.1	0.1	-	2.6	25.7
⑨ 飲食店(酒類を伴う)	-	0.1	0.8	1.7	0.2	0.1	0.1	-	6.3	31.1

多く利用する買い物場所について1番目+2番目を合わせた割合をみると、①～⑦の商品はいずれも「植田地区」の割合が最も高く、⑧～⑨の飲食店では「大分中央地区」の割合が最も高くなっている。

【商品を購入している場所 ① 食料品】（性別・年代別）

(%)

	調査数	大分中央地区	大分西部地区	南大分地区	滝尾地区	城東・原川地区	明野地区	鶴崎地区	大南地区	植田地区	大在地区	坂ノ市地区
全体	1,890	14.8	12.4	11.9	8.0	11.6	12.5	17.0	5.5	20.0	7.9	3.3
性別 男性	804	15.0	13.7	10.2	7.8	13.2	14.1	18.4	6.5	18.7	7.0	3.4
性別 女性	1,080	14.7	11.6	13.2	8.1	10.3	11.3	16.1	4.7	21.0	8.7	3.3
年代別 10歳代	37	16.2	2.7	13.5	8.1	8.1	24.3	24.3	8.1	18.9	8.1	2.7
年代別 20歳代	156	24.4	10.9	8.3	12.8	19.2	9.6	21.8	5.1	16.0	7.1	1.3
年代別 30歳代	241	14.5	12.4	13.7	15.8	11.6	10.8	21.6	6.6	19.1	12.4	5.4
年代別 40歳代	298	16.1	15.1	15.4	10.4	13.1	9.7	18.8	4.4	21.5	9.4	4.4
年代別 50歳代	268	18.3	13.8	15.3	4.9	11.9	12.7	17.2	4.9	19.8	11.2	3.4
年代別 60歳代	490	11.6	11.8	12.0	5.3	10.4	15.5	17.1	7.3	21.8	6.5	3.7
年代別 70歳以上	393	12.0	12.0	7.1	4.8	8.7	11.7	10.4	3.6	19.3	4.1	1.8

	佐賀関地区	野津原地区	別府市	その他の市町村	生協・宅配	インターネット	カタログによる通信販売	その他（移動販売など）	この商品は購入しない	無回答
全体	0.2	0.4	0.3	2.0	7.1	0.4	-	0.1	0.1	12.8
性別 男性	0.1	0.2	0.2	2.5	4.4	0.6	-	-	0.1	12.8
性別 女性	0.2	0.5	0.4	1.7	9.3	0.2	-	0.1	-	12.8
年代別 10歳代	-	-	-	2.7	8.1	-	-	-	-	5.4
年代別 20歳代	0.6	-	0.6	1.9	3.2	0.6	-	-	0.6	6.4
年代別 30歳代	-	-	0.4	2.1	4.6	1.2	-	-	-	3.7
年代別 40歳代	-	0.3	0.7	1.7	6.0	0.3	-	-	-	5.4
年代別 50歳代	-	-	0.4	3.4	11.6	0.4	-	-	-	8.2
年代別 60歳代	-	1.0	0.2	1.6	8.0	0.2	-	0.2	-	13.5
年代別 70歳以上	0.5	0.3	-	1.8	7.1	-	-	-	-	29.0

食料品を購入している場所について、性別にみると、男女いずれも「植田地区」の割合が最も高く、次いで「鶴崎地区」となっている。

年代別にみると、10歳代は「明野地区」「鶴崎地区」（24.3%）の割合が最も高く、20歳代は「大分中央地区」（24.4%）、30歳代は「鶴崎地区」（21.6%）、40歳以上は「植田地区」が最も高い割合となっている。

【商品を購入している場所 ① 食料品】（居住地区別）

(%)

	調査数	大分中央地区	大分西部地区	南大分地区	滝尾地区	城東・原川地区	明野地区	鶴崎地区	大南地区	植田地区	大在地区	坂ノ市地区	
全体	1,890	14.8	12.4	11.9	8.0	11.6	12.5	17.0	5.5	20.0	7.9	3.3	
居住地区別	大分中央地区	144	81.3	22.2	6.3	4.9	4.9	2.1	4.2	-	4.9	-	
	大分西部地区	181	34.3	80.7	8.8	2.2	0.6	-	1.1	-	10.5	0.6	
	南大分地区	189	15.3	9.5	75.1	2.6	0.5	-	1.6	0.5	29.1	-	
	滝尾地区	121	4.1	2.5	7.4	72.7	10.7	15.7	6.6	0.8	7.4	-	
	城東・原川地区	178	11.2	2.2	0.6	8.4	77.5	19.1	10.1	-	3.4	1.1	
	明野地区	143	2.8	0.7	0.7	6.3	18.9	69.2	34.3	-	1.4	1.4	
	鶴崎地区	235	2.1	3.0	0.4	3.0	7.7	26.8	67.2	2.6	3.0	5.1	1.3
	大南地区	127	2.4	3.1	3.1	6.3	1.6	4.7	24.4	72.4	14.2	1.6	-
	植田地区	314	7.6	3.2	10.2	1.3	0.3	1.3	3.2	0.3	74.2	-	-
	大在地区	93	3.2	-	-	2.2	6.5	2.2	21.5	2.2	2.2	87.1	6.5
	坂ノ市地区	63	-	-	1.6	-	1.6	3.2	12.7	-	-	52.4	71.4
	佐賀関地区	27	3.7	3.7	-	-	7.4	-	7.4	-	-	40.7	29.6
	野津原地区	17	5.9	5.9	-	-	-	-	-	-	58.8	-	-
その他	9	-	-	11.1	-	-	-	11.1	-	22.2	11.1	-	

	佐賀関地区	野津原地区	別府市	その他の市町村	生協・宅配	インターネット	カタログによる通信販売	その他（移動販売など）	この商品は購入しない	無回答
全体	0.2	0.4	0.3	2.0	7.1	0.4	-	0.1	0.1	12.8
居住地区別	大分中央地区	-	-	0.7	1.4	6.9	1.4	-	-	6.9
	大分西部地区	-	-	1.1	-	6.1	-	-	-	10.5
	南大分地区	-	-	-	0.5	4.8	-	-	-	11.1
	滝尾地区	-	-	-	1.7	8.3	1.7	-	-	9.9
	城東・原川地区	-	-	0.6	0.6	2.2	-	-	-	13.5
	明野地区	-	-	-	0.7	7.0	-	-	-	13.3
	鶴崎地区	-	-	-	1.7	11.1	0.4	-	-	14.9
	大南地区	-	0.8	0.8	2.4	8.7	-	-	0.8	8.7
	植田地区	-	-	-	4.5	10.2	0.6	-	0.3	16.2
	大在地区	-	-	1.1	2.2	5.4	-	-	-	8.6
	坂ノ市地区	-	-	-	1.6	4.8	-	-	-	9.5
	佐賀関地区	11.1	-	-	11.1	3.7	-	-	-	22.2
	野津原地区	-	35.3	-	11.8	-	-	-	-	29.4
その他	-	-	-	11.1	11.1	-	-	-	44.4	

食料品を購入している場所について、居住地区別にみると、いずれの地区も自身の居住場所での利用割合が高いが、佐賀関地区は「大在地区」に次いで「坂ノ市地区」の割合が高く、野津原地区は「植田地区」の割合が最も高い。

【商品を購入している場所 ② 日用雑貨品】（性別・年代別）

(%)

	調査数	大分中央地区	大分西部地区	南大分地区	滝尾地区	城東・原川地区	明野地区	鶴崎地区	大南地区	植田地区	大在地区	坂ノ市地区
全体	1,890	14.3	10.1	10.6	8.4	10.5	9.2	18.4	4.2	20.5	7.8	3.1
性別												
男性	804	13.7	11.3	10.1	7.7	11.7	11.8	19.0	4.6	18.8	7.5	3.1
女性	1,080	14.8	9.3	11.1	8.7	9.5	7.0	18.0	3.9	21.9	8.1	3.1
年代別												
10歳代	37	24.3	2.7	5.4	8.1	8.1	18.9	27.0	8.1	16.2	5.4	2.7
20歳代	156	26.3	11.5	8.3	11.5	16.0	7.1	28.8	3.8	16.0	7.7	0.6
30歳代	241	14.5	10.4	13.3	16.2	9.1	5.4	22.0	7.1	20.3	13.3	5.4
40歳代	298	17.4	12.8	13.1	11.4	13.4	8.1	18.1	2.0	23.5	10.1	4.7
50歳代	268	14.9	13.1	13.4	7.1	10.8	9.7	18.7	3.7	25.0	10.4	3.0
60歳代	490	9.8	8.0	11.8	5.3	10.0	11.8	19.0	5.5	21.4	6.1	2.9
70歳以上	393	11.5	8.9	5.3	4.3	7.4	8.1	10.7	2.5	16.8	3.6	1.8

	佐賀関地区	野津原地区	別府市	その他の市町村	生協・宅配	インターネット	カタログによる通信販売	その他（移動販売など）	この商品は購入しない	無回答
全体	0.1	-	0.3	2.0	2.0	2.3	0.6	0.1	0.1	16.7
性別										
男性	0.1	-	0.1	2.4	1.1	1.7	0.1	-	0.1	17.0
女性	0.1	-	0.5	1.8	2.6	2.8	1.0	0.2	-	16.5
年代別										
10歳代	2.7	-	-	-	-	-	-	-	-	13.5
20歳代	-	-	-	1.9	-	4.5	-	-	0.6	8.3
30歳代	-	-	0.4	3.3	0.4	4.6	0.4	-	-	4.6
40歳代	-	-	0.3	1.7	2.0	3.4	-	0.3	-	5.4
50歳代	-	-	0.7	3.0	3.0	4.9	1.1	-	-	9.7
60歳代	-	-	0.4	1.6	2.2	0.6	0.8	0.2	-	19.0
70歳以上	0.3	-	-	1.5	2.8	-	1.0	-	-	37.9

日用雑貨品を購入している場所について、性別にみると、男性は「鶴崎地区」（19.0％）の割合が最も高く、次いで「植田地区」（18.8％）となっている。女性は「植田地区」（21.9％）の割合が最も高く、次いで「鶴崎地区」（18.0％）となっている。

年代別にみると、10歳代～30歳代は「鶴崎地区」の割合が最も高く、40歳以上は「植田地区」の割合が最も高い。

【商品を購入している場所 ② 日用雑貨品】（居住地区別）

(%)

	調査数	大分中央地区	大分西部地区	南大分地区	滝尾地区	城東・原川地区	明野地区	鶴崎地区	大南地区	植田地区	大在地区	坂ノ市地区
全体	1,890	14.3	10.1	10.6	8.4	10.5	9.2	18.4	4.2	20.5	7.8	3.1
居住地区別	大分中央地区	144	73.6	16.7	2.8	6.3	4.9	1.4	4.2	0.7	7.6	-
	大分西部地区	181	33.7	72.4	9.4	2.8	1.7	-	1.1	-	9.4	-
	南大分地区	189	13.2	7.4	69.8	2.6	-	-	2.6	-	30.7	0.5
	滝尾地区	121	5.8	0.8	3.3	73.6	8.3	11.6	5.8	0.8	13.2	-
	城東・原川地区	178	11.8	1.7	0.6	9.0	70.2	11.8	14.0	-	2.2	2.2
	明野地区	143	3.5	-	1.4	9.8	20.3	51.7	35.7	-	4.2	1.4
	鶴崎地区	235	1.7	1.3	-	2.1	6.0	20.0	63.1	2.1	2.6	6.0
	大南地区	127	7.1	0.8	3.1	6.3	-	4.7	29.9	55.9	18.9	0.8
	植田地区	314	6.7	1.6	8.9	1.0	1.0	1.0	4.8	-	70.1	-
	大在地区	93	4.3	1.1	-	2.2	2.2	2.2	21.5	1.1	84.9	6.5
	坂ノ市地区	63	-	1.6	-	-	1.6	1.6	15.9	1.6	-	52.4
	佐賀関地区	27	3.7	3.7	-	-	7.4	-	7.4	-	3.7	44.4
	野津原地区	17	-	-	5.9	-	-	-	-	-	64.7	-
その他	9	-	-	11.1	11.1	-	-	11.1	-	33.3	-	

	佐賀関地区	野津原地区	別府市	その他の市町村	生協・宅配	インターネット	カタログによる通信販売	その他（移動販売など）	この商品は購入しない	無回答
全体	0.1	-	0.3	2.0	2.0	2.3	0.6	0.1	0.1	16.7
居住地区別	大分中央地区	-	-	1.4	2.8	5.6	0.7	-	-	9.7
	大分西部地区	-	-	1.7	2.2	1.7	-	-	-	14.4
	南大分地区	-	-	-	0.5	2.1	1.6	-	-	14.3
	滝尾地区	-	-	-	1.7	0.8	3.3	-	-	13.2
	城東・原川地区	-	-	-	-	-	3.4	-	0.6	16.3
	明野地区	-	-	-	0.7	2.8	2.8	0.7	-	15.4
	鶴崎地区	-	-	0.4	3.8	1.7	1.7	2.6	-	20.0
	大南地区	-	-	0.8	1.6	2.4	1.6	-	0.8	14.2
	植田地区	-	-	-	3.8	2.9	2.9	0.6	0.3	21.7
	大在地区	-	-	1.1	1.1	2.2	-	-	-	12.9
	坂ノ市地区	1.6	-	-	1.6	3.2	-	1.6	-	9.5
	佐賀関地区	3.7	-	-	11.1	-	-	-	-	25.9
	野津原地区	-	-	-	17.6	-	-	5.9	-	29.4
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	44.4	

日用雑貨品を購入している場所について、居住地区別にみると、いずれの地区も自身の居住場所での利用割合が高いが、佐賀関地区は「大在地区」に次いで「坂ノ市地区」の割合が高く、野津原地区は「植田地区」の割合が最も高い。

【商品を購入している場所 ③ 日用衣料品】（性別・年代別）

(%)

	調査数	大分中央地区	大分西部地区	南大分地区	滝尾地区	城東・原川地区	明野地区	鶴崎地区	大南地区	植田地区	大在地区	坂ノ市地区
全体	1,890	16.9	3.9	5.6	2.1	7.6	15.1	25.1	1.3	29.3	5.4	0.6
性別												
男性	804	16.4	6.2	5.5	3.4	10.3	16.3	23.9	1.6	25.5	5.3	0.9
女性	1,080	17.4	2.2	5.7	1.0	5.4	14.1	26.0	1.1	32.0	5.5	0.5
年代別												
10歳代	37	21.6	-	2.7	2.7	5.4	21.6	29.7	2.7	24.3	5.4	2.7
20歳代	156	32.7	2.6	4.5	1.9	8.3	9.0	43.6	1.3	28.2	2.6	-
30歳代	241	21.2	3.7	3.3	4.1	6.2	10.4	40.7	1.2	36.9	6.2	1.2
40歳代	298	18.5	4.7	4.0	1.0	8.4	12.4	34.2	-	35.9	6.7	0.7
50歳代	268	18.7	4.5	5.6	1.5	11.2	15.3	26.5	1.1	31.3	6.7	-
60歳代	490	11.4	2.9	8.2	2.2	7.3	20.4	18.8	2.2	28.2	5.7	0.6
70歳以上	393	12.5	5.3	5.9	1.5	5.1	14.8	7.9	1.3	20.6	3.8	0.8

	佐賀関地区	野津原地区	別府市	その他の市町村	生協・宅配	インターネット	カタログによる通信販売	その他（移動販売など）	この商品は購入しない	無回答
全体	0.1	-	1.1	2.9	1.3	5.4	1.5	0.2	0.2	17.4
性別										
男性	-	-	1.0	3.0	0.5	4.1	0.5	-	0.4	18.0
女性	0.1	-	1.1	2.8	1.9	6.4	2.3	0.4	-	16.9
年代別										
10歳代	-	-	-	5.4	2.7	5.4	-	-	-	10.8
20歳代	-	-	1.3	1.3	-	9.6	-	-	0.6	9.6
30歳代	-	-	0.8	3.7	-	10.0	-	-	0.4	5.4
40歳代	-	-	1.3	3.4	1.0	13.1	2.7	0.3	-	6.7
50歳代	-	-	1.9	4.9	1.5	5.2	3.4	0.4	0.4	10.4
60歳代	-	-	1.2	1.8	1.8	1.6	1.8	0.2	-	19.8
70歳以上	0.3	-	0.3	2.3	1.8	-	0.8	0.3	-	37.9

日用衣料品を購入している場所について、性別にみると、男女いずれも「植田地区」の割合が最も高い。

年代別にみると、10歳代～30歳代は「鶴崎地区」の割合が最も高く、40歳以上は「植田地区」の割合が最も高い。

【商品を購入している場所 ③ 日用衣料品】（居住地区別）

(%)

	調査数	大分中央地区	大分西部地区	南大分地区	滝尾地区	城東・原川地区	明野地区	鶴崎地区	大南地区	植田地区	大在地区	坂ノ市地区	
全体	1,890	16.9	3.9	5.6	2.1	7.6	15.1	25.1	1.3	29.3	5.4	0.6	
居住地区別	大分中央地区	144	58.3	6.9	1.4	2.1	6.9	12.5	-	22.2	0.7	-	
	大分西部地区	181	45.3	26.0	3.3	0.6	1.7	5.0	-	27.6	-	-	
	南大分地区	189	19.0	2.1	29.6	1.1	0.5	1.6	-	57.1	-	-	
	滝尾地区	121	10.7	0.8	4.1	17.4	11.6	22.3	-	27.3	-	-	
	城東・原川地区	178	15.7	-	0.6	3.4	38.8	22.5	-	22.5	10.1	0.6	
	明野地区	143	7.0	0.7	1.4	1.4	11.9	49.7	-	40.6	-	-	
	鶴崎地区	235	2.6	0.4	1.7	0.4	8.9	34.0	59.6	0.9	5.1	3.8	
	大南地区	127	9.4	2.4	3.9	0.8	0.8	19.7	42.5	16.5	28.3	-	
	植田地区	314	8.0	0.6	5.4	-	0.3	1.9	8.3	0.3	69.1	-	
	大在地区	93	11.8	-	-	1.1	5.4	10.8	35.5	-	9.7	53.8	1.1
	坂ノ市地区	63	3.2	1.6	1.6	1.6	1.6	9.5	44.4	-	4.8	41.3	15.9
	佐賀関地区	27	7.4	-	3.7	-	7.4	-	22.2	-	3.7	48.1	3.7
	野津原地区	17	-	-	5.9	-	-	-	-	-	58.8	-	-
その他	9	11.1	-	-	-	-	11.1	11.1	-	11.1	-	-	

	佐賀関地区	野津原地区	別府市	その他の市町村	生協・宅配	インターネット	カタログによる通信販売	その他（移動販売など）	この商品は購入しない	無回答	
全体	0.1	-	1.1	2.9	1.3	5.4	1.5	0.2	0.2	17.4	
居住地区別	大分中央地区	-	-	2.1	2.1	2.8	6.3	2.8	1.4	0.7	11.1
	大分西部地区	-	-	2.8	3.9	2.8	6.1	2.2	-	-	17.7
	南大分地区	-	-	2.1	1.6	1.6	4.8	1.1	-	-	14.8
	滝尾地区	-	-	1.7	0.8	0.8	6.6	0.8	0.8	-	13.2
	城東・原川地区	-	-	-	1.7	-	8.4	1.7	-	-	16.9
	明野地区	-	-	-	0.7	1.4	5.6	2.1	-	-	16.8
	鶴崎地区	-	-	-	2.1	0.4	3.0	1.3	-	-	20.0
	大南地区	-	-	0.8	0.8	0.8	6.3	-	0.8	-	15.0
	植田地区	-	-	0.6	5.1	2.2	3.5	1.0	0.3	-	21.3
	大在地区	-	-	3.2	3.2	-	4.3	1.1	-	1.1	12.9
	坂ノ市地区	-	-	-	1.6	-	9.5	3.2	-	-	9.5
	佐賀関地区	3.7	-	-	7.4	-	-	3.7	-	-	25.9
	野津原地区	-	-	-	17.6	-	-	-	-	-	35.3
その他	-	-	-	22.2	-	-	-	-	-	55.6	

日用衣料品を購入している場所について、居住地区別にみると、大分中央、城東・原川、鶴崎、植田、大在地区の5地区は自身の居住場所での利用割合が最も高く、明野地区は自身の居住場所と「鶴崎地区」の割合が高い。大分西部地区は「大分中央地区」の割合が高く、南大分、野津原地区は「植田地区」の割合が高い。大南地区は「鶴崎地区」の割合が高く、佐賀関地区は「大在地区」の割合が高い。滝尾地区は「鶴崎地区」「植田地区」、坂ノ市地区は「鶴崎地区」「大在地区」を利用している。

【商品を購入している場所 ④ 婦人服・紳士服・子供服】（性別・年代別）

(%)

	調査数	大分中央地区	大分西部地区	南大分地区	滝尾地区	城東・原川地区	明野地区	鶴崎地区	大南地区	植田地区	大在地区	坂ノ市地区
全体	1,890	23.4	3.1	4.6	1.0	5.9	14.4	24.0	0.8	29.4	3.5	0.3
性別 男性	804	21.1	4.5	5.1	1.4	8.6	15.8	22.9	0.9	26.6	4.1	0.6
性別 女性	1,080	25.2	2.0	4.2	0.7	3.8	13.3	24.8	0.8	31.4	3.1	0.1
年代別 10歳代	37	27.0	-	2.7	2.7	8.1	29.7	24.3	2.7	24.3	-	-
年代別 20歳代	156	32.7	1.3	3.2	1.3	6.4	9.0	39.1	0.6	29.5	1.9	-
年代別 30歳代	241	25.3	2.9	2.9	1.7	3.3	9.5	39.4	0.8	36.1	5.0	0.8
年代別 40歳代	298	26.2	4.4	3.4	0.3	6.0	9.4	35.2	-	35.6	3.4	0.3
年代別 50歳代	268	29.1	4.5	4.9	0.4	9.7	14.9	25.4	0.7	34.0	4.5	-
年代別 60歳代	490	19.4	2.4	6.5	1.0	6.3	18.8	19.0	1.4	27.8	3.7	0.2
年代別 70歳以上	393	17.6	3.1	4.6	1.3	3.6	16.0	5.6	0.8	19.8	2.8	0.5

	佐賀関地区	野津原地区	別府市	その他の市町村	生協・宅配	インターネット	カタログによる通信販売	その他（移動販売など）	この商品は購入しない	無回答
全体	0.1	-	1.4	3.3	0.6	6.1	1.8	0.2	1.1	19.0
性別 男性	-	-	1.1	2.7	0.5	5.2	0.9	0.2	1.4	19.4
性別 女性	0.1	-	1.6	3.8	0.6	6.8	2.5	0.2	0.8	18.8
年代別 10歳代	-	-	-	2.7	-	2.7	2.7	-	2.7	10.8
年代別 20歳代	-	-	0.6	1.9	-	10.9	-	-	4.5	10.9
年代別 30歳代	-	-	1.2	4.6	0.4	12.4	0.4	0.4	2.1	7.1
年代別 40歳代	-	-	2.3	4.4	0.7	15.1	2.7	0.3	-	7.7
年代別 50歳代	-	-	3.0	4.9	1.1	6.0	2.6	0.7	0.4	10.1
年代別 60歳代	-	-	1.2	3.1	0.2	1.2	2.2	-	0.6	20.8
年代別 70歳以上	0.3	-	0.3	1.8	1.0	-	1.5	-	0.8	42.5

婦人服・紳士服・子供服を購入している場所について、性別にみると、男女いずれも「植田地区」の割合が最も高い。

年代別にみると、10歳代は「明野地区」の割合が最も高い。20歳代～30歳代は「鶴崎地区」の割合が最も高い。40歳以上は「植田地区」の割合が最も高い。

【商品を購入している場所 ④ 婦人服・紳士服・子供服】（居住地区別）

(%)

	調査数	大分中央地区	大分西部地区	南大分地区	滝尾地区	城東・原川地区	明野地区	鶴崎地区	大南地区	植田地区	大在地区	坂ノ市地区
全体	1,890	23.4	3.1	4.6	1.0	5.9	14.4	24.0	0.8	29.4	3.5	0.3
居住地区別	大分中央地区	144	60.4	4.9	1.4	-	4.9	12.5	-	21.5	-	-
	大分西部地区	181	49.2	19.9	3.3	-	1.1	1.1	6.1	25.4	-	-
	南大分地区	189	23.8	2.6	22.8	0.5	0.5	2.1	9.0	54.0	-	-
	滝尾地区	121	18.2	-	3.3	7.4	8.3	22.3	29.8	33.1	-	-
	城東・原川地区	178	24.7	1.1	1.1	1.1	28.1	20.8	23.0	-	10.1	0.6
	明野地区	143	20.3	-	-	1.4	7.7	47.6	38.5	-	10.5	-
	鶴崎地区	235	10.2	-	0.9	0.9	6.4	31.5	51.5	0.4	8.1	2.6
	大南地区	127	15.7	3.1	1.6	-	1.6	17.3	39.4	11.0	29.9	-
	植田地区	314	13.1	0.3	5.4	0.6	0.3	3.2	8.0	0.3	65.3	-
	大在地区	93	19.4	-	-	-	5.4	8.6	35.5	-	11.8	36.6
	坂ノ市地区	63	14.3	-	1.6	1.6	3.2	12.7	46.0	-	6.3	30.2
	佐賀関地区	27	11.1	-	3.7	-	11.1	-	29.6	-	11.1	14.8
	野津原地区	17	5.9	-	11.8	-	-	-	11.8	-	52.9	-
その他	9	22.2	-	-	-	-	-	11.1	-	22.2	-	

	佐賀関地区	野津原地区	別府市	その他の市町村	生協・宅配	インターネット	カタログによる通信販売	その他（移動販売など）	この商品は購入しない	無回答	
全体	0.1	-	1.4	3.3	0.6	6.1	1.8	0.2	1.1	19.0	
居住地区別	大分中央地区	-	-	2.8	6.3	2.1	10.4	2.1	0.7	1.4	10.4
	大分西部地区	-	-	3.3	5.0	1.1	4.4	1.7	-	2.8	18.8
	南大分地区	-	-	2.1	3.2	0.5	5.3	2.6	-	1.1	16.4
	滝尾地区	-	-	1.7	1.7	-	8.3	0.8	-	0.8	17.4
	城東・原川地区	-	-	0.6	1.7	-	8.4	3.4	0.6	1.7	18.5
	明野地区	-	-	-	1.4	0.7	5.6	0.7	-	-	16.1
	鶴崎地区	-	-	0.4	1.7	-	4.3	1.3	0.4	0.9	20.9
	大南地区	-	-	0.8	1.6	-	7.9	0.8	-	0.8	17.3
	植田地区	-	-	0.6	4.1	1.3	4.5	2.2	-	0.3	23.9
	大在地区	-	-	3.2	2.2	-	7.5	1.1	1.1	3.2	15.1
	坂ノ市地区	-	-	1.6	1.6	-	7.9	3.2	-	-	14.3
	佐賀関地区	3.7	-	-	11.1	-	-	3.7	-	-	25.9
	野津原地区	-	-	-	17.6	-	-	-	-	-	35.3
その他	-	-	-	11.1	-	-	-	-	-	55.6	

婦人服・紳士服・子供服を購入している場所について、居住地区別にみると、大分中央、城東・原川、明野、鶴崎、植田地区の5地区は自身の居住場所での利用割合が最も高く、大在地区は自身の居住場所と「鶴崎地区」の割合が高い。大分西部地区は「大分中央地区」の割合が高く、南大分、野津原地区は「植田地区」の割合が高い。大南、坂ノ市、佐賀関地区は「鶴崎地区」の割合が高く、滝尾地区は「植田地区」「鶴崎地区」を利用している。

【商品を購入している場所 ⑤ 靴・貴金属・アクセサリー・時計・おもちゃ】(性別・年代別)

(%)

	調査数	大分中央地区	大分西部地区	南大分地区	滝尾地区	城東・原川地区	明野地区	鶴崎地区	大南地区	植田地区	大在地区	坂ノ市地区
全体	1,890	26.3	2.3	3.6	1.4	4.2	10.9	24.4	0.5	28.2	2.0	0.4
性別												
男性	804	23.1	3.6	4.1	1.9	5.8	13.1	24.5	0.7	25.6	2.6	0.6
女性	1,080	28.6	1.4	3.2	1.1	3.1	9.4	24.4	0.4	30.1	1.5	0.3
年代別												
10歳代	37	32.4	-	2.7	2.7	2.7	21.6	27.0	-	35.1	-	-
20歳代	156	39.1	1.9	1.9	0.6	5.1	7.1	40.4	-	25.6	1.3	-
30歳代	241	30.7	1.7	2.5	2.5	4.1	5.8	41.5	0.8	32.4	2.5	0.8
40歳代	298	26.8	3.4	3.4	2.0	3.4	7.4	32.9	-	36.9	1.7	0.7
50歳代	268	28.7	3.0	3.7	1.9	6.7	13.1	26.1	0.7	33.6	2.6	-
60歳代	490	23.9	1.6	4.9	0.8	4.5	14.9	19.4	0.8	26.9	2.2	0.2
70歳以上	393	18.8	2.8	3.6	1.0	2.8	10.9	6.1	0.5	17.3	1.5	0.8

	佐賀関地区	野津原地区	別府市	その他の市町村	生協・宅配	インターネット	カタログによる通信販売	その他(移動販売など)	この商品は購入しない	無回答
全体	-	-	0.7	3.2	0.4	7.6	1.2	0.3	1.1	21.6
性別										
男性	-	-	0.9	2.2	0.4	7.8	0.6	0.2	1.0	21.6
女性	-	-	0.6	4.0	0.4	7.2	1.7	0.3	1.1	21.5
年代別										
10歳代	-	-	-	5.4	-	5.4	-	-	-	10.8
20歳代	-	-	0.6	1.9	-	12.8	-	-	1.9	11.5
30歳代	-	-	0.4	4.6	0.4	16.2	0.4	0.4	2.1	6.6
40歳代	-	-	1.0	5.4	-	16.4	2.0	0.7	0.3	8.1
50歳代	-	-	1.9	4.9	0.7	6.7	2.2	0.7	2.2	13.1
60歳代	-	-	0.6	1.8	0.2	2.2	1.6	-	0.4	24.7
70歳以上	-	-	0.3	1.8	0.8	0.5	0.5	-	0.8	47.6

靴・貴金属・アクセサリー・時計・おもちゃを購入している場所について、性別にみると、男女いずれも「植田地区」の割合が最も高い。

年代別にみると、20歳代～30歳代は「鶴崎地区」の割合が最も高い。10歳代、40歳代～60歳代は「植田地区」の割合が最も高い。70歳以上は「大分中央地区」の割合が最も高い。

【商品を購入している場所 ⑤ 靴・貴金属・アクセサリー・時計・おもちゃ】（居住地区別）

(%)

	調査数	大分中央地区	大分西部地区	南大分地区	滝尾地区	城東・原川地区	明野地区	鶴崎地区	大南地区	植田地区	大在地区	坂ノ市地区	
全体	1,890	26.3	2.3	3.6	1.4	4.2	10.9	24.4	0.5	28.2	2.0	0.4	
居住地区別	大分中央地区	144	61.8	3.5	0.7	2.1	4.9	3.5	11.8	-	16.7	-	
	大分西部地区	181	50.8	14.4	3.3	0.6	1.1	-	7.7	-	24.9	-	
	南大分地区	189	26.5	2.1	16.9	1.1	-	1.1	12.7	0.5	51.3	-	
	滝尾地区	121	21.5	0.8	-	9.9	7.4	14.9	27.3	-	30.6	-	
	城東・原川地区	178	28.1	1.1	0.6	1.7	21.3	14.0	21.9	-	14.6	0.6	
	明野地区	143	23.1	-	-	-	4.9	41.3	38.5	-	9.8	-	
	鶴崎地区	235	15.3	-	2.1	1.3	3.8	23.8	52.3	0.9	8.5	1.7	
	大南地区	127	20.5	2.4	2.4	-	-	11.8	37.0	5.5	31.5	-	0.8
	植田地区	314	15.3	-	4.1	0.3	0.3	2.2	6.1	-	60.2	-	
	大在地区	93	20.4	-	-	1.1	2.2	9.7	40.9	-	11.8	20.4	1.1
	坂ノ市地区	63	17.5	-	3.2	1.6	1.6	9.5	50.8	-	11.1	14.3	7.9
	佐賀関地区	27	18.5	-	3.7	-	7.4	3.7	40.7	-	3.7	11.1	3.7
	野津原地区	17	-	-	5.9	-	-	-	11.8	-	58.8	-	
その他	9	22.2	-	-	-	-	-	11.1	-	11.1	-		

	佐賀関地区	野津原地区	別府市	その他の市町村	生協・宅配	インターネット	カタログによる通信販売	その他（移動販売など）	この商品は購入しない	無回答	
全体	-	-	0.7	3.2	0.4	7.6	1.2	0.3	1.1	21.6	
居住地区別	大分中央地区	-	-	1.4	5.6	2.1	12.5	1.4	0.7	2.1	12.5
	大分西部地区	-	-	3.3	5.0	0.6	6.6	1.7	-	1.1	20.4
	南大分地区	-	-	0.5	2.6	-	6.9	0.5	0.5	0.5	19.6
	滝尾地区	-	-	1.7	1.7	-	8.3	1.7	-	-	20.7
	城東・原川地区	-	-	-	1.7	-	7.9	2.8	-	1.1	22.5
	明野地区	-	-	-	1.4	0.7	7.7	-	-	0.7	18.2
	鶴崎地区	-	-	-	1.7	-	5.1	0.9	0.9	0.4	22.6
	大南地区	-	-	0.8	1.6	-	7.9	-	-	2.4	21.3
	植田地区	-	-	-	3.8	0.6	7.6	0.6	-	0.6	27.4
	大在地区	-	-	2.2	4.3	-	9.7	2.2	1.1	4.3	16.1
	坂ノ市地区	-	-	-	1.6	-	9.5	3.2	-	-	12.7
	佐賀関地区	-	-	-	7.4	-	-	3.7	-	-	29.6
	野津原地区	-	-	-	11.8	-	-	-	-	5.9	35.3
その他	-	-	-	22.2	-	-	-	-	-	55.6	

靴・貴金属・アクセサリー・時計・おもちゃを購入している場所について、居住地区別にみると、大分中央、鶴崎、植田地区の3地区は自身の居住場所での利用割合が最も高く、明野地区は自身の居住場所と「鶴崎地区」の割合が高い。南大分、野津原地区は「植田地区」の割合が高く、大南、大在、坂ノ市、佐賀関地区は「鶴崎地区」の割合が高い。大分西部、城東・原川地区は「大分中央地区」の割合が高く、滝尾地区は「植田地区」「鶴崎地区」を利用している。

【商品を購入している場所 ⑥ 家電製品・家具・スポーツ、レジャー用品】（性別・年代別）

(%)

	調査数	大分中央地区	大分西部地区	南大分地区	滝尾地区	城東・原川地区	明野地区	鶴崎地区	大南地区	植田地区	大在地区	坂ノ市地区
全体	1,890	11.4	7.2	4.4	3.8	6.5	9.3	27.6	0.5	29.9	1.7	0.6
性別												
男性	804	11.7	8.0	4.0	4.5	8.2	11.6	27.7	1.0	27.5	1.7	0.5
女性	1,080	11.2	6.7	4.7	3.2	5.0	7.6	27.5	0.2	31.8	1.8	0.6
年代別												
10歳代	37	8.1	5.4	5.4	5.4	8.1	18.9	29.7	2.7	29.7	-	2.7
20歳代	156	18.6	5.8	4.5	2.6	5.1	7.7	36.5	0.6	30.8	0.6	-
30歳代	241	12.0	8.3	5.0	5.0	5.4	6.6	36.9	-	39.8	3.7	0.4
40歳代	298	10.4	8.4	4.7	5.7	6.4	5.0	33.6	-	42.3	1.3	0.7
50歳代	268	11.9	10.8	6.0	3.4	8.2	9.0	32.8	0.4	32.5	2.6	-
60歳代	490	10.8	6.1	4.9	3.5	7.1	11.8	25.3	1.0	25.7	1.8	0.4
70歳以上	393	9.7	5.3	2.0	2.5	5.1	10.9	13.0	0.5	18.1	0.8	1.3

	佐賀関地区	野津原地区	別府市	その他の市町村	生協・宅配	インターネット	カタログによる通信販売	その他（移動販売など）	この商品は購入しない	無回答
全体	-	0.1	0.3	1.9	0.4	7.9	1.0	0.2	0.7	21.0
性別										
男性	-	-	0.4	2.0	0.4	9.6	0.6	0.2	0.5	19.5
女性	-	0.1	0.3	1.8	0.4	6.6	1.2	0.1	0.8	22.0
年代別										
10歳代	-	-	-	-	-	-	2.7	-	2.7	13.5
20歳代	-	0.6	-	1.3	-	13.5	0.6	0.6	2.6	11.5
30歳代	-	-	0.4	2.9	0.4	14.9	-	-	1.2	6.6
40歳代	-	-	0.3	3.4	-	15.8	0.7	-	-	9.1
50歳代	-	-	0.7	1.5	0.7	8.2	1.5	0.4	1.5	13.4
60歳代	-	-	0.2	1.6	-	3.9	1.2	-	0.2	24.3
70歳以上	-	-	0.3	1.0	1.0	0.8	1.0	0.3	-	43.8

家電製品・家具・スポーツ、レジャー用品を購入している場所について、性別にみると、男女いずれも「植田地区」「鶴崎地区」の割合が高い。

年代別にみると、いずれの年代も「植田地区」「鶴崎地区」の割合が高い。30歳代、40歳代では「植田地区」の割合が約4割となっており、他の年代に比べて高くなっている。

【商品を購入している場所 ⑥ 家電製品・家具・スポーツ、レジャー用品】（居住地区別）

(%)

	調査数	大分中央地区	大分西部地区	南大分地区	滝尾地区	城東・原川地区	明野地区	鶴崎地区	大南地区	植田地区	大在地区	坂ノ市地区
全体	1,890	11.4	7.2	4.4	3.8	6.5	9.3	27.6	0.5	29.9	1.7	0.6
居住地区別	大分中央地区	144	42.4	14.6	2.1	6.9	4.2	3.5	10.4	-	16.7	-
	大分西部地区	181	24.3	46.4	4.4	0.6	2.2	0.6	5.5	-	25.4	-
	南大分地区	189	11.6	2.6	22.8	2.1	-	3.2	9.5	-	57.1	-
	滝尾地区	121	8.3	2.5	3.3	21.5	11.6	8.3	33.1	-	25.6	-
	城東・原川地区	178	11.2	3.4	0.6	8.4	37.6	9.6	25.3	-	13.5	0.6
	明野地区	143	4.9	-	-	5.6	6.3	31.5	46.9	-	11.2	-
	鶴崎地区	235	2.1	0.4	0.9	0.9	4.3	20.4	60.9	0.4	10.6	1.3
	大南地区	127	4.7	2.4	3.1	2.4	2.4	11.8	47.2	5.5	31.5	-
	植田地区	314	5.7	0.6	3.5	0.3	0.3	3.5	4.5	0.3	67.5	-
	大在地区	93	9.7	1.1	-	-	5.4	8.6	54.8	-	12.9	16.1
	坂ノ市地区	63	7.9	1.6	3.2	-	1.6	7.9	61.9	-	1.6	15.9
	佐賀関地区	27	18.5	3.7	-	-	3.7	3.7	40.7	-	7.4	7.4
	野津原地区	17	-	-	5.9	-	-	-	5.9	-	58.8	-
その他	9	-	11.1	-	-	-	-	22.2	-	11.1	-	

	佐賀関地区	野津原地区	別府市	その他の市町村	生協・宅配	インターネット	カタログによる通信販売	その他（移動販売など）	この商品は購入しない	無回答	
全体	-	0.1	0.3	1.9	0.4	7.9	1.0	0.2	0.7	21.0	
居住地区別	大分中央地区	-	-	1.4	1.4	13.2	2.1	0.7	3.5	13.9	
	大分西部地区	-	-	1.7	2.8	0.6	8.8	1.1	-	19.9	
	南大分地区	-	-	0.5	0.5	0.5	7.4	0.5	-	19.6	
	滝尾地区	-	-	-	1.7	-	5.0	1.7	-	18.2	
	城東・原川地区	-	-	-	-	-	9.0	1.7	0.6	19.7	
	明野地区	-	-	-	0.7	0.7	8.4	1.4	-	21.0	
	鶴崎地区	-	-	-	1.7	-	5.5	0.9	0.4	0.9	23.4
	大南地区	-	-	0.8	2.4	-	7.9	-	-	0.8	20.5
	植田地区	-	-	-	2.5	0.6	6.4	0.6	-	0.3	25.5
	大在地区	-	-	1.1	2.2	-	14.0	-	-	2.2	16.1
	坂ノ市地区	-	-	-	4.8	-	11.1	-	-	-	11.1
	佐賀関地区	-	-	-	3.7	-	-	3.7	-	-	33.3
	野津原地区	-	-	-	5.9	-	-	-	-	5.9	35.3
その他	-	-	-	11.1	-	-	-	-	-	55.6	

家電製品・家具・スポーツ、レジャー用品を購入している場所について、居住地区別にみると、大分中央、大分西部、城東・原川、鶴崎、植田地区の5地区は自身の居住場所での利用割合が最も高い。南大分、野津原地区は「植田地区」の割合が高く、滝尾、明野、大南、大在、坂ノ市、佐賀関地区は「鶴崎地区」を利用している。

【商品を購入している場所 ⑦ 書籍・文具・DVD・CD】（性別・年代別）

(%)

	調査数	大分中央地区	大分西部地区	南大分地区	滝尾地区	城東・原川地区	明野地区	鶴崎地区	大南地区	植田地区	大在地区	坂ノ市地区
全体	1,890	17.1	6.3	6.3	2.4	7.2	15.2	19.4	1.3	20.8	3.9	0.4
性別												
男性	804	17.0	7.6	6.5	3.0	9.2	16.3	19.2	1.6	18.9	4.1	0.7
女性	1,080	17.1	5.5	6.2	1.9	5.7	14.3	19.7	1.1	22.3	3.8	0.2
年代別												
10歳代	37	16.2	2.7	13.5	2.7	8.1	27.0	24.3	5.4	10.8	5.4	-
20歳代	156	26.3	5.8	7.1	1.3	9.0	12.2	32.7	1.3	17.9	3.2	-
30歳代	241	15.8	6.6	7.5	4.1	6.6	13.3	29.0	1.2	25.3	6.6	1.7
40歳代	298	19.1	7.4	7.0	3.0	8.7	14.4	21.1	1.0	28.5	5.7	0.3
50歳代	268	19.8	9.3	6.7	0.7	10.8	18.7	20.5	1.1	23.9	3.4	-
60歳代	490	14.9	5.3	6.1	2.4	7.6	17.3	17.6	2.0	19.8	3.5	0.2
70歳以上	393	13.7	5.3	4.1	2.0	2.8	11.7	8.4	0.5	13.7	2.0	0.5

	佐賀関地区	野津原地区	別府市	その他の市町村	生協・宅配	インターネット	カタログによる通信販売	その他（移動販売など）	この商品は購入しない	無回答
全体	-	0.1	0.4	1.5	0.6	9.7	0.2	0.2	1.1	22.1
性別										
男性	-	-	0.6	1.4	0.5	9.8	0.1	-	0.9	21.9
女性	-	0.1	0.3	1.6	0.7	9.6	0.3	0.3	1.3	22.1
年代別										
10歳代	-	-	-	-	-	13.5	-	-	-	10.8
20歳代	-	0.6	-	1.9	-	15.4	-	-	1.3	11.5
30歳代	-	-	-	2.5	-	17.0	-	0.8	1.2	5.4
40歳代	-	-	0.7	2.0	0.3	21.5	0.7	-	1.7	8.1
50歳代	-	-	1.1	1.9	1.5	11.2	0.7	0.4	1.1	13.1
60歳代	-	-	0.6	1.0	0.2	3.1	-	-	1.4	27.1
70歳以上	-	-	-	0.8	1.5	1.0	-	-	0.3	47.6

書籍・文具・DVD・CDを購入している場所について、性別にみると、男女いずれも「植田地区」「鶴崎地区」の割合が高い。

年代別にみると、10歳代は「明野地区」の割合が高く、20歳代～30歳代は「鶴崎地区」の割合が高い。40歳代～60歳代は「植田地区」の割合が高く、70歳以上は「大分中央地区」「植田地区」の割合が高い。また、40歳代は「インターネット」の割合が他の年代に比べ高くなっている。

【商品を購入している場所 ⑦ 書籍・文具・DVD・CD】(居住地区別)

(%)

	調査数	大分中央地区	大分西部地区	南大分地区	滝尾地区	城東・原川地区	明野地区	鶴崎地区	大南地区	植田地区	大在地区	坂ノ市地区
全体	1,890	17.1	6.3	6.3	2.4	7.2	15.2	19.4	1.3	20.8	3.9	0.4
居住地区別	大分中央地区	144	60.4	9.7	0.7	0.7	5.6	6.3	5.6	-	9.7	-
	大分西部地区	181	38.1	47.5	3.3	1.1	1.1	1.7	3.3	-	9.4	-
	南大分地区	189	18.5	3.2	39.7	1.1	-	5.3	3.7	0.5	35.4	-
	滝尾地区	121	9.9	-	3.3	27.3	10.7	20.7	19.0	-	17.4	-
	城東・原川地区	178	15.2	0.6	1.1	1.7	48.3	18.5	16.9	-	6.2	-
	明野地区	143	9.1	0.7	-	0.7	4.9	60.1	30.8	-	4.2	0.7
	鶴崎地区	235	4.7	-	0.4	-	4.7	28.9	57.0	0.9	4.3	2.1
	大南地区	127	9.4	3.1	5.5	1.6	-	16.5	30.7	15.0	19.7	-
	植田地区	314	9.6	0.6	5.4	-	0.3	2.5	3.5	0.6	62.1	-
	大在地区	93	10.8	-	-	-	7.5	15.1	25.8	-	3.2	44.1
	坂ノ市地区	63	11.1	1.6	-	1.6	1.6	9.5	46.0	-	4.8	30.2
	佐賀関地区	27	11.1	-	-	-	3.7	-	25.9	-	7.4	18.5
	野津原地区	17	5.9	-	5.9	-	-	-	-	-	52.9	-
その他	9	11.1	-	11.1	-	-	-	11.1	-	11.1	11.1	

	佐賀関地区	野津原地区	別府市	その他の市町村	生協・宅配	インターネット	カタログによる通信販売	その他(移動販売など)	この商品は購入しない	無回答
全体	-	0.1	0.4	1.5	0.6	9.7	0.2	0.2	1.1	22.1
居住地区別	大分中央地区	-	-	1.4	1.4	1.4	16.0	-	0.7	2.1
	大分西部地区	-	-	0.6	-	1.7	12.7	-	-	0.6
	南大分地区	-	-	0.5	1.6	0.5	10.6	-	0.5	1.1
	滝尾地区	-	-	0.8	0.8	-	10.7	0.8	-	1.7
	城東・原川地区	-	-	-	1.1	0.6	10.1	0.6	-	0.6
	明野地区	-	-	-	0.7	0.7	7.0	-	-	0.7
	鶴崎地区	-	-	-	1.7	0.4	5.5	-	-	0.9
	大南地区	-	-	0.8	0.8	-	9.4	0.8	-	2.4
	植田地区	-	-	0.3	2.5	1.0	8.0	-	-	0.3
	大在地区	-	-	1.1	2.2	-	12.9	-	1.1	2.2
	坂ノ市地区	-	-	-	1.6	-	15.9	-	-	-
	佐賀関地区	-	-	-	-	-	7.4	3.7	-	-
	野津原地区	-	-	-	5.9	-	-	-	-	11.8
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

書籍・文具・DVD・CDを購入している場所について、居住地区別にみると、大分中央、大分西部、滝尾、城東・原川、明野、鶴崎、植田、大在地区の8地区は自身の居住場所での利用割合が最も高く、南大分地区は自身の居住場所と「植田地区」の割合が高い。大南、坂ノ市、佐賀関地区は「鶴崎地区」の割合が高く、野津原地区は「植田地区」を利用している。

【飲食店を利用している場所 ⑧ 飲食店（酒類を伴わない）】（性別・年代別）

(%)

	調査数	大分中央地区	大分西部地区	南大分地区	滝尾地区	城東・原川地区	明野地区	鶴崎地区	大南地区	植田地区	大在地区	坂ノ市地区
全体	1,890	25.4	5.3	8.3	3.5	8.3	8.8	18.9	1.5	18.8	5.4	1.4
性別												
男性	804	23.4	6.5	8.7	4.4	9.7	10.2	17.9	1.9	19.0	5.6	1.9
女性	1,080	26.9	4.5	8.1	2.8	7.0	7.7	19.6	1.3	18.7	5.3	1.0
年代別												
10歳代	37	24.3	5.4	5.4	13.5	8.1	16.2	24.3	2.7	16.2	2.7	5.4
20歳代	156	45.5	2.6	5.1	5.8	9.6	10.3	28.8	1.9	17.3	4.5	0.6
30歳代	241	27.4	6.2	9.1	5.8	8.3	7.9	32.4	2.1	20.3	9.5	2.9
40歳代	298	30.2	7.7	12.8	2.7	11.4	10.4	21.1	1.7	23.8	7.0	1.7
50歳代	268	29.9	8.2	10.1	3.0	9.0	7.8	22.0	1.5	22.8	6.3	1.1
60歳代	490	19.0	2.9	9.0	2.7	8.2	9.8	16.7	0.8	19.4	4.1	1.0
70歳以上	393	17.8	5.3	4.1	2.0	4.6	6.1	5.1	1.8	12.0	3.3	0.8

	佐賀関地区	野津原地区	別府市	その他の市町村	生協・宅配	インターネット	カタログによる通信販売	その他（移動販売など）	飲食店を利用しない	無回答
全体	0.1	0.1	1.0	2.3	0.2	0.1	0.1	-	2.6	25.7
性別										
男性	0.2	-	0.9	2.4	0.2	0.1	0.1	-	1.6	25.0
女性	-	0.1	1.1	2.2	0.2	-	-	-	3.3	26.2
年代別										
10歳代	-	-	-	2.7	-	-	-	-	2.7	13.5
20歳代	-	-	2.6	0.6	-	0.6	-	-	0.6	12.8
30歳代	-	-	1.7	3.7	-	-	-	-	2.9	9.1
40歳代	-	-	1.0	2.0	-	-	-	-	3.7	12.1
50歳代	0.4	-	2.2	1.9	0.7	-	-	-	3.0	16.0
60歳代	0.2	0.2	0.4	2.7	-	-	-	-	2.7	31.2
70歳以上	-	-	-	2.0	0.5	-	0.3	-	2.0	51.7

利用している飲食店（酒類を伴わない）について、性別にみると、男女いずれも「大分中央地区」の割合が高い。

年代別にみると、20歳代は「大分中央地区」（45.5%）が半数近くを占め他の年代に比べて高くなっている。

【飲食店を利用している場所 ⑧ 飲食店（酒類を伴わない）】（居住地区別）

(%)

	調査数	大分中央地区	大分西部地区	南大分地区	滝尾地区	城東・原川地区	明野地区	鶴崎地区	大南地区	植田地区	大在地区	坂ノ市地区
全体	1,890	25.4	5.3	8.3	3.5	8.3	8.8	18.9	1.5	18.8	5.4	1.4
居住地区別	大分中央地区	144	66.0	6.3	5.6	-	5.6	5.6	6.9	-	9.0	-
	大分西部地区	181	47.5	37.6	8.8	0.6	2.2	0.6	4.4	-	8.3	-
	南大分地区	189	32.3	2.1	45.0	0.5	1.6	0.5	5.3	-	29.1	-
	滝尾地区	121	19.8	3.3	7.4	27.3	12.4	9.1	12.4	0.8	15.7	0.8
	城東・原川地区	178	23.0	1.7	1.7	5.1	48.9	10.7	11.2	-	6.2	-
	明野地区	143	18.9	0.7	1.4	2.8	9.1	40.6	33.6	-	5.6	1.4
	鶴崎地区	235	11.9	0.9	1.3	1.7	6.8	20.9	52.8	1.3	6.4	3.8
	大南地区	127	20.5	-	4.7	7.1	-	4.7	31.5	17.3	17.3	1.6
	植田地区	314	18.8	1.6	5.7	0.6	0.6	1.6	6.4	0.6	54.1	-
	大在地区	93	11.8	-	-	1.1	3.2	5.4	30.1	1.1	3.2	57.0
	坂ノ市地区	63	11.1	-	-	-	-	3.2	30.2	-	6.3	33.3
	佐賀関地区	27	14.8	3.7	3.7	-	3.7	3.7	25.9	-	3.7	37.0
	野津原地区	17	5.9	-	5.9	-	-	-	5.9	-	58.8	-
その他	9	11.1	-	11.1	-	-	-	11.1	-	11.1	-	

	佐賀関地区	野津原地区	別府市	その他の市町村	生協・宅配	インターネット	カタログによる通信販売	その他（移動販売など）	飲食店は利用しない	無回答
全体	0.1	0.1	1.0	2.3	0.2	0.1	0.1	-	2.6	25.7
居住地区別	大分中央地区	-	-	4.2	2.1	0.7	0.7	0.7	1.4	16.7
	大分西部地区	-	-	1.7	1.7	-	-	-	3.3	21.5
	南大分地区	-	-	0.5	2.1	-	-	-	1.1	23.8
	滝尾地区	-	-	0.8	1.7	-	-	-	3.3	28.1
	城東・原川地区	-	-	0.6	2.8	-	-	-	1.7	25.8
	明野地区	-	-	1.4	2.1	0.7	-	-	2.8	23.8
	鶴崎地区	-	-	0.4	1.3	-	-	-	3.4	27.2
	大南地区	-	-	0.8	1.6	-	-	-	2.4	26.8
	植田地区	-	-	0.3	2.9	0.6	-	-	3.2	31.8
	大在地区	-	-	2.2	3.2	-	-	-	5.4	19.4
	坂ノ市地区	3.2	-	-	1.6	-	-	-	3.2	15.9
	佐賀関地区	-	-	-	7.4	-	-	-	-	29.6
	野津原地区	-	5.9	-	-	-	-	-	-	35.3
その他	-	-	-	22.2	-	-	-	-	55.6	

利用している飲食店（酒類を伴わない）について、居住地区別にみると、大分中央、南大分、滝尾、城東・原川、鶴崎、植田、大在地区の7地区は自身の居住場所での利用割合が最も高く、大分西部地区は自身の居住場所と「大分中央地区」、明野地区は自身の居住場所と「鶴崎地区」、坂ノ市地区は自身の居住場所と「大在地区」「鶴崎地区」の割合がそれぞれ高い。大南地区は「鶴崎地区」の割合が高く、佐賀関地区は「大在地区」の割合が高い。野津原地区は「植田地区」を利用している。

【飲食店を利用している場所 ⑨ 飲食店（酒類を伴う）】（性別・年代別）

(%)

	調査数	大分中央地区	大分西部地区	南大分地区	滝尾地区	城東・原川地区	明野地区	鶴崎地区	大南地区	植田地区	大在地区	坂ノ市地区
全体	1,890	38.4	4.2	6.3	2.3	5.8	5.3	10.7	0.8	9.8	3.5	1.1
性別												
男性	804	41.0	5.8	6.6	2.6	6.7	6.1	11.4	1.0	10.2	3.9	1.2
女性	1,080	36.5	3.1	6.1	1.9	5.1	4.7	10.3	0.6	9.6	3.2	1.0
年代別												
10歳代	37	35.1	5.4	8.1	8.1	8.1	16.2	18.9	2.7	10.8	-	-
20歳代	156	64.7	3.2	5.1	3.2	8.3	7.1	12.8	0.6	7.7	3.8	-
30歳代	241	54.4	3.7	9.1	2.9	5.4	4.1	13.3	0.8	12.4	5.4	2.5
40歳代	298	54.7	6.7	8.1	2.7	6.7	6.7	12.1	0.3	12.8	4.4	1.7
50歳代	268	45.5	5.2	9.3	1.9	7.5	4.5	12.3	0.4	10.8	4.1	1.5
60歳代	490	25.3	3.7	5.7	1.2	6.3	5.7	10.8	0.8	9.8	3.1	0.6
70歳以上	393	17.8	3.1	2.3	2.0	2.3	3.3	5.6	1.3	6.4	2.0	0.8

	佐賀関地区	野津原地区	別府市	その他の市町村	生協・宅配	インターネット	カタログによる通信販売	その他（移動販売など）	飲食店を利用しない	無回答
全体	-	0.1	0.8	1.7	0.2	0.1	0.1	-	6.3	31.1
性別										
男性	-	-	1.1	2.0	0.2	0.1	0.1	-	4.2	28.5
女性	-	0.1	0.6	1.5	0.2	-	-	-	7.9	33.0
年代別										
10歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	8.1	16.2
20歳代	-	-	2.6	1.3	-	0.6	-	-	3.8	14.7
30歳代	-	-	0.4	2.5	-	-	-	-	7.9	12.0
40歳代	-	-	2.0	2.3	-	-	-	-	7.4	13.1
50歳代	-	-	1.1	1.5	0.7	-	-	-	8.6	20.1
60歳代	-	0.2	0.4	1.6	-	-	-	-	6.5	39.8
70歳以上	-	-	-	1.3	0.5	-	0.3	-	3.6	60.6

利用している飲食店（酒類を伴う）について、性別にみると、男女いずれも「大分中央地区」の割合が最も高い。

年代別にみると、いずれの年代も「大分中央地区」の割合が最も高い。20～40歳代では「大分中央地区」が半数を超えており、他の年代に比べて高くなっている。

【飲食店を利用している場所 ⑨ 飲食店（酒類を伴う）】（居住地区別）

(%)

	調査数	大分中央地区	大分西部地区	南大分地区	滝尾地区	城東・原川地区	明野地区	鶴崎地区	大南地区	植田地区	大在地区	坂ノ市地区	
全体	1,890	38.4	4.2	6.3	2.3	5.8	5.3	10.7	0.8	9.8	3.5	1.1	
居住地区別	大分中央地区	144	71.5	6.3	2.1	0.7	2.1	0.7	2.1	-	6.3	-	
	大分西部地区	181	53.6	26.0	5.5	-	0.6	-	1.7	-	3.3	-	
	南大分地区	189	46.0	2.1	36.5	0.5	0.5	0.5	3.2	-	9.0	-	
	滝尾地区	121	42.1	1.7	0.8	23.1	5.0	5.8	4.1	-	5.0	-	
	城東・原川地区	178	44.4	0.6	1.7	2.2	36.5	3.4	5.6	-	-	-	
	明野地区	143	33.6	2.1	0.7	2.1	9.1	30.1	20.3	-	2.1	-	
	鶴崎地区	235	24.7	1.3	0.9	0.4	4.3	13.2	35.7	2.1	1.7	3.0	
	大南地区	127	33.9	2.4	2.4	2.4	-	4.7	10.2	7.9	7.1	-	
	植田地区	314	30.6	1.6	6.4	0.6	-	1.0	2.2	-	37.3	-	
	大在地区	93	25.8	-	1.1	-	5.4	2.2	18.3	-	2.2	39.8	3.2
	坂ノ市地区	63	27.0	1.6	-	-	3.2	-	23.8	-	3.2	20.6	25.4
	佐賀関地区	27	22.2	3.7	-	-	3.7	-	25.9	-	-	22.2	3.7
	野津原地区	17	23.5	-	11.8	-	-	-	-	-	23.5	-	-
その他	9	44.4	-	-	-	-	-	11.1	-	-	-	11.1	

	佐賀関地区	野津原地区	別府市	その他の市町村	生協・宅配	インターネット	カタログによる通信販売	その他（移動販売など）	飲食店を利用しない	無回答
全体	-	0.1	0.8	1.7	0.2	0.1	0.1	-	6.3	31.1
居住地区別	大分中央地区	-	-	2.1	2.8	0.7	0.7	0.7	3.5	19.4
	大分西部地区	-	-	2.2	1.1	-	-	-	6.1	28.7
	南大分地区	-	-	1.1	1.6	-	-	-	5.8	28.0
	滝尾地区	-	-	0.8	0.8	-	-	-	5.8	32.2
	城東・原川地区	-	-	-	1.1	-	-	-	4.5	29.2
	明野地区	-	-	1.4	1.4	0.7	-	-	7.0	27.3
	鶴崎地区	-	-	0.9	0.4	-	-	-	7.7	34.9
	大南地区	-	-	0.8	1.6	-	-	-	13.4	34.6
	植田地区	-	-	0.3	1.9	0.6	-	-	4.8	36.6
	大在地区	-	-	-	4.3	-	-	-	10.8	22.6
	坂ノ市地区	-	-	-	3.2	-	-	-	7.9	22.2
	佐賀関地区	-	-	-	3.7	-	-	-	3.7	40.7
	野津原地区	-	5.9	-	5.9	-	-	-	5.9	47.1
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	55.6	

利用している飲食店（酒類を伴う）について、居住地区別にみると、大分中央、大在地区は自身の居住場所での利用割合が最も高く、南大分、城東・原川、明野、鶴崎、植田地区の5地区は自身の居住場所と「大分中央地区」、坂ノ市地区は自身の居住場所と「大分中央地区」「鶴崎地区」の割合がそれぞれ高い。大分西部、滝尾、大南地区は「大分中央地区」の割合が最も高く、佐賀関地区は「鶴崎地区」「大分中央地区」「大在地区」の割合が高い。野津原地区は「大分中央地区」「植田地区」を利用している。

(9) 商品を購入している場所の店舗形態

問19 下記①～⑦の商品について、問18でご記入いただいた「最も多く利用する場所」と「2番目に多く利用する場所」の店舗形態について、次ページの「問19の選択肢一覧」から選んで、該当する番号をご記入ください。

【商品を購入している場所の店舗形態】

	調査数	デパート	食品スーパー	総合スーパー	コンビニエンスストア	ホームセンター・ディスカ	専門店	ドラッグストア	無回答
① 食料品	1,627	8.1	73.2	33.9	4.4	7.2	0.5	9.4	5.0
② 日用雑貨品	1,566	5.4	16.3	31.5	1.2	27.5	1.7	49.8	4.7
③ 日用衣料品	1,515	14.1	7.1	70.9	0.5	7.4	16.2	2.2	5.7
④ 婦人服・紳士服・子供服	1,470	24.4	4.4	68.4	0.3	3.2	21.3	0.7	4.9
⑤ 靴・貴金属・アクセサリー・時計・おもちゃ	1,411	26.9	3.3	61.7	0.4	5.4	23.6	0.8	5.0
⑥ 家電製品・家具・スポーツ、レジャー用品	1,434	6.4	1.5	28.0	0.3	12.8	68.3	0.6	4.5
⑦ 書籍・文具・DVD・CD	1,385	7.3	2.7	41.9	1.7	4.3	59.1	0.9	4.9

(%)

商品を購入している場所の店舗形態について1番目+2番目を合わせた割合をみると、①食料品は「食品スーパー」の割合が最も高い。②日用雑貨品は「ドラッグストア」の割合が最も高い。③～⑤の商品はいずれも「総合スーパー」の割合が最も高い。⑥～⑦の商品は「専門店」の割合が最も高い。

【商品を購入している場所の店舗形態 ① 食料品】（性別・年代別・居住地区別）

(%)

	調査数	デパート	食品スーパー	総合スーパー	コンビニエンスストア	ホームセンター・ディスカ	専門店	ドラッグストア	無回答
全体	1,627	8.1	73.2	33.9	4.4	7.2	0.5	9.4	5.0
性別									
男性	693	6.8	71.9	32.2	7.5	8.1	0.6	9.1	4.6
女性	929	9.0	74.1	35.1	2.0	6.6	0.4	9.7	5.4
年代別									
10歳代	35	8.6	71.4	40.0	11.4	2.9	-	5.7	-
20歳代	144	7.6	71.5	27.8	10.4	7.6	-	16.0	1.4
30歳代	231	4.3	76.6	32.0	5.6	10.4	1.3	16.0	0.9
40歳代	281	6.4	77.2	34.9	4.3	9.6	-	9.3	0.7
50歳代	242	11.6	72.3	36.0	5.0	9.1	0.8	7.9	3.3
60歳代	415	7.7	75.4	35.9	2.4	5.5	0.5	7.2	6.0
70歳以上	275	10.5	64.4	31.6	1.8	3.3	0.4	5.8	15.6
居住地区別									
大分中央地区	133	24.8	76.7	21.1	5.3	6.8	-	5.3	3.8
大分西部地区	161	13.7	81.4	31.1	6.2	6.8	-	6.2	3.1
南大分地区	166	9.6	77.7	33.7	2.4	10.2	-	9.0	3.6
滝尾地区	108	3.7	71.3	25.9	7.4	12.0	0.9	11.1	3.7
城東・原川地区	153	9.2	79.7	32.7	5.2	7.8	2.0	10.5	2.6
明野地区	122	6.6	60.7	53.3	4.1	4.9	-	8.2	7.4
鶴崎地区	196	2.6	70.4	35.2	4.6	5.6	1.0	8.7	6.1
大南地区	113	3.5	77.0	37.2	4.4	8.0	-	8.0	6.2
植田地区	258	6.2	69.0	38.4	1.9	5.4	0.4	8.9	6.6
大在地区	85	4.7	71.8	31.8	4.7	7.1	-	20.0	2.4
坂ノ市地区	56	3.6	76.8	25.0	7.1	8.9	1.8	17.9	1.8
佐賀関地区	21	-	76.2	28.6	4.8	4.8	-	23.8	14.3
野津原地区	12	-	58.3	41.7	-	8.3	-	8.3	16.7
その他	5	-	100.0	20.0	-	-	-	-	-

食料品について、性別にみると、男女いずれも「食品スーパー」の割合が最も高い。

年代別にみると、いずれの年代も「食品スーパー」の割合が最も高い。

居住地区別にみると、いずれの地区も「食品スーパー」の割合が最も高く、明野、野津原地区は「総合スーパー」の割合も高くなっている。

【商品を購入している場所の店舗形態 ② 日用雑貨品】（性別・年代別・居住地区別）

(%)

	調査数	デパート	食品スーパー	総合スーパー	コンビニエンスストア	ホームセンター・ディスカ	専門店	ドラッグストア	無回答
全体	1,566	5.4	16.3	31.5	1.2	27.5	1.7	49.8	4.7
性別									
男性	663	4.8	19.9	32.6	2.3	28.4	2.0	43.9	3.2
女性	898	5.9	13.6	30.6	0.4	26.8	1.6	54.3	5.9
年代別									
10歳代	32	9.4	25.0	40.6	3.1	15.6	-	46.9	-
20歳代	142	5.6	14.8	31.7	2.1	18.3	2.1	59.9	1.4
30歳代	229	3.5	11.4	21.4	2.6	34.1	1.3	65.9	1.7
40歳代	282	5.3	15.6	28.7	0.7	25.2	2.5	59.2	0.7
50歳代	240	5.8	12.5	32.9	1.7	33.3	1.7	51.7	2.9
60歳代	395	4.3	19.5	35.9	0.3	30.9	1.3	40.5	6.3
70歳以上	242	8.3	19.8	34.3	0.8	19.4	2.1	31.8	14.0
居住地区別									
大分中央地区	129	11.6	15.5	28.7	1.6	29.5	2.3	45.7	2.3
大分西部地区	155	11.6	22.6	38.1	0.6	27.1	1.3	43.2	3.9
南大分地区	162	5.6	16.0	27.8	1.9	27.8	1.9	54.9	4.9
滝尾地区	104	3.8	18.3	25.0	2.9	31.7	1.9	51.9	4.8
城東・原川地区	149	4.7	18.8	30.9	2.0	26.8	2.7	50.3	2.0
明野地区	120	5.0	21.7	43.3	-	23.3	-	34.2	8.3
鶴崎地区	188	3.2	11.7	31.4	1.1	27.7	3.2	50.5	4.8
大南地区	108	3.7	19.4	40.7	-	23.1	-	50.9	3.7
植田地区	243	4.5	15.6	31.3	1.6	28.4	1.6	45.3	5.8
大在地区	81	2.5	8.6	27.2	1.2	25.9	2.5	70.4	2.5
坂ノ市地区	56	-	8.9	25.0	-	32.1	-	71.4	5.4
佐賀閑地区	20	5.0	10.0	15.0	-	25.0	-	65.0	10.0
野津原地区	12	-	8.3	25.0	-	33.3	-	58.3	8.3
その他	5	-	20.0	20.0	-	-	-	80.0	-

日用雑貨品について、性別にみると、男女いずれも「ドラッグストア」の割合が最も高い。

年代別にみると、いずれの年代も「ドラッグストア」の割合が高いが、70歳以上は「総合スーパー」の割合が最も高くなっている。

居住地区別にみると、いずれの地区も「ドラッグストア」の割合が高いが、明野地区は「総合スーパー」の割合が最も高くなっている。

【商品を購入している場所の店舗形態 ③ 日用衣料品】（性別・年代別・居住地区別）

(%)

	調査数	デパート	食品スーパー	総合スーパー	コンビニエンスストア	ホームセンター・ディスカ	専門店	ドラッグストア	無回答
全体	1,515	14.1	7.1	70.9	0.5	7.4	16.2	2.2	5.7
性別									
男性	646	12.8	10.1	67.8	0.8	11.6	13.9	3.9	4.0
女性	864	14.9	4.9	73.1	0.3	4.3	17.8	0.9	6.9
年代別									
10歳代	32	18.8	-	75.0	-	6.3	25.0	6.3	-
20歳代	135	16.3	5.9	74.8	1.5	3.7	18.5	3.0	2.2
30歳代	221	11.8	1.8	72.9	1.4	7.2	28.1	1.8	1.4
40歳代	265	13.6	4.5	74.3	-	9.4	18.5	2.3	1.9
50歳代	231	18.2	7.4	71.4	0.4	7.4	16.9	2.2	3.5
60歳代	387	11.1	9.3	71.1	0.5	8.8	11.9	1.8	7.5
70歳以上	240	15.4	12.5	61.7	-	5.4	6.3	2.1	15.8
居住地区別									
大分中央地区	119	26.9	1.7	72.3	2.5	10.9	9.2	0.8	1.7
大分西部地区	145	28.3	6.9	70.3	-	6.9	15.2	1.4	2.8
南大分地区	157	18.5	5.7	72.6	-	7.0	11.5	3.2	5.1
滝尾地区	102	6.9	6.9	66.7	2.9	10.8	16.7	1.0	6.9
城東・原川地区	143	15.4	8.4	71.3	0.7	4.2	18.2	-	4.9
明野地区	114	12.3	17.5	70.2	-	7.0	13.2	1.8	6.1
鶴崎地区	187	6.4	7.0	71.7	-	7.5	19.3	4.8	7.0
大南地区	105	9.5	11.4	72.4	1.0	7.6	9.5	4.8	4.8
植田地区	243	8.2	4.9	76.5	-	4.9	14.8	1.2	8.6
大在地区	80	12.5	8.8	55.0	-	13.8	33.8	2.5	2.5
坂ノ市地区	53	9.4	-	66.0	-	7.5	37.7	5.7	5.7
佐賀関地区	20	15.0	10.0	65.0	-	10.0	10.0	-	10.0
野津原地区	11	-	-	72.7	-	9.1	27.3	-	9.1
その他	4	25.0	-	100.0	-	-	25.0	-	-

日用衣料品について、性別にみると、男女いずれも「総合スーパー」の割合が最も高い。

年代別にみると、いずれの年代も「総合スーパー」の割合が最も高い。

居住地区別にみると、いずれの地区も「総合スーパー」の割合が最も高いが、大在、坂ノ市地区は「専門店」の割合が他の地区に比べ高くなっている。

【商品を購入している場所の店舗形態 ④ 婦人服・紳士服・子供服】（性別・年代別・居住地区別）

(%)

	調査数	デパート	食品スーパー	総合スーパー	コンビニエンスストア	ホームセンター・ディスカ	専門店	ドラッグストア	無回答
全体	1,470	24.4	4.4	68.4	0.3	3.2	21.3	0.7	4.9
性別									
男性	625	22.4	6.7	64.3	0.6	5.6	25.0	1.3	3.8
女性	840	26.0	2.6	71.4	0.1	1.4	18.7	0.4	5.6
年代別									
10歳代	32	21.9	-	78.1	-	-	21.9	-	-
20歳代	128	17.2	6.3	72.7	0.8	2.3	25.8	2.3	1.6
30歳代	211	18.0	0.5	73.0	1.4	1.4	29.4	-	1.4
40歳代	260	19.6	3.1	75.0	0.4	4.2	21.2	0.8	0.8
50歳代	235	31.9	5.1	65.5	-	5.1	22.1	0.9	3.4
60歳代	379	25.6	5.0	68.3	-	2.6	19.3	0.8	6.9
70歳以上	221	30.8	7.2	55.2	-	3.6	14.0	0.5	14.0
居住地区別									
大分中央地区	121	43.0	0.8	60.3	0.8	4.1	15.7	-	1.7
大分西部地区	140	45.7	4.3	61.4	-	3.6	22.9	0.7	2.9
南大分地区	151	27.2	1.3	68.9	-	2.6	18.5	0.7	4.6
滝尾地区	96	11.5	4.2	71.9	4.2	2.1	24.0	-	6.3
城東・原川地区	133	24.1	4.5	72.9	-	3.0	21.1	-	4.5
明野地区	117	26.5	10.3	71.8	-	1.7	16.2	0.9	6.8
鶴崎地区	184	14.1	5.4	72.3	-	2.7	26.1	2.2	4.9
大南地区	102	17.6	6.9	69.6	-	2.0	15.7	2.0	3.9
植田地区	234	19.7	5.1	70.5	-	2.6	20.5	0.4	6.4
大在地区	73	19.2	2.7	60.3	-	9.6	32.9	1.4	2.7
坂ノ市地区	52	11.5	-	61.5	-	5.8	40.4	-	3.8
佐賀関地区	20	30.0	5.0	70.0	-	-	5.0	-	10.0
野津原地区	11	9.1	-	72.7	-	9.1	27.3	-	9.1
その他	4	25.0	-	100.0	-	-	25.0	-	-

婦人服・紳士服・子供服について、性別にみると、男女いずれも「総合スーパー」の割合が最も高い。

年代別にみると、いずれの年代も「総合スーパー」の割合が最も高い。

居住地区別にみると、いずれの地区も「総合スーパー」の割合が最も高いが、大分中央、大分西部地区は「デパート」の割合、坂ノ市地区は「専門店」の割合が他の地区に比べ高くなっている。

【商品を購入している場所の店舗形態 ⑤ 靴・貴金属・アクセサリー・時計・おもちゃ】
(性別・年代別・居住地区別)

(%)

	調査数	デパート	食品スーパー	総合スーパー	コンビニエンスストア	ホームセンター・ディスカ	専門店	ドラッグストア	無回答
全体	1,411	26.9	3.3	61.7	0.4	5.4	23.6	0.8	5.0
性別									
男性	601	24.3	5.3	55.6	0.8	8.5	30.0	1.2	3.5
女性	807	28.9	1.7	66.2	0.1	3.1	18.8	0.5	6.1
年代別									
10歳代	32	18.8	-	84.4	-	-	15.6	-	-
20歳代	131	18.3	4.6	78.3	0.8	2.3	21.4	1.5	0.8
30歳代	209	19.6	0.5	69.9	1.4	2.4	29.2	1.0	2.9
40歳代	256	21.9	2.3	64.8	0.4	5.9	25.4	0.8	1.6
50歳代	219	37.0	3.2	59.8	0.5	6.8	21.5	0.5	4.6
60歳代	361	29.9	5.0	57.9	-	6.4	23.3	0.8	6.1
70歳以上	200	31.5	4.0	46.5	-	7.5	21.0	0.5	13.5
居住地区別									
大分中央地区	117	40.2	0.9	53.8	1.7	4.3	19.7	-	1.7
大分西部地区	138	45.7	3.6	51.4	-	4.3	27.5	0.7	3.6
南大分地区	146	30.8	1.4	64.4	-	4.1	19.2	1.4	5.5
滝尾地区	93	20.4	2.2	65.6	3.2	7.5	22.6	-	5.4
城東・原川地区	127	29.1	2.4	63.0	0.8	3.9	29.9	0.8	2.4
明野地区	112	27.7	7.1	63.4	-	8.9	16.1	1.8	8.0
鶴崎地区	178	20.2	4.5	65.7	-	6.2	21.3	1.7	5.6
大南地区	95	20.0	3.2	69.5	-	2.1	22.1	1.1	2.1
植田地区	220	20.0	5.5	64.1	-	3.2	26.4	0.5	6.4
大在地区	70	21.4	-	50.0	-	12.9	35.7	-	5.7
坂ノ市地区	53	17.0	-	60.4	-	7.5	28.3	-	5.7
佐賀関地区	19	31.6	-	63.2	-	10.5	10.5	-	5.3
野津原地区	10	-	10.0	70.0	-	10.0	20.0	-	10.0
その他	4	50.0	-	75.0	-	-	25.0	-	-

靴・貴金属・アクセサリー・時計・おもちゃについて、性別にみると、男女いずれも「総合スーパー」の割合が最も高い。男性は「専門店」が30.0%と女性より11.2ポイント高くなっている。

年代別にみると、いずれの年代も「総合スーパー」の割合が最も高い。

居住地区別にみると、いずれの地区も「総合スーパー」の割合が最も高いが、大分中央、大分西部地区は「デパート」の割合が他の地区に比べ高くなっている。

【商品を購入している場所の店舗形態 ⑥ 家電製品・家具・スポーツ、レジャー用品】
(性別・年代別・居住地区別)

(%)

	調査数	デパート	食品スーパー	総合スーパー	コンビニエンスストア	ホームセンター・ディスカ	専門店	ドラッグストア	無回答
全体	1,434	6.4	1.5	28.0	0.3	12.8	68.3	0.6	4.5
性別									
男性	618	6.0	2.8	27.5	0.6	12.6	68.0	0.5	4.0
女性	812	6.8	0.5	28.4	0.1	12.8	68.7	0.6	4.9
年代別									
10歳代	30	13.3	-	40.0	-	13.3	56.7	-	3.3
20歳代	124	4.8	2.4	35.5	0.8	8.1	64.5	0.8	2.4
30歳代	214	4.7	-	28.5	1.9	14.5	68.2	0.5	1.9
40歳代	264	5.7	1.1	33.3	-	11.7	71.2	0.4	0.8
50歳代	220	8.2	1.4	26.4	-	18.6	72.3	0.9	2.7
60歳代	364	6.0	2.2	26.1	-	12.4	68.4	0.5	5.5
70歳以上	215	7.9	1.9	20.0	-	9.8	64.7	0.5	13.5
居住地区別									
大分中央地区	111	10.8	-	26.1	0.9	15.3	64.0	-	3.6
大分西部地区	140	12.9	1.4	22.9	-	9.3	75.7	0.7	2.9
南大分地区	148	7.4	1.4	33.1	-	14.2	62.8	0.7	4.7
滝尾地区	98	4.1	1.0	38.8	3.1	9.2	59.2	2.0	2.0
城東・原川地区	134	9.7	3.0	22.4	-	11.2	76.9	-	2.2
明野地区	108	3.7	2.8	34.3	0.9	12.0	67.6	0.9	2.8
鶴崎地区	172	2.9	2.3	30.8	-	12.8	68.0	1.2	6.4
大南地区	99	5.1	-	37.4	-	9.1	60.6	-	5.1
植田地区	228	3.5	2.2	22.4	-	14.5	71.9	-	6.1
大在地区	74	8.1	-	25.7	-	17.6	66.2	-	5.4
坂ノ市地区	55	5.5	-	14.5	-	18.2	78.2	-	1.8
佐賀関地区	18	11.1	-	44.4	-	16.7	44.4	-	5.6
野津原地区	10	-	-	20.0	-	10.0	90.0	-	10.0
その他	4	-	-	50.0	-	-	75.0	25.0	-

家電製品・家具・スポーツ、レジャー用品について、性別にみると、男女いずれも「専門店」の割合が最も高い。

年代別にみると、いずれの年代も「専門店」の割合が最も高いが、10歳代は「総合スーパー」の割合が他の年代に比べ高くなっている。

居住地区別にみると、いずれの地区も「専門店」の割合が高いが、佐賀関地区は「総合スーパー」の割合が他の地区に比べ高くなっている。

【商品を購入している場所の店舗形態 ⑦ 書籍・文具・DVD・CD】(性別・年代別・居住地区別)

(%)

	調査数	デパート	食品スーパー	総合スーパー	コンビニエンスストア	ホームセンター・ディスカ	専門店	ドラッグストア	無回答
全体	1,385	7.3	2.7	41.9	1.7	4.3	59.1	0.9	4.9
性別									
男性	594	7.2	4.5	37.2	1.9	5.2	61.4	0.7	4.5
女性	787	7.4	1.4	45.1	1.5	3.7	57.4	1.0	5.2
年代別									
10歳代	32	12.5	-	53.1	-	3.1	56.3	-	3.1
20歳代	128	7.0	4.7	51.6	1.6	1.6	59.4	2.3	1.6
30歳代	206	2.9	1.5	43.2	3.9	1.5	65.0	1.0	3.4
40歳代	255	5.5	1.6	42.4	1.2	2.7	64.7	0.8	2.0
50歳代	215	11.2	3.3	41.9	2.3	4.7	60.5	0.9	4.2
60歳代	343	6.1	3.8	40.2	0.6	7.0	56.6	0.6	5.8
70歳以上	202	11.4	2.5	33.7	1.5	6.4	49.5	0.5	11.9
居住地区別									
大分中央地区	115	13.9	1.7	44.3	1.7	2.6	50.4	0.9	3.5
大分西部地区	138	13.0	3.6	35.5	0.7	2.9	65.2	1.4	4.3
南大分地区	141	9.2	2.8	39.7	2.1	7.1	60.3	0.7	7.1
滝尾地区	88	3.4	2.3	44.3	6.8	6.8	60.2	-	2.3
城東・原川地区	135	7.4	3.0	34.1	0.7	5.9	71.1	-	3.7
明野地区	109	4.6	5.5	51.4	-	2.8	52.3	1.8	7.3
鶴崎地区	173	5.2	2.3	42.8	1.2	3.5	58.4	1.2	5.2
大南地区	89	4.5	1.1	51.7	-	4.5	47.2	1.1	3.4
植田地区	219	6.8	3.7	47.0	1.4	2.7	57.5	-	5.0
大在地区	71	4.2	2.8	29.6	-	5.6	64.8	2.8	8.5
坂ノ市地区	50	4.0	-	40.0	2.0	4.0	60.0	2.0	2.0
佐賀関地区	14	14.3	-	42.9	-	14.3	50.0	-	-
野津原地区	10	-	-	20.0	-	10.0	80.0	-	-
その他	4	-	-	75.0	-	-	75.0	-	-

書籍・文具・DVD・CDについて、性別にみると、男女いずれも「専門店」「総合スーパー」の割合が最も高い。

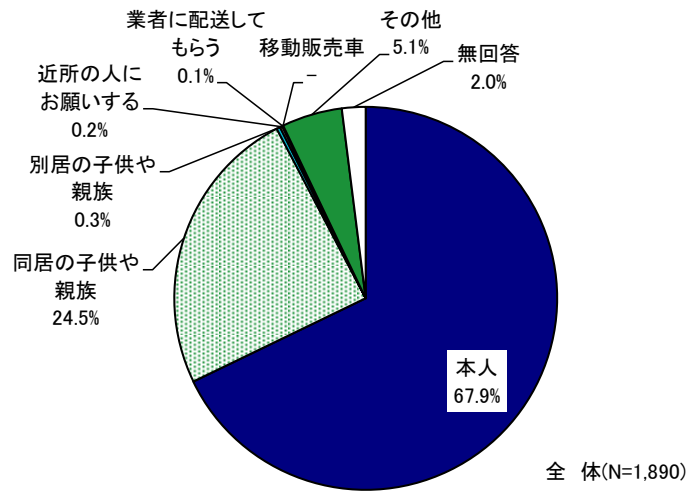
年代別にみると、いずれの年代も「専門店」「総合スーパー」の割合が高い。

居住地区別にみると、いずれの地区も「専門店」「総合スーパー」の割合が高い。

(10) 日用品・食料品の主な購入者

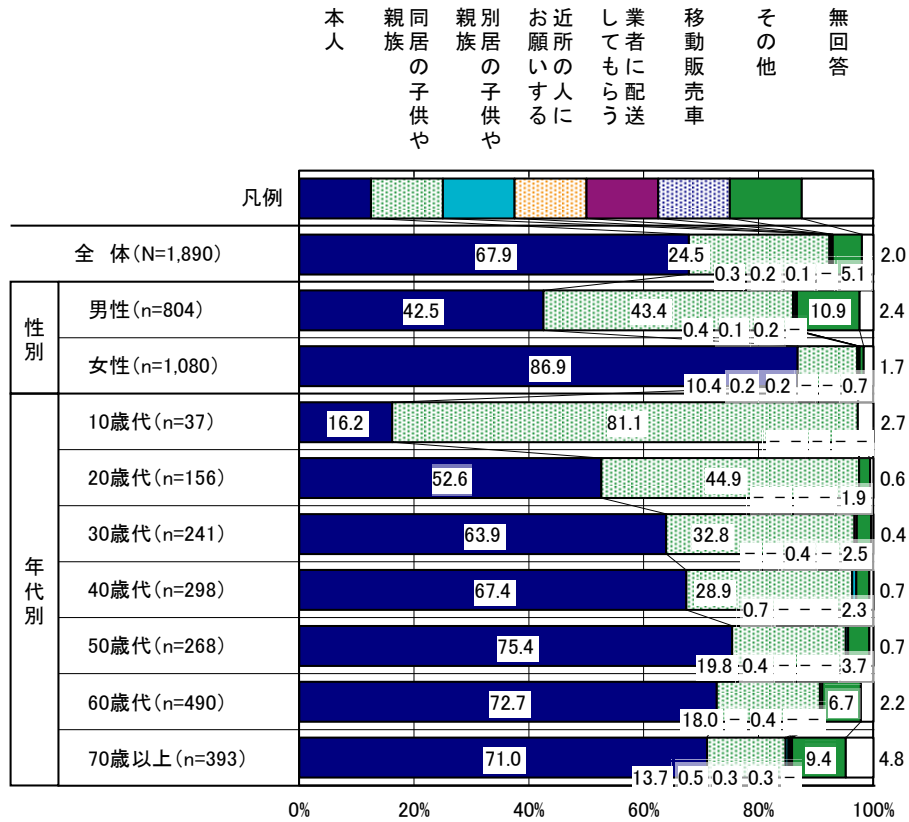
問20 あなたのご家庭では、日用品・食料品の主な購入者はだれですか。(○は1つ)

【日用品・食料品の主な購入者】



日用品・食料品の主な購入者については、「本人」が67.9%で最も高く、次いで「同居の子供や親族」が24.5%となっている。

【日用品・食料品の主な購入者】（性別・年代別）



性別にみると、男性は「同居の子供や親族」（43.4％）の割合が最も高く、次いで「本人」（42.5％）となっている。女性は「本人」（86.9％）が9割近くを占めている。

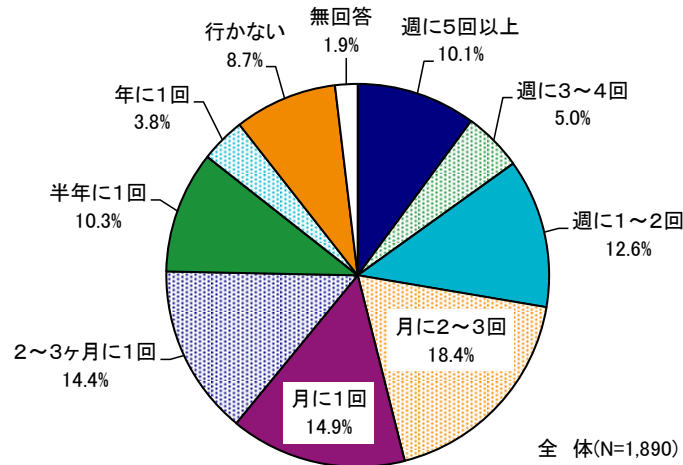
年代別にみると、20歳以上は「本人」の割合が最も高いが、10歳代は「同居の子供や親族」（81.1％）が8割以上を占め最も高くなっている。また、70歳以上は「移動販売車」（9.4％）が約1割となっており、他の年代に比べて高くなっている。

3. 大分市中心市街地の利用について

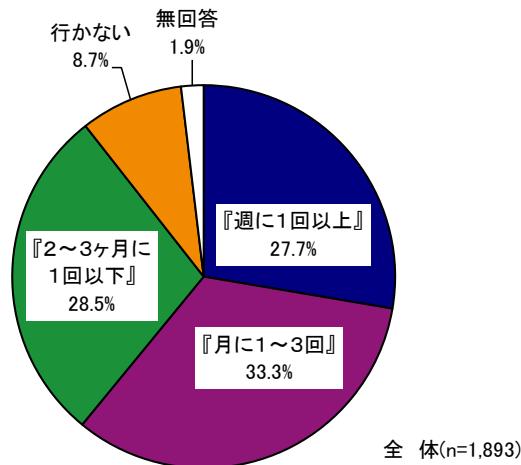
(1) 大分市中心市街地に行く頻度

問21 あなたは買い物をする、しないに関係なく、大分市中心市街地にどのくらいの頻度で行きますか。(○は1つ)

【大分市中心市街地に行く頻度】



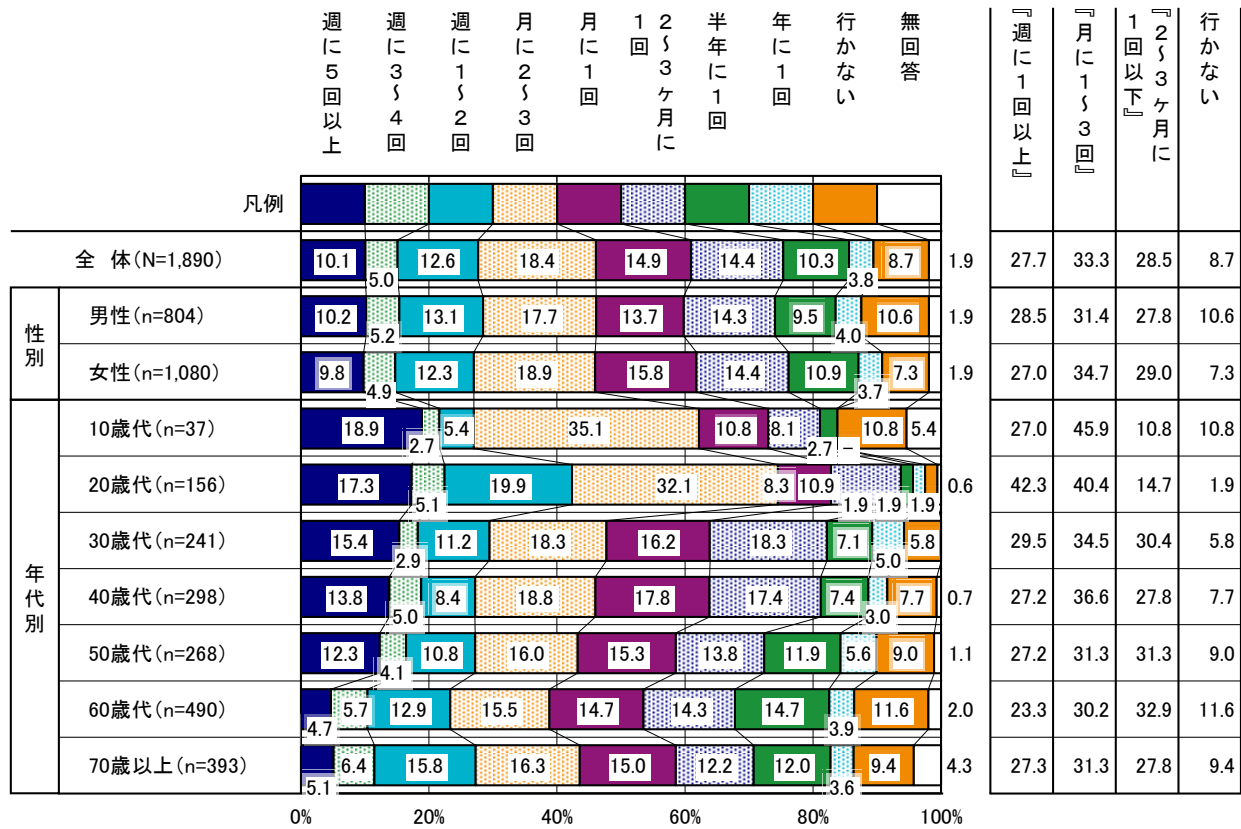
【大分市中心市街地に行く頻度（合算値）】



大分市中心市街地に行く頻度については、「月に2～3回」が18.4%で最も高く、次いで「月に1回」が14.9%、「2～3ヶ月に1回」が14.4%となっている。

また、『週に1回以上』（＝「週に5回以上」＋「週に3～4回」＋「週に1～2回」）は27.7%、『月に1～3回』（＝「月に2～3回」＋「月に1回」）は33.3%、『2～3ヶ月に1回以下』（＝「2～3ヶ月に1回」＋「半年に1回」＋「年に1回」）は28.5%となっている。

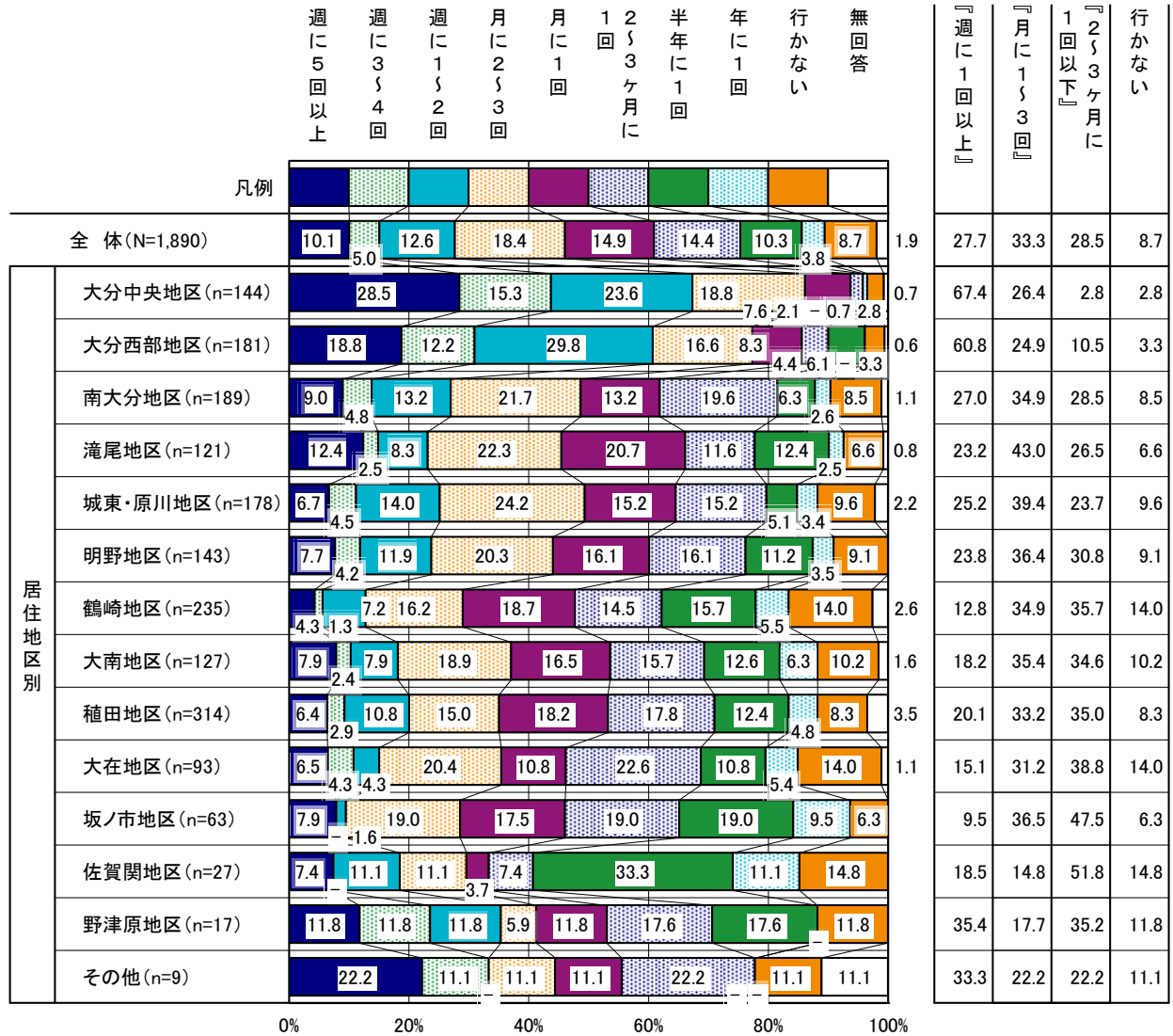
【大分市中心市街地に行く頻度】（性別・年代別）



性別にみると、男女いずれも『月に1~3回』の割合が最も高い。特に「月に2~3回」が高くなっている。

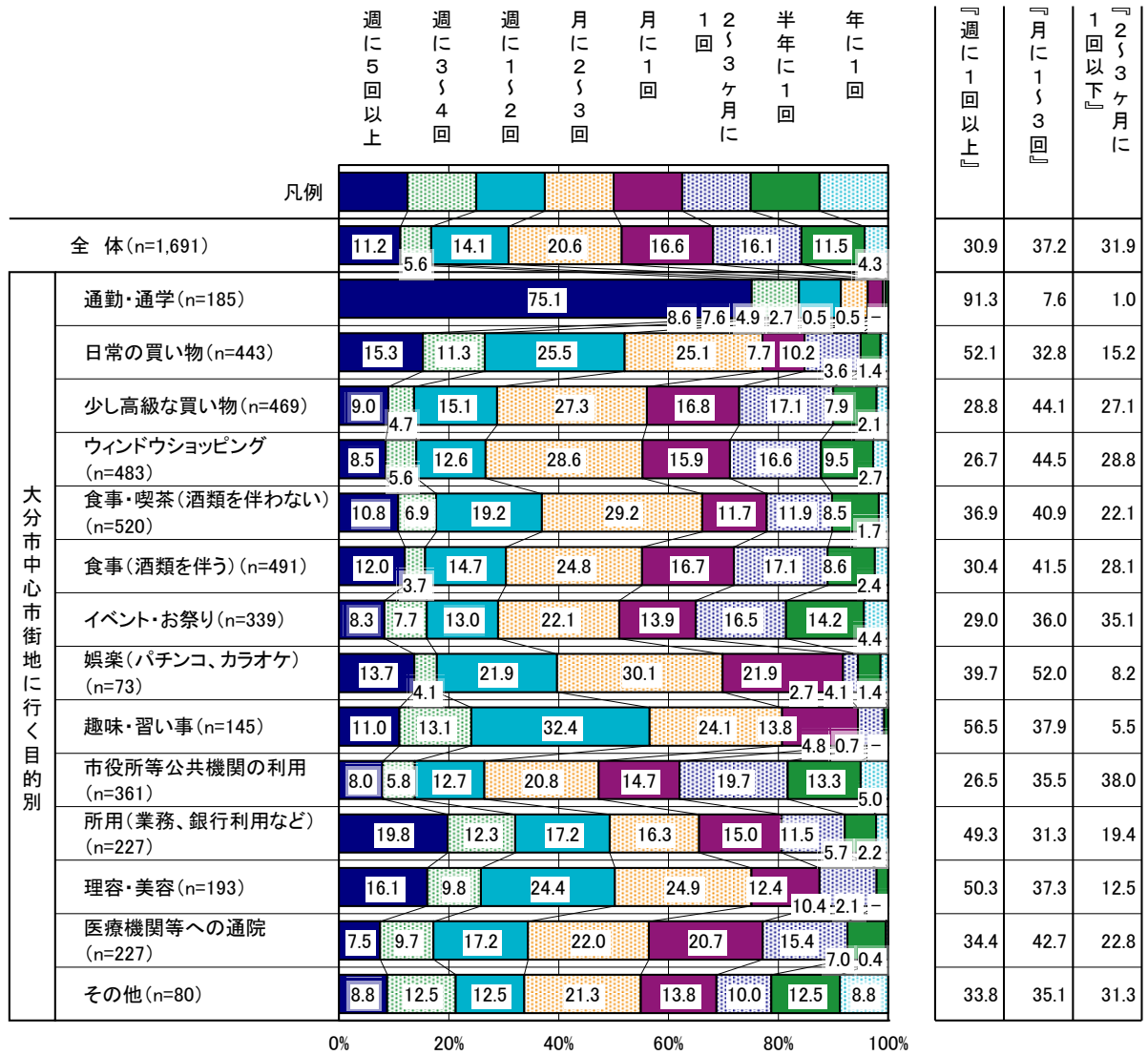
年代別にみると、10歳代は『月に1~3回』（45.9%）の割合が最も高い。20歳代は『週に1回以上』（42.3%）の割合が最も高く、次いで『月に1~3回』が40.4%となっており、他の年代に比べ中心市街地に行く頻度も高くなっている。

【大分市中心市街地に行く頻度】（居住地区別）



居住地区別にみると、大分中央、大分西部、野津原地区では『週に1回以上』、南大分、滝尾、城東・原川、明野、大南地区では『月に1~3回』、鶴崎、植田、大在、坂ノ市、佐賀関では『2~3ヶ月に1回以下』がそれぞれの地区で最も高くなっている。

【大分市中心市街地に行く頻度】（大分市中心市街地に行く目的別）



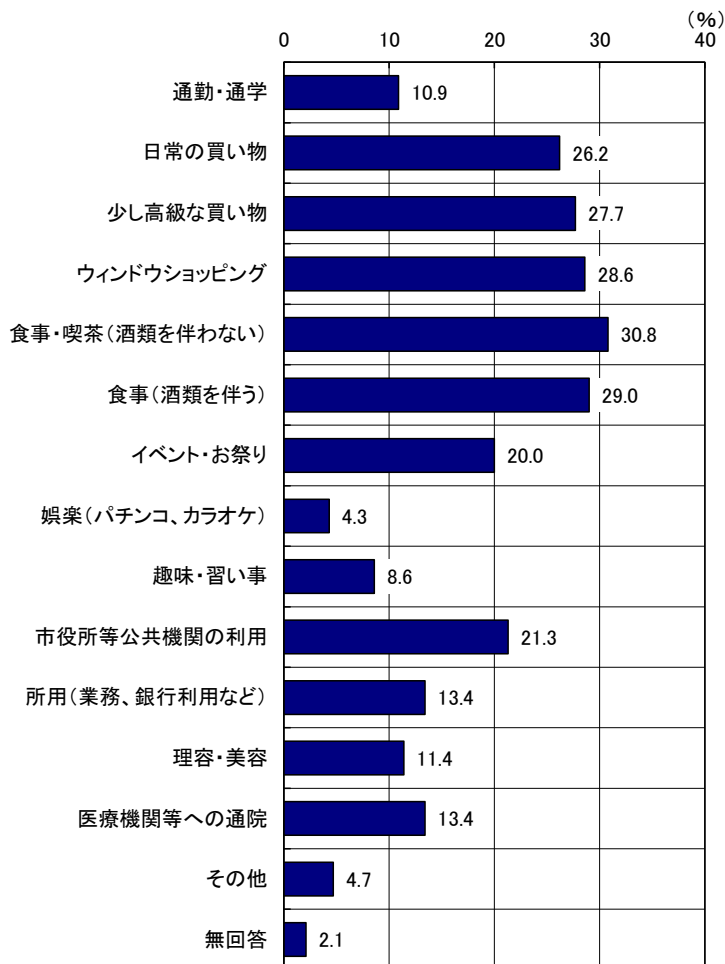
目的別にみると、『週に1回以上』は通勤・通学（91.3%）が9割以上を占め最も高く、次いで趣味・習い事（56.5%）、日常の買い物（52.1%）、理容・美容（50.3%）、所用（業務、銀行利用など）（49.3%）の順となっている。

(2) 大分市中心市街地に行く目的

【問21で「1～8」と回答した方におたずねします】

問22 あなたはどのような目的で大分市中心市街地に行きますか。(○はいくつでも)

【大分市中心市街地に行く目的】



全 体(n=1,691)

大分市中心市街地に行く目的については、「食事・喫茶(酒類を伴わない)」が30.8%で最も高く、次いで「食事(酒類を伴う)」が29.0%、「ウィンドウショッピング」が28.6%、「少し高級な買い物」が27.7%となっている。

【大分市中心市街地に行く目的】（性別・年代別）

(%)

	調査数	通勤・通学	日常の買い物	少し高級な買い物	ウィンドウショッピング	食事・喫茶（酒類を伴わない）	食事（酒類を伴う）	イベント・お祭り	娯楽（パチンコ、カラオケ）	趣味・習い事	市役所等公共機関の利用	所用（業務、銀行利用など）
全体	1,691	10.9	26.2	27.7	28.6	30.8	29.0	20.0	4.3	8.6	21.3	13.4
性別												
男性	704	11.9	21.4	22.3	16.9	23.9	37.5	20.5	5.7	7.2	23.2	13.9
女性	981	10.2	29.7	31.7	36.9	35.7	23.1	19.9	3.4	9.6	20.2	13.0
年代別												
10歳代	31	16.1	38.7	6.5	32.3	35.5	19.4	12.9	25.8	9.7	3.2	3.2
20歳代	152	23.0	44.7	28.3	46.7	46.1	44.1	19.7	9.2	3.9	15.8	11.8
30歳代	227	17.6	29.1	26.9	45.4	27.3	36.6	28.6	4.0	6.2	14.5	8.8
40歳代	273	14.3	25.3	31.9	32.6	24.9	36.6	19.8	4.0	7.0	20.9	13.6
50歳代	241	14.5	21.6	30.3	27.0	31.5	32.4	14.5	3.3	5.4	22.8	17.4
60歳代	423	4.3	22.2	26.2	21.0	28.8	25.5	22.2	2.1	10.2	24.6	11.6
70歳以上	339	3.5	23.9	26.8	15.9	32.2	14.5	16.8	4.1	13.9	25.7	17.4

	理容・美容	医療機関等への通院	その他	無回答
全体	11.4	13.4	4.7	2.1
性別				
男性	6.8	12.4	5.0	2.3
女性	14.8	14.2	4.5	1.9
年代別				
10歳代	16.1	3.2	9.7	3.2
20歳代	17.1	9.9	2.6	0.7
30歳代	15.4	7.9	4.8	1.3
40歳代	11.0	7.7	5.5	1.1
50歳代	10.0	12.9	4.1	2.9
60歳代	8.5	16.8	5.9	1.9
70歳以上	10.9	20.4	3.5	3.5

性別にみると、男性は「食事（酒類を伴う）」（37.5%）の割合が最も高い。女性は「ウィンドウショッピング」（36.9%）の割合が最も高く、次いで「食事・喫茶（酒類を伴わない）」（35.7%）となっている。男性は「食事（酒類を伴う）」（37.5%）が女性より14.4ポイント、女性は「ウィンドウショッピング」（36.9%）が男性より20.0ポイントそれぞれ高くなっている。

年代別にみると、20歳代では「日常の買い物」（44.7%）が4割台半ば、20歳代、30歳代では「ウィンドウショッピング」「食事（酒類を伴う）」が3～4割となっており、他の年代に比べて高くなっている。

【大分市中心市街地に行く目的】（居住地区別）

(%)

	調査数	通勤・通学	日常の買い物	少し高級な買い物	ウインドウショッピング	食事・喫茶（酒類を伴わない）	食事（酒類を伴う）	イベント・お祭り	ケエンタメ（パチンコ、カラオケ）	趣味・習い事	市役所等公共機関の利用	所用（業務、銀行利用など）	
全体	1,691	10.9	26.2	27.7	28.6	30.8	29.0	20.0	4.3	8.6	21.3	13.4	
居住地区別	大分中央地区	139	18.7	60.4	30.9	26.6	44.6	36.0	23.0	5.8	8.6	25.9	28.8
	大分西部地区	174	17.2	49.4	28.7	32.2	38.5	32.8	25.3	5.7	9.2	26.4	25.3
	南大分地区	171	12.9	19.9	25.7	31.6	32.7	30.4	17.5	5.3	7.6	25.7	11.7
	滝尾地区	112	14.3	22.3	27.7	33.9	25.0	28.6	17.9	2.7	4.5	26.8	9.8
	城東・原川地区	157	11.5	26.8	30.6	33.1	29.9	35.0	18.5	5.7	7.6	28.7	8.9
	明野地区	130	8.5	22.3	30.0	28.5	24.6	24.6	20.0	3.8	11.5	16.2	7.7
	鶴崎地区	196	6.6	18.9	22.4	27.6	26.5	25.0	27.6	5.1	6.1	18.9	9.2
	大南地区	112	8.9	18.8	25.0	21.4	30.4	24.1	10.7	1.8	6.3	19.6	13.4
	穂田地区	277	7.9	15.2	30.0	25.6	29.2	28.9	15.9	4.3	11.6	14.1	10.1
	大在地区	79	7.6	22.8	31.6	30.4	36.7	24.1	26.6	1.3	10.1	15.2	11.4
	坂ノ市地区	59	5.1	8.5	28.8	23.7	16.9	30.5	20.3	6.8	6.8	13.6	8.5
	佐賀関地区	23	4.3	17.4	21.7	39.1	43.5	30.4	30.4	-	-	8.7	4.3
	野津原地区	15	20.0	20.0	6.7	20.0	13.3	20.0	13.3	-	6.7	20.0	-
	その他	7	28.6	57.1	-	14.3	42.9	14.3	14.3	-	14.3	-	14.3

	理容・美容	医療機関等への通院	その他	無回答	
全体	11.4	13.4	4.7	2.1	
居住地区別	大分中央地区	23.7	16.5	4.3	2.2
	大分西部地区	18.4	19.0	1.7	0.6
	南大分地区	12.3	8.8	5.3	2.9
	滝尾地区	8.9	13.4	5.4	1.8
	城東・原川地区	15.3	19.1	7.0	1.3
	明野地区	10.8	12.3	2.3	3.1
	鶴崎地区	2.0	9.2	2.6	1.0
	大南地区	8.0	13.4	5.4	5.4
	穂田地区	7.9	10.5	6.5	2.2
	大在地区	10.1	11.4	3.8	-
	坂ノ市地区	8.5	10.2	6.8	3.4
	佐賀関地区	8.7	17.4	8.7	4.3
	野津原地区	13.3	40.0	-	6.7
	その他	14.3	-	14.3	-

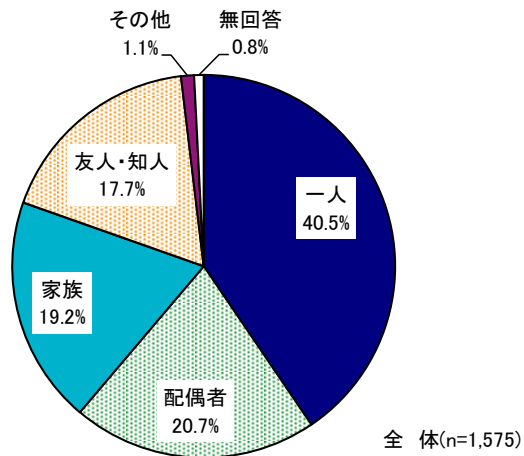
居住地区別に見ると、「日常の買い物」は大分中央地区（60.4%）大分西部地区（49.4%）の割合が他の地区に比べ高くなっている。

(3) 大分市中心市街地に行く際の同伴者

【問22で「2～14」をひとつでも選ばれた方におたずねします】

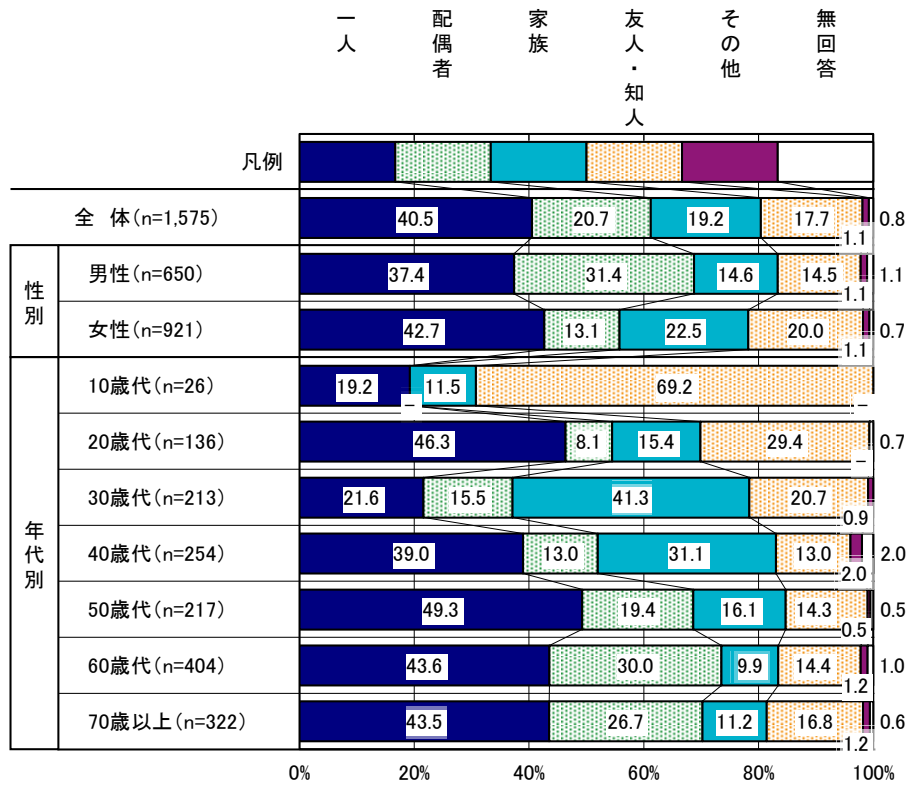
問23 あなたはどなたと大分市中心市街地に行くことが多いですか。※通勤・通学以外（○は主な
もの1つ）

【大分市中心市街地に行く際の同伴者】



大分市中心市街地に行く際の同伴者については、「一人」が40.5%で最も高く、次いで「配偶者」が20.7%となっている。

【大府市中心市街地に行く際の同伴者】（性別・年代別）



性別にみると、「一人」の次に男性は「配偶者」(31.4%)が高く、女性は「家族」(22.5%)の割合が高い。

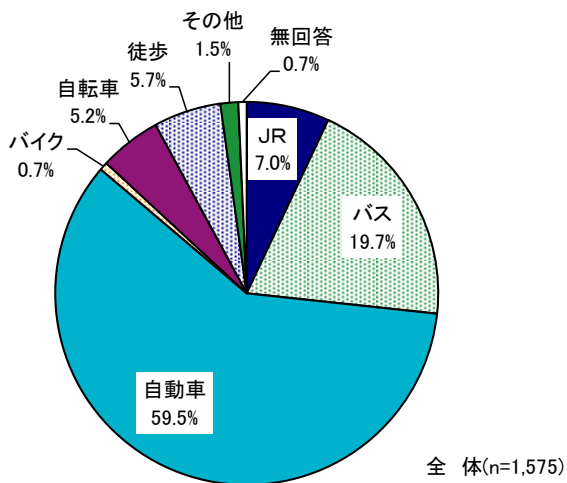
年代別にみると、10歳代は「友人・知人」(69.2%)が7割近くを占め最も高く、30歳代は「家族」(41.3%)の割合が最も高い。

(4) 大分市中心市街地に行く交通手段

【問22で「2～14」をひとつでも選ばれた方におたずねします】

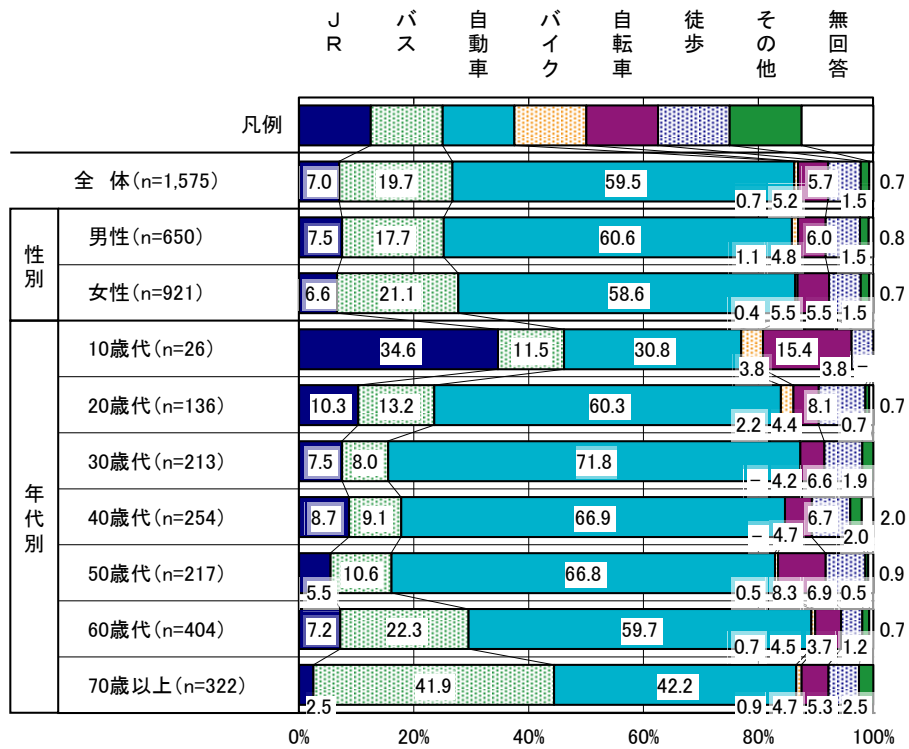
問24 あなたは大分市中心市街地に行く場合、主にどのような交通手段を利用していますか。※通勤・通学以外（○は1つ）

【大分市中心市街地に行く交通手段】



大分市中心市街地に行く交通手段については、「自動車」が59.5%で最も高く、次いで「バス」が19.7%となっている。

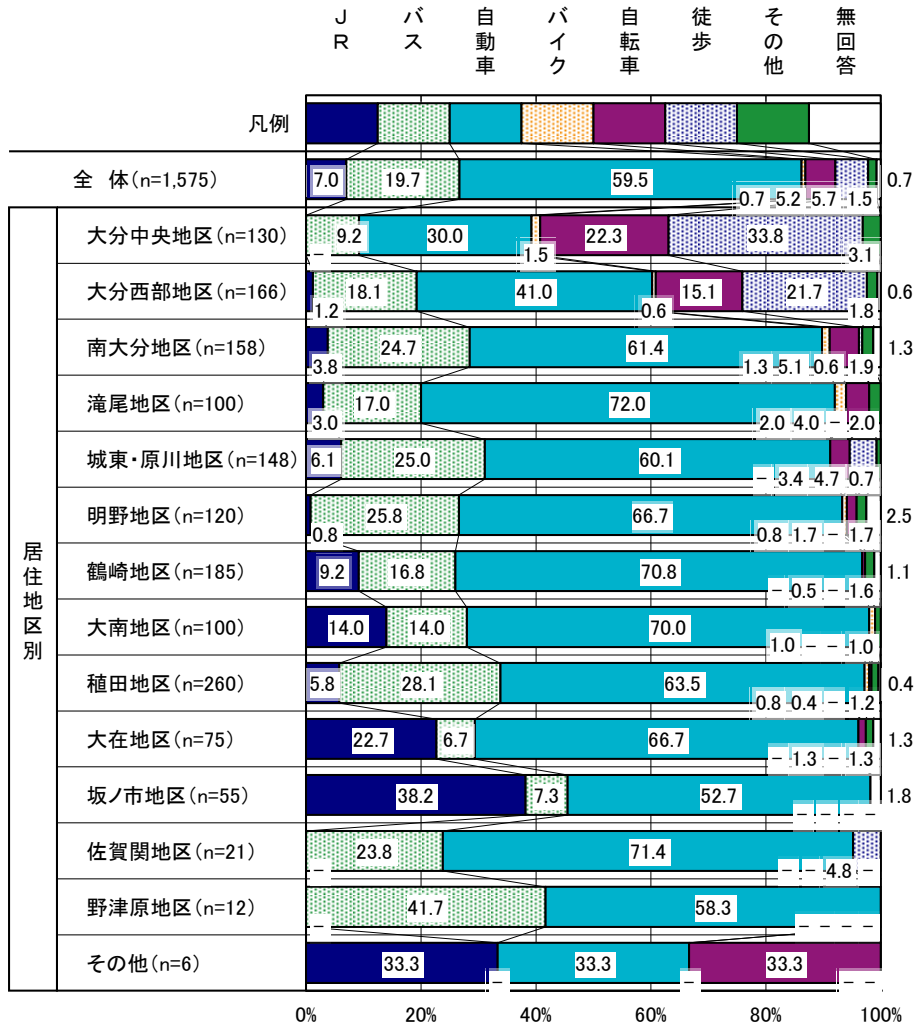
【大分市中心市街地に行く交通手段】（性別・年代別）



性別にみると、男女いずれも「自動車」の割合が最も高く、次いで「バス」の利用も比較的多い。

年代別にみると、10歳代は「JR」（34.6%）が「自動車」（30.8%）を上回っており、70歳以上では「自動車」（42.2%）に次いで「バス」（41.9%）も4割以上を占めている。

【大分市中心市街地に行く交通手段】（居住地区別）



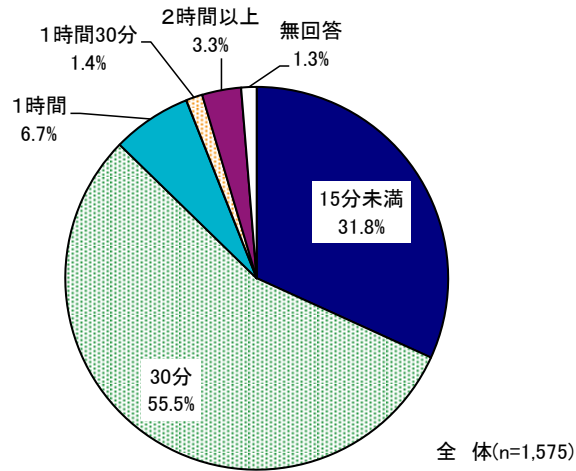
居住地区別にみると、大分中央、大分西部地区は「自転車」「徒歩」の割合、大在、坂ノ市地区は「JR」の割合が他の地区より高くなっている。

(5) 大分市中心市街地に行く所要時間

【問22で「2～14」をひとつでも選ばれた方におたずねします】

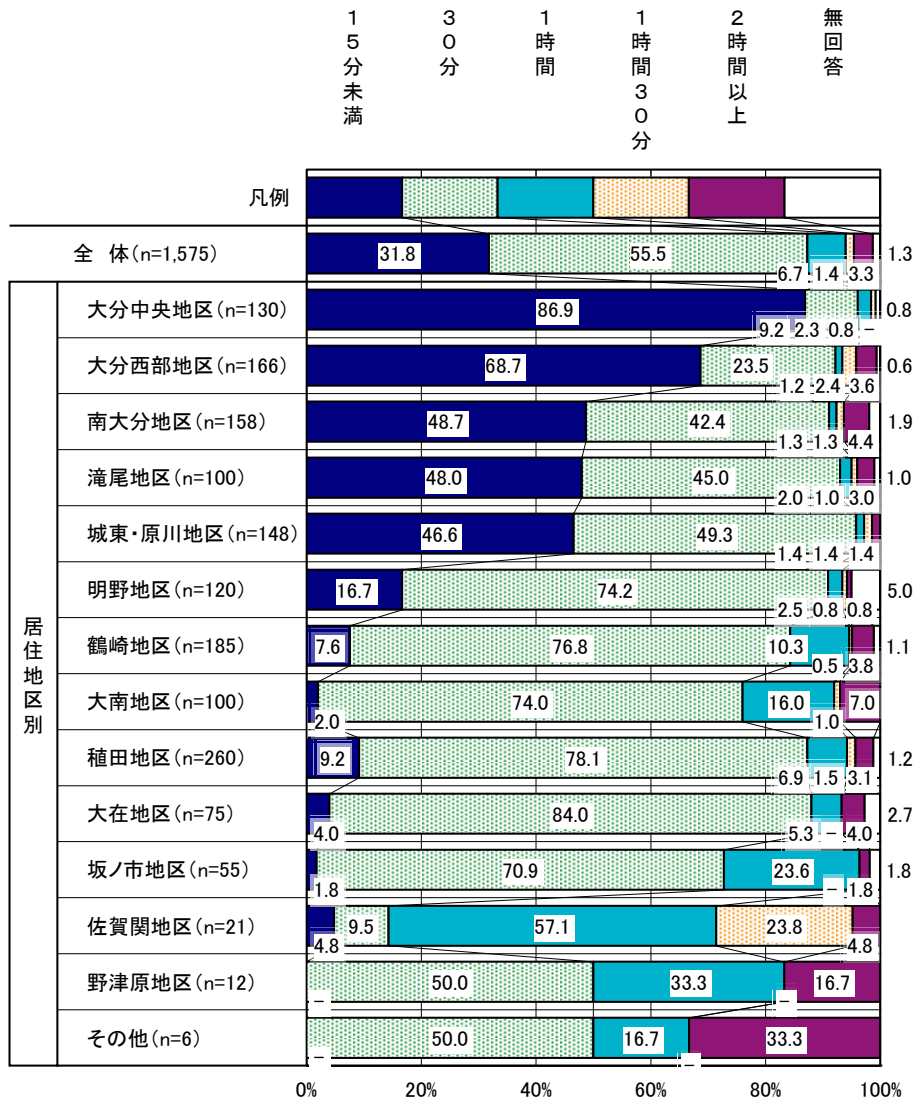
問25 あなたは問24で回答された交通手段で大分市中心市街地に行く場合、所要時間はだいたいどのくらいですか。※通勤・通学以外（○は1つ）

【大分市中心市街地に行く所要時間】



大分市中心市街地に行く所要時間については、「30分」が55.5%で最も高く、次いで「15分未満」が31.8%となっている。

【大分市中心市街地に行く所要時間】（居住地区別）



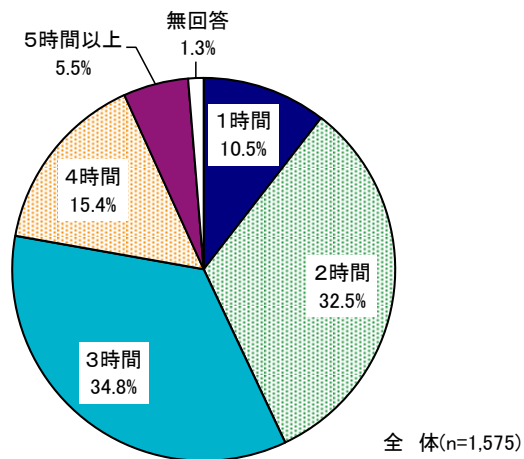
居住地区別にみると、佐賀関地区で「1時間」の割合が6割近くを占めており、他の地区に比べ高い割合となっている。

(6) 大分市中心市街地での滞在時間

【問22で「2～14」をひとつでも選ばれた方におたずねします】

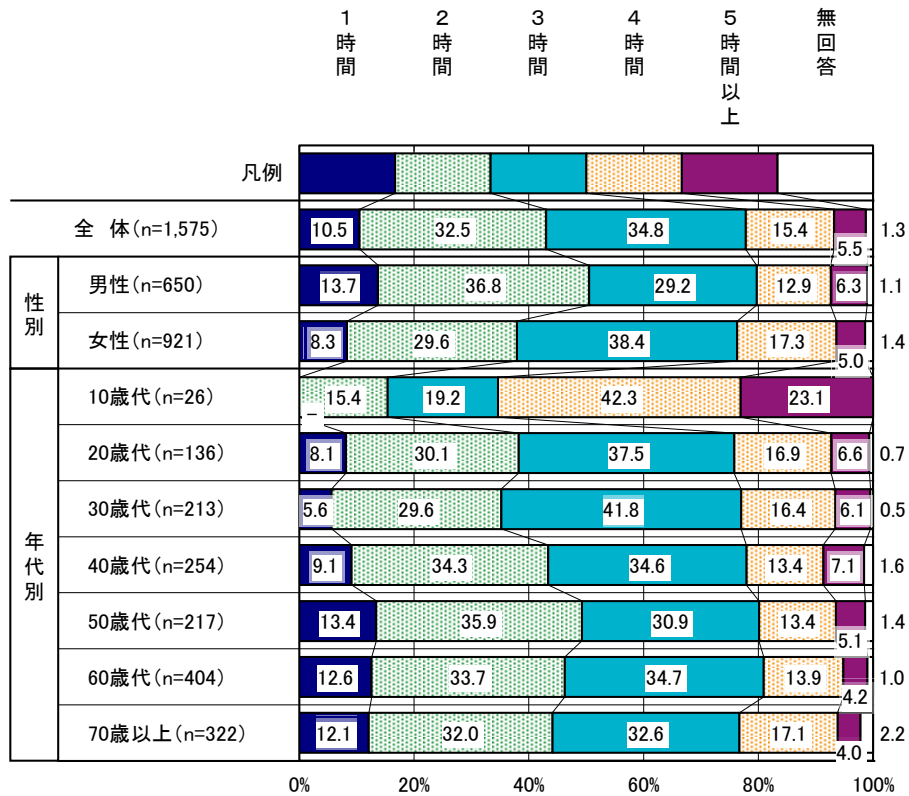
問26 あなたは大分市中心市街地に行った時、平均すると何時間滞在していますか。※通勤・通学以外（○は1つ）

【大分市中心市街地での滞在時間】



大分市中心市街地での滞在時間については、「3時間」が34.8%で最も高く、次いで「2時間」が32.5%となっている。

【大分市中心市街地での滞在時間】（性別・年代別）

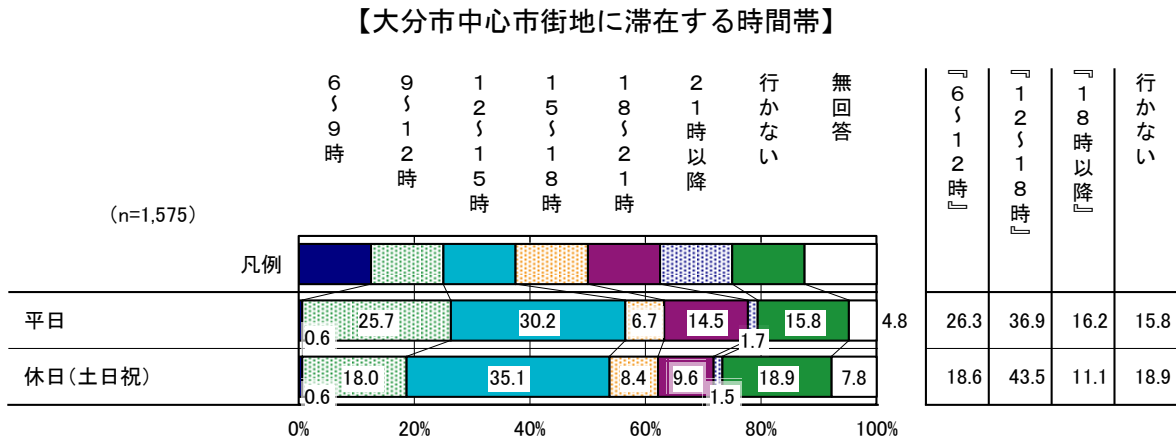


性別にみると、男性は「2時間」(36.8%)の割合が最も高く、次いで「3時間」(29.2%)となっている。女性は「3時間」(38.4%)の割合が最も高く、次いで「2時間」(29.6%)となっている。

年代別にみると、10歳代は「4時間」(42.3%)が4割以上を占め最も高く、他の年代に比べ長時間滞在している。

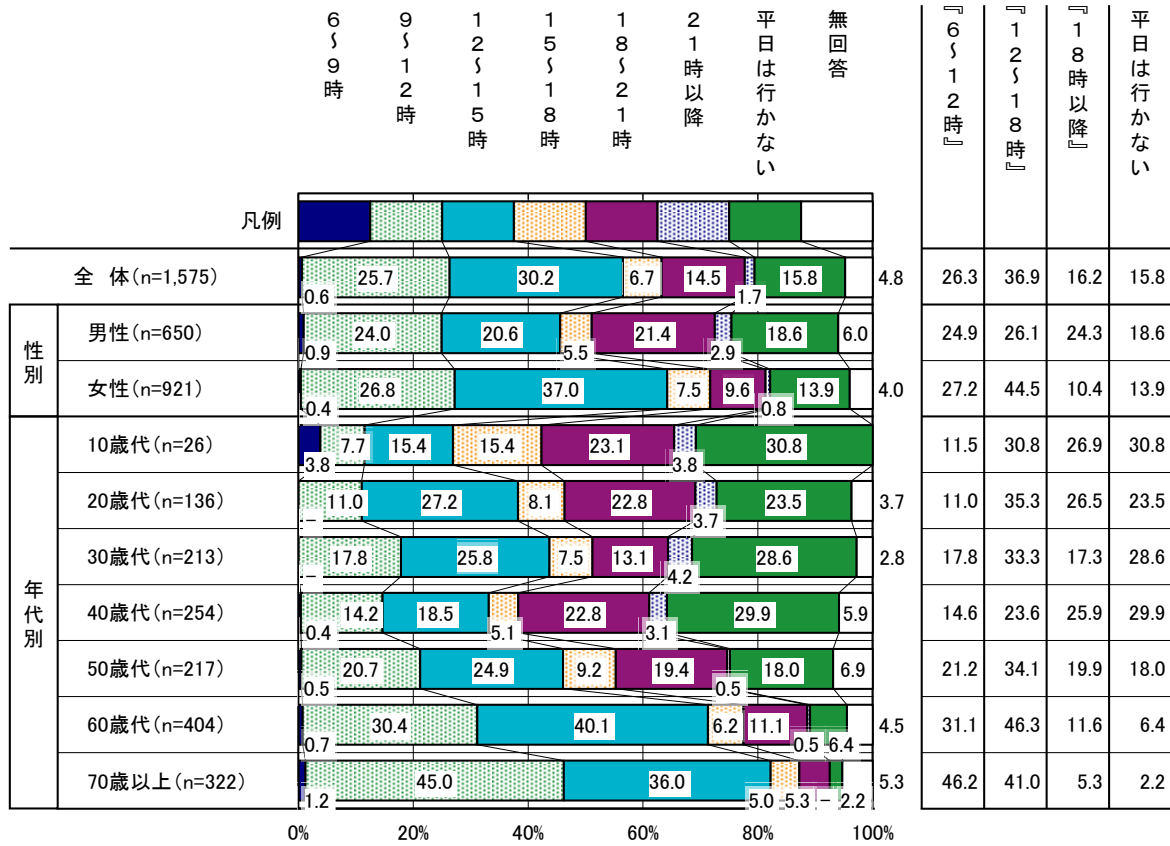
(7) 大分市中心市街地に滞在する時間帯

【問22で「2～14」をひとつでも選ばれた方におたずねします】
 問27 あなたが大分市中心市街地で主に滞在する時間帯はいつ頃ですか。※通勤・通学以外（○はそれぞれ1つ）



大分市中心市街地に滞在する時間帯について、平日は「12～15時」が30.2%で最も高く、次いで「9～12時」が25.7%となっている。休日（土日祝）は「12～15時」が35.1%と最も高く、次いで「9～12時」が18.0%となっている。なお、休日（土日祝）は「行かない」が18.9%となっている。

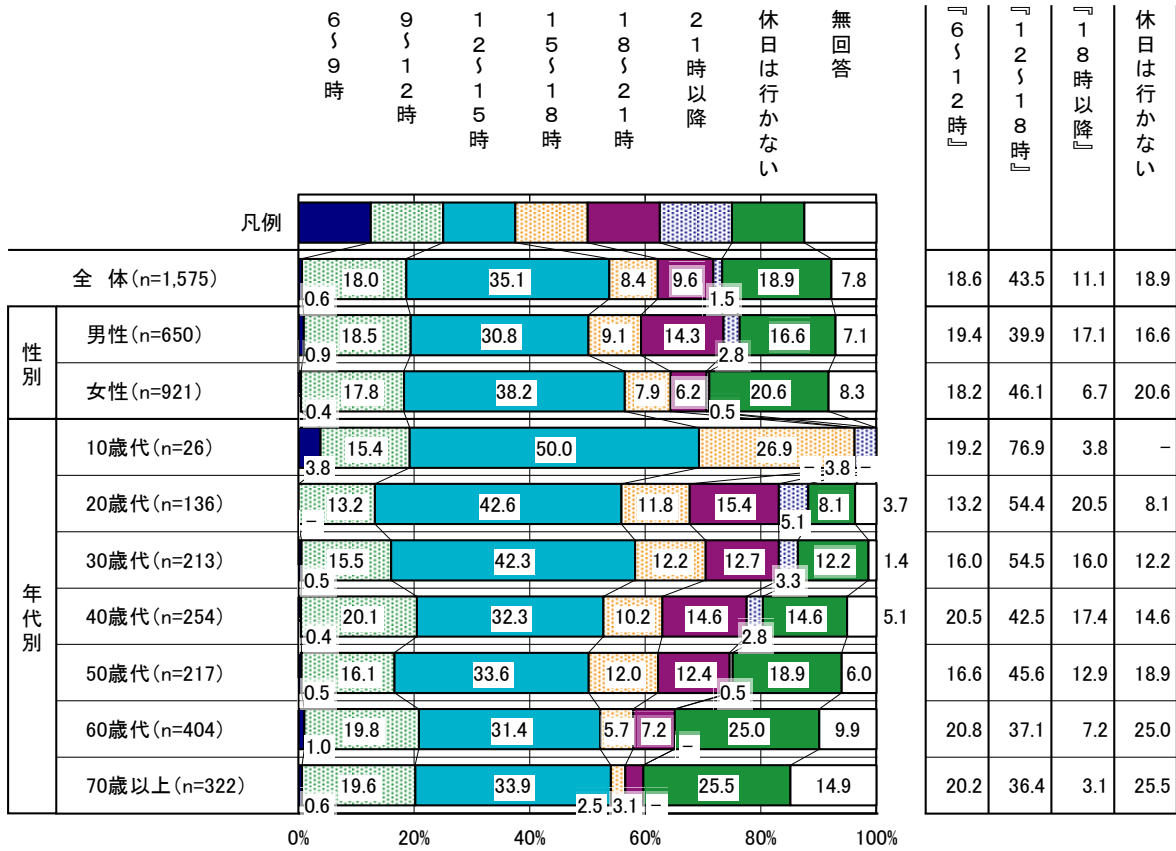
【大分市中心市街地に滞在する時間帯 平日】（性別・年代別）



性別にみると、女性は「12～15時」(37.0%)の割合が最も高く、次いで「9～12時」(26.8%)の割合が高い。男性は「9～12時」(24.0%)の割合が最も高く「18～21時」(21.4%)、「12～15時」(20.6%)と続いている。「平日は行かない」の割合は男性(18.6%)の方が女性(13.9%)よりも高くなっている。

年代別にみると、「12～15時」は60歳代(40.1%)の割合が最も高く、次いで70歳以上(36.0%)、20歳代(27.2%)、30歳代(25.8%)の順となっている。「9～12時」は70歳以上(45.0%)の割合が最も高く、次いで60歳代(30.4%)、50歳代(20.7%)と続いている。「平日は行かない」は10歳代(30.8%)の割合が最も高く、次いで40歳代(29.9%)、30歳代(28.6%)と続きいずれも約3割を占めている。

【大分市中心市街地に滞在する時間帯 休日（土日祝）】（性別・年代別）



性別にみると、女性は「12～15時」(38.2%)の割合が最も高く、次いで「9～12時」(17.8%)の割合が高い。男性は「12～15時」(30.8%)の割合が最も高く、「9～12時」(18.5%)、「18～21時」(14.3%)と続いている。「休日は行かない」の割合は女性(20.6%)の方が男性(16.6%)よりも高くなっている。

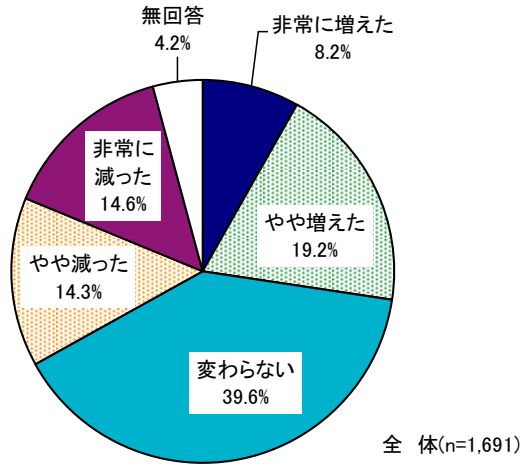
年代別にみると、「12～15時」は10歳代(50.0%)の割合が最も高く、次いで20歳代(42.6%)、30歳代(42.3%)の順となっている。いずれの年代も「12～15時」が滞在時間としての割合が高い。「9～12時」は40歳代(20.1%)の割合が最も高く、次いで60歳代(19.8%)、70歳以上(19.6%)と続いている。「15～18時」は10歳代(26.9%)の割合が他の年代に比べ高くなっている。「休日は行かない」は70歳以上(25.5%)の割合が最も高く、次いで60歳代(25.0%)で、いずれも2割を超えている。

(8) 大分市中心市街地に行く頻度の変化

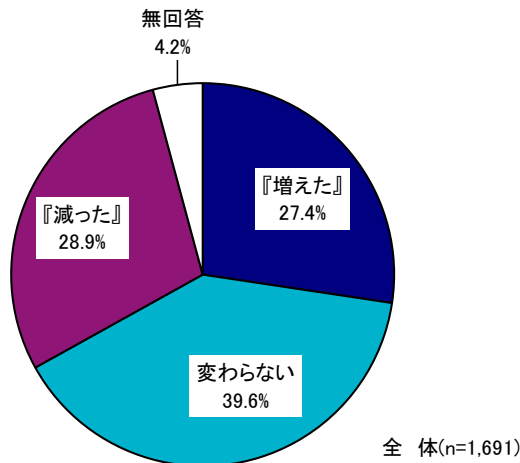
【問21で「1～8」と回答した方におたずねします】

問28 あなたは2～3年前と比べて、大分市中心市街地に行く頻度（買い物をする、しないに関係なく）はどのように変化しましたか。（○は1つ）

【大分市中心市街地に行く頻度の変化】



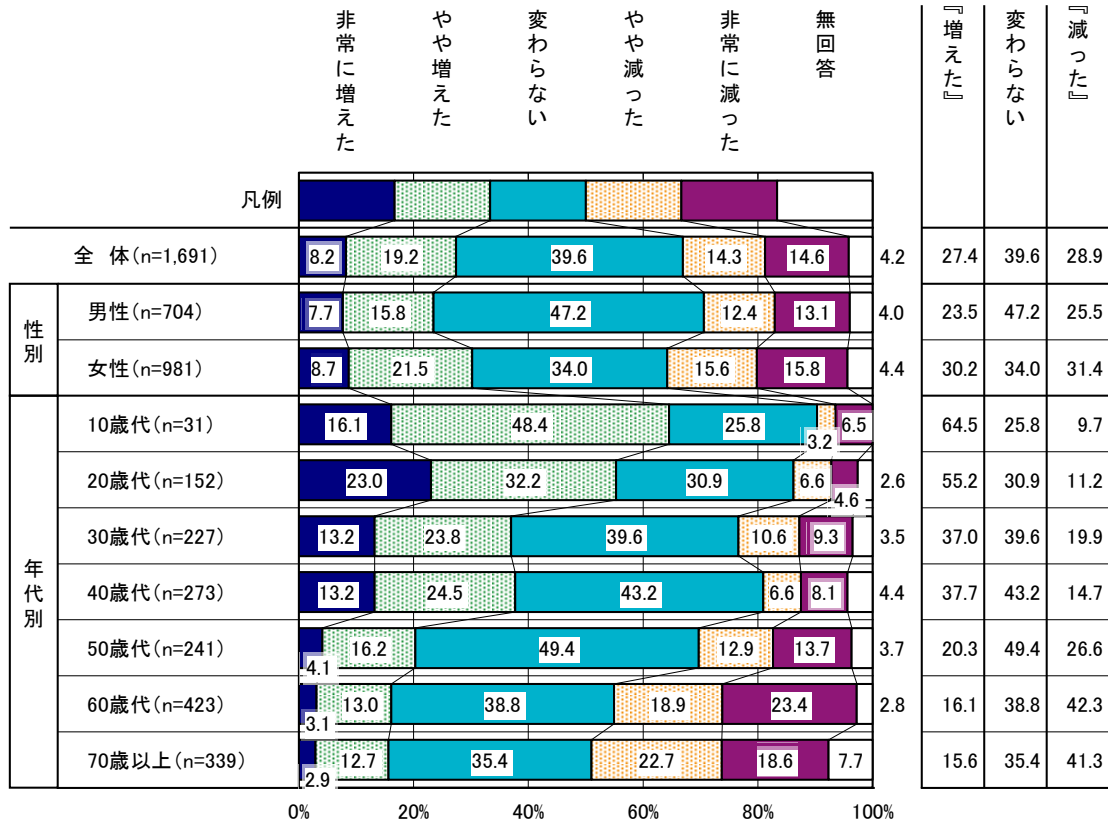
【大分市中心市街地に行く頻度の変化（合算値）】



大分市中心市街地に行く頻度の変化については、「変わらない」が39.6%で最も高く、次いで「やや増えた」が19.2%となっている。

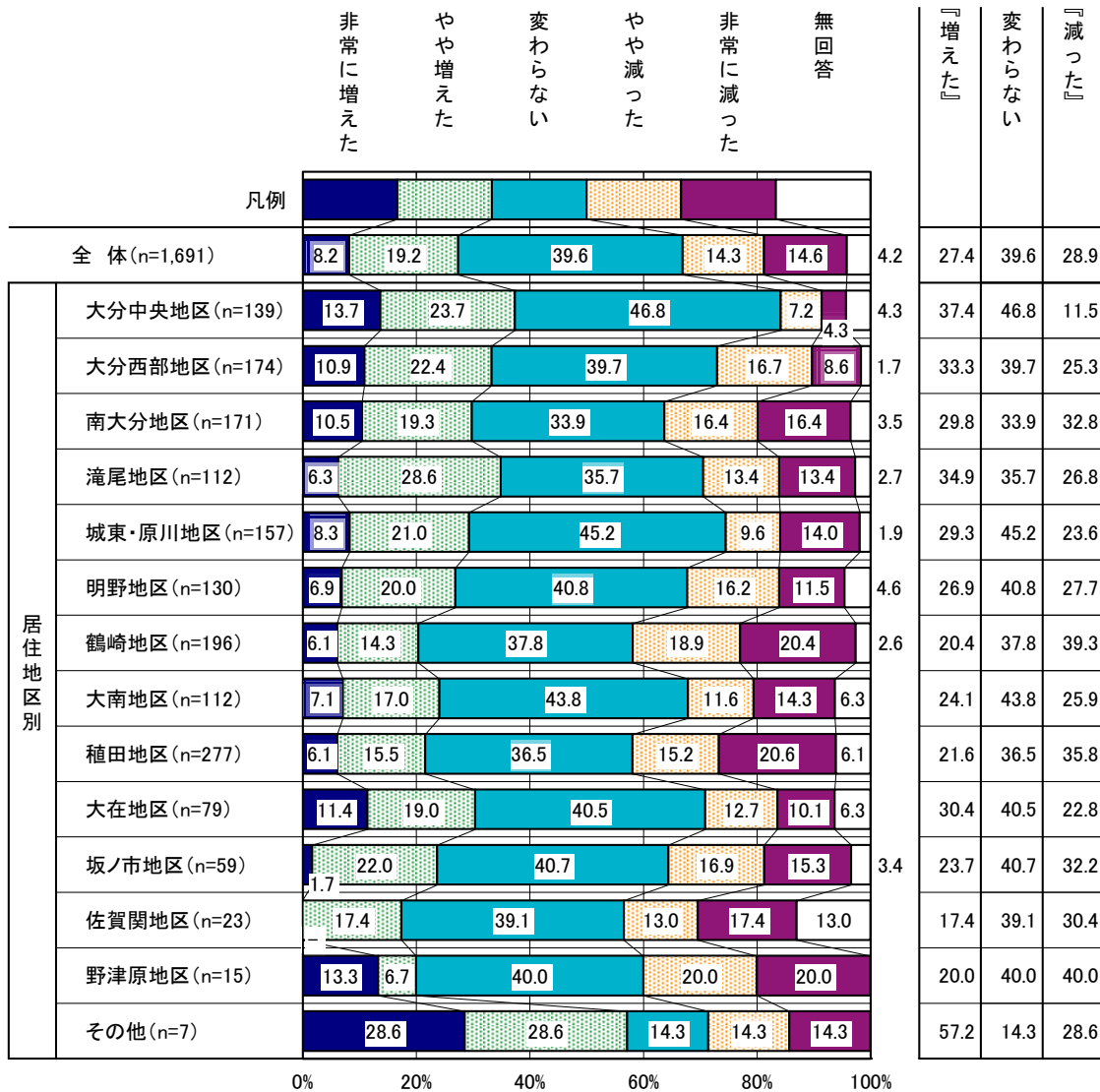
『増えた』（＝「増えた」＋「やや増えた」）は27.4%、『減った』（＝「減った」＋「やや減った」）は28.9%となっている。

【大分市中心市街地に行く頻度の変化】（性別・年代別）



性別にみると、男女いずれも「変わらない」が最も高い割合となっている。
 年代別にみると、『増えた』は10歳代（64.5%）、20歳代（55.2%）で半数を上回っている。

【大分市中心市街地に行く頻度の変化】（居住地区別）



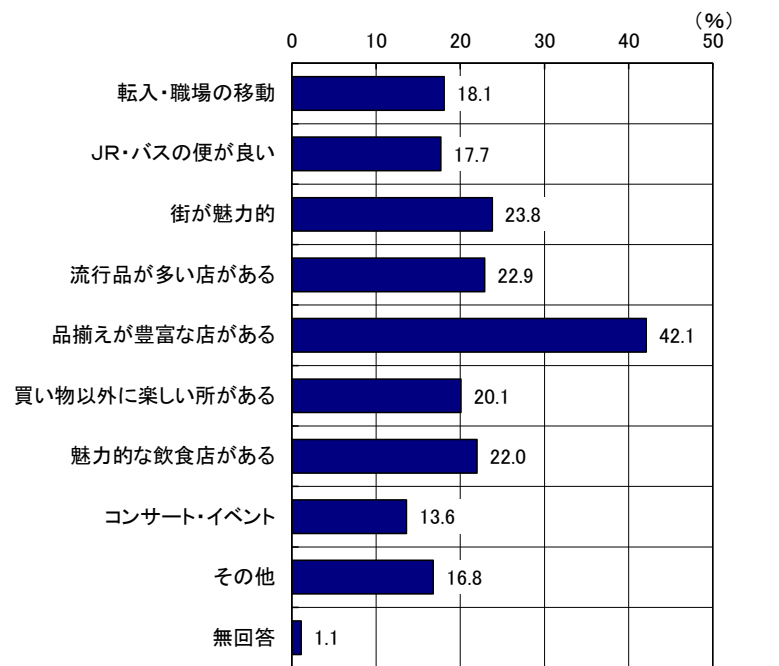
居住地区別にみると、『増えた』の割合が最も高いのは大分中央地区（37.4%）で、次いで滝尾地区（34.9%）、大分西部地区（33.3%）の順となっている。『減った』の割合が最も高いのは野津原地区（40.0%）で、次いで鶴崎地区（39.3%）、植田地区（35.8%）の順となっている。

(9) 大分市中心市街地に行く頻度が増えた理由

【問28で「1・2」と回答した方におたずねします】

問29 2～3年前と比べて、大分市中心市街地に行く頻度（買い物をする、しないに関係なく）が増えた理由は何ですか。（○はいくつでも）

【大分市中心市街地に行く頻度が増えた理由】



全体(n=463)

大分市中心市街地に行く頻度が増えた理由については、「品揃えが豊富な店がある」が42.1%で最も高くなっている。

【大分市中心市街地に行く頻度が増えた理由】（性別・年代別）

(%)

	調査数	転入・職場の移動	J R・バスの便が良い	街が魅力的	流行品が多い店がある	品揃えが豊富な店がある	買い物以外に楽しい所がある	魅力的な飲食店がある	コンサート・イベント	その他	無回答
全体	463	18.1	17.7	23.8	22.9	42.1	20.1	22.0	13.6	16.8	1.1
性別											
男性	165	19.4	18.8	29.1	15.8	39.4	21.8	24.8	8.5	15.8	1.2
女性	296	17.6	17.2	20.9	27.0	43.6	19.3	20.6	15.9	17.6	1.0
年代別											
10歳代	20	15.0	-	25.0	25.0	35.0	10.0	35.0	10.0	10.0	-
20歳代	84	31.0	16.7	23.8	31.0	42.9	11.9	23.8	4.8	11.9	-
30歳代	84	27.4	4.8	25.0	29.8	46.4	17.9	14.3	8.3	15.5	-
40歳代	103	19.4	7.8	23.3	19.4	49.5	15.5	24.3	9.7	17.5	1.0
50歳代	49	6.1	20.4	14.3	30.6	46.9	16.3	26.5	16.3	16.3	-
60歳代	68	8.8	35.3	29.4	14.7	32.4	33.8	19.1	16.2	27.9	4.4
70歳以上	53	5.7	41.5	24.5	9.4	30.2	35.8	22.6	35.8	15.1	1.9

性別にみると、男女いずれも「品揃えが豊富な店がある」の割合が最も高く約4割を占めている。

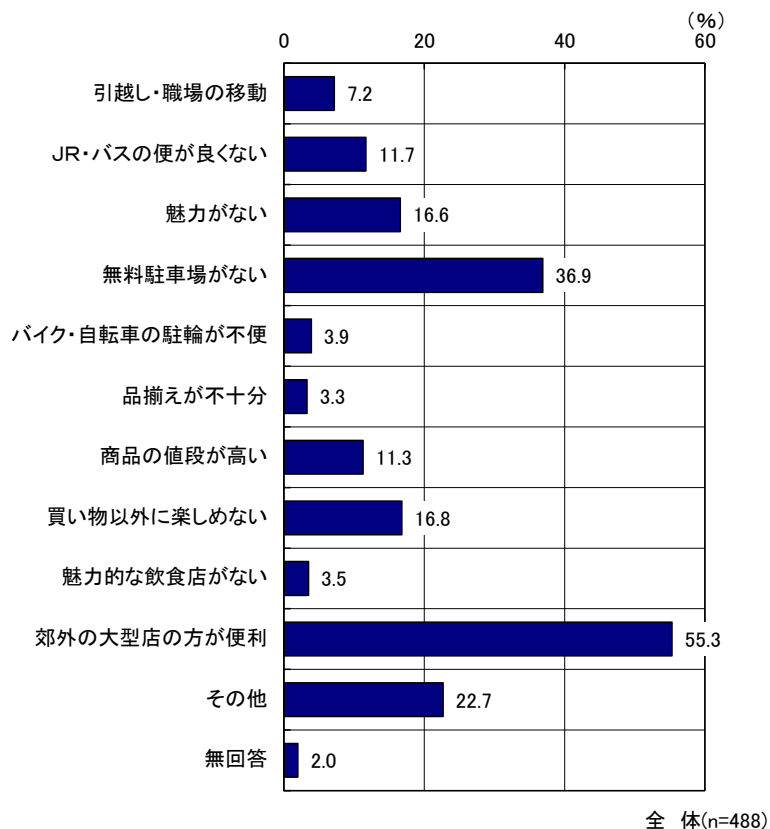
年代別にみると、10歳代は「品揃えが豊富な店がある」「魅力的な飲食店がある」、20歳代～50歳代は「品揃えが豊富な店がある」、60歳以上では「J R・バスの便が良い」などが主な理由となっている。また、「転入・職場の移動」は20歳代（31.0%）、30歳代（27.4%）で約3割となっており、他の年代に比べて高くなっている。

(10) 大分市中心市街地に行く頻度が減った理由

【問28で「4・5」と回答した方におたずねします】

問30 2～3年前と比べて、大分市中心市街地に行く頻度（買い物をする、しないに関係なく）が減った理由は何ですか。（○はいくつでも）

【大分市中心市街地に行く頻度が減った理由】



大分市中心市街地に行く頻度が減った理由については、「郊外の大型店の方が便利」が55.3%で最も高く、次いで「無料駐車場がない」が36.9%となっている。

【大分市中心市街地に行く頻度が減った理由】（性別・年代別）

(%)

	調査数	引越し・職場の移動	JR・バスの便が良くない	魅力がない	無料駐車場がない	バイク・自転車の駐輪が不便	品揃えが不十分	商品の値段が高い	買い物以外に楽しめない	魅力的な飲食店がない	郊外の大型店の方が便利	その他	無回答
全体	488	7.2	11.7	16.6	36.9	3.9	3.3	11.3	16.8	3.5	55.3	22.7	2.0
性別													
男性	179	8.9	14.0	17.9	38.0	5.0	5.6	10.1	15.1	4.5	62.6	20.1	0.6
女性	308	6.2	10.4	15.9	36.4	3.2	1.9	12.0	17.9	2.9	51.3	24.0	2.9
年代別													
10歳代	3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	66.7	-
20歳代	17	5.9	17.6	35.3	35.3	5.9	5.9	5.9	17.6	5.9	5.9	35.3	-
30歳代	45	17.8	15.6	17.8	44.4	2.2	4.4	15.6	8.9	-	42.2	35.6	-
40歳代	40	15.0	12.5	17.5	45.0	2.5	5.0	15.0	15.0	5.0	57.5	15.0	2.5
50歳代	64	9.4	15.6	12.5	48.4	4.7	6.3	17.2	12.5	4.7	65.6	20.3	-
60歳代	179	5.6	10.1	16.2	35.8	3.4	1.1	8.4	17.3	1.7	63.1	24.0	1.1
70歳以上	140	2.1	10.0	16.4	29.3	5.0	3.6	10.7	21.4	5.7	50.7	17.9	5.0

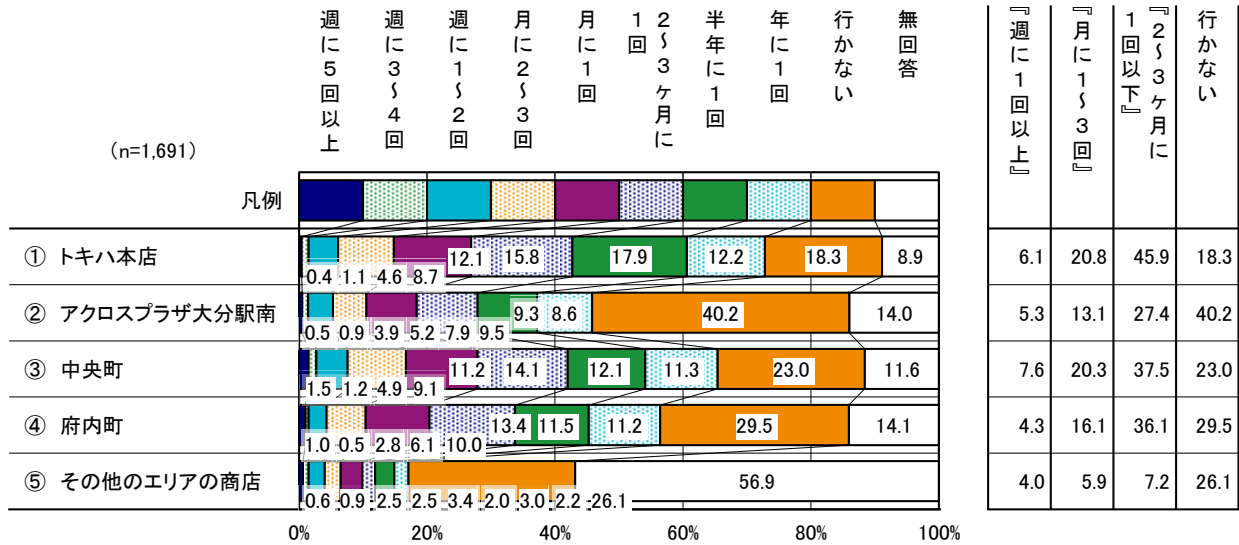
性別にみると、男女いずれも「郊外の大型店の方が便利」「無料駐車場がない」の割合が高い。特に「郊外の大型店の方が便利」は男性が62.6%と女性よりも高くなっている。

年代別にみると、「郊外の大型店の方が便利」や「無料駐車場がない」のほか、20歳代は「魅力がない」が目立っている。

(11) 大分市中心市街地の商店・商店街に行く頻度

【問21で「1～8」と回答した方におたずねします】
 問31 あなたは下記の①～⑤の商店（商店街）へはどのくらいの頻度（買い物をする、しないに関係なく）で行きますか。○は①～⑤の項目ごとに1つ、全ての項目についてお答えください。
 （「⑤その他のエリアの商店」は、①～④以外にあればお答えください。）

【大分市中心市街地の商店・商店街に行く頻度】



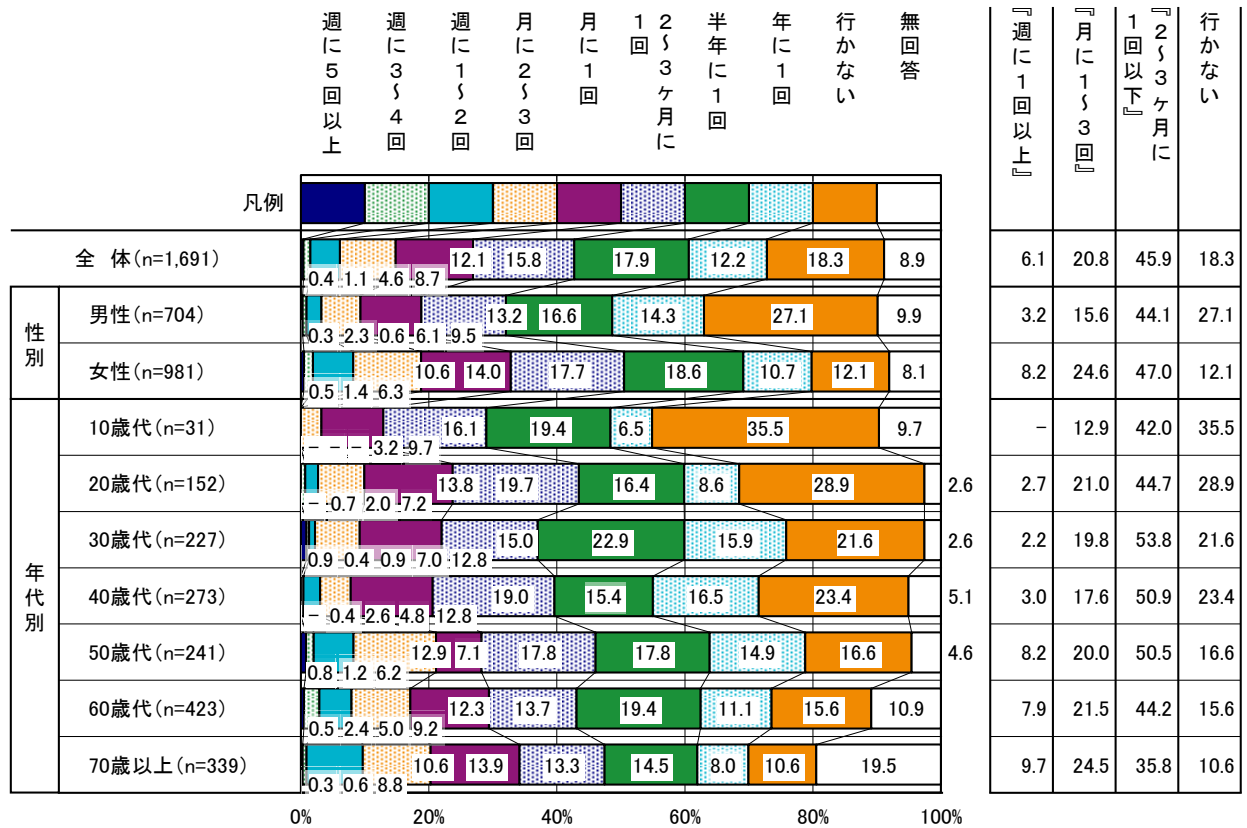
大分市中心市街地の商店・商店街に行く頻度について、トキハ本店は『週に1回以上』（＝「週に5回以上」＋「週に3～4回」＋「週に1～2回」）が6.1%、『月に1～3回』（＝「月に2～3回」＋「月に1回」）が20.8%、『2～3ヶ月に1回以下』（＝「2～3ヶ月に1回」＋「半年に1回」＋「年に1回」）が45.9%となっている。

アクロスプラザ大分駅南は『週に1回以上』が5.3%、『月に1～3回』が13.1%、『2～3ヶ月に1回以下』が27.4%となっている。

中央町は『週に1回以上』が7.6%、『月に1～3回』が20.3%、『2～3ヶ月に1回以下』が37.5%となっている。

府内町は『週に1回以上』が4.3%、『月に1～3回』が16.1%、『2～3ヶ月に1回以下』が36.1%となっている。

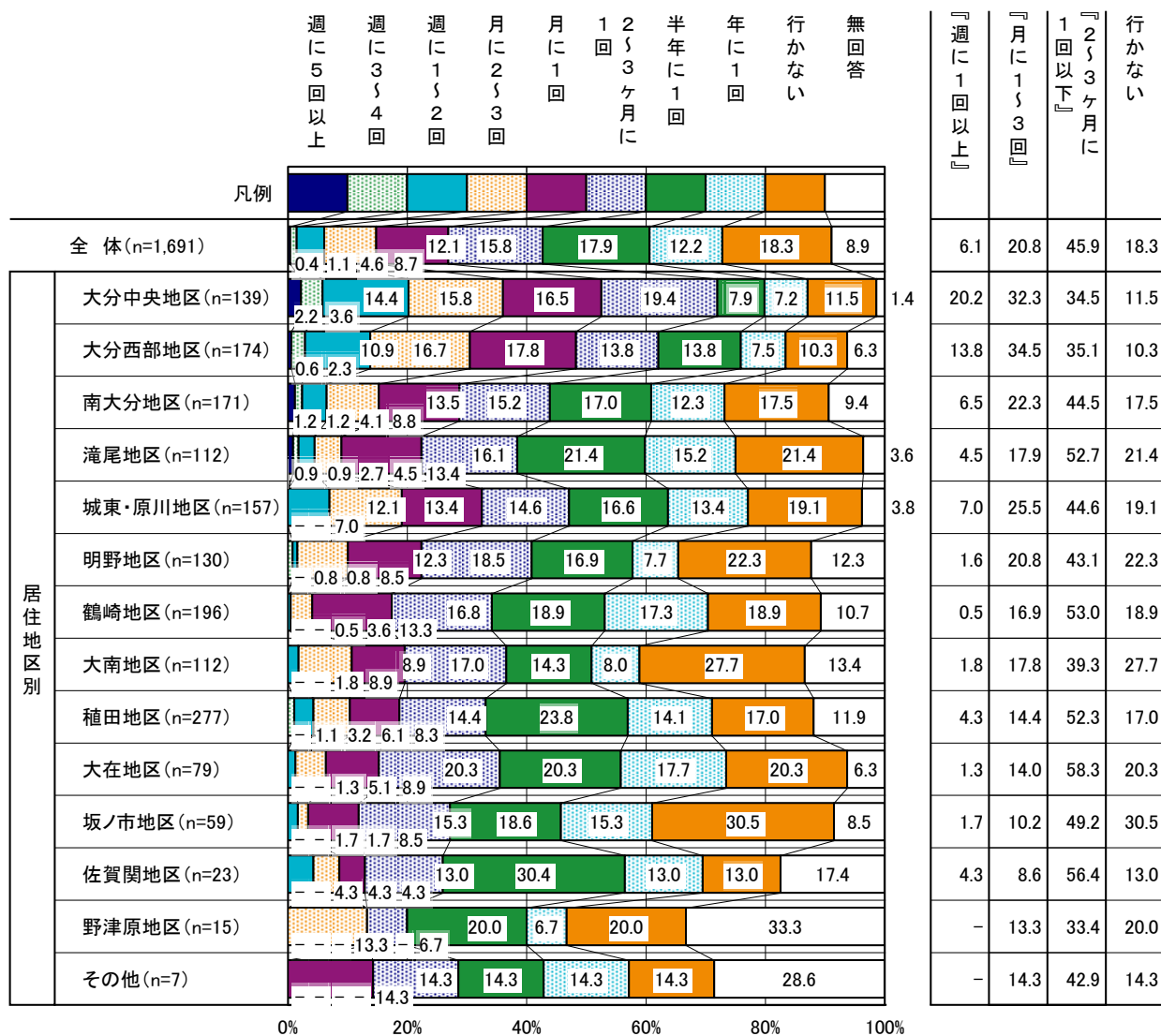
【大分市中心市街地の商店・商店街に行く頻度 ① トキハ本店】（性別・年代別）



トキハ本店に行く頻度について、性別にみると、男女いずれも『2～3ヶ月に1回以下』の割合が最も高い。

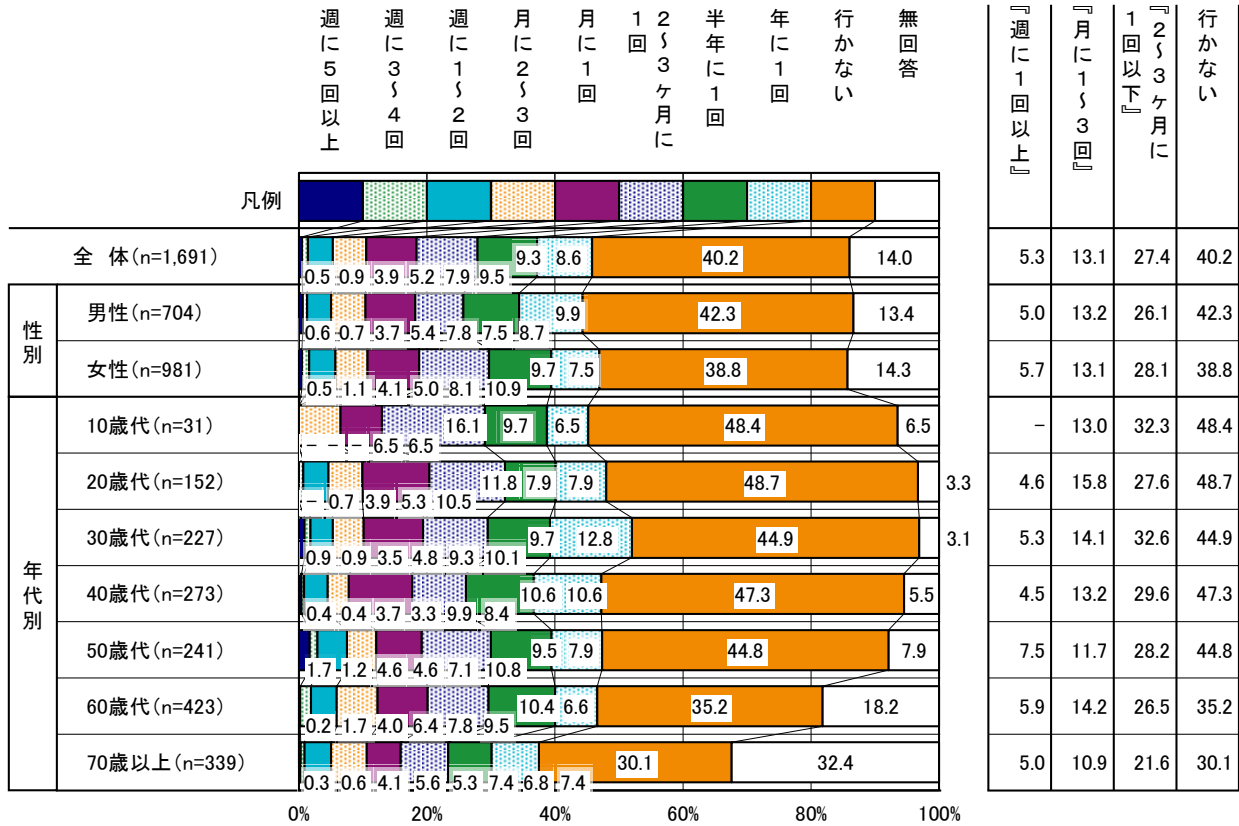
年代別にみると、いずれの年代も『2～3ヶ月に1回以下』の割合が最も高い。10歳代は「行かない」の割合が3割を超えており、他の年代に比べ高くなっている。

【大分市中心市街地の商店・商店街に行く頻度 ① トキハ本店】（居住地区別）



トキハ本店に行く頻度について、居住地区別にみると、いずれの地区も『2〜3ヶ月に1回以下』の割合が最も高い。

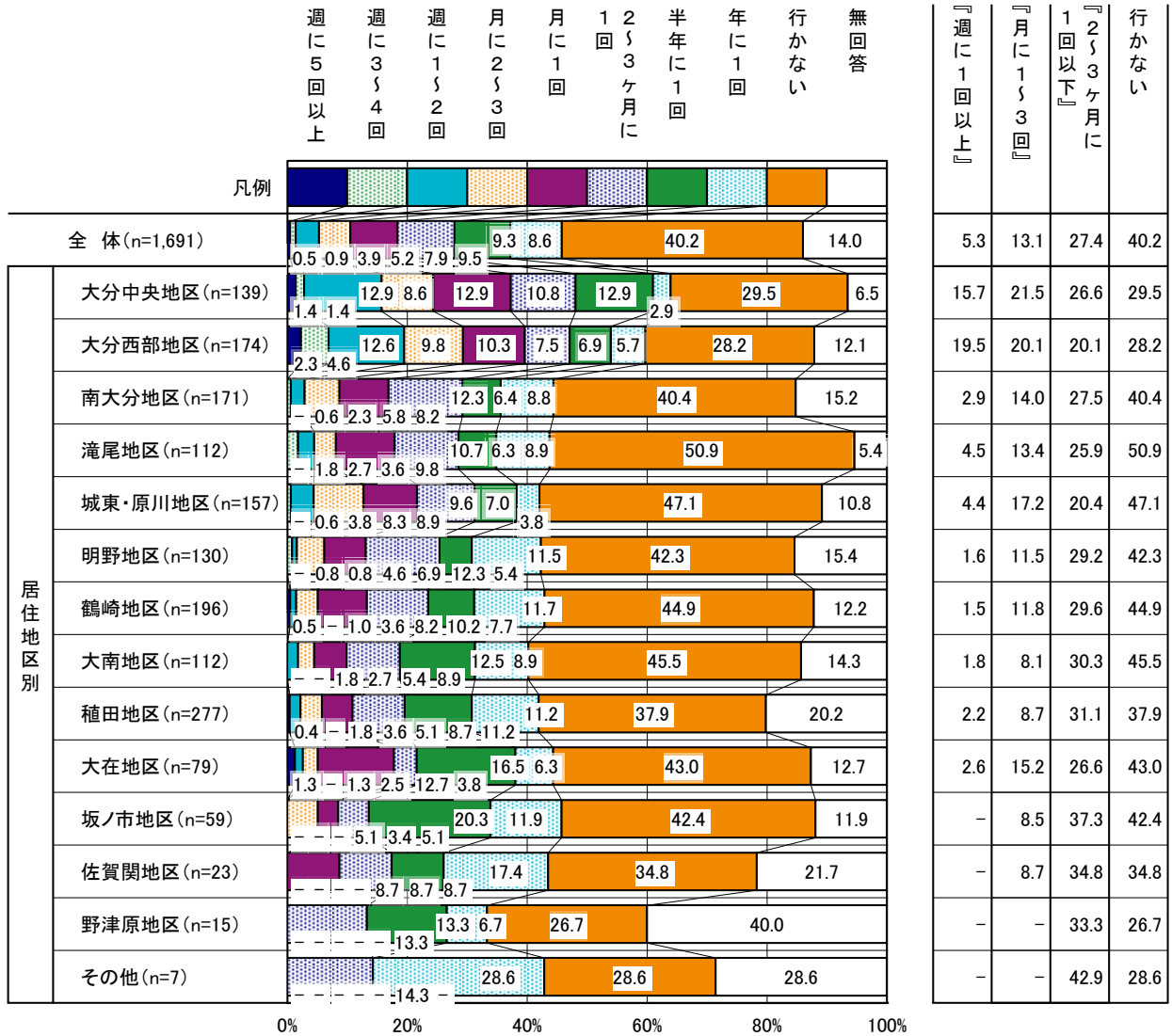
【大分市中心市街地の商店・商店街に行く頻度 ② アクロスプラザ大分駅南】（性別・年代別）



アクロスプラザ大分駅南に行く頻度について、性別にみると、男女いずれも「行かない」の割合が4割前後を占め最も高い。

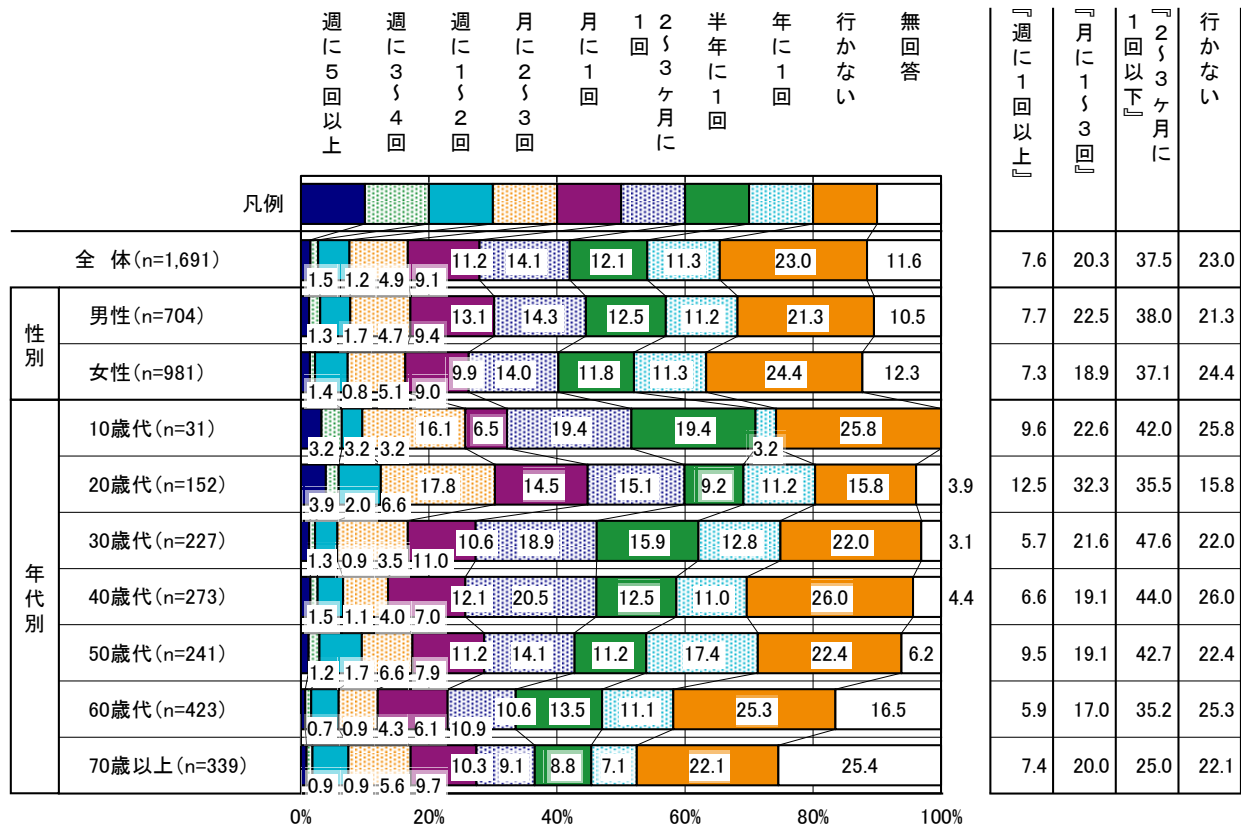
年代別にみると、いずれの年代も「行かない」の割合が最も高く、10歳代、20歳代、40歳代ではいずれも半数近くを占めている。

【大分市中心市街地の商店・商店街に行く頻度 ② アクロスプラザ大分駅南】（居住地区別）



アクロスプラザ大分駅南に行く頻度について、居住地区別にみると、いずれの地区も「行かない」の割合が最も高くなっている。

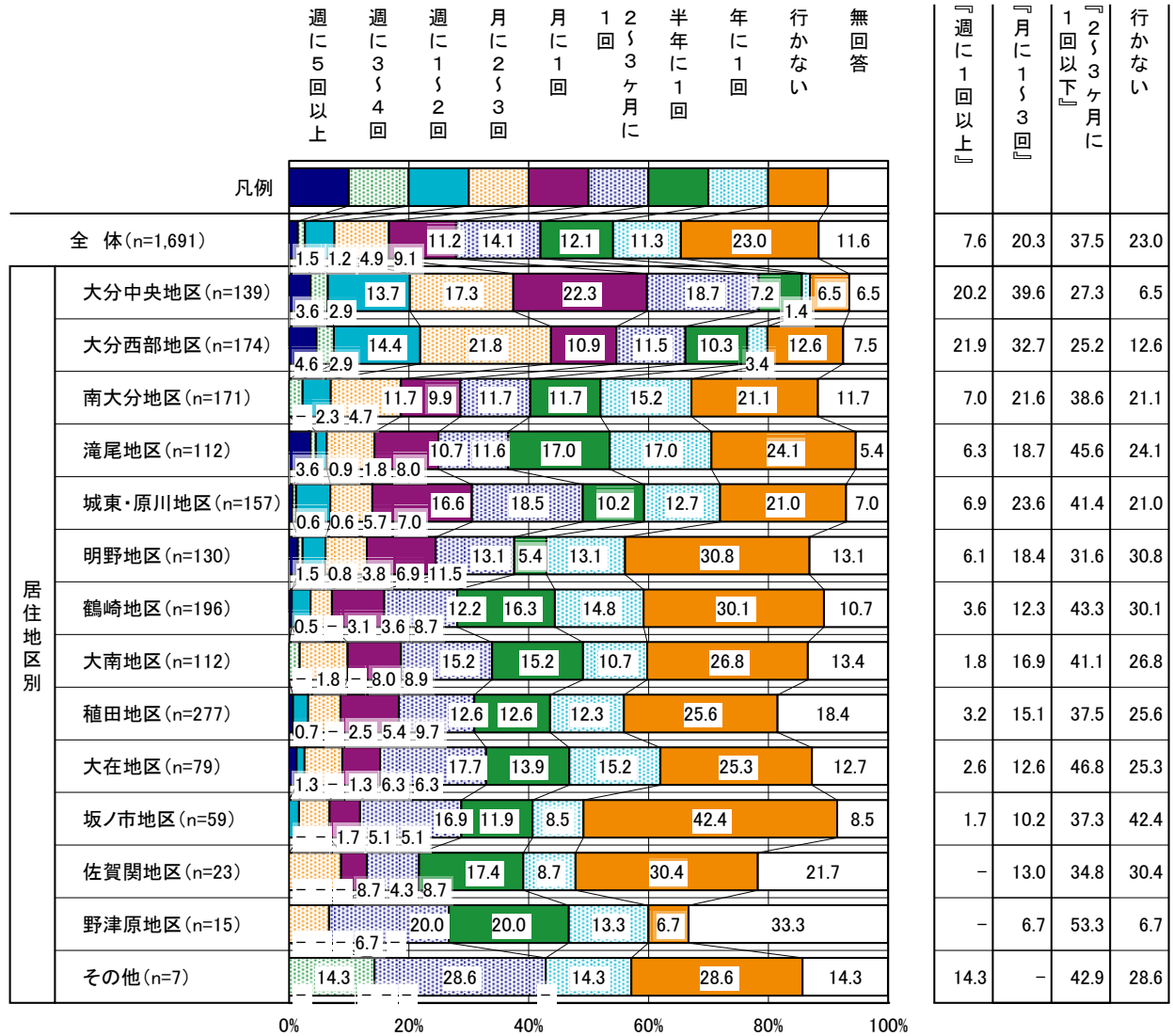
【大分市中心市街地の商店・商店街に行く頻度 ③ 中央町】（性別・年代別）



中央町に行く頻度について、性別にみると、男女いずれも『2～3ヶ月に1回以下』の割合が4割近くを占め最も高い。

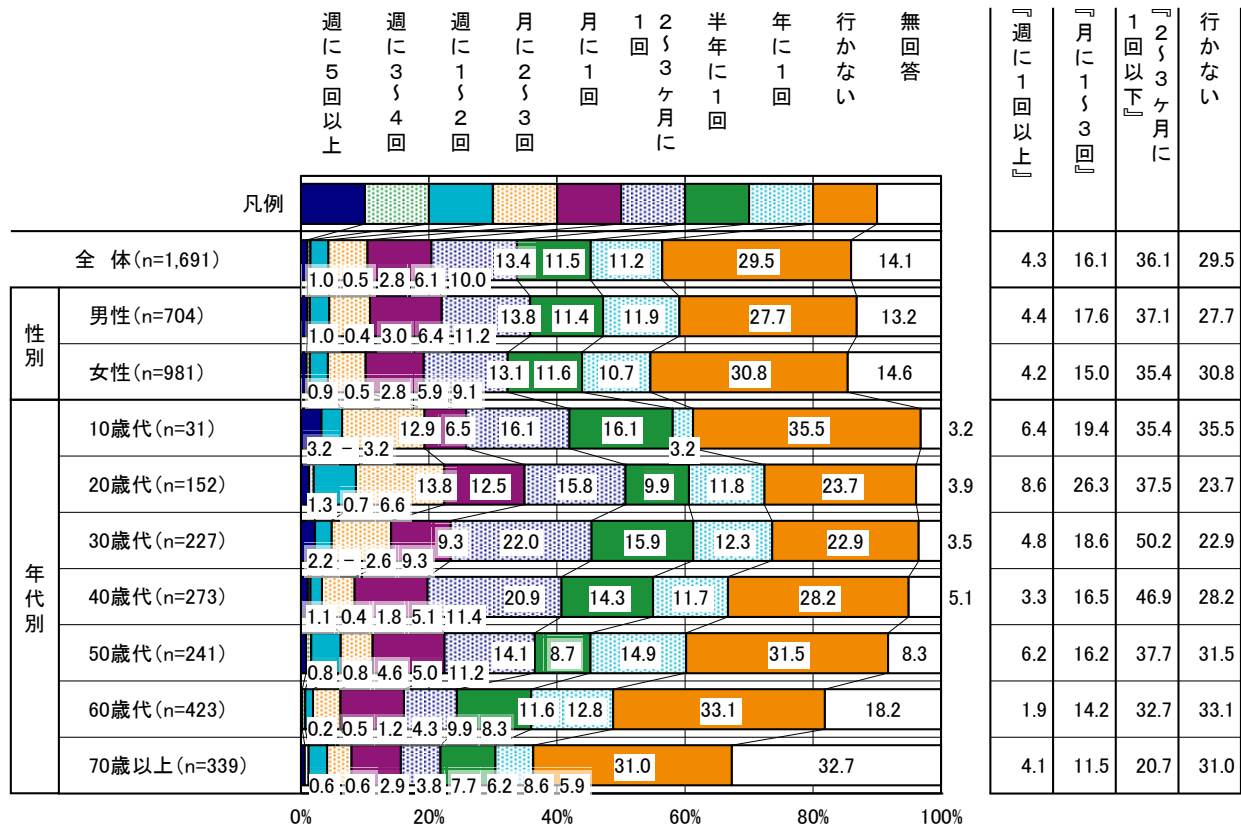
年代別にみると、いずれの年代も『2～3ヶ月に1回以下』の割合が最も高いが、20歳代は『月に1～3回』の割合も高くなっている。

【大分市中心市街地の商店・商店街に行く頻度 ③ 中央町】（居住地区別）



中央町に行く頻度について、居住地区別にみると、いずれの地区も『2〜3ヶ月に1回以下』の割合が高いが、大分中央、大分西部地区は『月に1〜3回』の割合が最も高く、坂ノ市地区は「行かない」の割合が最も高い。

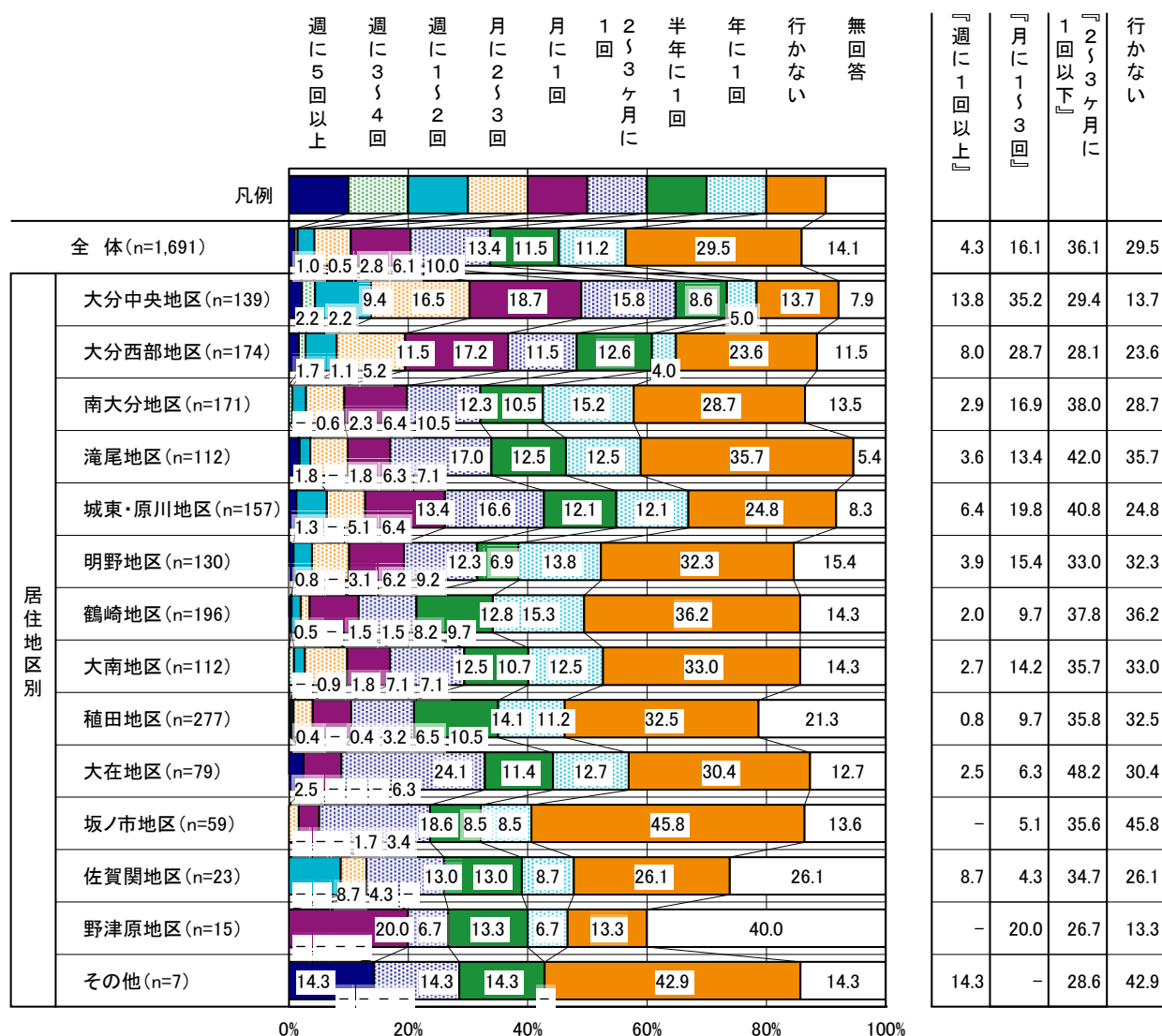
【大分市中心市街地の商店・商店街に行く頻度 ④ 府内町】（性別・年代別）



府内町に行く頻度について、性別にみると、男女いずれも『2～3ヶ月に1回以下』の割合が最も高い。

年代別にみると、いずれの年代も『2～3ヶ月に1回以下』の割合が高いが、10歳代、60歳以上は「行かない」の割合が最も高くなっている。

【大分市中心市街地の商店・商店街に行く頻度 ④ 府内町】（居住地区別）



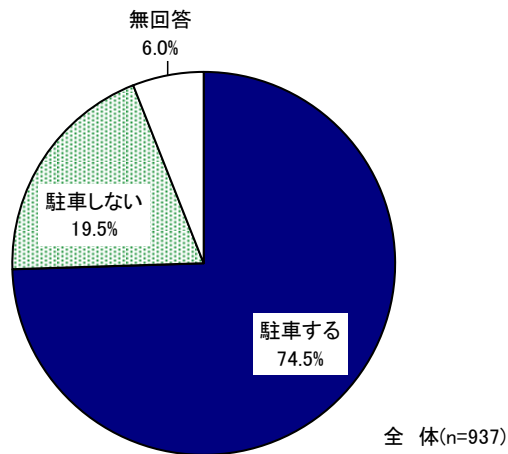
府内町に行く頻度について、居住地区別にみると、大分中央、大分西部、坂ノ市を除く地区は『2~3ヶ月に1回以下』の割合が高く、大分中央、大分西部地区は『月に1~3回』の割合が最も高く、坂ノ市地区は「行かない」の割合が最も高い。

(12) 大分市中心市街地での民間駐車場の利用の有無

【問21で「1～8」と回答した方におたずねします】

問32 大分市中心市街地に自動車で来街される場合、民間駐車場に駐車されますか。(○は1つ)

【大分市中心市街地での民間駐車場の利用の有無】



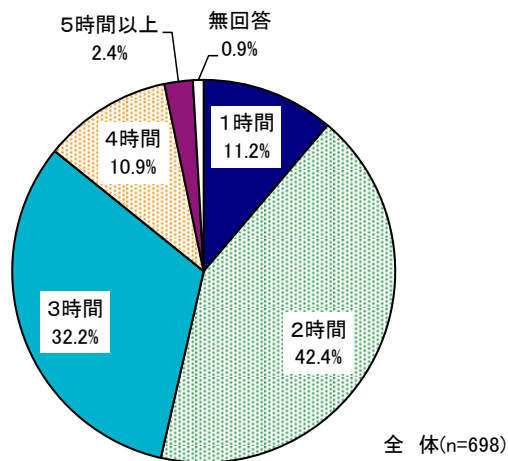
大分市中心市街地での民間駐車場の利用の有無については、「駐車する」が74.5%、「駐車しない」が19.5%となっている。

(13) 大分市中心市街地での民間駐車場の平均利用時間

【問32で「1」と回答した方におたずねします】

問33 大分市中心市街地で民間駐車場に駐車される1回の平均利用時間をお答えください。(○は1つ)

【大分市中心市街地での民間駐車場の平均利用時間】



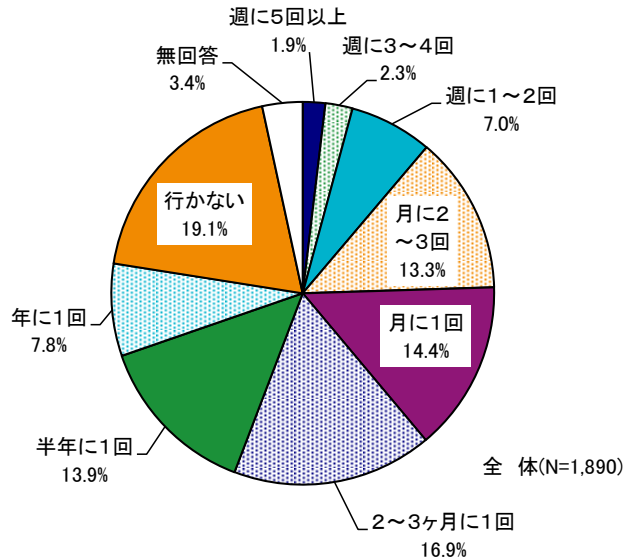
大分市中心市街地での民間駐車場の平均利用時間については、「2時間」が42.4%で最も高く、次いで「3時間」が32.2%となっている。

4. 大分駅ビル（JRおおいたシティ）の利用について

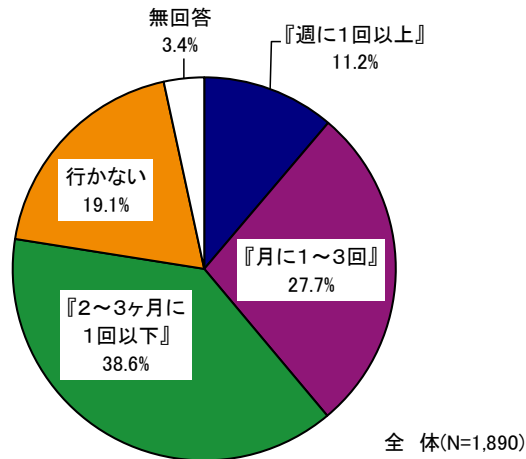
(1) 大分駅ビルに行く頻度

問34 あなたは「大分駅ビル」にどのくらいの頻度（買い物をする、しないに関係なく）で行きますか。（○は1つ）

【大分駅ビルに行く頻度】



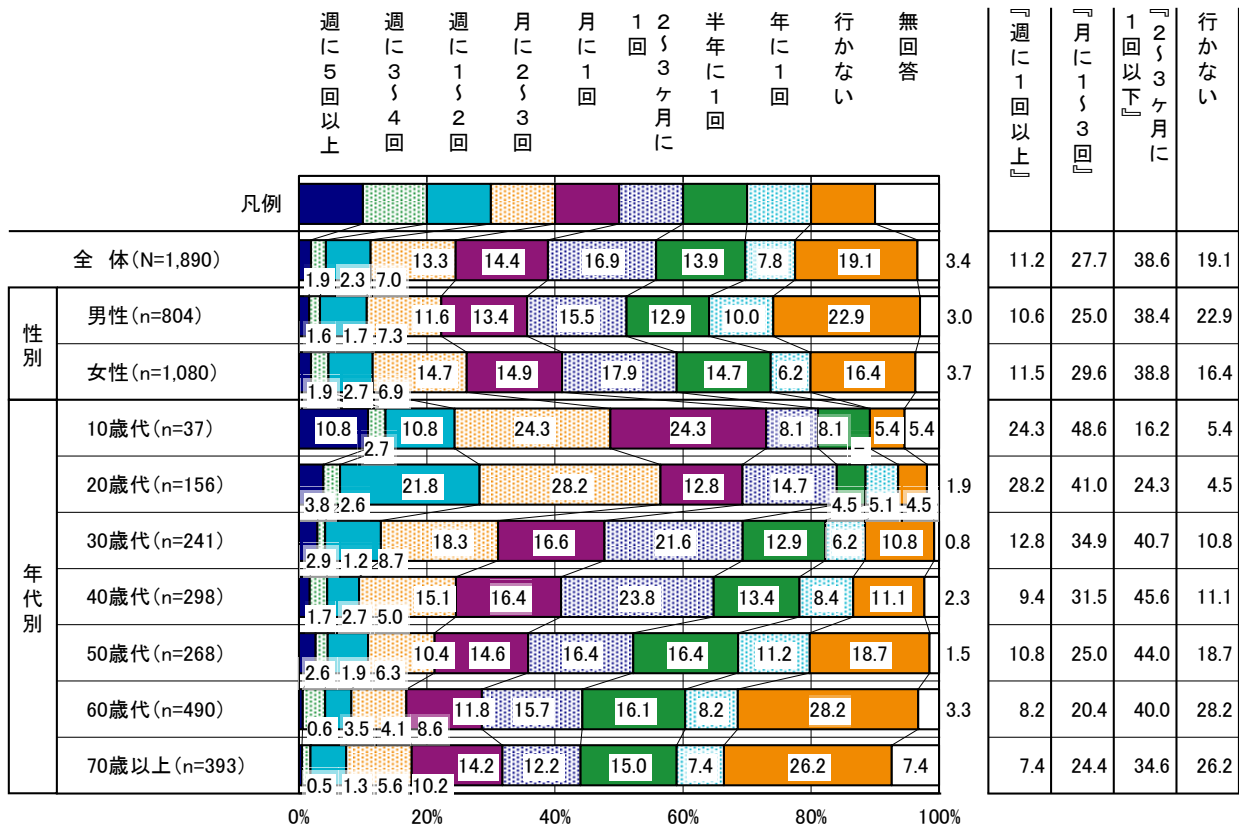
【大分駅ビルに行く頻度（合算値）】



大分駅ビルに行く頻度については、「2~3ヶ月に1回」が16.9%、「月に1回」が14.4%となっている。なお、「行かない」は19.1%となっている。

また、『週に1回以上』（＝「週に5回以上」＋「週に3~4回」＋「週に1~2回」）は11.2%、『月に1~3回』（＝「月に2~3回」＋「月に1回」）は27.7%、『2~3ヶ月に1回以下』（＝「2~3ヶ月に1回」＋「半年に1回」＋「年に1回」）は38.6%となっている。

【大分駅ビルに行く頻度】（性別・年代別）

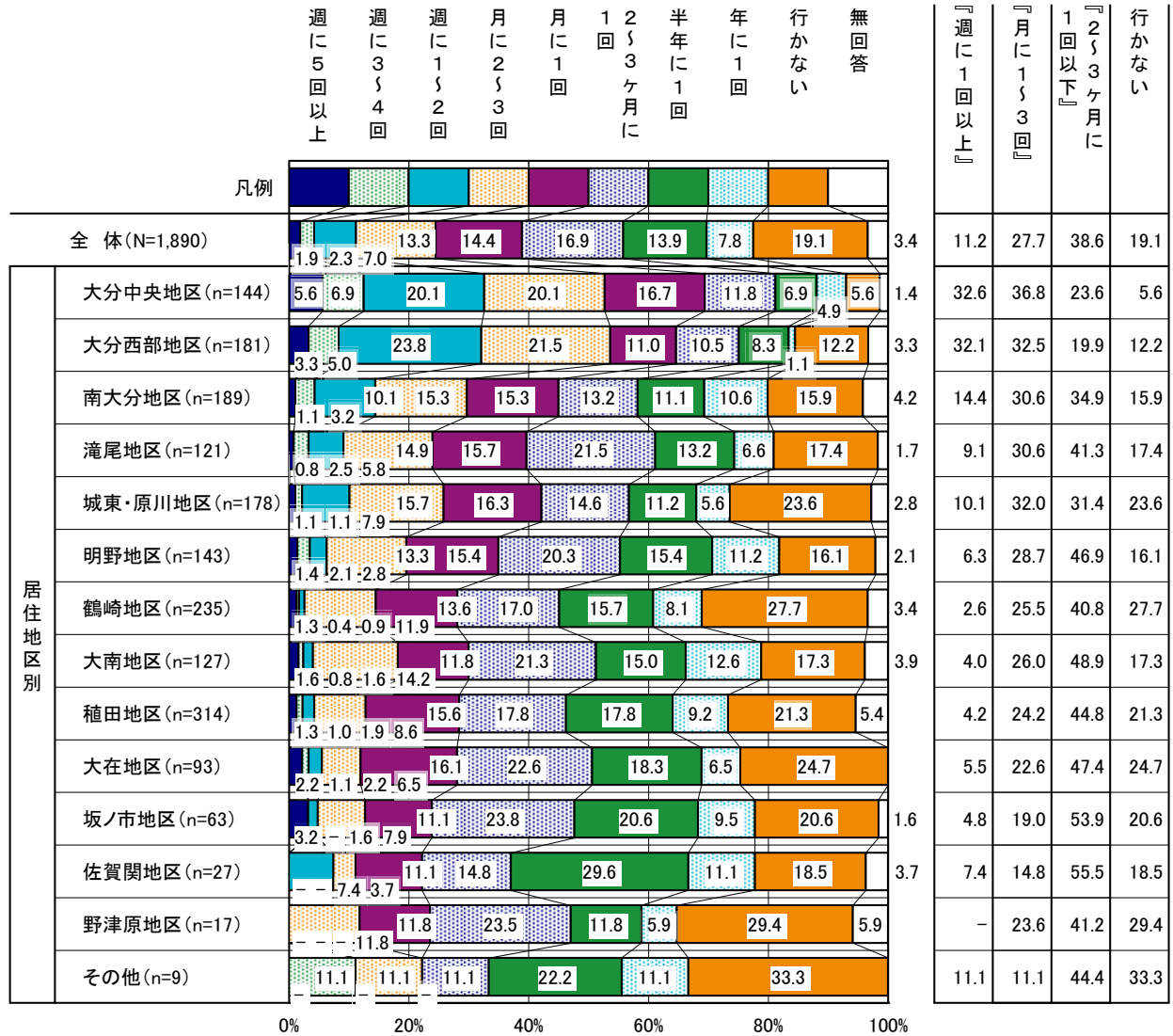


性別にみると、男女いずれも『2～3ヶ月に1回以下』の割合が最も高い。

年代別にみると、10歳代、20歳代は『月に1～3回』の割合が最も高く、30歳以上は『2～3ヶ月に1回以下』の割合が最も高い。

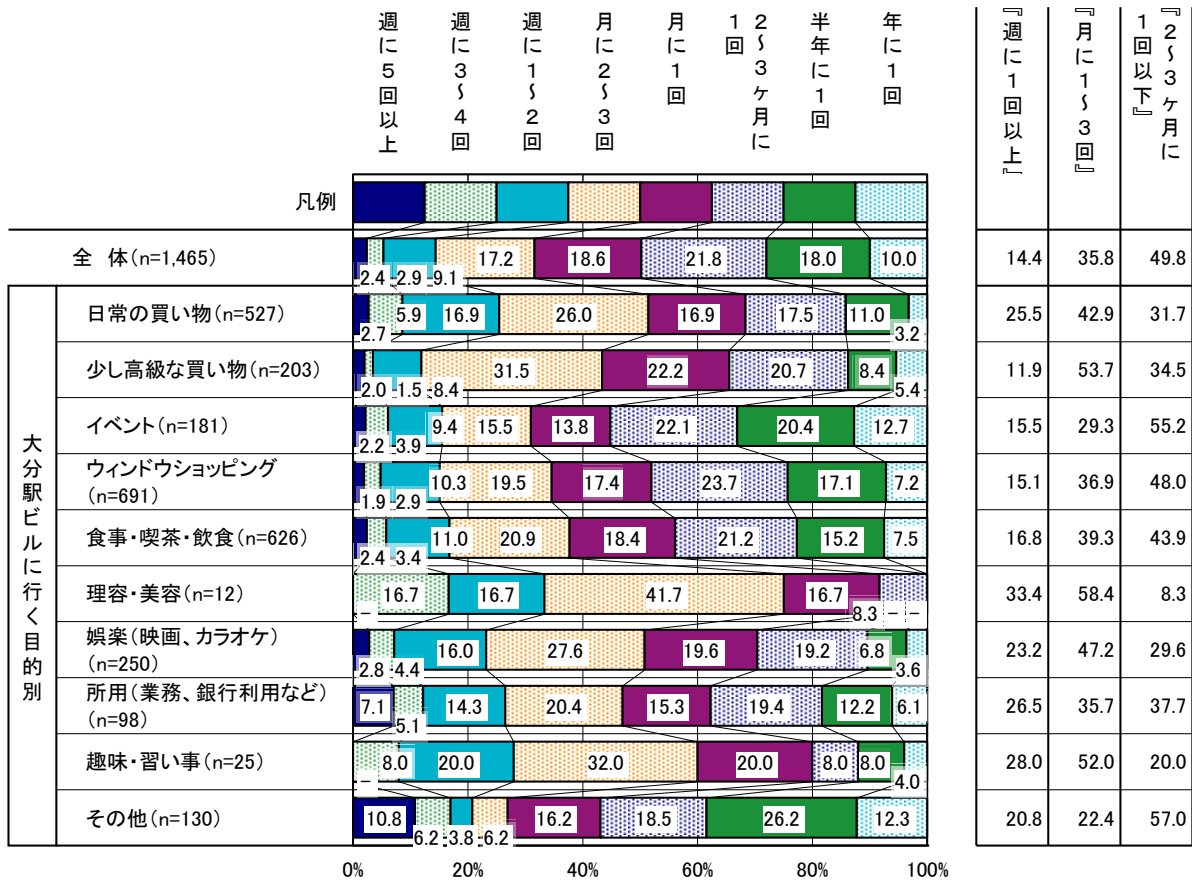
また、「行かない」の割合は、20歳代が最も低く、次いで10歳代、30歳代の順となっている。

【大分駅ビルに行く頻度】（居住地区別）



居住地区別にみると、いずれの地区も『2～3ヶ月に1回以下』の割合が高いが、大分中央、大分西部地区は『月に1～3回』の割合が最も高く、次いで『週に1回以上』の割合が高い。

【大分駅ビルに行く頻度】（大分駅ビルに行く目的別）



目的別にみると、『週に1回以上』は理容・美容（33.4%）の割合が高い。

『月に1～3回』は理容・美容（58.4%）、少し高級な買い物（53.7%）、趣味・習い事（52.0%）、娯楽（映画、カラオケ）（47.2%）、日常の買い物（42.9%）の割合が高い。

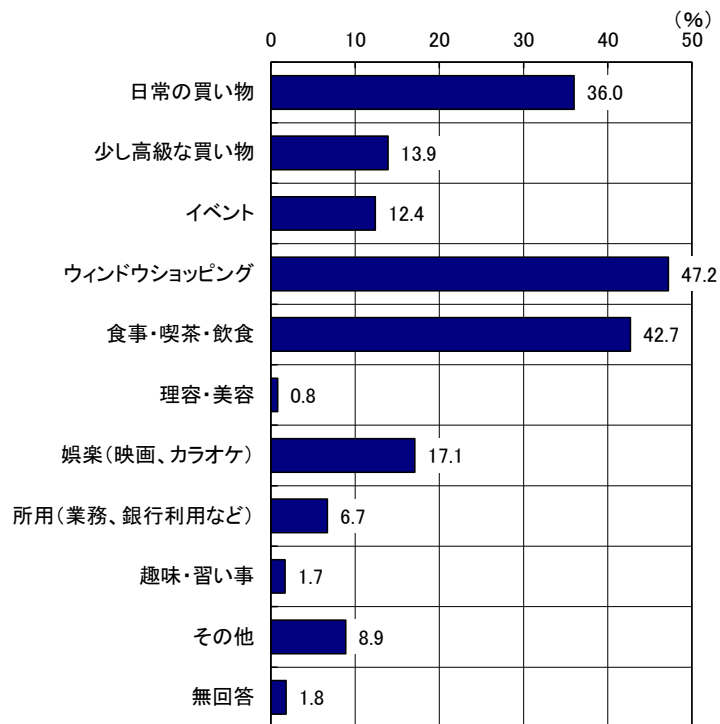
『2～3ヶ月に1回以下』はイベント（55.2%）、ウィンドウショッピング（48.0%）、食事・喫茶・飲食（43.9%）の割合が高くなっている。

(2) 大分駅ビルに行く目的

【問34で「1～8」と回答した方におたずねします】

問35 あなたはどのような目的で「大分駅ビル」に行きますか。(○はいくつでも)

【大分駅ビルに行く目的】



全体(n=1,465)

大分駅ビルに行く目的については、「ウィンドウショッピング」が47.2%で最も高く、次いで「食事・喫茶・飲食」が42.7%、「日常の買い物」が36.0%となっている。

【大分駅ビルに行く目的】（性別・年代別・居住地区別）

(%)

	調査数	日常の買い物	少し高級な買い物	イベント	ウィンドウショッピング	食事・喫茶・飲食	理容・美容	娯楽（映画、カラオケ）	所用（業務、銀行利用など）	趣味・習い事	その他	無回答
全体	1,465	36.0	13.9	12.4	47.2	42.7	0.8	17.1	6.7	1.7	8.9	1.8
性別												
男性	596	31.0	15.4	12.8	38.4	40.3	0.2	16.3	7.0	1.5	7.6	2.0
女性	863	39.4	12.9	12.1	53.2	44.5	1.3	17.6	6.4	1.9	9.7	1.7
年代別												
10歳代	33	42.4	12.1	6.1	39.4	42.4	3.0	51.5	6.1	3.0	9.1	-
20歳代	146	48.6	26.7	8.2	61.6	43.8	2.1	34.2	2.7	2.7	6.2	-
30歳代	213	39.4	19.2	16.9	64.3	37.6	-	13.6	5.2	1.4	7.0	0.5
40歳代	258	37.2	22.1	14.0	49.6	35.3	1.6	19.0	7.8	0.8	7.8	0.8
50歳代	214	29.9	14.5	6.1	51.4	38.8	0.5	16.8	9.3	1.9	8.4	0.9
60歳代	336	34.8	6.0	14.9	38.1	48.8	0.3	15.5	6.5	1.5	10.4	3.3
70歳以上	261	30.3	4.2	11.9	31.8	49.0	0.8	6.1	6.9	2.3	11.5	4.2
居住地区別												
大分中央地区	134	58.2	11.2	9.7	30.6	45.5	1.5	26.9	11.2	0.7	6.7	2.2
大分西部地区	153	64.1	11.8	11.1	45.1	45.8	1.3	27.5	7.8	0.7	4.6	1.3
南大分地区	151	34.4	13.2	15.2	49.7	45.0	3.3	17.2	7.9	2.0	8.6	0.7
滝尾地区	98	32.7	19.4	10.2	48.0	39.8	-	15.3	8.2	-	7.1	-
城東・原川地区	131	38.2	19.8	9.9	50.4	43.5	0.8	26.0	7.6	2.3	11.5	0.8
明野地区	117	24.8	17.1	13.7	54.7	35.0	-	6.8	5.1	5.1	8.5	1.7
鶴崎地区	162	24.1	12.3	21.6	48.1	39.5	0.6	13.0	3.7	1.2	10.5	1.2
大南地区	100	25.0	13.0	7.0	47.0	47.0	-	14.0	6.0	3.0	13.0	3.0
種田地区	230	28.7	13.5	10.9	47.4	47.8	-	11.3	5.2	1.3	9.6	3.0
大在地区	70	38.6	12.9	14.3	51.4	47.1	1.4	20.0	10.0	-	8.6	1.4
坂ノ市地区	49	12.2	20.4	4.1	51.0	26.5	-	16.3	4.1	4.1	12.2	-
佐賀関地区	21	38.1	4.8	23.8	42.9	52.4	-	14.3	-	-	4.8	4.8
野津原地区	11	18.2	9.1	-	81.8	27.3	-	-	9.1	-	9.1	-
その他	6	50.0	-	16.7	33.3	16.7	-	-	-	-	16.7	-

性別にみると、男女いずれも「日常の買い物」「ウィンドウショッピング」「食事・喫茶・飲食」の割合が高い。また、女性は「ウィンドウショッピング」(53.2%)が男性より14.8ポイント高くなっている。

年代別にみると、上記の上位のほか10歳代は「娯楽（映画、カラオケ）」(51.5%)が半数を超え最も多くなっている。20歳代は「娯楽（映画、カラオケ）」(34.2%)「少し高級な買い物」(26.7%)の割合が高くなっている。

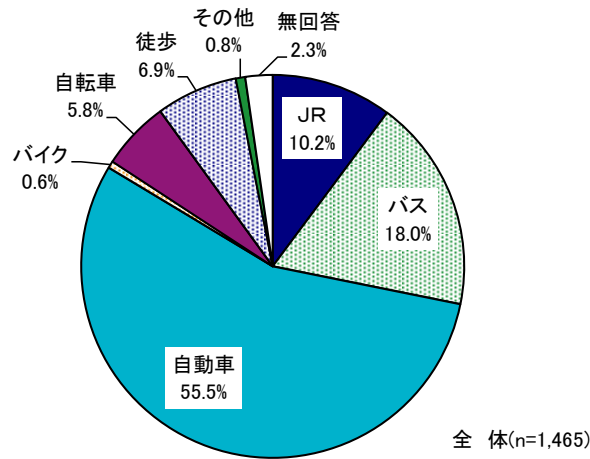
居住地区別にみると大分中央、大分西部地区は「日常の買い物」の割合が他の地区に比べ特に高くなっている。

(3) 大分駅ビルに行く交通手段

【問34で「1～8」と回答した方におたずねします】

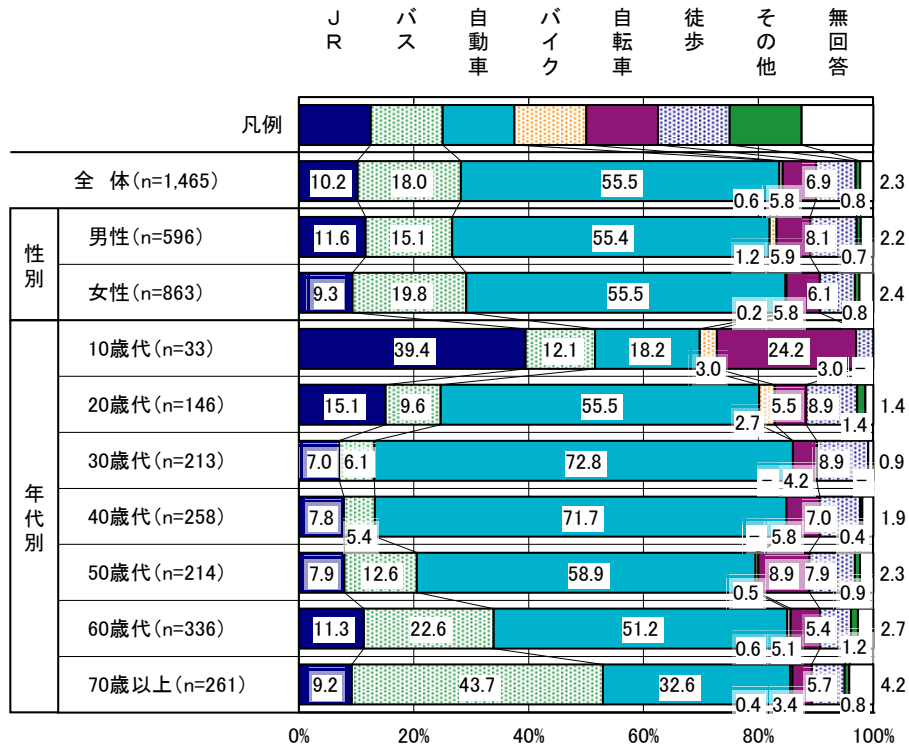
問36 あなたは「大分駅ビル」に行く場合、主にどのような交通手段を利用していますか。(○は1つ)

【大分駅ビルに行く交通手段】



大分駅ビルに行く交通手段については、「自動車」が55.5%で最も高く、次いで「バス」が18.0%となっている。

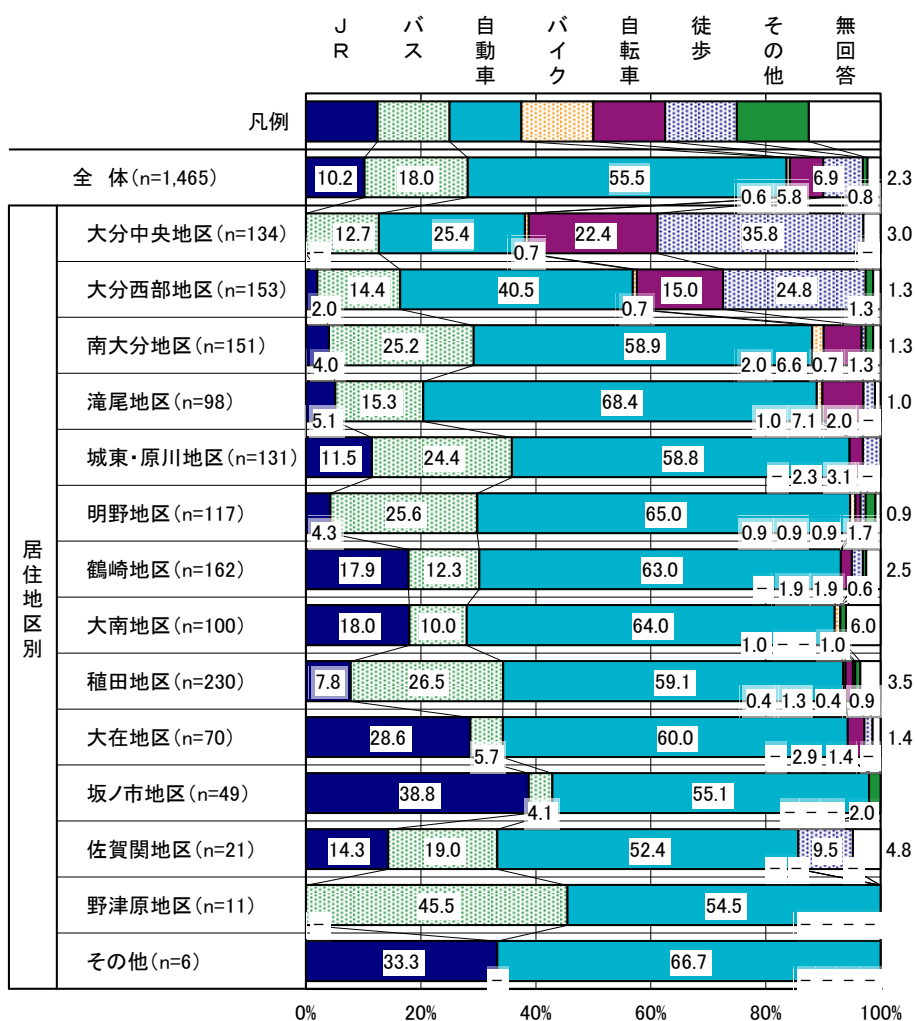
【大分駅ビルに行く交通手段】（性別・年代別）



性別にみると、男女いずれも「自動車」が過半数を占め最も高い割合となっている。

年代別にみると、10歳代は「JR」（39.4%）の利用割合が最も高く、次いで「自転車」（24.2%）、70歳以上は「バス」（43.7%）の利用割合が最も高くなっており、いずれも「自動車」の割合を上回っている。

【大分駅ビルに行く交通手段】（居住地区別）



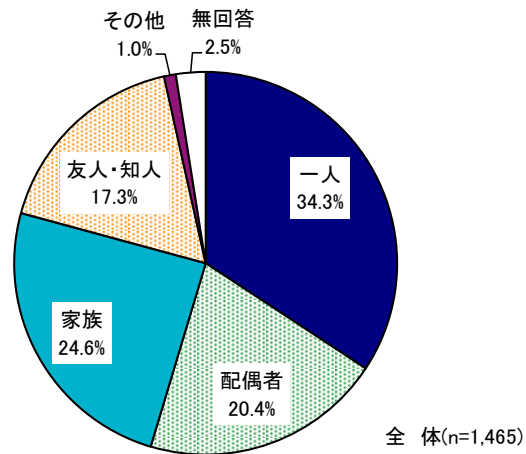
居住地区別にみると、いずれの地区も「自動車」の割合が高いが、大分中央、大分西部地区は「徒歩」「自転車」の割合も高い。坂ノ市、大在地区は「JR」の割合が他の地区に比べ高くなっている。

(4) 大分駅ビルへ行く際の同伴者

【問34で「1～8」と回答した方におたずねします】

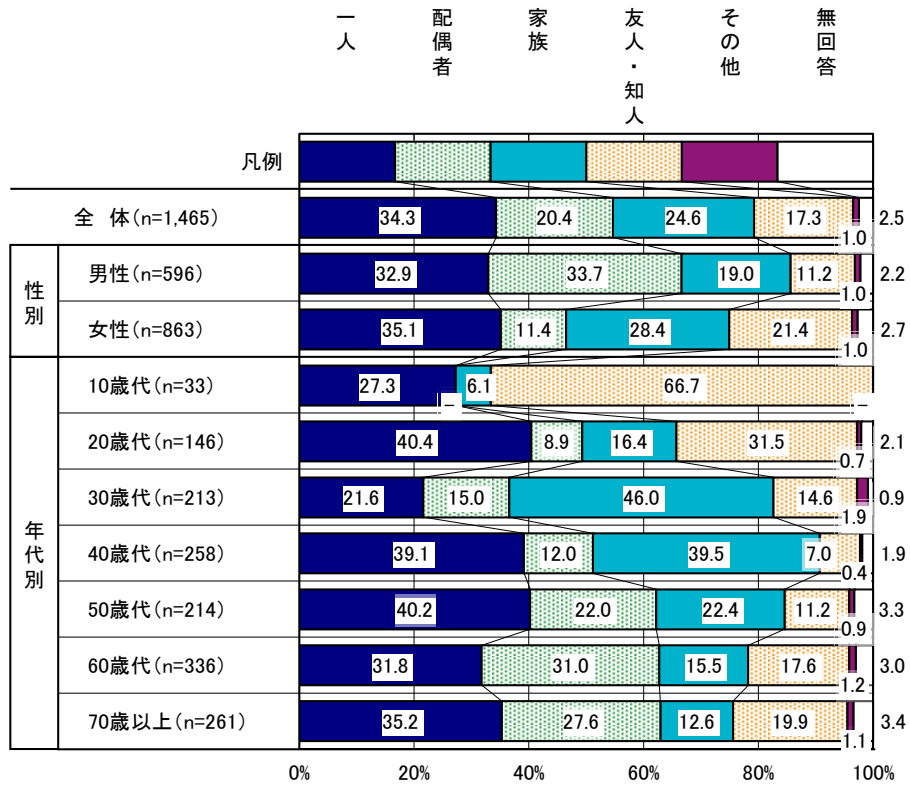
問37 あなたは主にどなたと「大分駅ビル」に行くことが多いですか。(○は1つ)

【大分駅ビルへ行く際の同伴者】



大分駅ビルへ行く際の同伴者については、「一人」が34.3%で最も高く、次いで「家族」が24.6%となっている。

【大分駅ビルへ行く際の同伴者】（性別・年代別）



性別にみると、男性は「配偶者」(33.7%)の割合が最も高く、次いで「一人」(32.9%)となっている。女性は「一人」(35.1%)の割合が最も高く、次いで「家族」(28.4%)となっている。

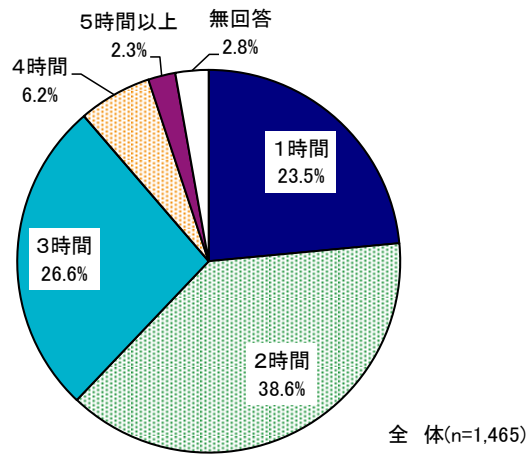
年代別にみると、10歳代は「友人・知人」(66.7%)が7割近くを占め最も高い。30歳代は「家族」(46.0%)の割合が最も高くなっている。

(5) 大分駅ビルでの滞在時間

【問34で「1～8」と回答した方におたずねします】

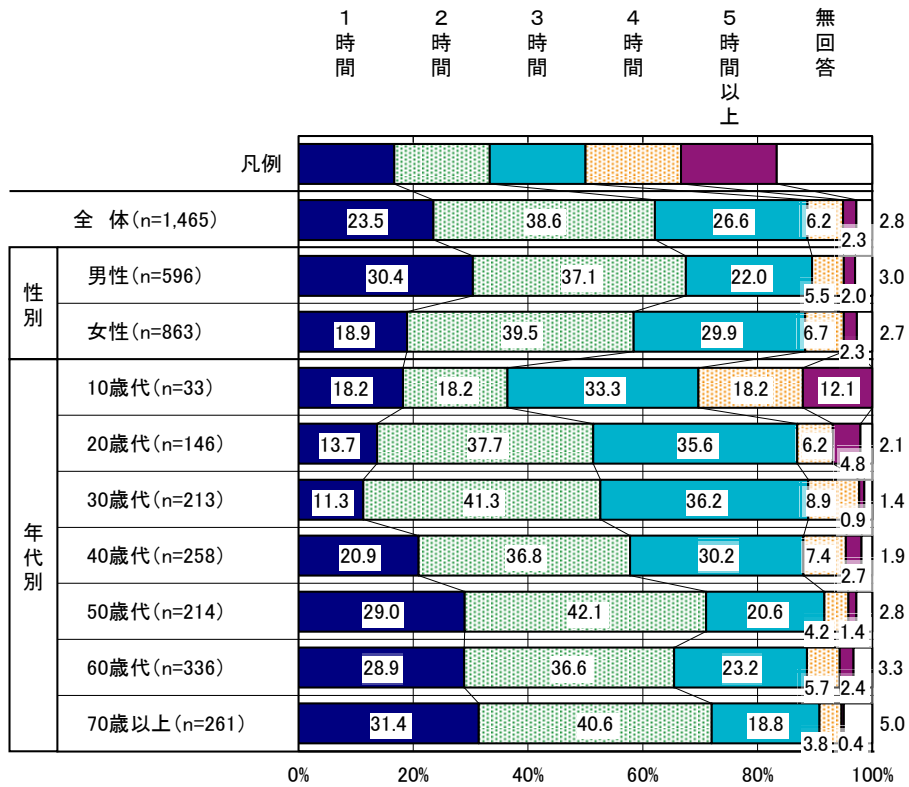
問38 あなたは「大分駅ビル」に行った時、平均すると何時間滞在していますか。(○は1つ)

【大分駅ビルでの滞在時間】



大分駅ビルでの滞在時間については、「2時間」が38.6%で最も高く、次いで「3時間」が26.6%となっている。

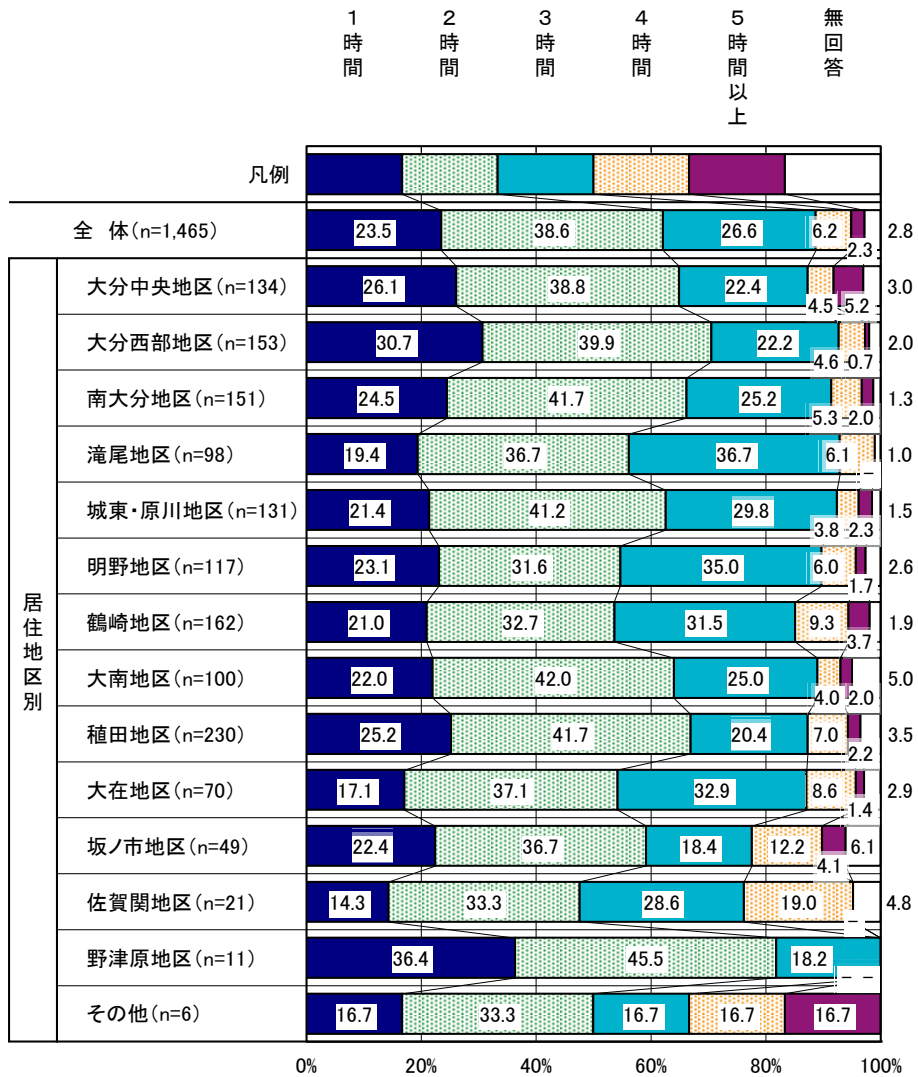
【大分駅ビルでの滞在時間】（性別・年代別）



性別にみると、男女いずれも「2時間」の割合が高い。男性は「1時間」の割合も高くなっている。

年代別にみると、10歳代は「3時間」（33.3%）の割合が最も高く、20歳代以上はいずれも「2時間」の割合が高くなっている。

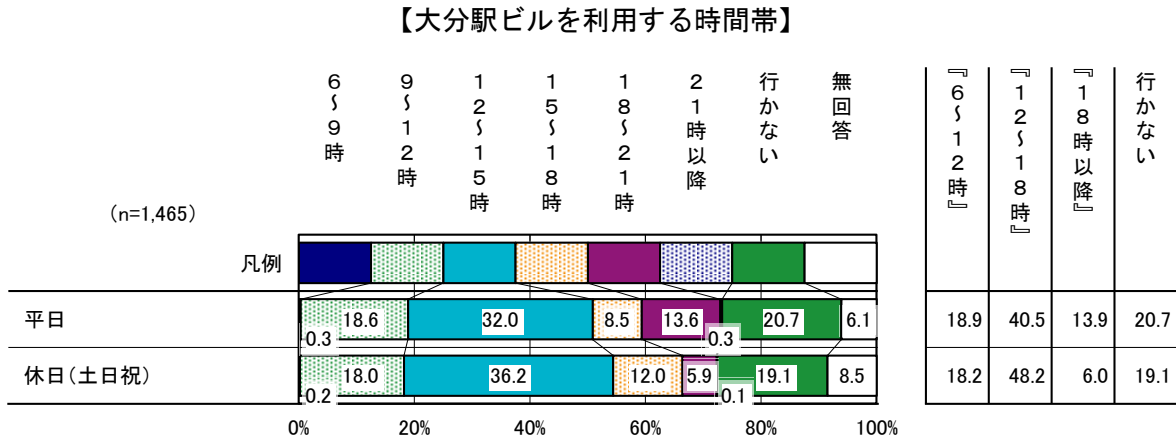
【大分駅ビルでの滞在時間】（居住地区別）



居住地区別にみると、「1時間」が多いのは野津原地区（36.4%）、大分西部地区（30.7%）、「2時間」が多いのは野津原地区（45.5%）、大南地区（42.0%）、南大分地区（41.7%）、植田地区（41.7%）、城東・原川地区（41.2%）、「3時間」が多いのは滝尾地区（36.7%）、明野地区（35.0%）、「4時間」が多いのは佐賀関地区（19.0%）となっている。

(6) 大分駅ビルを利用する時間帯

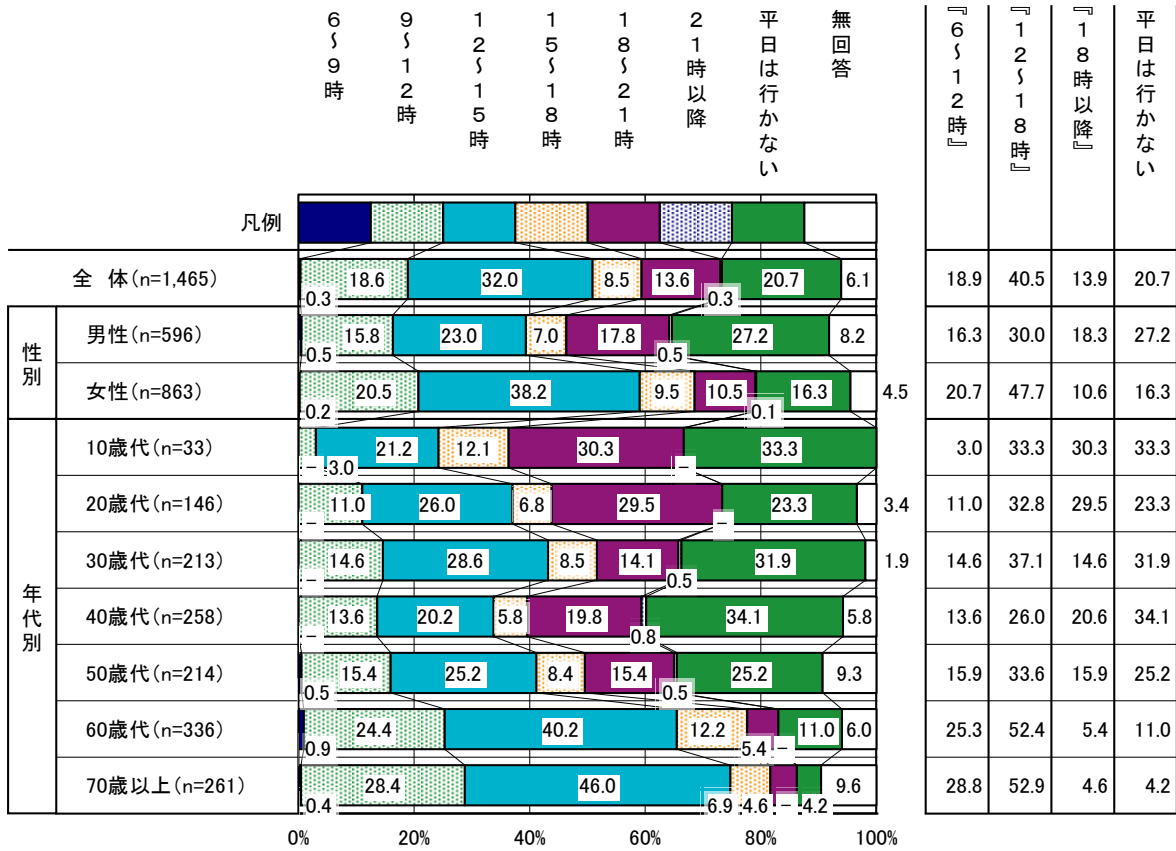
【問34で「1～8」と回答した方におたずねします】
 問39 あなたが「大分駅ビル」で、主に買い物をする時間帯はいつ頃ですか。(○はそれぞれ1つ)



大分駅ビルを利用する時間帯について、平日は「12～15時」が32.0%で最も高く、「9～12時」が18.6%、休日（土日祝）は「12～15時」が36.2%で最も高く、「9～12時」が18.0%となっている。なお、「行かない」が平日は20.7%、休日（土日祝）は19.1%となっている。

また、平日は『18時以降』の利用が休日に比べ多くっており、休日は『12～18時』の利用が平日に比べ多くとなっている。

【大分駅ビルを利用する時間帯 平日】（性別・年代別）

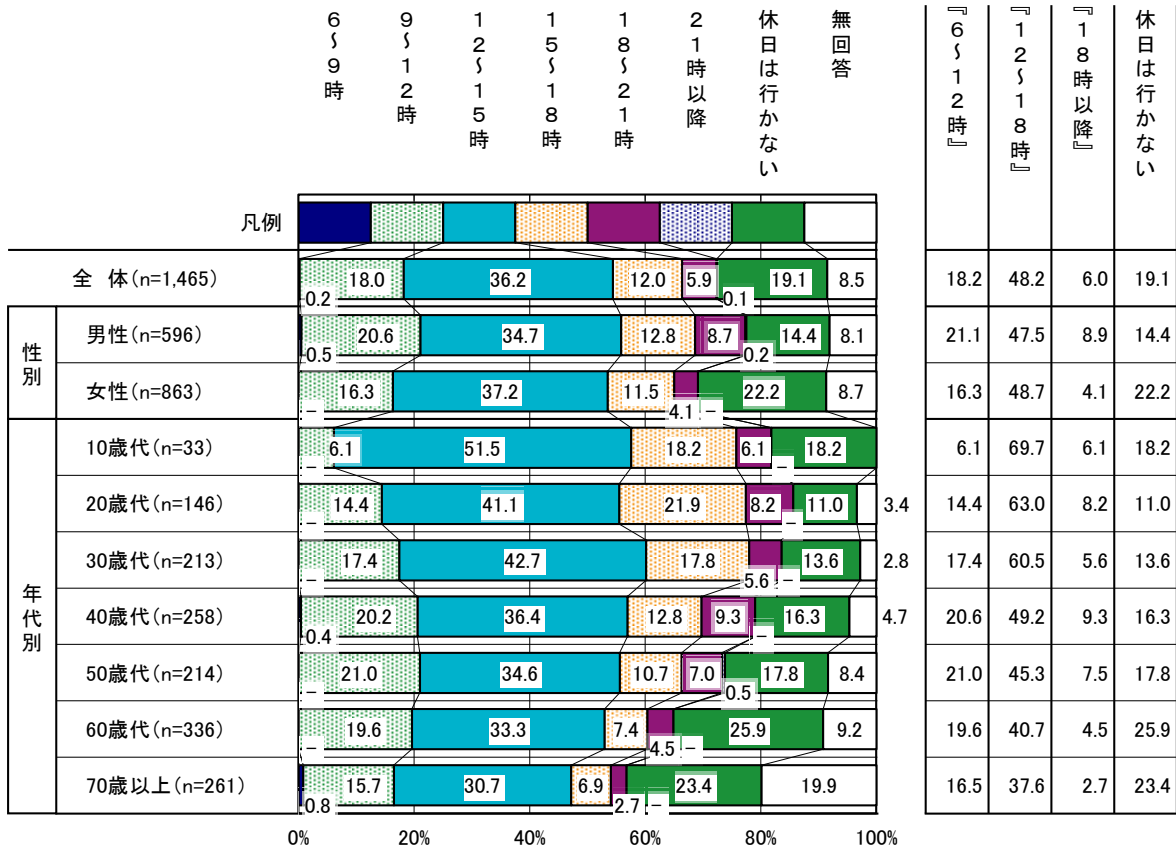


性別にみると、女性は「12～15時」（38.2％）の割合が最も高い。男性は「平日は行かない」（27.2％）の割合が最も高い。

年代別にみると、10歳代（33.3％）、30歳代（31.9％）、40歳代（34.1％）、50歳代（25.2％）は「平日は行かない」の割合が最も高くなっている。50歳代（25.2％）、60歳代（40.2％）、70歳以上（46.0％）は「12～15時」の割合が最も高くなっている。20歳代（29.5％）は「18～21時」の割合が最も高くなっている。

また、60歳以上は『6～12時』および『12～18時』の割合が高く、他の年代に比べ平日の利用が多くなっている。

【大分駅ビルを利用する時間帯 休日（土日祝）】（性別・年代別）



性別にみると、男女いずれも「12～15時」の割合が最も高い。

年代別にみると、いずれの年代も「12～15時」の割合が最も高い。

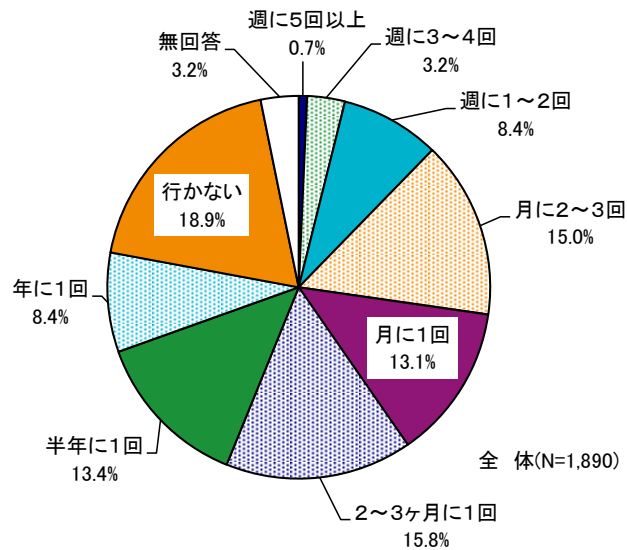
また、60歳以上は「休日に行かない」人が2割を超えている。10歳代～50歳代は平日に比べ休日の利用が多くなっている。

5. トキハわさだタウンの利用について

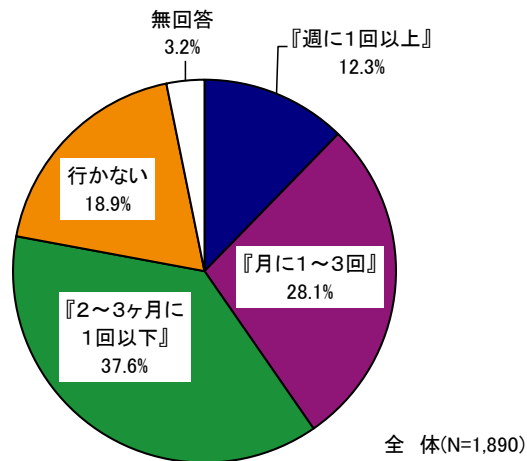
(1) トキハわさだタウンに行く頻度

問40 あなたは「わさだタウン」にどのくらいの頻度（買い物をする、しないに関係なく）で行きますか。（○は1つ）

【トキハわさだタウンに行く頻度】



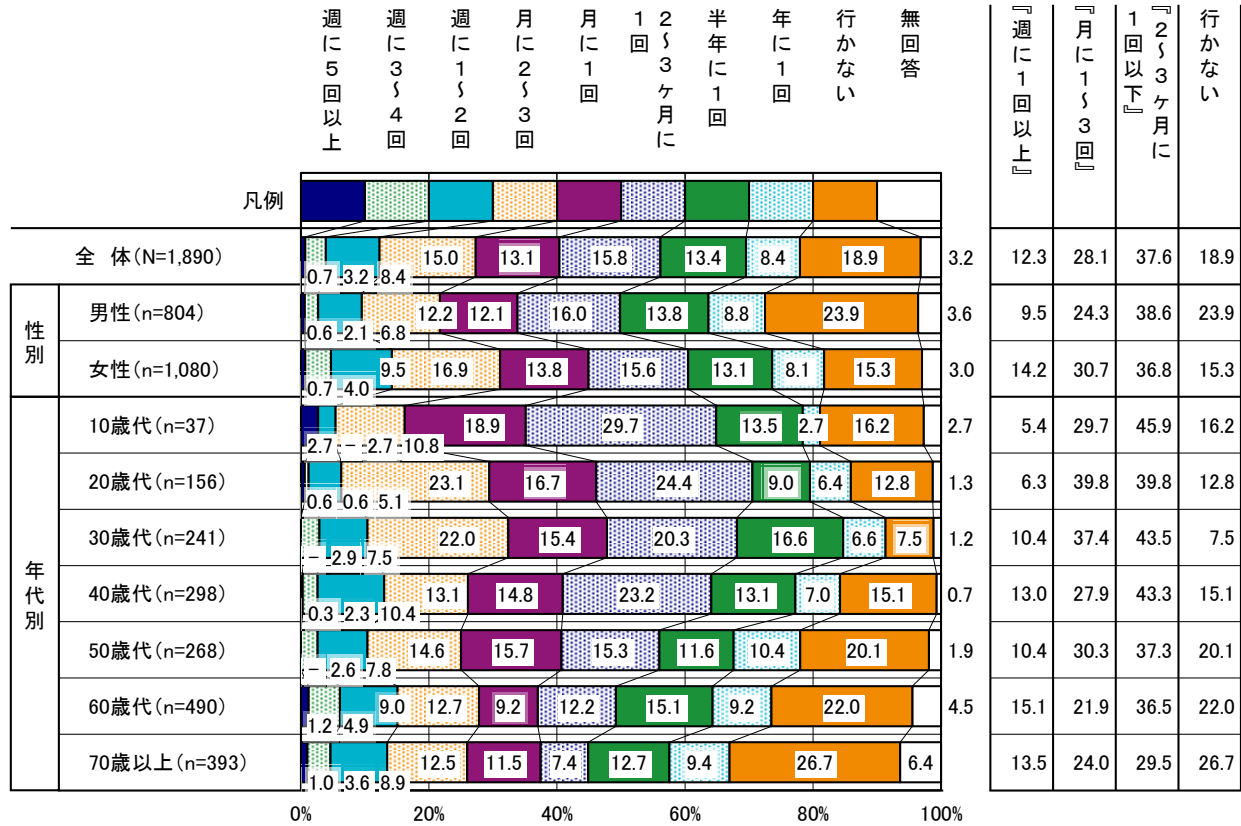
【トキハわさだタウンに行く頻度（合算値）】



トキハわさだタウンに行く頻度については、「2～3ヶ月に1回」が15.8%で最も高く、次いで「月に2～3回」が15.0%となっている。なお、「行かない」は18.9%となっている。

また、『週に1回以上』（＝「週に5回以上」＋「週に3～4回」＋「週に1～2回」）は12.3%、『月に1～3回』（＝「月に2～3回」＋「月に1回」）は28.1%、『2～3ヶ月に1回以下』（＝「2～3ヶ月に1回」＋「半年に1回」＋「年に1回」）は37.6%となっている。

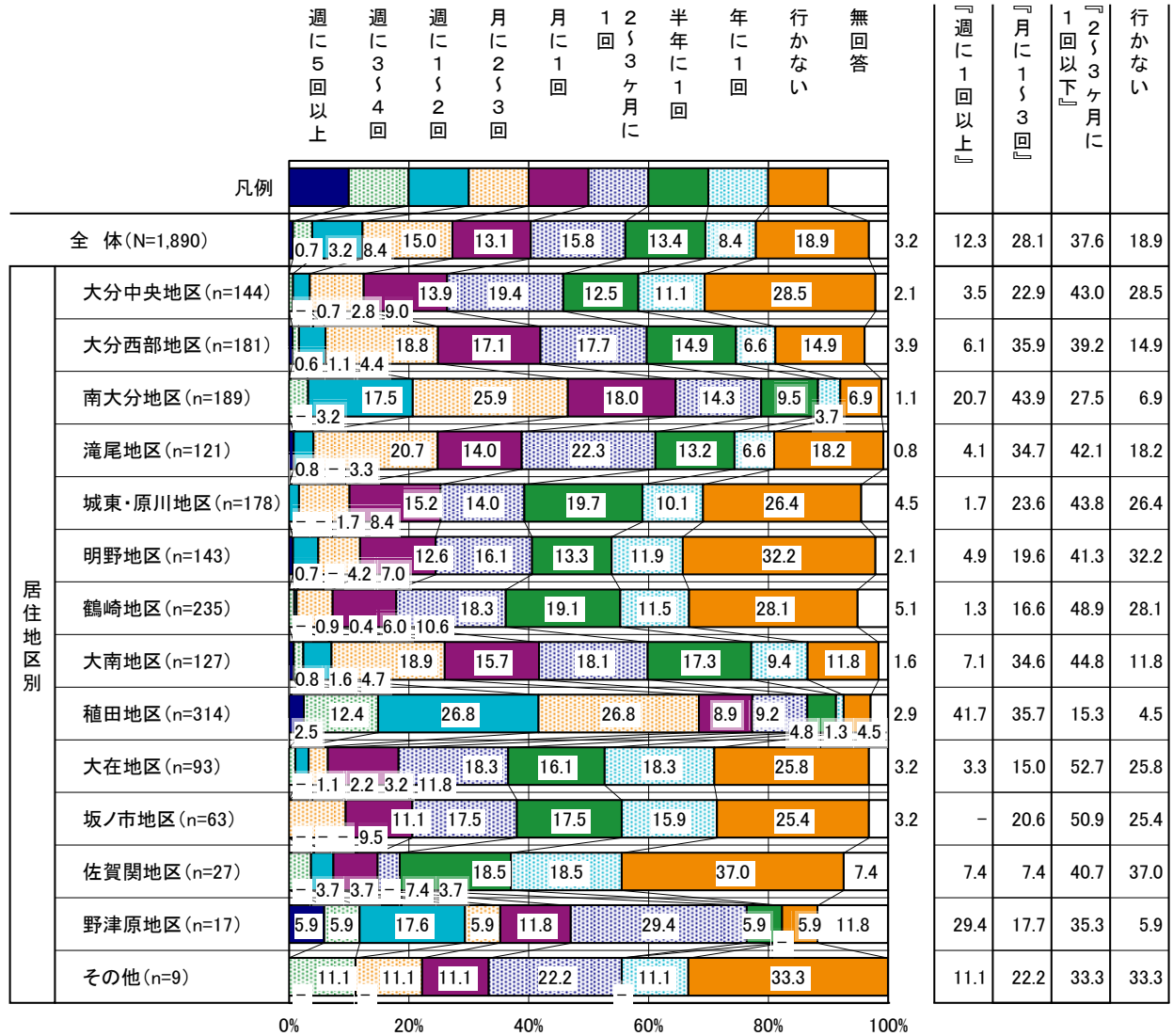
【トキハわさだタウンに行く頻度】（性別・年代別）



性別にみると、男女いずれも『2～3ヶ月に1回以下』の割合が最も高い。

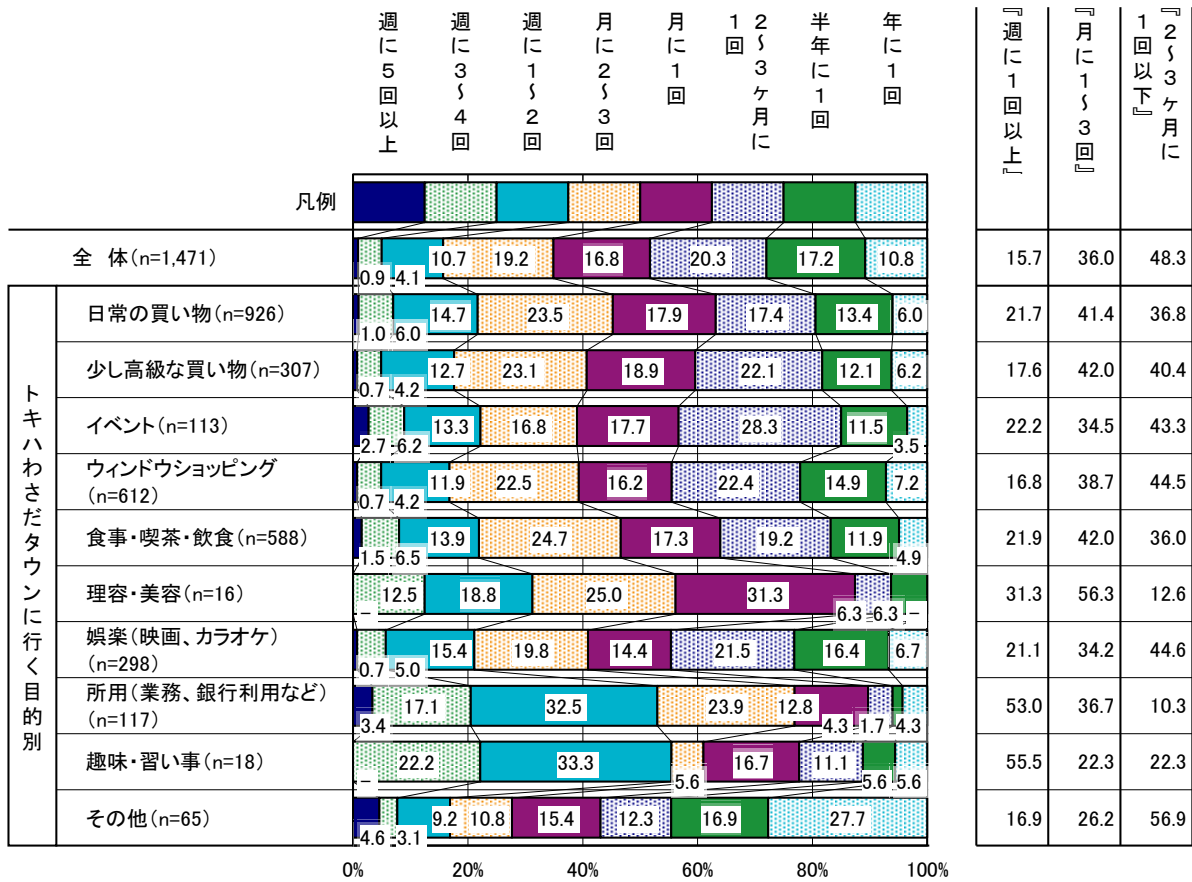
年代別にみると、いずれの年代も『2～3ヶ月に1回以下』の割合が高い。
また、「行かない」の割合は30歳代が最も低く、次いで20歳代、40歳代の順となっている。

【トキハわさだタウンに行く頻度】（居住地区別）



居住地区別にみると、植田地区は『週に1回以上』（41.7%）が4割以上を占め、ほかの地区に比べ高くなっている。

【トキハわさだタウンに行く頻度】（トキハわさだタウンに行く目的別）



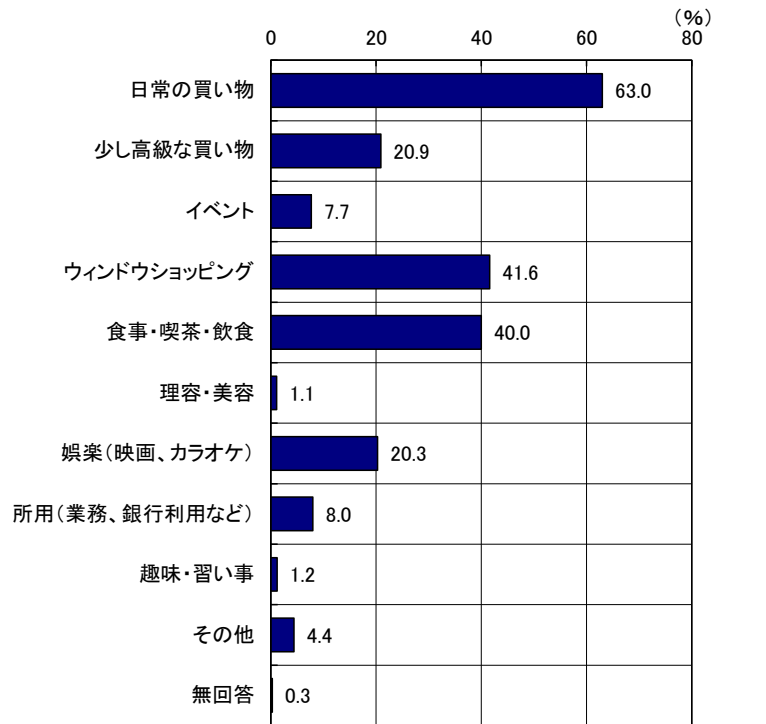
目的別にみると、『週に1回以上』は趣味・習い事 (55.5%)、所用 (業務、銀行利用など) (53.0%)、『月に1~3回』は理容・美容 (56.3%) の割合が高く、いずれも半数以上を占めている。『2~3ヶ月に1回以下』は娯楽(映画、カラオケ) (44.6%)、ウィンドウショッピング (44.5%)、イベント (43.3%) の割合がそれぞれ高い。

(2) トキハわさだタウンに行く目的

【問40で「1～8」と回答した方におたずねします】

問41 あなたはどのような目的で「わさだタウン」に行きますか。(○はいくつでも)

【トキハわさだタウンに行く目的】



全体(n=1,471)

トキハわさだタウンに行く目的については、「日常の買い物」が63.0%で最も高く、次いで「ウィンドウショッピング」が41.6%、「食事・喫茶・飲食」が40.0%となっている。

【トキハわさだタウンに行く目的】（性別・年代別・居住地区別）

(%)

	調査数	日常の買い物	少し高級な買い物	イベント	ウィンドウショッピング	食事・喫茶・飲食	理容・美容	娯楽（映画、カラオケ）	所用（業務、銀行利用など）	趣味・習い事	その他	無回答
全体	1,471	63.0	20.9	7.7	41.6	40.0	1.1	20.3	8.0	1.2	4.4	0.3
性別												
男性	583	61.2	21.8	8.4	31.7	36.2	0.9	20.2	4.6	0.9	3.9	0.2
女性	883	64.2	20.3	7.2	48.0	42.6	1.1	20.3	10.1	1.5	4.6	0.5
年代別												
10歳代	30	53.3	10.0	3.3	46.7	40.0	3.3	26.7	3.3	-	3.3	-
20歳代	134	61.2	21.6	7.5	55.2	45.5	-	35.1	5.2	0.7	2.2	-
30歳代	220	59.1	18.6	16.4	60.0	39.5	1.8	17.7	4.5	0.9	4.1	0.5
40歳代	251	64.1	23.5	10.0	43.4	38.6	0.8	27.9	8.4	0.8	4.0	-
50歳代	209	57.9	21.5	2.9	43.1	37.8	1.4	22.5	10.0	1.4	6.2	0.5
60歳代	360	67.5	23.3	5.8	31.9	41.4	0.3	15.0	10.8	0.8	4.4	0.3
70歳以上	263	65.0	17.1	5.3	28.5	38.8	1.5	12.2	6.5	2.7	4.9	0.8
居住地区別												
大分中央地区	100	57.0	13.0	7.0	25.0	37.0	2.0	14.0	5.0	1.0	10.0	1.0
大分西部地区	147	66.7	20.4	4.1	36.1	33.3	1.4	19.0	4.1	-	4.1	0.7
南大分地区	174	73.6	23.6	6.9	42.5	42.5	0.6	25.3	7.5	1.1	4.6	0.6
滝尾地区	98	60.2	24.5	8.2	38.8	37.8	1.0	22.4	3.1	-	7.1	1.0
城東・原川地区	123	59.3	19.5	7.3	43.1	34.1	0.8	24.4	0.8	0.8	2.4	-
明野地区	94	43.6	23.4	5.3	59.6	34.0	1.1	10.6	1.1	-	3.2	1.1
鶴崎地区	157	53.5	11.5	8.9	47.1	37.6	-	15.3	1.9	1.3	4.5	-
大南地区	110	57.3	26.4	4.5	37.3	36.4	-	20.9	9.1	-	2.7	-
植田地区	291	81.8	24.4	10.3	39.5	55.0	2.4	24.1	21.6	3.1	2.7	-
大在地区	66	37.9	19.7	12.1	45.5	31.8	-	22.7	1.5	1.5	12.1	-
坂ノ市地区	45	40.0	15.6	8.9	51.1	33.3	2.2	20.0	2.2	-	2.2	-
佐賀関地区	15	53.3	13.3	-	53.3	40.0	-	-	-	-	-	-
野津原地区	14	78.6	21.4	-	28.6	35.7	-	21.4	21.4	7.1	-	-
その他	6	50.0	33.3	16.7	50.0	16.7	-	16.7	16.7	-	-	-

性別にみると、男性は「日常の買い物」（61.2%）、「食事・喫茶・飲食」（36.2%）、「ウィンドウショッピング」（31.7%）、女性は「日常の買い物」（64.2%）、「ウィンドウショッピング」（48.0%）、「食事・喫茶・飲食」（42.6%）の順となっている。また、女性は「ウィンドウショッピング」が男性より16.3ポイント高くなっている。

年代別にみると、いずれの年代も「日常の買い物」「食事・喫茶・飲食」「ウィンドウショッピング」の割合が高く、20歳代は「娯楽（映画、カラオケ）」（35.1%）、30歳代は「イベント」（16.4%）が他の年代に比べ高くなっている。

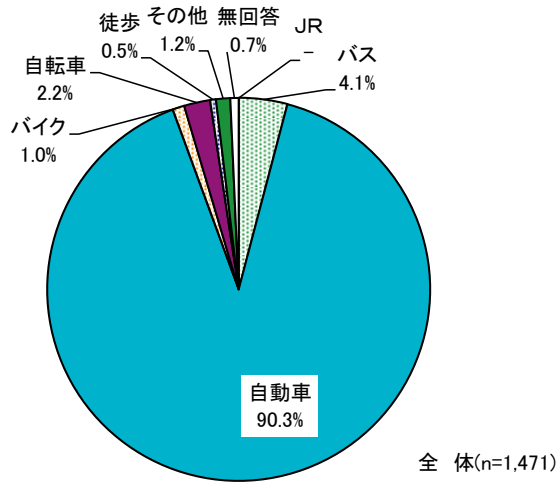
居住地区別にみると、「日常の買い物」は植田地区（81.8%）、野津原地区（78.6%）、南大分地区（73.6%）、「食事・喫茶・飲食」は植田地区（55.0%）、南大分地区（42.5%）、「ウィンドウショッピング」は明野地区（59.6%）、佐賀関地区（53.3%）、坂ノ市地区（51.1%）の順となっている。「所用（業務、銀行利用など）」は植田地区（21.6%）、野津原地区（21.4%）の割合が他の地区に比べ高くなっている。

(3) トキハわさだタウンに行く交通手段

【問40で「1～8」と回答した方におたずねします】

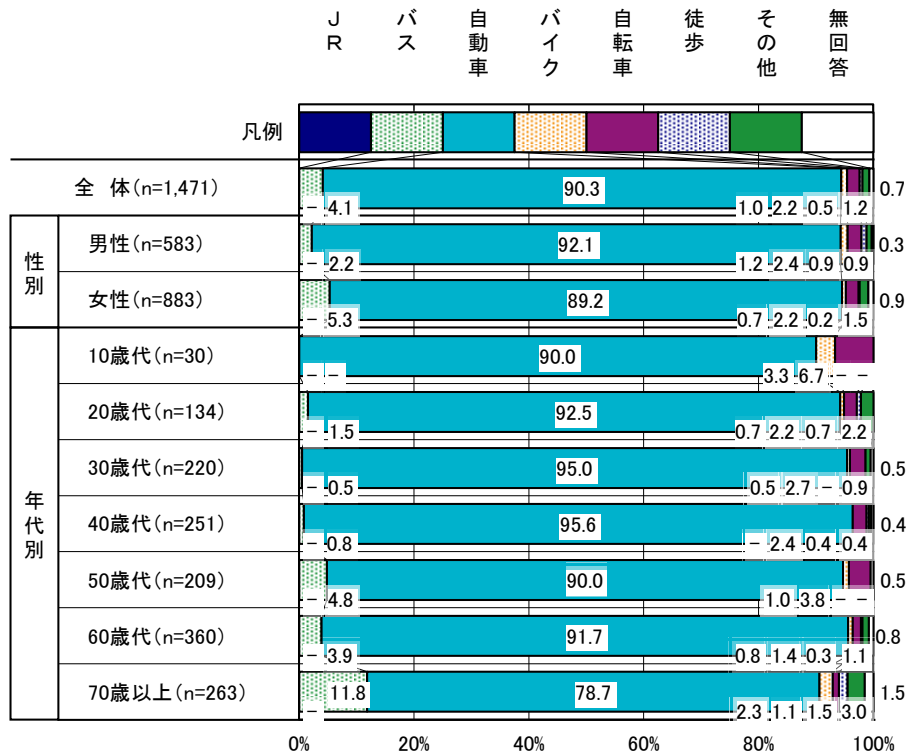
問42 あなたは「わさだタウン」に行く場合、主にどのような交通手段を利用していますか。(○は1つ)

【トキハわさだタウンに行く交通手段】



トキハわさだタウンに行く交通手段については、「自動車」が90.3%で最も高くなっている。

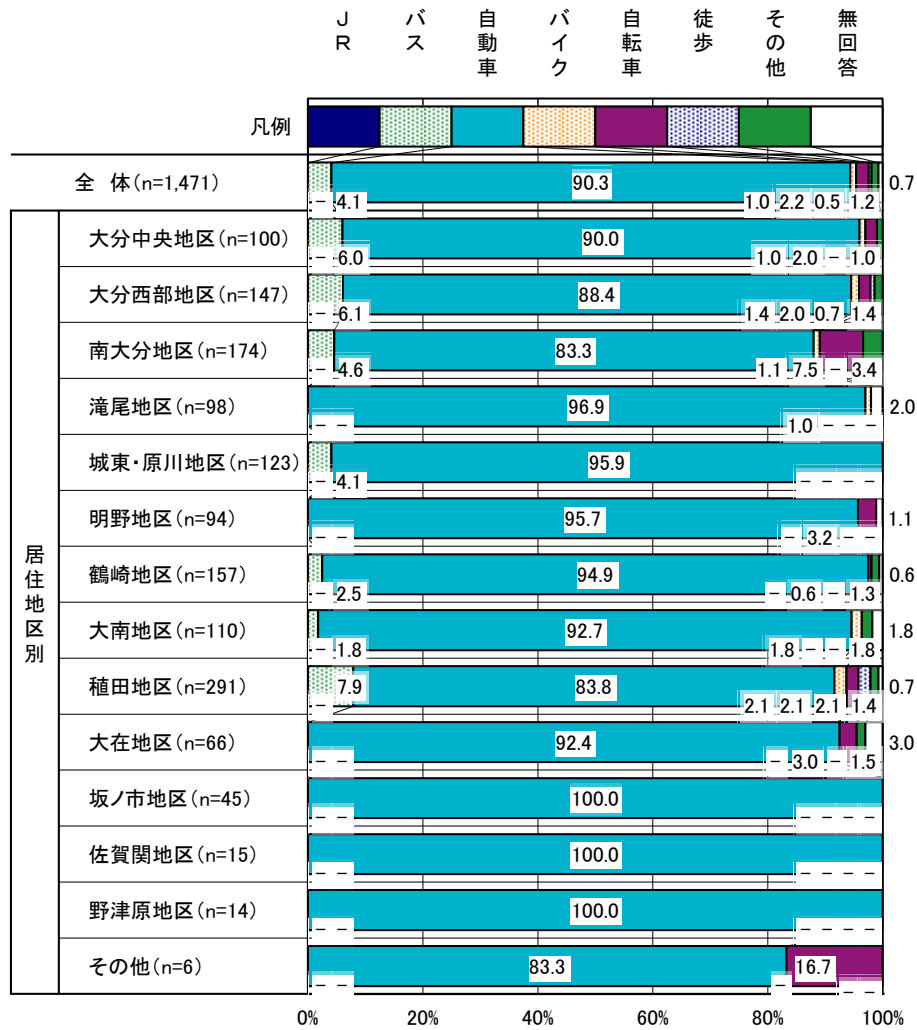
【トキハわさだタウンに行く交通手段】（性別・年代別）



性別にみると、男女いずれも「自動車」が9割前後となっているが、女性は「バス」(5.3%)の利用割合が男性に比べ若干高い。

年代別にみると、70歳以上は「バス」(11.8%)の利用割合が他の年代よりも高い一方で、「自動車」(78.7%)の利用割合は若干低い。

【トキハわさだタウンに行く交通手段】（居住地区別）



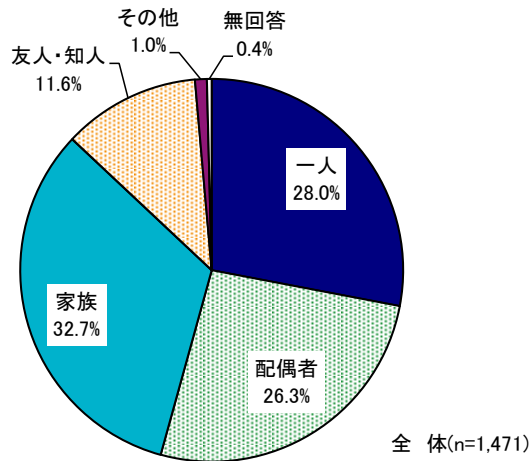
居住地区別にみると、いずれの地区も「自動車」の割合が高い。植田地区では「バス」(7.9%)の利用割合が他の地区に比べ若干高くなっている。

(4) トキハわさだタウンへ行く際の同伴者

【問40で「1～8」と回答した方におたずねします】

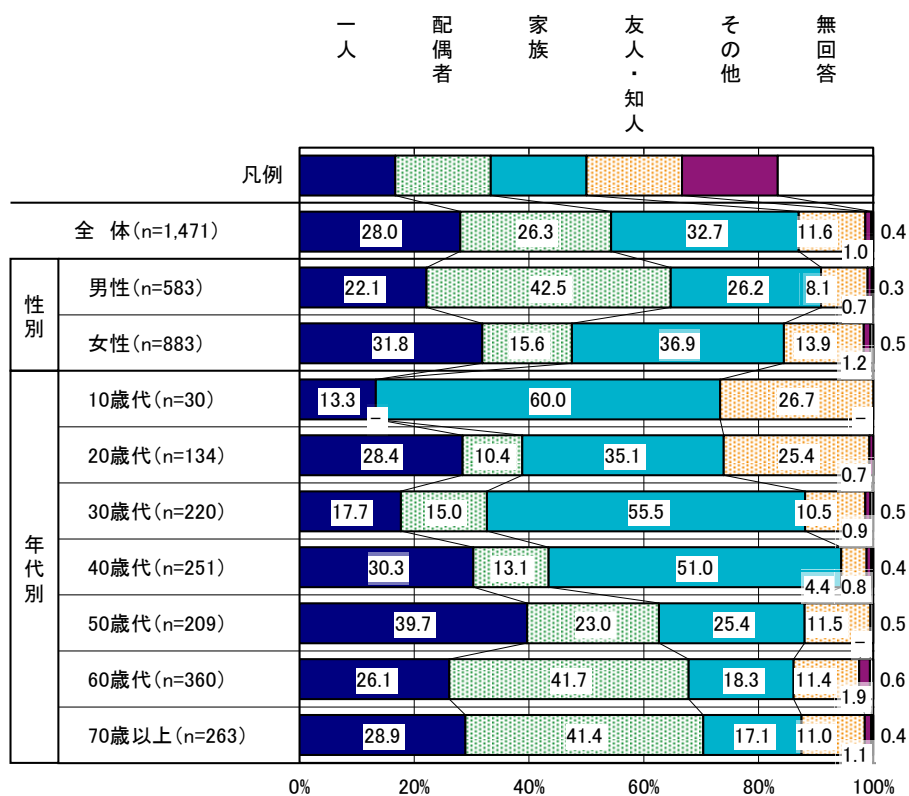
問43 あなたは主にどなたと「わさだタウン」に行くことが多いですか。(○は1つ)

【トキハわさだタウンへ行く際の同伴者】



トキハわさだタウンへ行く際の同伴者については、「家族」が32.7%で最も高く、次いで「一人」が28.0%、「配偶者」が26.3%となっている。

【トキハわさだタウンへ行く際の同伴者】（性別・年代別）



性別にみると、男性は「配偶者」(42.5%)の割合が最も高く、女性は「家族」(36.9%)の割合が最も高い。

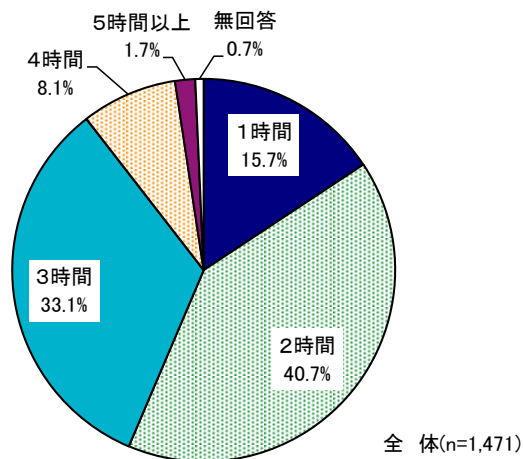
年代別にみると、10歳代～40歳代は「家族」、50歳代は「一人」、60歳以上は「配偶者」の割合がそれぞれ最も高くなっている。

(5) トキハわさだタウンでの滞在時間

【問40で「1～8」と回答した方におたずねします】

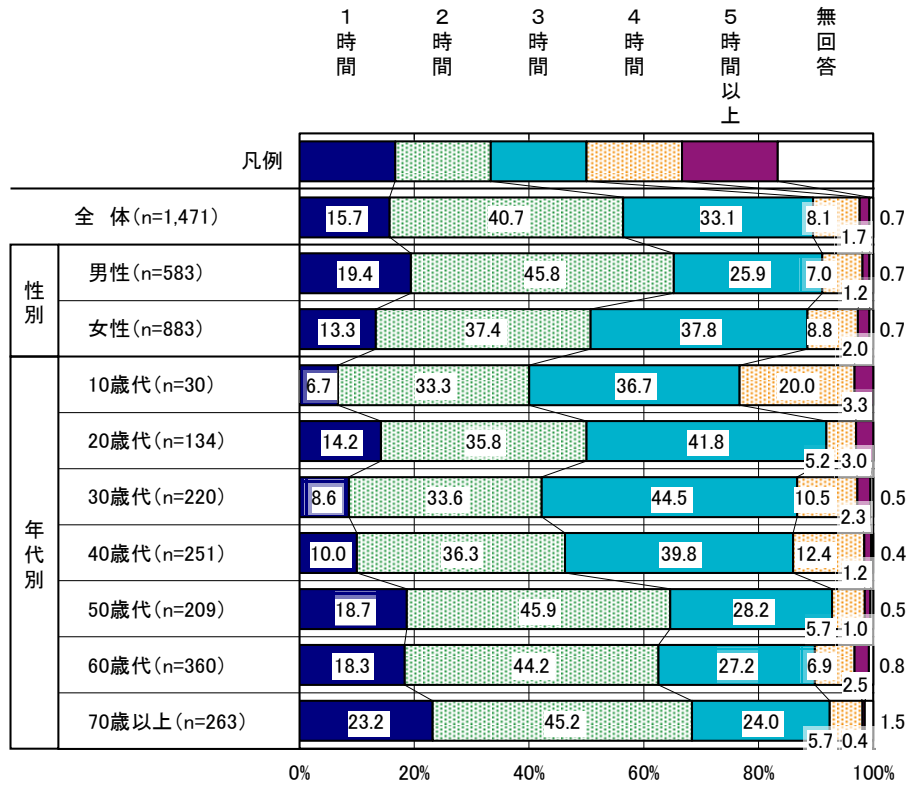
問44 あなたは「わさだタウン」に行った時、平均すると何時間滞在していますか。(○は1つ)

【トキハわさだタウンでの滞在時間】



トキハわさだタウンでの滞在時間については、「2時間」が40.7%で最も高く、次いで「3時間」が33.1%となっている。

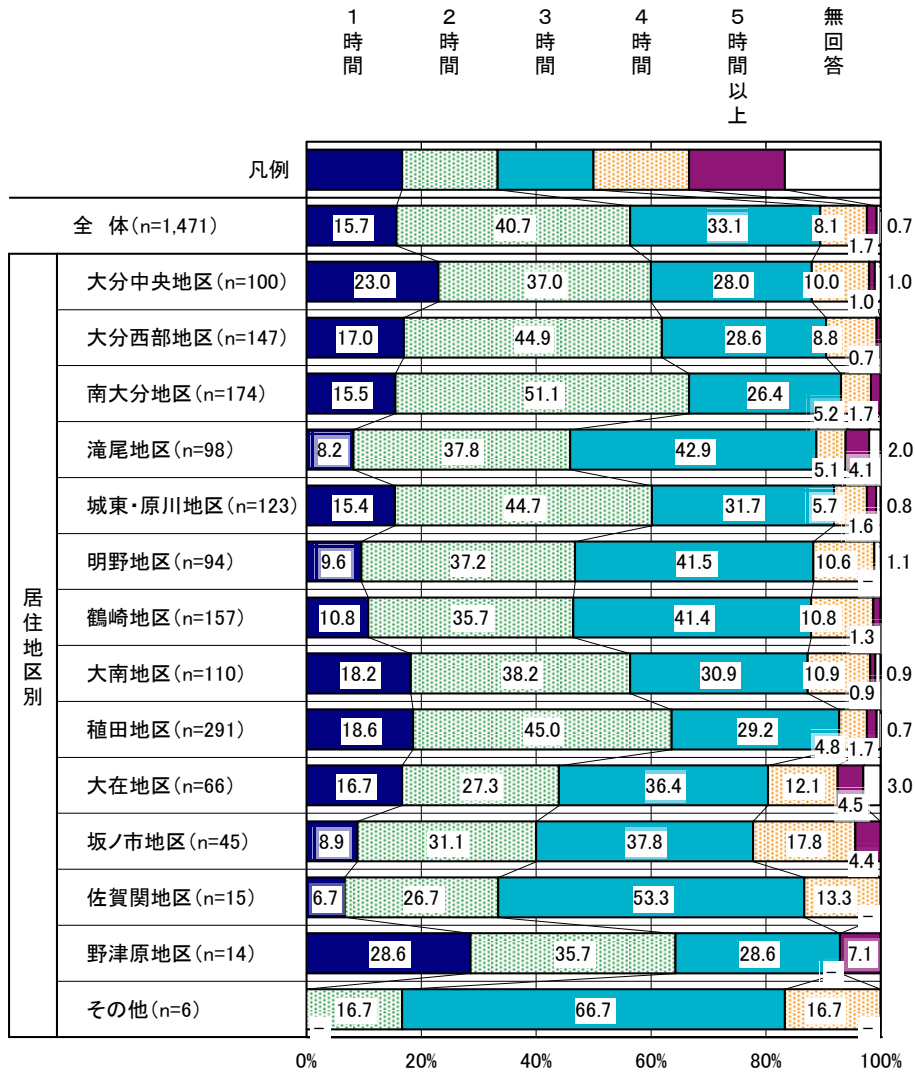
【トキハわさだタウンでの滞在時間】（性別・年代別）



性別にみると、男性は女性より短い傾向にあるが、大きな差はみられない。

年代別にみると、10歳代から40歳代までは「3時間」の割合が最も高く、50歳代以上は「2時間」の割合が最も高くなっている。

【トキハわさだタウンでの滞在時間】（居住地区別）

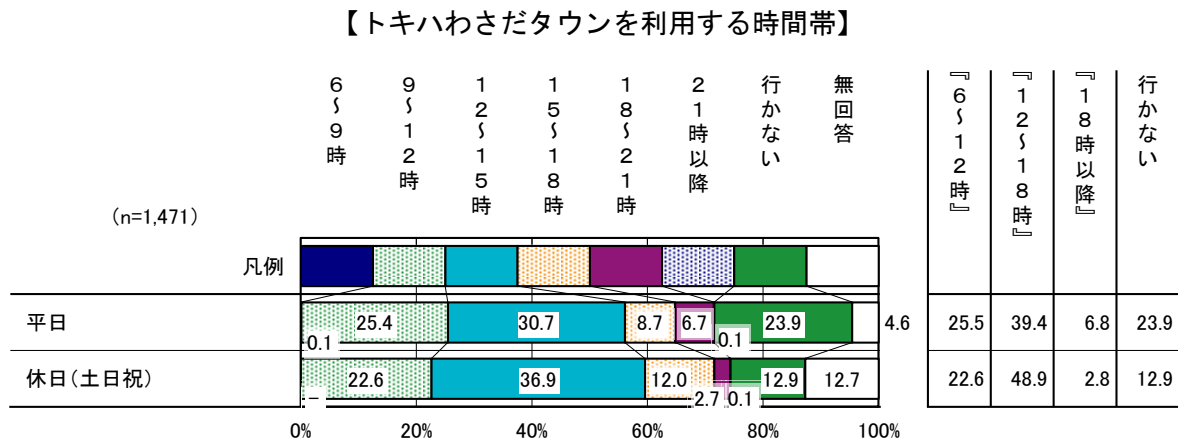


居住地区別にみると、南大分、植田、野津原地区では、1時間～2時間の滞在割合が比較的高く、滝尾、明野、鶴崎、大在、坂ノ市、佐賀関地区では、3時間以上の滞在割合が比較的高い。

(6) トキハわさだタウンを利用する時間帯

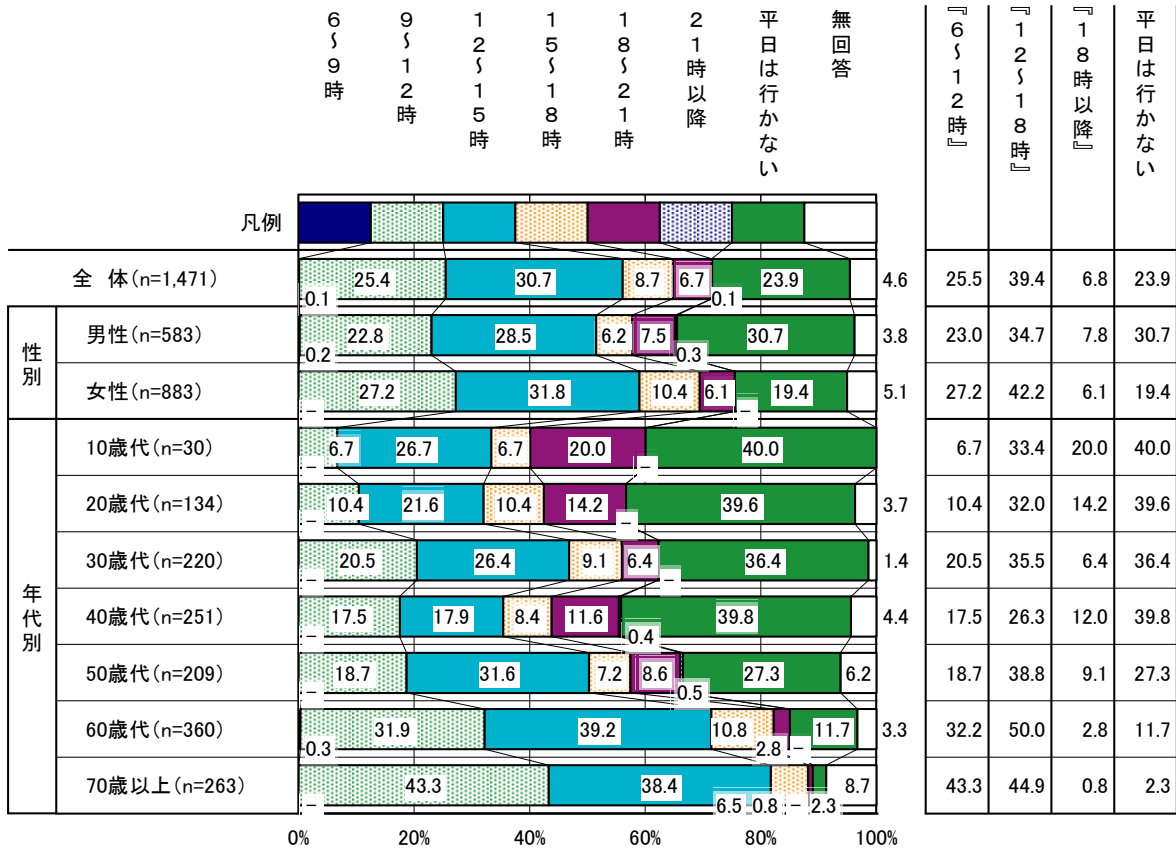
【問40で「1～8」と回答した方におたずねします】

問45 あなたが「わさだタウン」で、主に買い物をする時間帯はいつ頃ですか。(○はそれぞれ1つ)



トキハわさだタウンを利用する時間帯について、平日は「12～15時」が30.7%で最も高く、次いで「9～12時」が25.4%となっている。休日（土日祝）は「12～15時」が36.9%で最も高く、次いで「9～12時」が22.6%となっている。「行かない」人の割合は平日が23.9%で休日（12.9%）に比べ高い。また、最も利用割合が高い時間帯は、休日の『12～18時』（48.9%）で約半数を占めている。

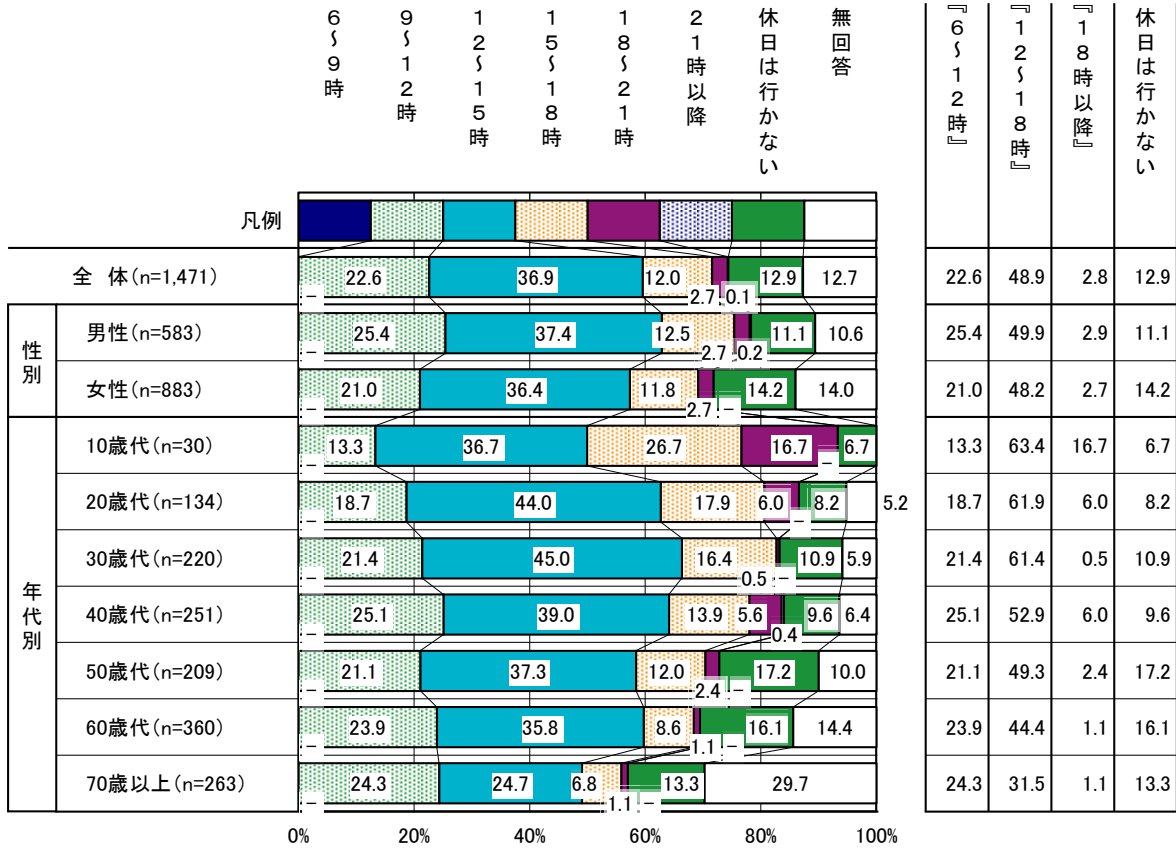
【トキハわさだタウンを利用する時間帯 平日】（性別・年代別）



性別にみると、男性は「平日は行かない」の割合が最も高い。女性は「12～15時」の割合が最も高い。

年代別にみると、10歳代～40歳代は「平日は行かない」の割合が最も高い。50歳代～60歳代は「12～15時」の割合、70歳以上は「9～12時」の割合が最も高い。

【トキハわさだタウンを利用する時間帯 休日（土日祝）】（性別・年代別）



性別にみると、男女いずれも『12～18時』の割合が半数を占め最も高い。

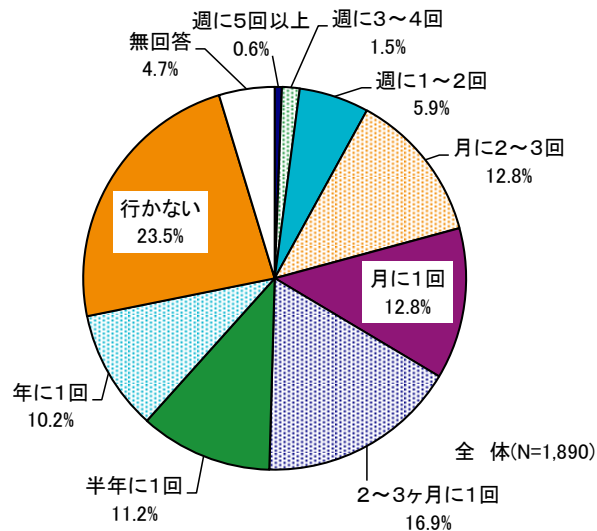
年代別にみると、いずれの年代も「12～15時」の割合が最も高い。

6. パークプレイス大分の利用について

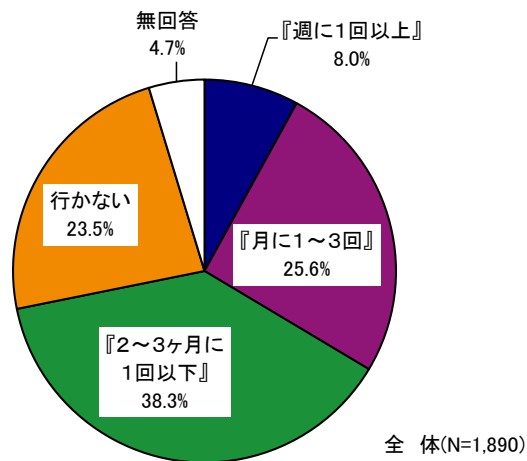
(1) パークプレイス大分に行く頻度

問46 あなたは「パークプレイス」にどのくらいの頻度（買い物をする、しないに関係なく）で行きますか。（○は1つ）

【パークプレイス大分に行く頻度】



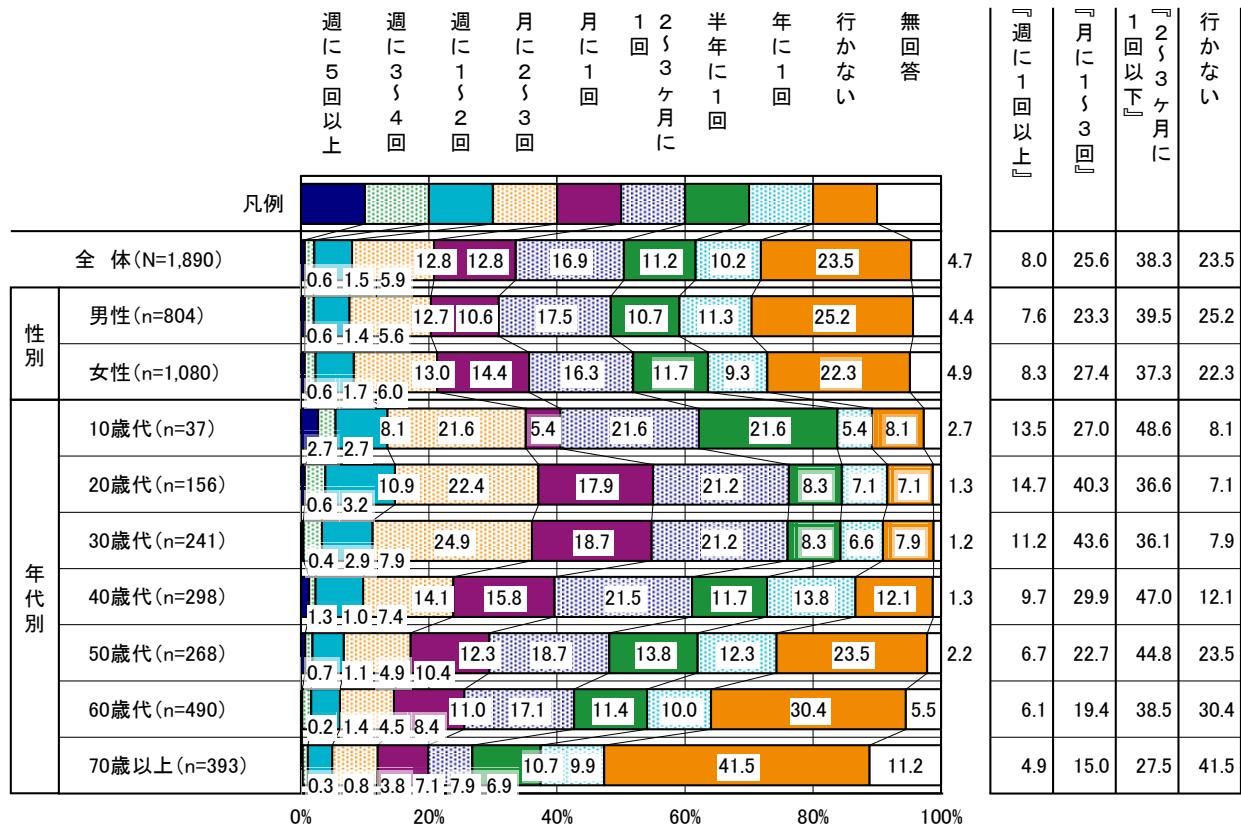
【パークプレイス大分に行く頻度（合算値）】



パークプレイス大分に行く頻度については、「2～3ヶ月に1回」が16.9%で最も高く、次いで「月に2～3回」と「月に1回」が12.8%となっている。なお、「行かない」は23.5%となっている。

また、『週に1回以上』（＝「週に5回以上」＋「週に3～4回」＋「週に1～2回」）は8.0%、『月に1～3回』（＝「月に2～3回」＋「月に1回」）は25.6%、『2～3ヶ月に1回以下』（＝「2～3ヶ月に1回」＋「半年に1回」＋「年に1回」）は38.3%となっている。

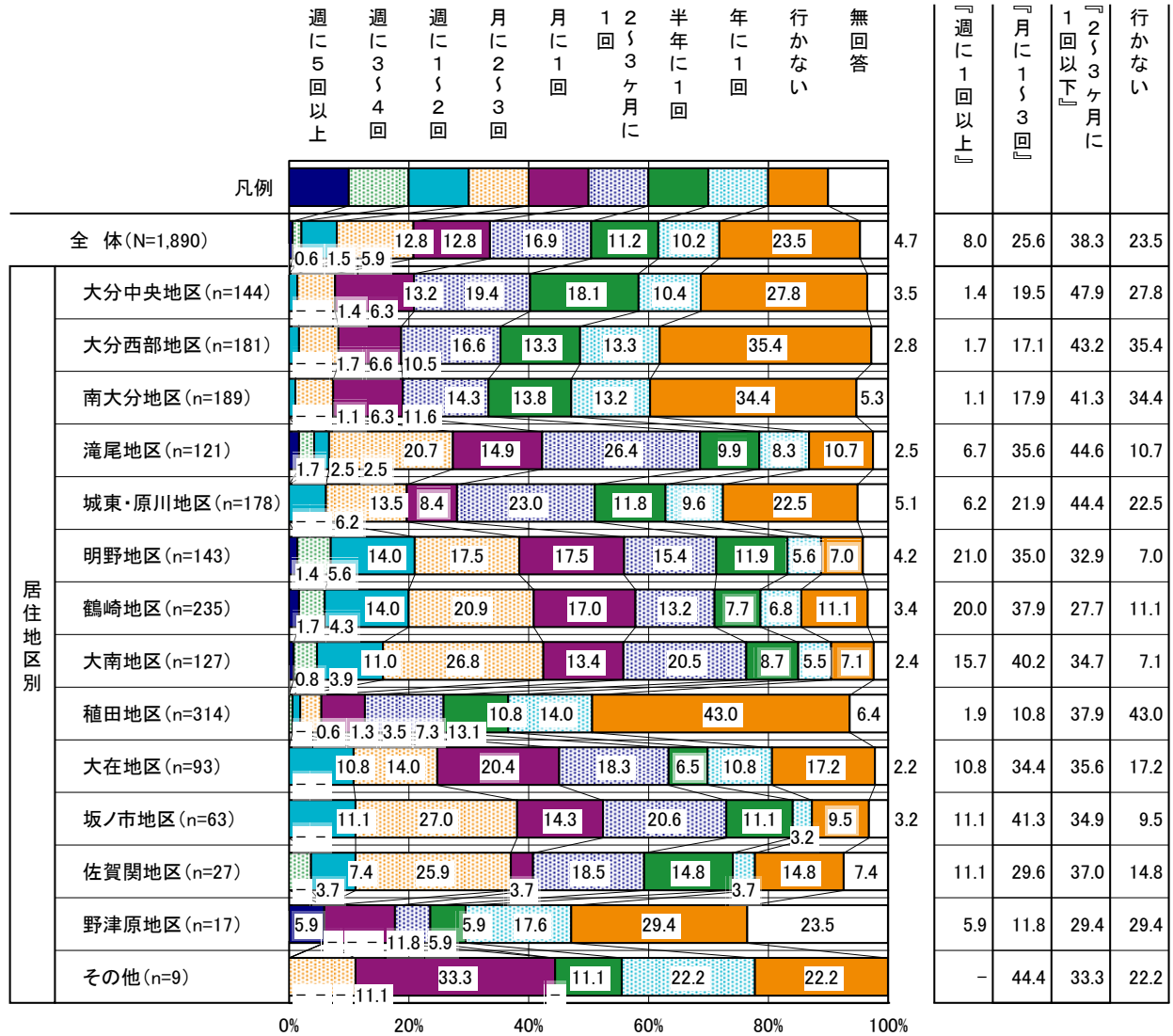
【パークプレイス大分に行く頻度】（性別・年代別）



性別にみると、男女いずれも『2～3ヶ月に1回以下』の割合が最も高い。

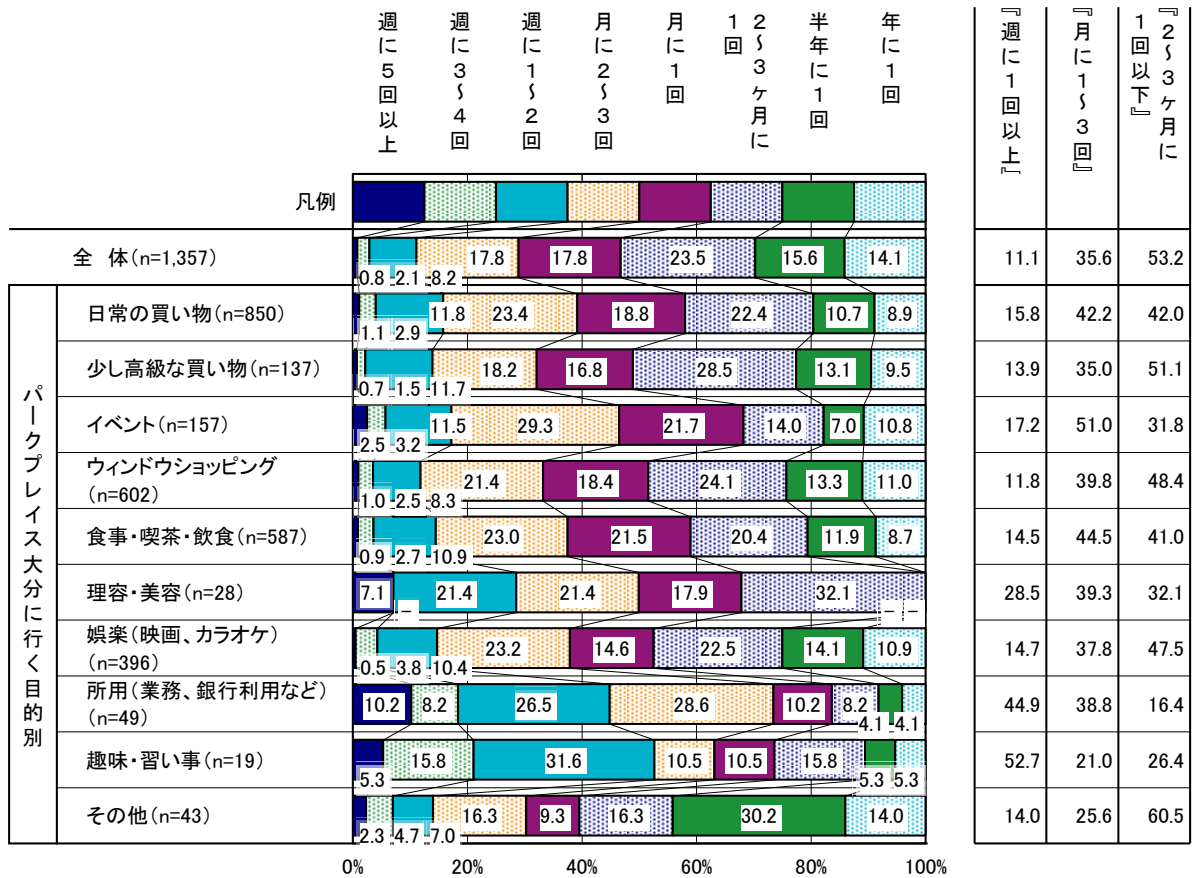
年代別にみると、10歳代、40歳代～60歳代は『2～3ヶ月に1回以下』の割合が最も高く、20歳代～30歳代は『月に1～3回』の割合が最も高い。70歳以上は「行かない」の割合が最も高くなっている。また、「行かない」の割合は10歳代～30歳代では10.0%以下と低くなっているが、年代が高くなるにつれ、「行かない」の割合が高くなる傾向がみられる。

【パークプレイス大分に行く頻度】（居住地区別）



居住地区別にみると、いずれの地区も『月に1～3回』『2～3ヶ月に1回以下』の割合が高いが、植田地区は「行かない」（43.0%）が4割以上を占め他の地区に比べ高くなっている。

【パークプレイス大分に行く頻度】（パークプレイス大分に行く目的別）



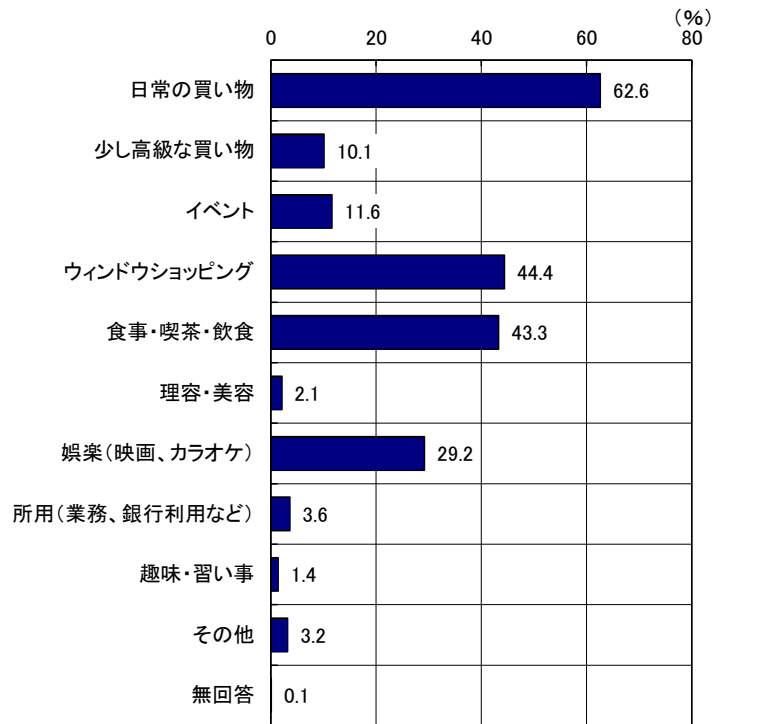
目的別にみると、『週に1回以上』は趣味・習い事 (52.7%)、所用 (業務・銀行利用など) (44.9%) の割合が高い。『月に1~3回』はイベント (51.0%)、食事・喫茶・飲食 (44.5%)、日常の買い物 (42.2%) の割合が高い。『2~3ヶ月に1回以下』は少し高級な買い物 (51.1%)、ウィンドウショッピング (48.4%)、娯楽 (映画、カラオケ) (47.5%) の割合が高い。

(2) パークプレイス大分に行く目的

【問46で「1～8」と回答した方におたずねします】

問47 あなたはどのような目的で「パークプレイス」に行きますか。(○はいくつでも)

【パークプレイス大分に行く目的】



全体(n=1,357)

パークプレイス大分に行く目的については、「日常の買い物」が62.6%で最も高く、次いで「ウィンドウショッピング」が44.4%、「食事・喫茶・飲食」が43.3%となっている。

【パークプレイス大分に行く目的】（性別・年代別・居住地区別）

(%)

	調査数	日常の買い物	少し高級な買い物	イベント	ウィンドウショッピング	食事・喫茶・飲食	理容・美容	娯楽（映画、カラオケ）	所用（業務、銀行利用など）	趣味・習い事	その他	無回答
全体	1,357	62.6	10.1	11.6	44.4	43.3	2.1	29.2	3.6	1.4	3.2	0.1
性別												
男性	566	60.2	14.1	11.3	33.6	37.6	0.7	29.2	1.9	1.8	3.2	0.2
女性	786	64.4	7.3	11.8	52.0	47.3	3.1	29.1	4.8	1.1	3.2	-
年代別												
10歳代	33	60.6	15.2	6.1	33.3	39.4	6.1	51.5	3.0	-	-	-
20歳代	143	63.6	17.5	14.7	53.8	47.6	6.3	44.1	5.6	2.1	2.8	-
30歳代	219	65.3	10.5	21.9	59.4	52.1	1.8	27.4	2.7	2.3	3.2	-
40歳代	258	68.2	10.5	14.3	49.6	40.7	2.7	34.1	3.9	1.6	2.3	-
50歳代	199	62.8	10.6	7.0	45.2	36.7	1.5	31.2	5.5	1.0	2.5	-
60歳代	314	61.5	7.3	6.4	34.7	43.3	1.0	23.6	3.2	1.0	2.9	-
70歳以上	186	52.7	7.0	8.1	29.6	40.9	-	16.1	1.6	1.1	6.5	0.5
居住地区別												
大分中央地区	99	59.6	5.1	9.1	32.3	36.4	1.0	19.2	2.0	-	2.0	-
大分西部地区	112	53.6	9.8	10.7	49.1	41.1	0.9	23.2	-	0.9	2.7	-
南大分地区	114	53.5	14.9	9.6	53.5	36.8	1.8	23.7	2.6	0.9	2.6	-
滝尾地区	105	64.8	9.5	11.4	39.0	38.1	1.9	31.4	6.7	1.0	9.5	-
城東・原川地区	129	63.6	14.7	10.1	45.0	48.8	1.6	35.7	2.3	3.1	3.9	-
明野地区	127	69.3	7.9	15.0	45.7	44.1	0.8	35.4	5.5	2.4	3.1	-
鶴崎地区	201	72.1	9.5	12.9	40.3	47.8	2.5	36.8	6.5	1.5	3.0	-
大南地区	115	70.4	9.6	7.0	36.5	44.3	4.3	33.0	7.8	0.9	1.7	-
種田地区	159	52.2	11.3	12.6	53.5	42.1	1.3	18.9	1.3	0.6	1.3	0.6
大在地区	75	66.7	13.3	14.7	48.0	54.7	4.0	37.3	1.3	-	4.0	-
坂ノ市地区	55	63.6	7.3	10.9	43.6	40.0	3.6	40.0	1.8	3.6	3.6	-
佐賀関地区	21	61.9	9.5	9.5	47.6	42.9	4.8	19.0	-	9.5	-	-
野津原地区	8	62.5	-	-	62.5	37.5	-	-	-	-	-	-
その他	7	42.9	-	42.9	14.3	42.9	-	14.3	-	-	-	-

性別にみると、男性は「日常の買い物」（60.2%）、「食事・喫茶・飲食」（37.6%）、「ウィンドウショッピング」（33.6%）、女性は「日常の買い物」（64.4%）、「ウィンドウショッピング」（52.0%）、「食事・喫茶・飲食」（47.3%）の順となっている。また、女性は「ウィンドウショッピング」「食事・喫茶・飲食」が男性よりそれぞれ18.4ポイント、9.7ポイント高くなっている。

年代別にみると、いずれの年代も「日常の買い物」の割合が高い。10歳代は「娯楽（映画、カラオケ）」（51.5%）の割合が半数を超え他の年代に比べ高くなっている。

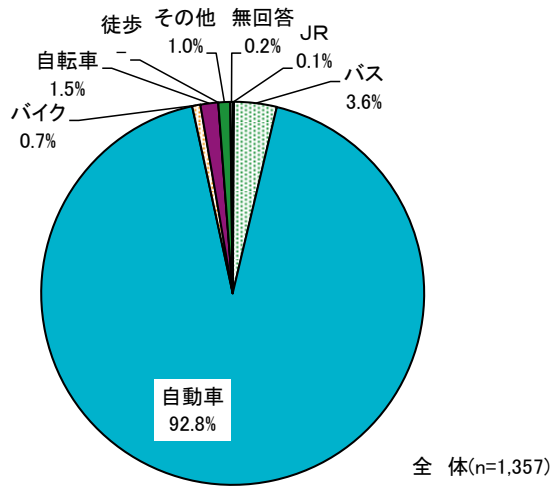
居住地区別にみると、いずれの地区も「日常の買い物」「ウィンドウショッピング」「食事・喫茶・飲食」の割合が高い。

(3) パークプレイス大分に行く交通手段

【問46で「1～8」と回答した方におたずねします】

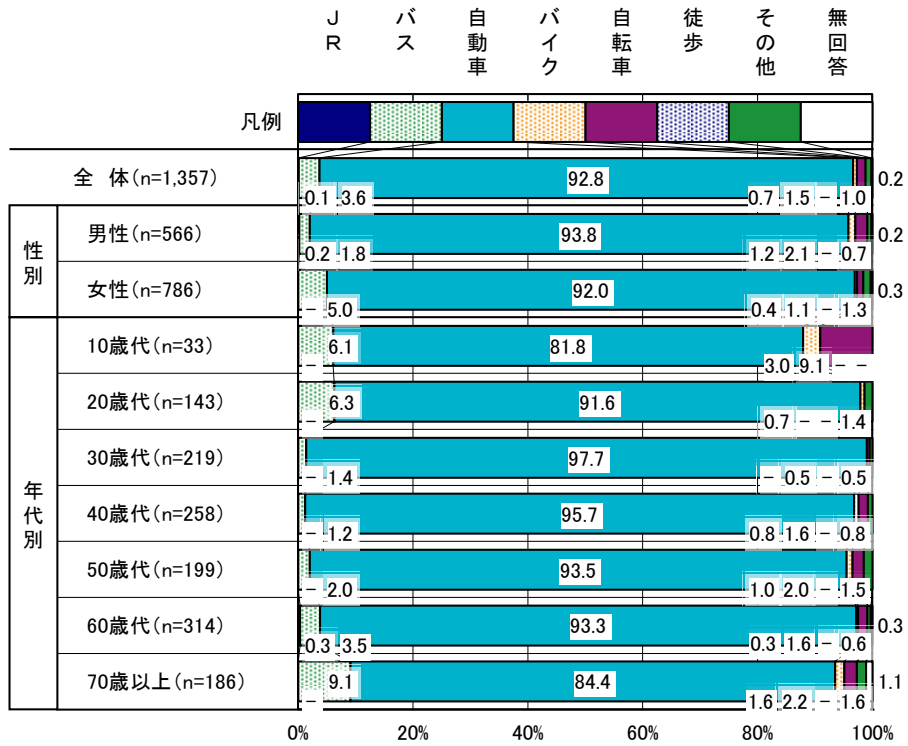
問48 あなたは「パークプレイス」に行く場合、主にどのような交通手段を利用していますか。(○は1つ)

【パークプレイス大分に行く交通手段】



パークプレイス大分に行く交通手段については、「自動車」が92.8%で最も高くなっている。

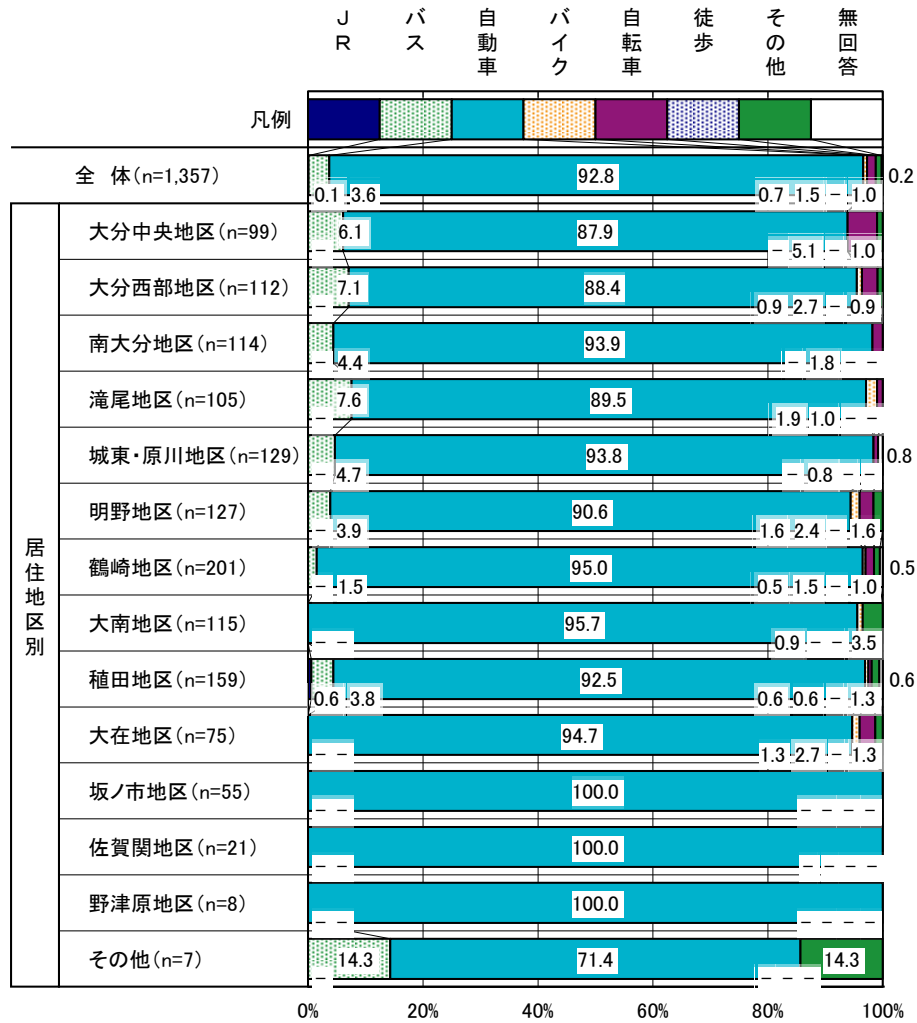
【パークプレイス大分に行く交通手段】（性別・年代別）



性別にみると、男女いずれも「自動車」が9割以上を占めている。女性は「バス」(5.0%)の利用割合が男性に比べ若干高い。

年代別にみると、70歳以上は「バス」(9.1%)の利用割合が他の年代よりも高い。

【パークプレイス大分に行く交通手段】（居住地区別）



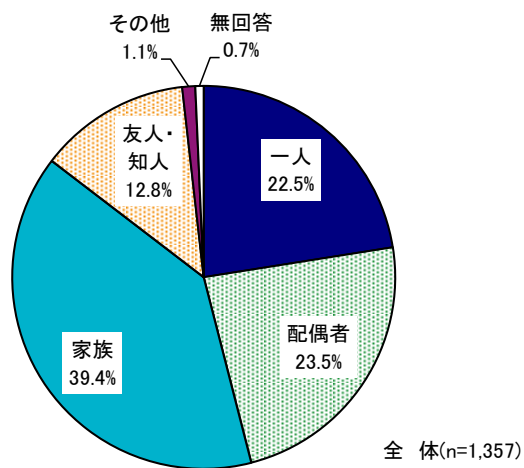
居住地区別にみると、「バス」の利用割合は滝尾地区（7.6%）、大分西部地区（7.1%）、大分中央地区（6.1%）が他の地区に比べて多くなっている。

(4) パークプレイス大分へ行く際の同伴者

【問46で「1～8」と回答した方におたずねします】

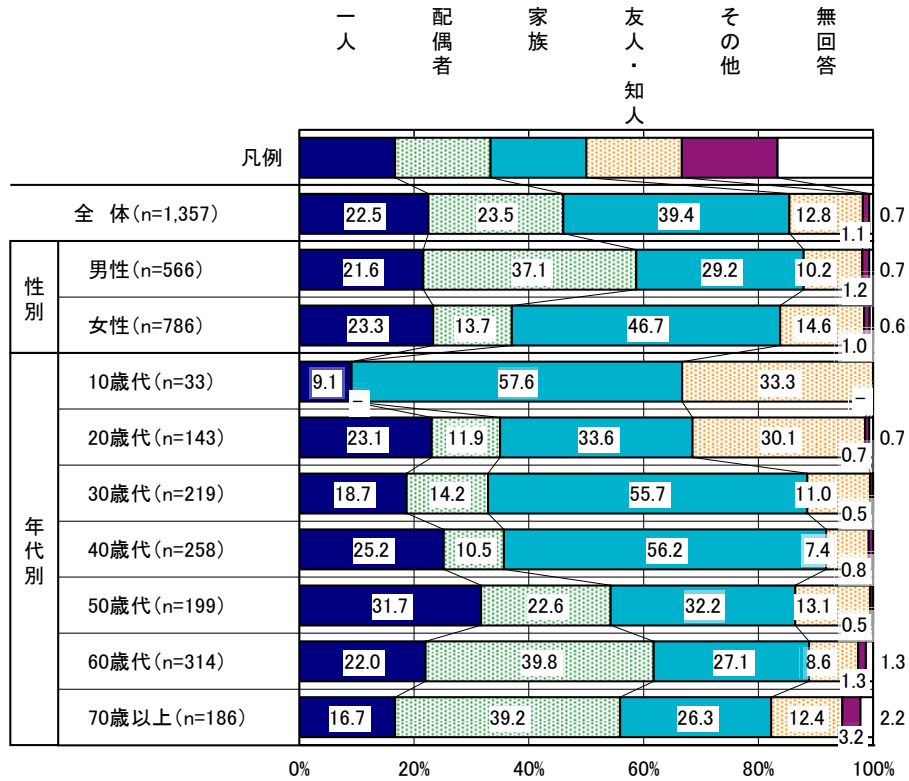
問49 あなたは主にどなたと「パークプレイス」に行くことが多いですか。(○は1つ)

【パークプレイス大分へ行く際の同伴者】



パークプレイス大分へ行く際の同伴者については、「家族」が39.4%で最も高く、次いで「配偶者」が23.5%、「一人」が22.5%となっている。

【パークプレイス大分へ行く際の同伴者】（性別・年代別）



性別にみると、男性は「配偶者」(37.1%)の割合が最も高く、女性は「家族」(46.7%)の割合が最も高い。

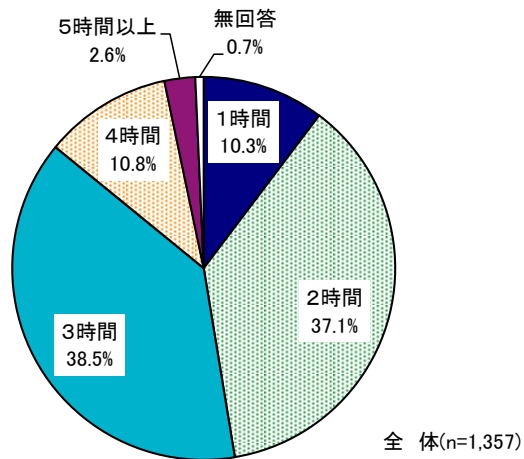
年代別にみると、10歳代～50歳代は「家族」、60歳以上は「配偶者」の割合がそれぞれ最も高くなっている。

(5) パークプレイス大分での滞在時間

【問46で「1～8」と回答した方におたずねします】

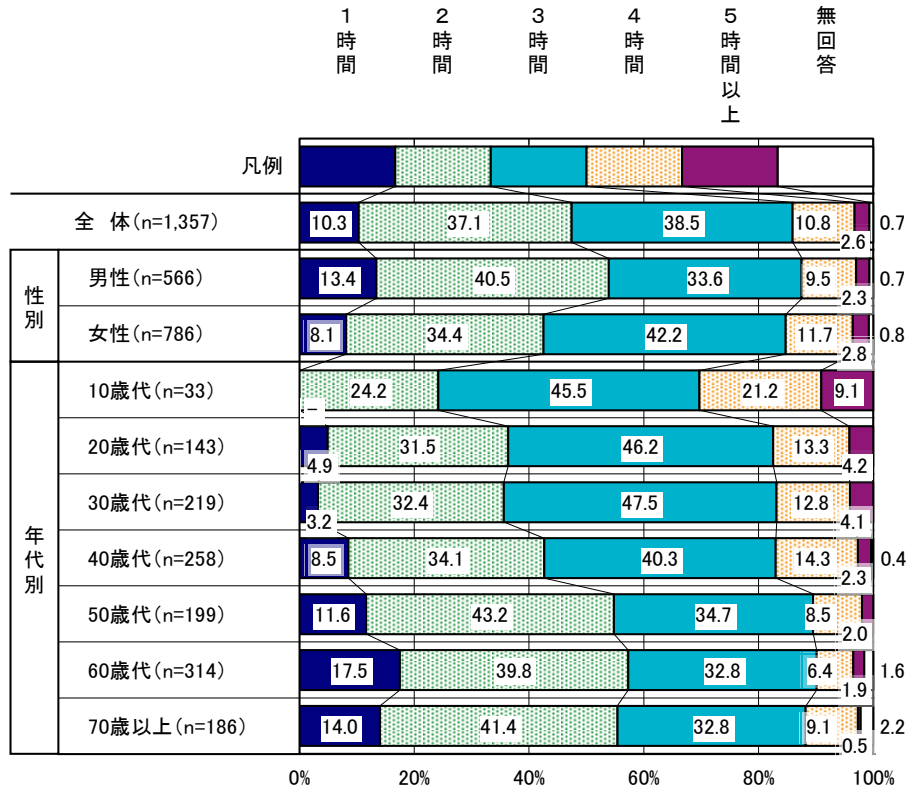
問50 あなたは「パークプレイス」に行った時、平均すると何時間滞在していますか。(○は1つ)

【パークプレイス大分での滞在時間】



パークプレイス大分での滞在時間については、「3時間」が38.5%で最も高く、次いで「2時間」が37.1%となっている。

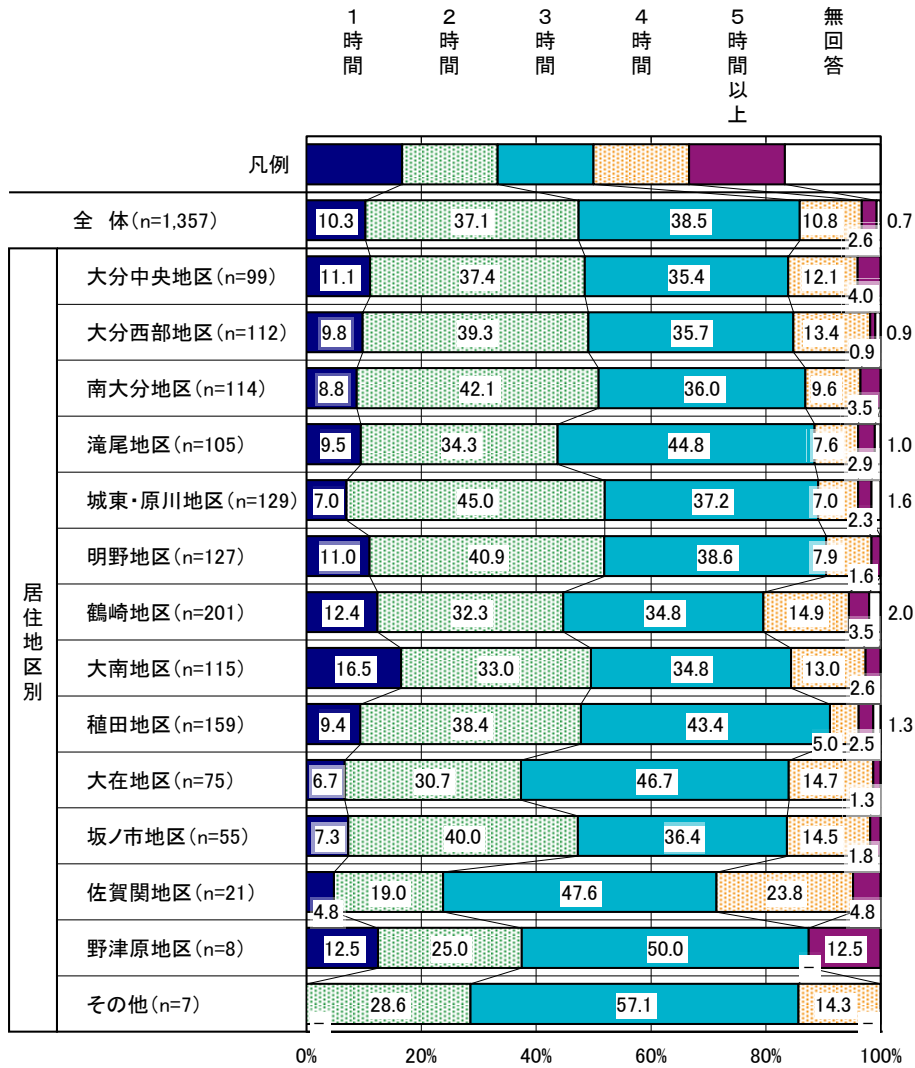
【パークプレイス大分での滞在時間】（性別・年代別）



性別にみると、男性は女性より短い傾向にあるが大きな差はみられない。

年代別にみると、年代が高いほど1～2時間の割合が高い傾向にある。

【パークプレイス大分での滞在時間】（居住地区別）

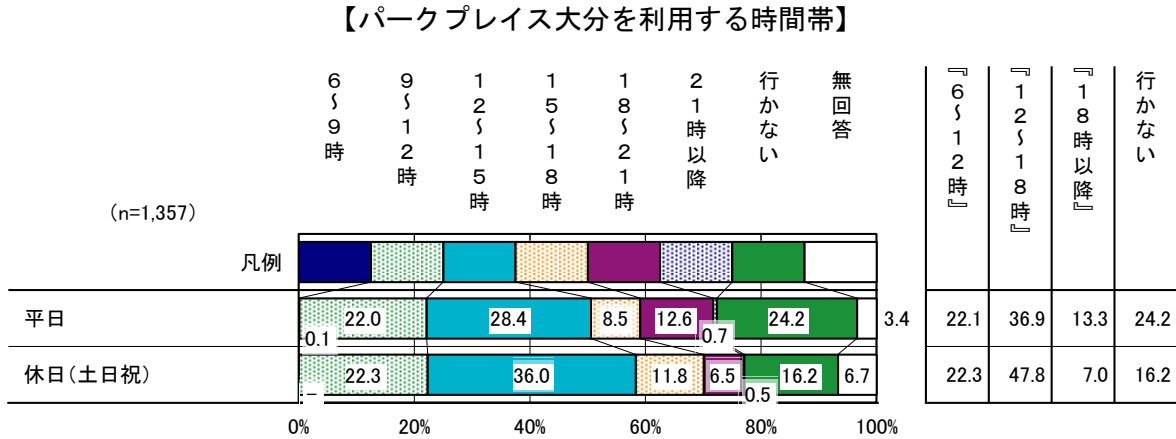


居住地区別にみると、それほど大きな差は見られないが、大南地区では「1時間」の割合が16.5%と高く、大在、佐賀関、野津原地区では、3時間以上の滞在割合が高い傾向にある。

(6) パークプレイス大分を利用する時間帯

【問46で「1～8」と回答した方におたずねします】

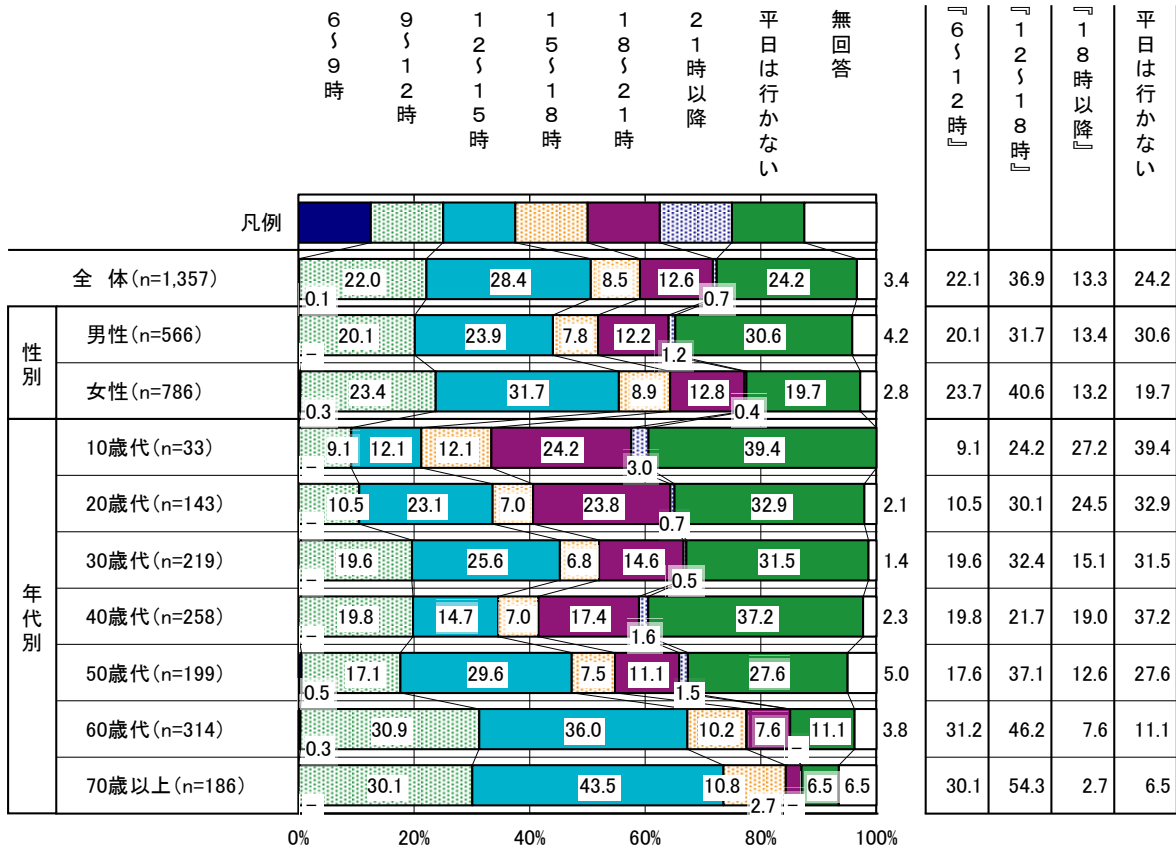
問51 あなたが「パークプレイス」で、主に買い物をする時間帯はいつ頃ですか。(○はそれぞれ1つ)



パークプレイス大分を利用する時間帯について、平日は「12～15時」が28.4%で最も高く、次いで「9～12時」が22.0%となっている。休日（土日祝）は「12～15時」が36.0%で最も高く、次いで「9～12時」が22.3%となっている。「行かない」人の割合は平日が24.2%で休日（16.2%）に比べ高い。

また、最も利用割合が高い時間帯は、休日の『12～18時』（47.8%）で約半数を占めている。なお、18時以降の利用割合も一定程度ある。

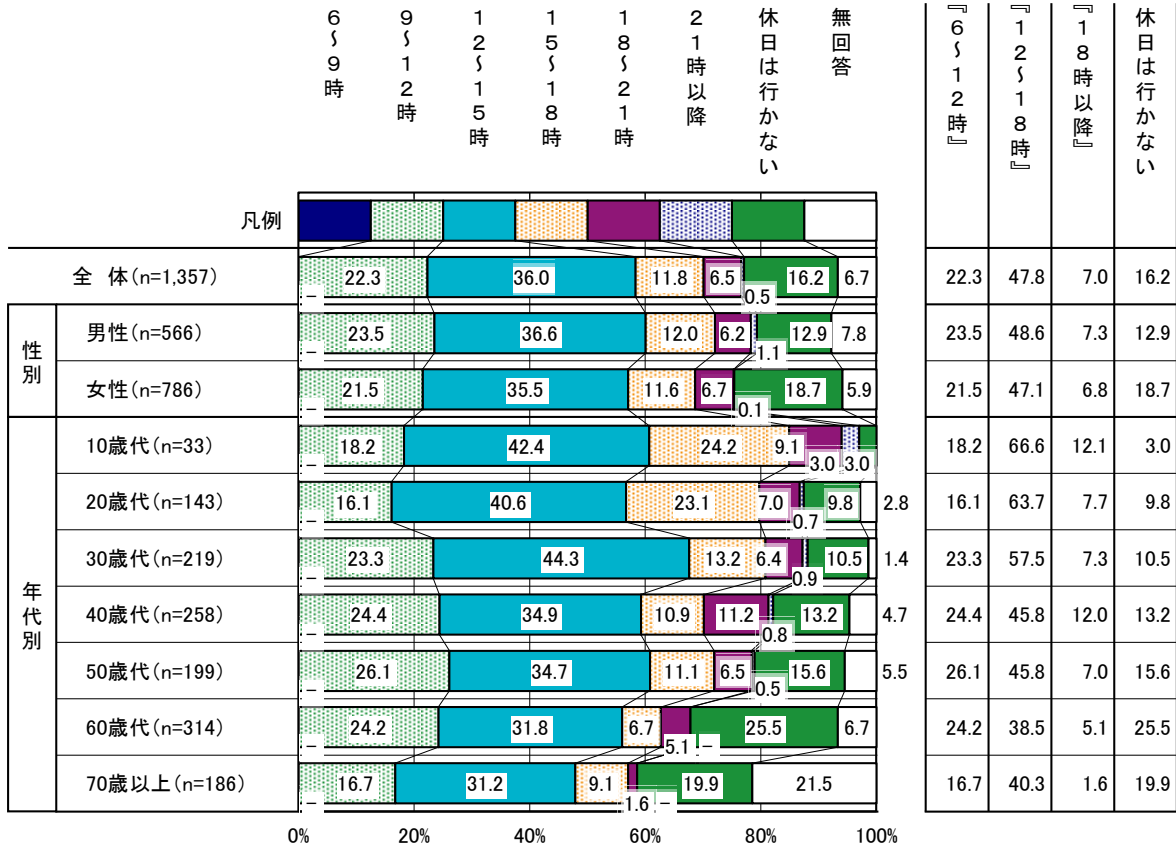
【パークプレイス大分を利用する時間帯 平日】（性別・年代別）



性別にみると、男性は「平日は行かない」(30.6%)の割合が最も高い。女性は「12～15時」(31.7%)の割合が最も高い。

年代別にみると、10歳代～40歳代は「平日は行かない」の割合が高い。50歳以上は「12～15時」割合が最も高くなっている。

【パークプレイス大分を利用する時間帯 休日（土日祝）】（性別・年代別）



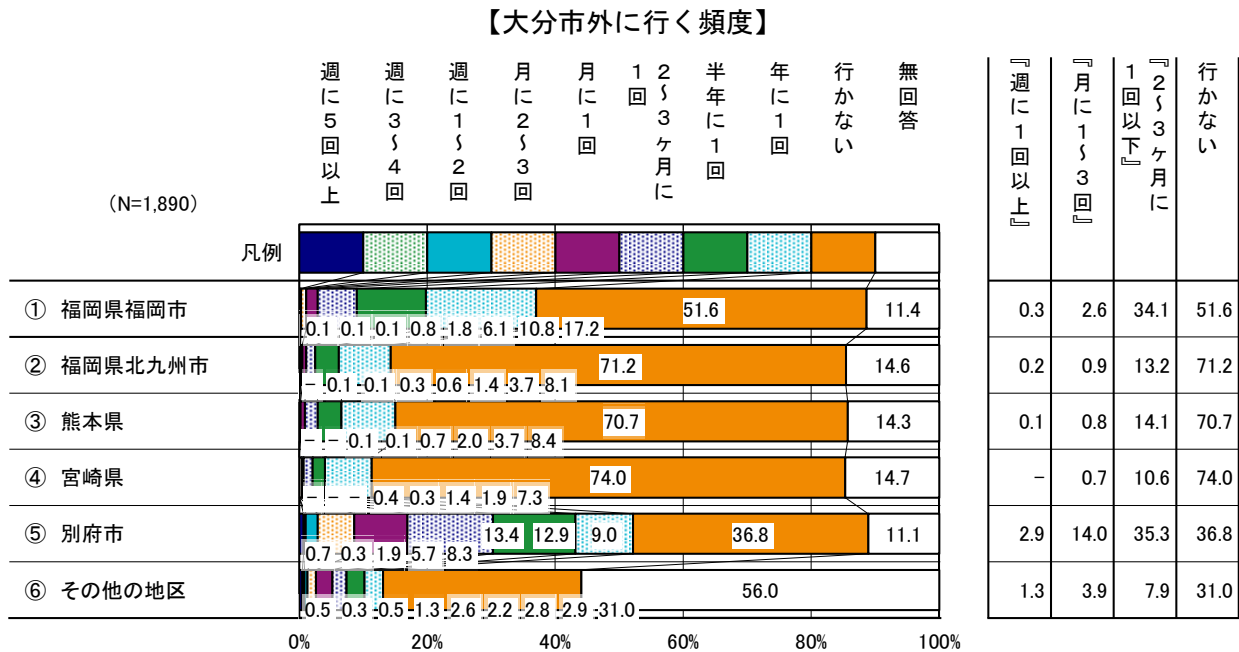
性別にみると、男女いずれも「12～15時」の割合が最も高い。

年代別にみると、いずれの年代も「12～15時」の割合が最も高い。

7. 市外への買い物について

(1) 大分市外に行く頻度

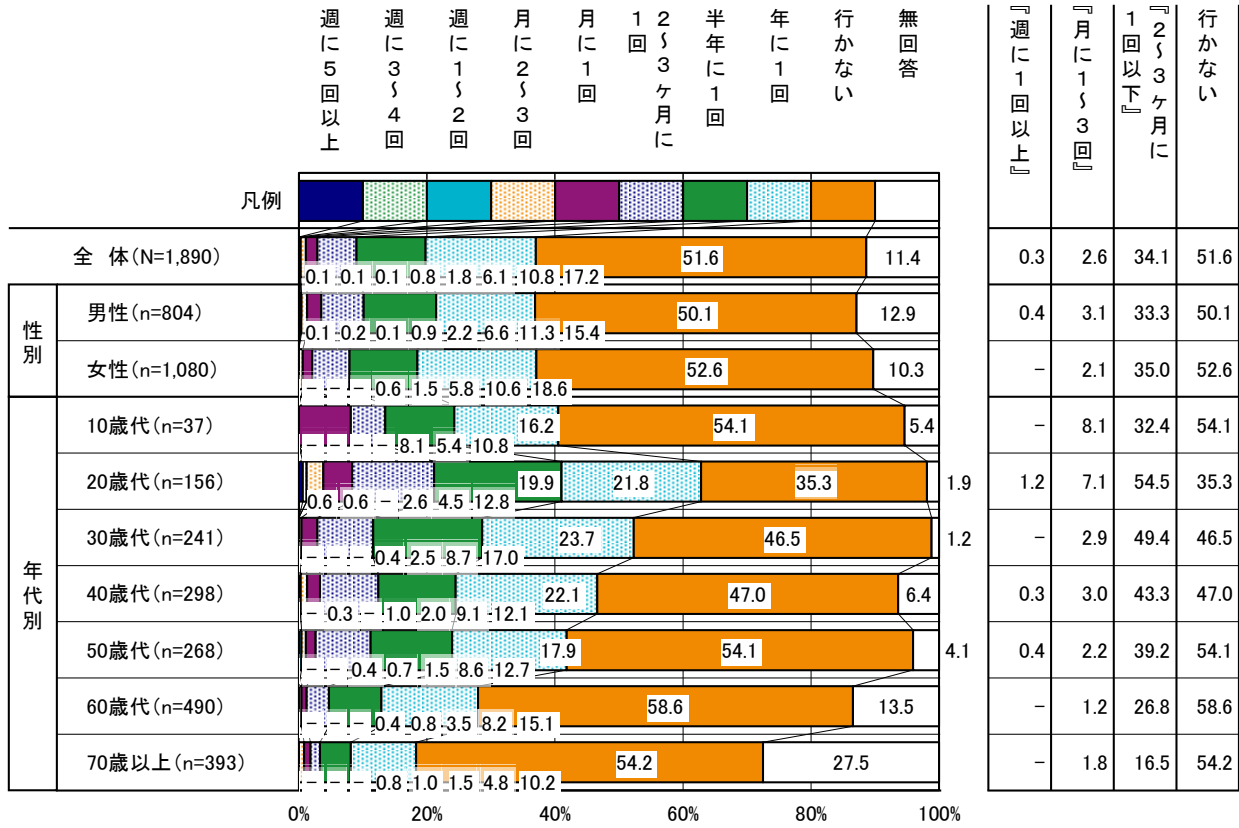
問52 あなたは下記①～⑥の大分市外の地区へは、どのくらいの頻度（買い物をする、しないに関係なく）でいきますか。○は①～⑥の項目ごとに1つ、全ての項目についてお答えください。（「⑥その他の地区」は、①～⑤以外にあればお答えください。）



大分市外に行く頻度について、福岡市は「年に1回」が17.2%、「半年に1回」が10.8%、別府市は「2~3ヶ月に1回」が13.4%、「半年に1回」が12.9%となっている。

また、『週に1回以上』（＝「週に5回以上」＋「週に3~4回」＋「週に1~2回」）、『月に1~3回』（＝「月に2~3回」＋「月に1回」）、『2~3ヶ月に1回以下』（＝「2~3ヶ月に1回」＋「半年に1回」＋「年に1回」）は別府市が最も高い。

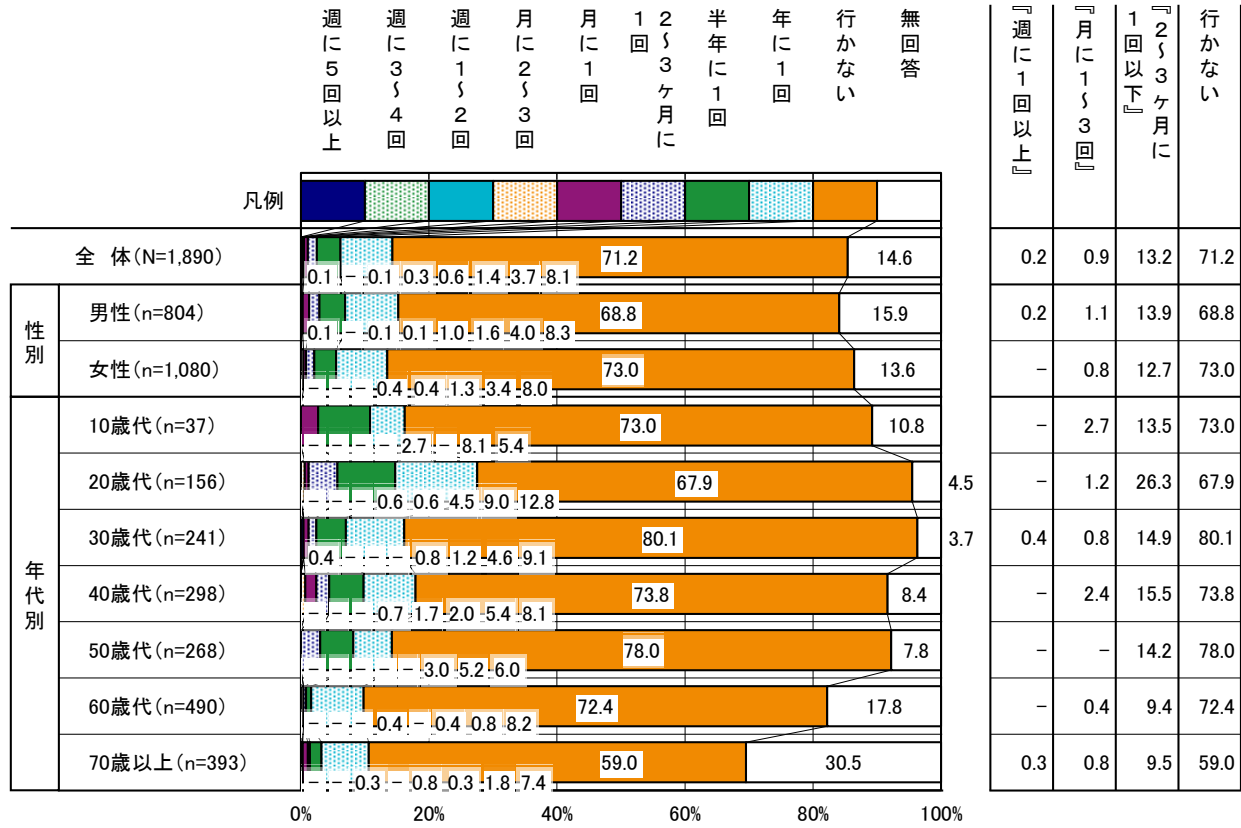
【大分市外に行く頻度 ① 福岡県福岡市】(性別・年代別)



福岡県福岡市について、性別にみると、男女いずれも「行かない」の割合が半数以上を占め最も高い。

年代別にみると、10歳代、40歳以上は「行かない」の割合が最も高く、20歳代、30歳代は『2~3ヶ月に1回以下』の割合が最も高い。

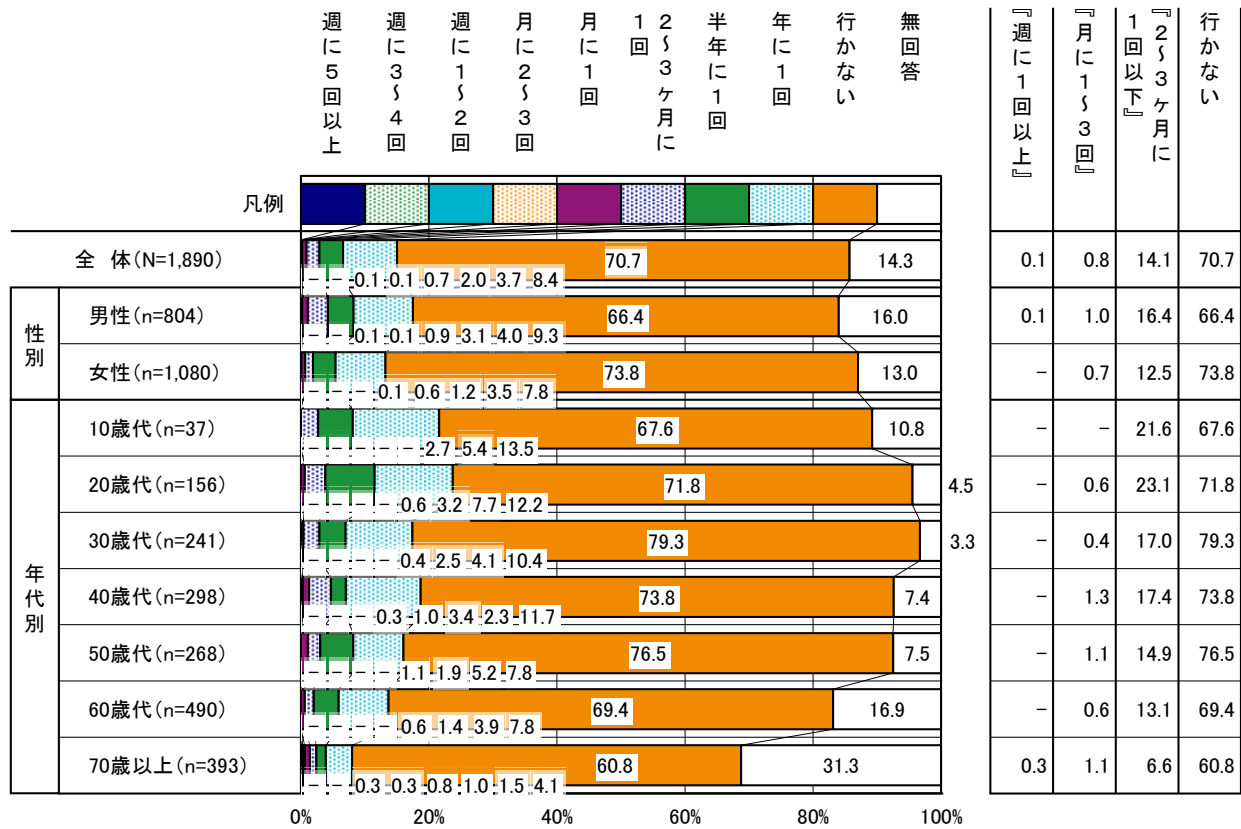
【大分市外に行く頻度 ② 福岡県北九州市】（性別・年代別）



福岡県北九州市について、性別にみると、男女いずれも「行かない」の割合が7割前後を占め最も高い。

年代別にみると、いずれの年代も「行かない」の割合が最も高い。20歳代は『2～3ヶ月に1回以下』の割合が2割台半ばとなっている。

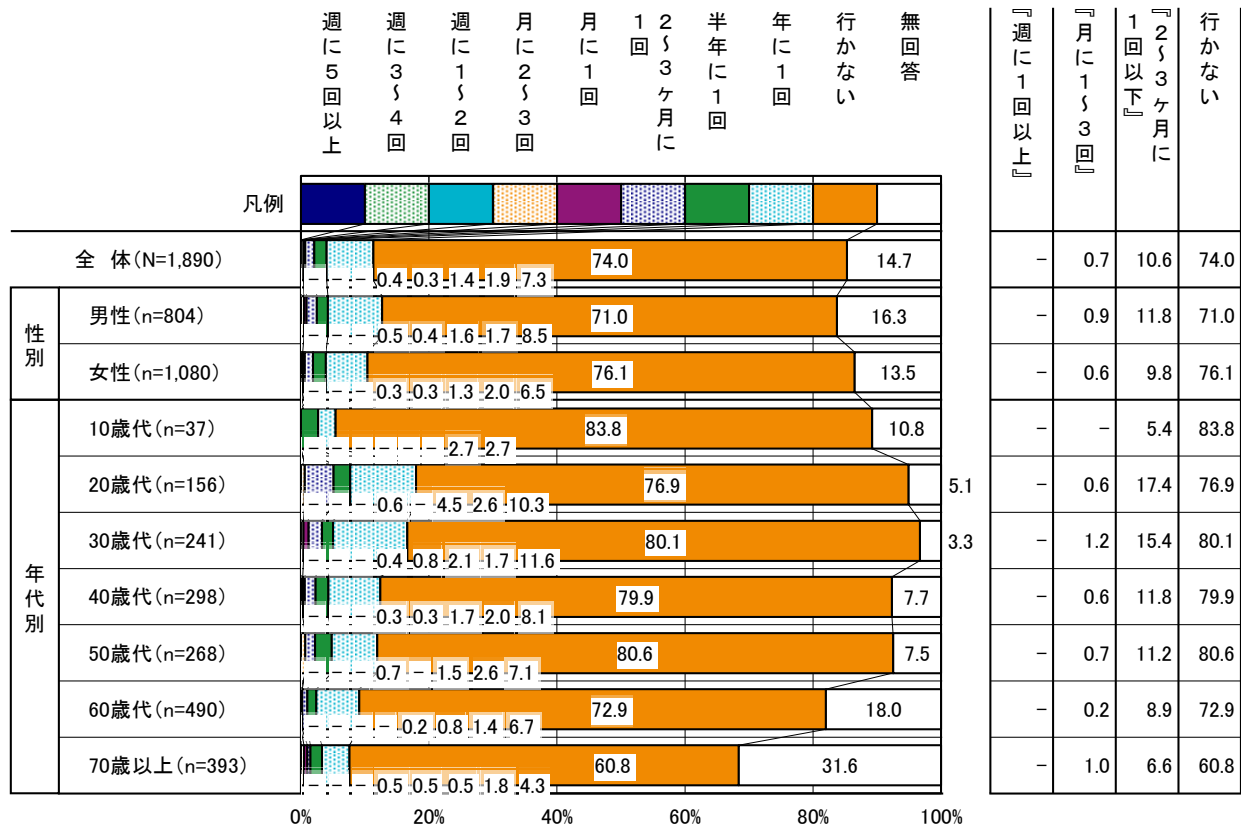
【大分市外に行く頻度 ③ 熊本県】（性別・年代別）



熊本県について、性別にみると、男女いずれも「行かない」の割合が最も高い。

年代別にみると、いずれの年代も「行かない」の割合が6～7割で最も高い。10歳代、20歳代は『2～3ヶ月に1回以下』の割合が2割台前半となっている。

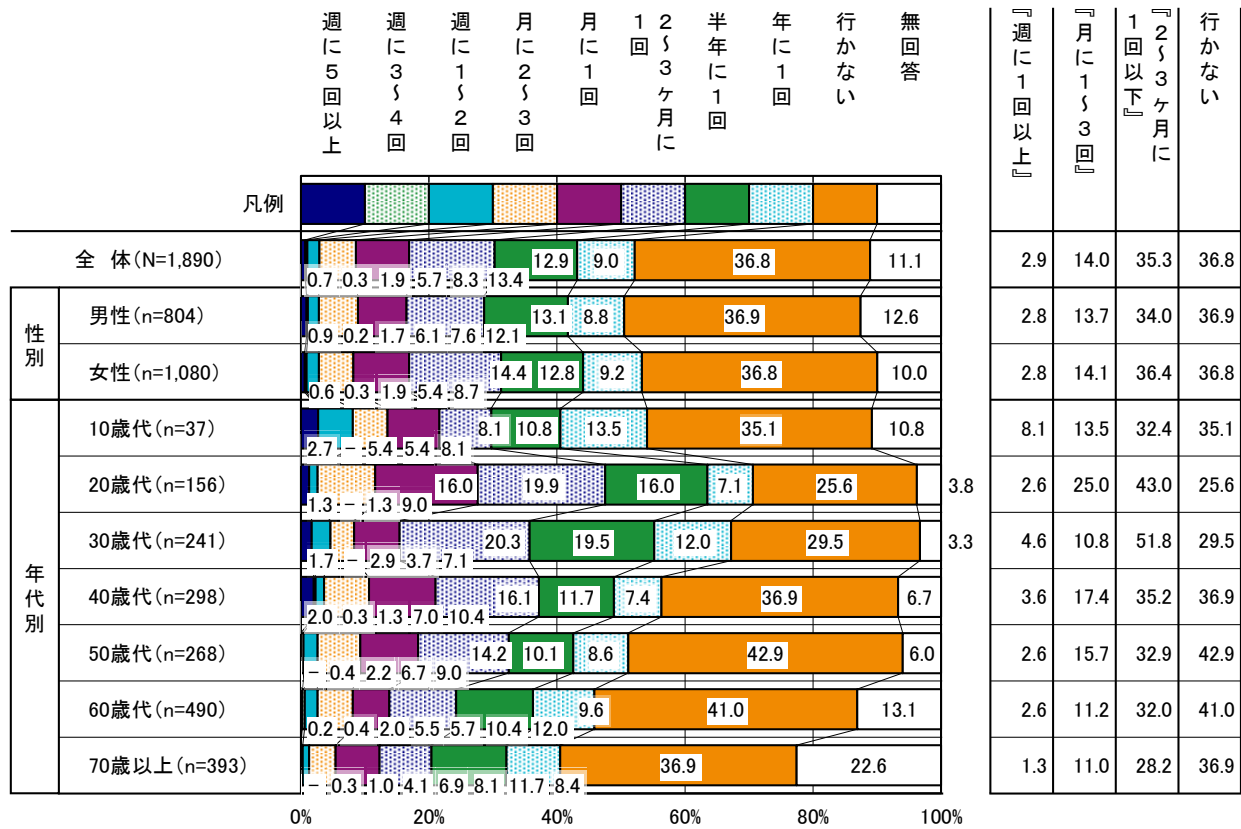
【大分市外に行く頻度 ④ 宮崎県】（性別・年代別）



宮崎県について、性別にみると、男女いずれも「行かない」の割合が7割以上を占め最も高い。

年代別にみると、いずれの年代も「行かない」の割合が最も高い。

【大分市外に行く頻度 ⑤ 別府市】（性別・年代別）



別府市について、性別にみると、男女いずれも「行かない」の割合が最も高く、次いで『2~3ヶ月に1回以下』となっている。

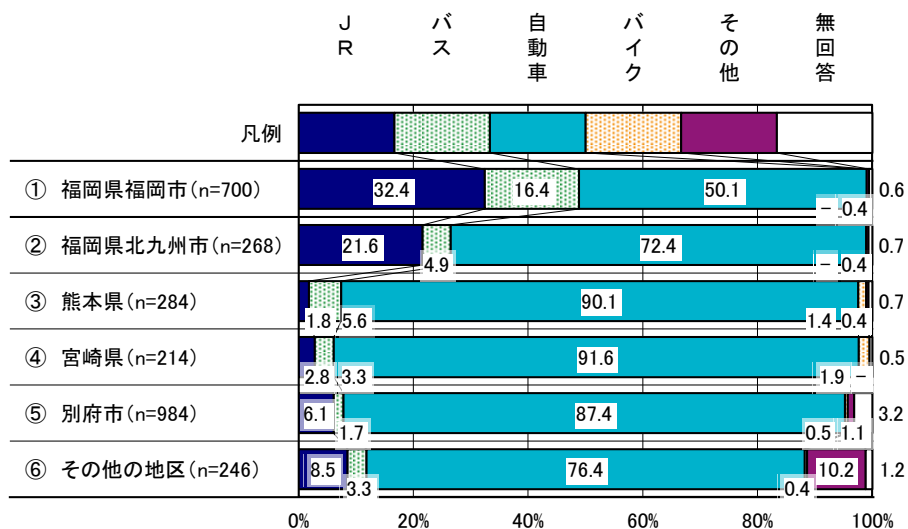
年代別にみると、20歳代、30歳代は『2~3ヶ月に1回以下』の割合が最も高く、その他の年代は「行かない」の割合が最も高い。

(2) 大分市外に行く際の交通手段

【問52で①～⑥の「1～8」に1つでも○をつけた方におたずねします】

問53 あなたは問52で回答した場所へ行く場合、どのような交通手段を利用していますか。(○は
主なものそれぞれ1つ)

【大分市外に行く際の交通手段】



大分市外に行く際の交通手段について、福岡市は「自動車」が50.1%で最も高く、次いで「JR」が32.4%、北九州市は「自動車」が72.4%で最も高く、次いで「JR」が21.6%となっている。

その他については、「自動車」が熊本県は90.1%、宮崎県は91.6%、別府市は87.4%でそれぞれ最も高くなっている。

(3) 大分市外で購入するもの

【問52で①～⑥の「1～8」に1つでも○をつけた方におたずねします】

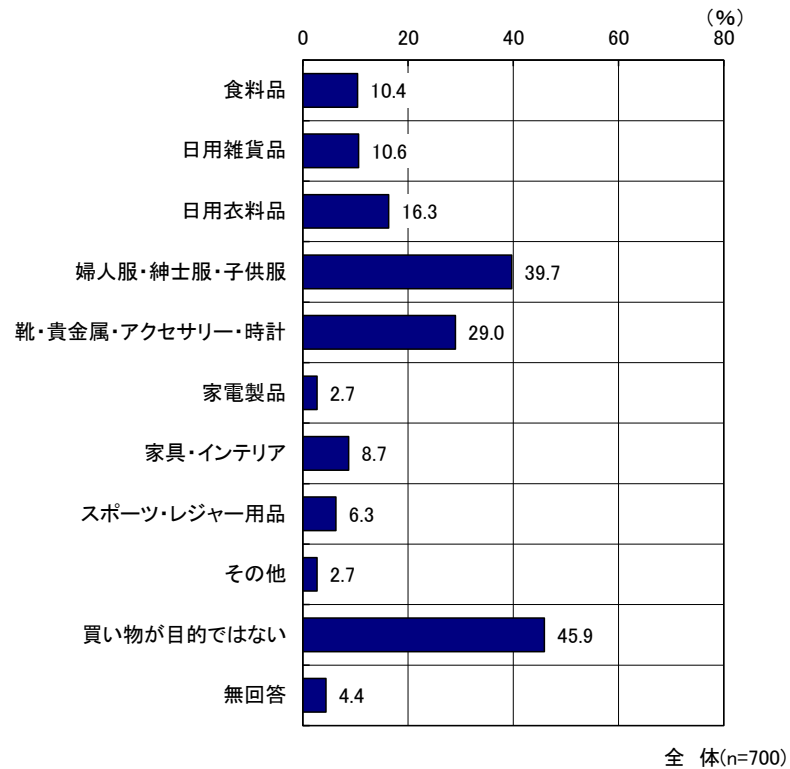
問54 あなたは問52で回答した場所では何を購入しますか。下記の「問54の選択肢一覧」の中から、該当する番号を選び、順に3つご記入ください。また、買い物が目的ではない方は「買い物が目的ではない」の欄に○を記入してください。

【大分市外で購入するもの】

	調査数	食料品	日用雑貨品	日用衣料品	婦人服・紳士服・子供服	靴・貴金属・時計	家電製品	家具・インテリア	スポーツ・レジャー用品	その他	買い物が目的ではない	無回答
① 福岡県福岡市	700	10.4	10.6	16.3	39.7	29.0	2.7	8.7	6.3	2.7	45.9	4.4
② 福岡県北九州市	268	13.8	9.0	7.5	16.4	10.4	0.7	4.5	3.0	3.0	66.0	5.2
③ 熊本県	284	9.9	1.4	2.5	5.6	3.9	1.1	1.1	0.4	2.5	77.8	5.6
④ 宮崎県	214	10.3	1.9	2.8	0.9	1.4	-	-	1.4	2.8	79.9	5.1
⑤ 別府市	984	18.7	8.6	13.4	11.5	5.6	0.5	2.3	0.9	3.2	59.6	10.4
⑥ その他の地区	246	23.6	11.8	10.6	13.4	7.3	0.8	0.8	2.8	3.7	54.5	9.3

大分市外で購入するものについて1番目+2番目+3番目を合わせた割合をみると、いずれも「買い物が目的ではない」の割合が最も高く、福岡市では次いで「婦人服・紳士服・子供服」(39.7%)、「靴・貴金属・アクセサリー・時計」(29.0%)の割合が高い。

【大分市外で購入するもの ① 福岡県福岡市】



福岡県福岡市で購入するものについて1番目+2番目+3番目を合わせた割合をみると、「婦人服・紳士服・子供服」が39.7%、「靴・貴金属・アクセサリー・時計」が29.0%となっている。なお、「買い物が目的ではない」は45.9%となっている。

【大分市外で購入するもの ① 福岡県福岡市】(性別・年代別)

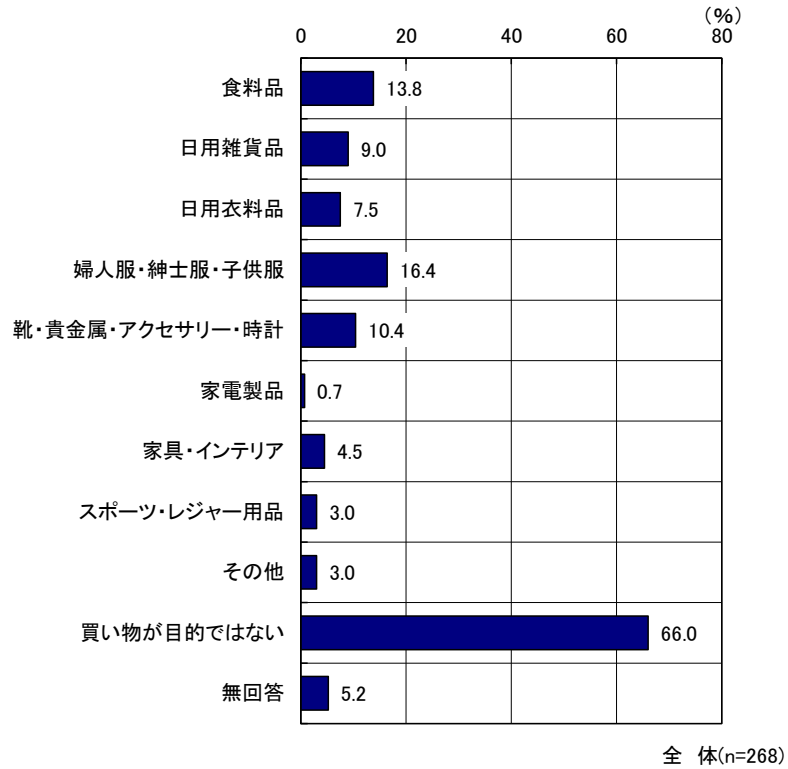
(%)

	調査数	食料品	日用雑貨品	日用衣料品	婦人服・紳士服・子供服	靴・貴金属・アクセサリー・時計	家電製品	家具・インテリア	スポーツ・レジャー用品	その他	買い物が目的ではない	無回答
全体	700	10.4	10.6	16.3	39.7	29.0	2.7	8.7	6.3	2.7	45.9	4.4
性別 男性	297	10.1	7.7	14.5	32.7	24.6	5.4	8.4	8.4	3.4	49.2	5.1
性別 女性	401	10.7	12.7	17.7	45.1	32.4	0.7	9.0	4.7	2.0	43.6	3.7
年代別 10歳代	15	13.3	20.0	40.0	60.0	66.7	-	13.3	13.3	6.7	13.3	-
年代別 20歳代	98	7.1	17.3	27.6	41.8	42.9	2.0	12.2	6.1	3.1	38.8	3.1
年代別 30歳代	126	7.1	11.9	19.8	54.0	39.7	2.4	17.5	4.8	3.2	34.1	2.4
年代別 40歳代	139	12.2	7.2	18.7	47.5	30.9	7.2	10.1	8.6	2.2	41.0	2.9
年代別 50歳代	112	9.8	10.7	13.4	38.4	25.0	2.7	5.4	4.5	1.8	52.7	3.6
年代別 60歳代	137	11.7	6.6	7.3	25.5	14.6	0.7	2.9	8.0	3.6	58.4	5.8
年代別 70歳以上	72	15.3	11.1	6.9	22.2	13.9	-	1.4	2.8	-	58.3	12.5

性別にみると、男性は「買い物が目的ではない」(49.2%)の割合が半数近くを占め最も高い。女性は「婦人服・紳士服・子供服」(45.1%)の割合が最も高く、次いで「買い物が目的ではない」(43.6%)となっている。

年代別にみると、10歳代～40歳代は「婦人服・紳士服・子供服」「靴・貴金属・アクセサリー・時計」、50歳以上は「買い物が目的ではない」の割合が高くなっている。

【大分市外で購入するもの ② 福岡県北九州市】



福岡県北九州市で購入するものについて1番目+2番目+3番目を合わせた割合をみると、「婦人服・紳士服・子供服」が16.4%、「食料品」が13.8%となっている。なお、「買い物が目的ではない」は66.0%となっている。

【大分市外で購入するもの ② 福岡県北九州市】(性別・年代別)

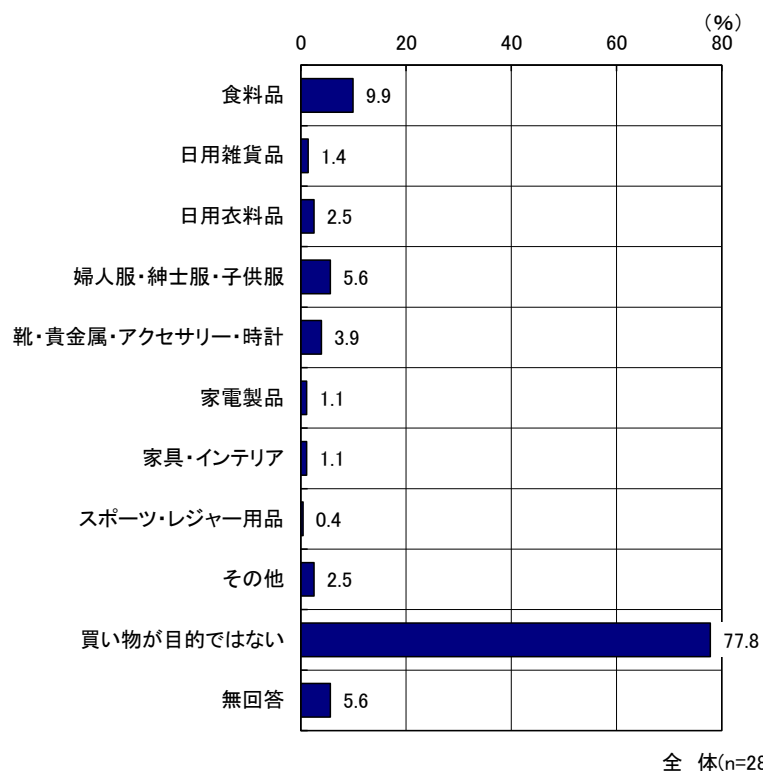
(%)

	調査数	食料品	日用雑貨品	日用衣料品	婦人服・紳士服・子供服	靴・貴金属・アクセサリー・時計	家電製品	家具・インテリア	スポーツ・レジャー用品	その他	買い物が目的ではない	無回答
全体	268	13.8	9.0	7.5	16.4	10.4	0.7	4.5	3.0	3.0	66.0	5.2
性別 男性	123	15.4	8.1	6.5	16.3	10.6	0.8	4.9	3.3	3.3	66.7	4.1
性別 女性	145	12.4	9.7	8.3	16.6	10.3	0.7	4.1	2.8	2.8	65.5	6.2
年代別 10歳代	6	16.7	-	16.7	-	16.7	-	-	-	-	83.3	-
年代別 20歳代	43	7.0	11.6	7.0	27.9	23.3	2.3	7.0	4.7	7.0	58.1	4.7
年代別 30歳代	39	12.8	5.1	5.1	28.2	20.5	2.6	15.4	5.1	5.1	56.4	-
年代別 40歳代	53	11.3	9.4	7.5	15.1	5.7	-	3.8	1.9	3.8	73.6	5.7
年代別 50歳代	38	21.1	13.2	10.5	21.1	7.9	-	2.6	2.6	-	68.4	-
年代別 60歳代	48	18.8	8.3	8.3	8.3	4.2	-	-	4.2	2.1	66.7	4.2
年代別 70歳以上	41	12.2	7.3	4.9	2.4	2.4	-	-	-	-	68.3	17.1

性別にみると、男女いずれも「買い物が目的ではない」の割合が6割以上を占めている。

年代別にみると、いずれの年代も「買い物が目的ではない」の割合が最も高く、20歳代、30歳代は「婦人服・紳士服・子供服」「靴・貴金属・アクセサリー・時計」の割合も比較的高くなっている。

【大分市外で購入するもの ③ 熊本県】



熊本県で購入するものについて1番目+2番目+3番目を合わせた割合をみると、「食料品」が9.9%、「婦人服・紳士服・子供服」が5.6%となっている。なお、「買い物が目的ではない」は77.8%となっている。

【大分市外で購入するもの ③ 熊本県】（性別・年代別）

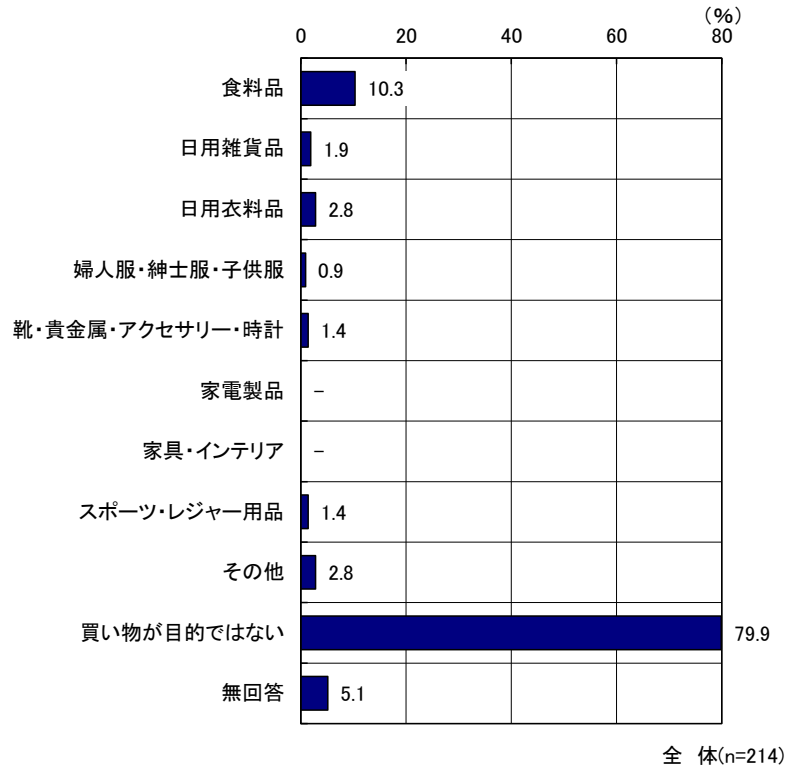
(%)

	調査数	食料品	日用雑貨品	日用衣料品	婦人服・紳士服・子供服	靴・貴金属・アクセサリー	家電製品	家具・インテリア	スポーツ・レジャー用品	その他	買い物が目的ではない	無回答
全体	284	9.9	1.4	2.5	5.6	3.9	1.1	1.1	0.4	2.5	77.8	5.6
性別 男性	141	12.1	1.4	2.8	6.4	5.7	1.4	2.1	0.7	4.3	73.0	6.4
性別 女性	143	7.7	1.4	2.1	4.9	2.1	0.7	-	-	0.7	82.5	4.9
年代別 10歳代	8	-	-	-	-	-	-	-	-	12.5	87.5	-
年代別 20歳代	37	10.8	2.7	2.7	8.1	8.1	5.4	-	2.7	-	78.4	2.7
年代別 30歳代	42	7.1	-	-	11.9	7.1	-	2.4	-	7.1	76.2	4.8
年代別 40歳代	56	7.1	1.8	3.6	8.9	5.4	1.8	1.8	-	1.8	76.8	7.1
年代別 50歳代	43	7.0	-	4.7	7.0	4.7	-	2.3	-	-	86.0	2.3
年代別 60歳代	67	11.9	-	1.5	-	-	-	-	-	3.0	79.1	4.5
年代別 70歳以上	31	19.4	6.5	3.2	-	-	-	-	-	-	64.5	16.1

性別にみると、男女いずれも「買い物が目的ではない」の割合が群を抜いて高い。

年代別にみると、いずれの年代も「買い物が目的ではない」の割合が群を抜いて高く、70歳以上は「食料品」(19.4%)の割合が他の年代に比べて若干高くなっている。

【大分市外で購入するもの ④ 宮崎県】



宮崎県で購入するものについて1番目+2番目+3番目を合わせた割合をみると、「食料品」が10.3%となっている。なお、「買い物が目的ではない」は79.9%となっている。

【大分市外で購入するもの ④ 宮崎県】（性別・年代別）

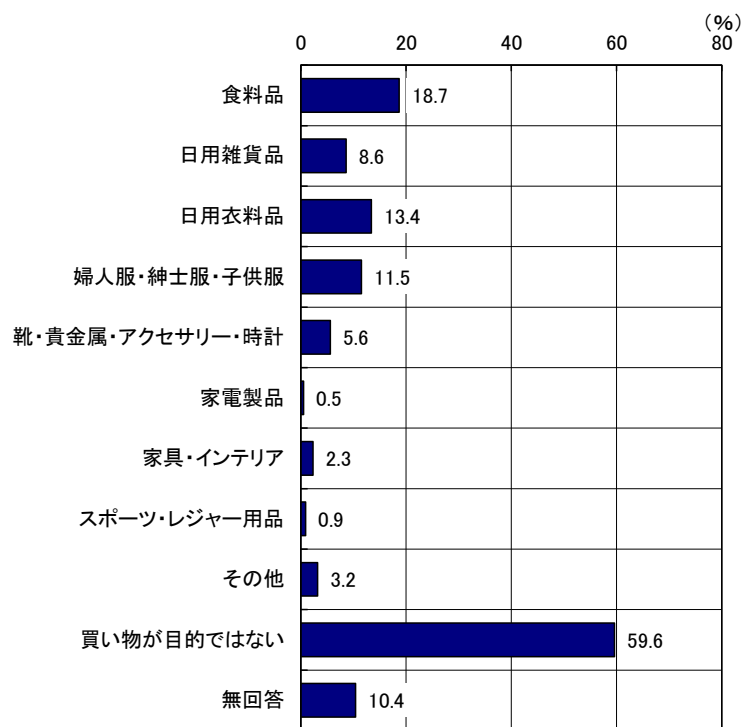
(%)

	調査数	食料品	日用雑貨品	日用衣料品	婦人服・紳士服・子供服	靴・貴金属・アクセサリー	家電製品	家具・インテリア	スポーツ・レジャー用品	その他	買い物が目的ではない	無回答
全体	214	10.3	1.9	2.8	0.9	1.4	-	-	1.4	2.8	79.9	5.1
性別 男性	102	9.8	2.9	2.9	1.0	2.0	-	-	1.0	5.9	75.5	5.9
性別 女性	112	10.7	0.9	2.7	0.9	0.9	-	-	1.8	-	83.9	4.5
年代別	10歳代	2	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-
	20歳代	28	3.6	3.6	-	3.6	-	-	3.6	-	82.1	7.1
	30歳代	40	12.5	2.5	5.0	-	-	-	2.5	2.5	82.5	5.0
	40歳代	37	8.1	-	2.7	2.7	2.7	-	-	2.7	81.1	5.4
	50歳代	32	6.3	-	3.1	-	-	-	3.1	-	87.5	6.3
	60歳代	45	8.9	-	2.2	-	-	-	-	6.7	77.8	4.4
	70歳以上	30	23.3	6.7	3.3	-	3.3	-	-	-	70.0	3.3

性別にみると、男女いずれも「買い物が目的ではない」の割合が群を抜いて高い。

年代別にみると、20歳以上で「買い物が目的ではない」の割合が群を抜いて高く、70歳以上は「食料品」(23.3%)の割合が他の年代に比べて若干高くなっている。

【大分市外で購入するもの ⑤ 別府市】



全体(n=984)

別府市で購入するものについて1番目+2番目+3番目を合わせた割合をみると、「食料品」が18.7%、「日用衣料品」が13.4%、「婦人服・紳士服・子供服」が11.5%となっている。なお、「買い物が目的ではない」は59.6%となっている。

【大分市外で購入するもの ⑤ 別府市】（性別・年代別）

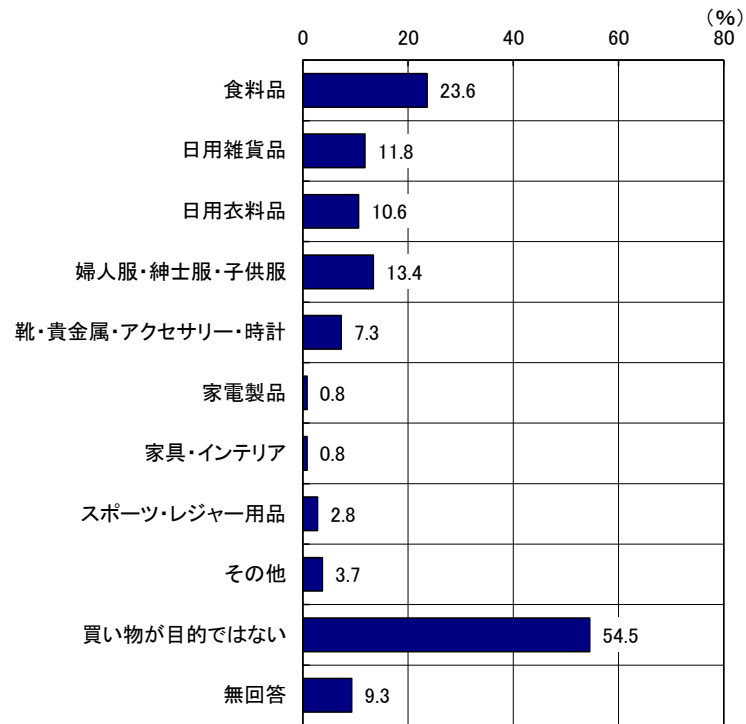
(%)

	調査数	食料品	日用雑貨品	日用衣料品	婦人服・紳士服・子供服	靴・貴金属・アクセサリー	家電製品	家具・インテリア	スポーツ・レジャー用品	その他	買い物が目的ではない	無回答
全体	984	18.7	8.6	13.4	11.5	5.6	0.5	2.3	0.9	3.2	59.6	10.4
性別 男性	406	18.5	8.1	10.3	8.4	5.2	0.5	2.5	1.2	4.4	61.1	10.8
性別 女性	575	19.0	9.0	15.5	13.6	5.9	0.5	2.3	0.7	2.3	58.6	9.9
年代別 10歳代	20	10.0	5.0	20.0	15.0	20.0	-	-	5.0	5.0	50.0	20.0
年代別 20歳代	110	10.0	7.3	11.8	14.5	8.2	1.8	5.5	1.8	3.6	63.6	7.3
年代別 30歳代	162	19.8	11.7	14.8	16.7	8.0	-	4.9	1.2	4.3	56.8	7.4
年代別 40歳代	168	20.2	8.3	14.3	10.1	6.0	-	1.8	0.6	3.0	61.9	7.1
年代別 50歳代	137	20.4	9.5	19.0	13.9	5.8	0.7	2.2	-	4.4	56.9	12.4
年代別 60歳代	225	22.2	8.4	11.1	9.3	3.1	0.9	1.3	-	2.2	60.4	9.8
年代別 70歳以上	159	17.0	6.9	9.4	5.7	2.5	-	-	1.9	1.9	59.7	16.4

性別にみると、男女いずれも「買い物が目的ではない」が6割前後で最も高い。

年代別にみると、いずれの年代も「買い物が目的ではない」の割合が高い。

【大分市外で購入するもの ⑥ その他の地区】



全 体(n=246)

その他の地区で購入するものについて1番目+2番目+3番目を合わせた割合をみると、「食料品」が23.6%、「婦人服・紳士服・子供服」が13.4%となっている。なお、「買い物が目的ではない」は54.5%となっている。

【大分市外で購入するもの ⑥ その他の地区】(性別・年代別)

(%)

	調査数	食料品	日用雑貨品	日用衣料品	婦人服・紳士服・子供服	靴・貴金属・アクセサリー	家電製品	家具・インテリア	スポーツ・レジャー用品	その他	買い物が目的ではない	無回答
全体	246	23.6	11.8	10.6	13.4	7.3	0.8	0.8	2.8	3.7	54.5	9.3
性別												
男性	107	19.6	11.2	10.3	7.5	5.6	1.9	0.9	2.8	3.7	55.1	13.1
女性	139	26.6	12.2	10.8	18.0	8.6	-	0.7	2.9	3.6	54.0	6.5
年代別												
10歳代	4	50.0	25.0	-	25.0	-	-	-	-	-	50.0	-
20歳代	19	21.1	5.3	5.3	10.5	5.3	-	-	5.3	10.5	63.2	5.3
30歳代	36	13.9	11.1	5.6	11.1	8.3	-	2.8	2.8	-	66.7	5.6
40歳代	38	15.8	7.9	15.8	18.4	13.2	-	-	5.3	2.6	47.4	15.8
50歳代	33	21.2	18.2	21.2	27.3	15.2	3.0	3.0	6.1	6.1	48.5	6.1
60歳代	67	29.9	11.9	9.0	10.4	6.0	1.5	-	1.5	4.5	50.7	9.0
70歳以上	48	29.2	12.5	8.3	6.3	-	-	-	-	2.1	56.3	12.5

性別にみると、男女いずれも「買い物が目的ではない」が半数を超え最も高くなっている。

年代別にみると、いずれの年代も「買い物が目的ではない」の割合が高くなっている。

Ⅲ. 日常のお買物等に関する調査

1. 調査の概要

大分市に居住する一般市民の方の商品購買の行動や意識等実態を把握し、より良い街づくり、並びに、今後の商業振興の充実に向けた施策を講じるための基礎資料とすることを目的に実施した。

(1) 調査実施日

田尻：平成29年11月6日 月曜日・14時00分頃～17時00分頃まで（天気・晴れ）

松が丘：平成29年11月7日 火曜日・10時00分頃～12時00分頃まで（天気・晴れ）

(2) 調査員

田尻：女性1名

松が丘：女性1名

(3) 実施方法

移動販売車の利用者に対し聞き取り調査を実施

(4) 実施地域とサンプル数

田尻：25サンプル

松が丘：18サンプル

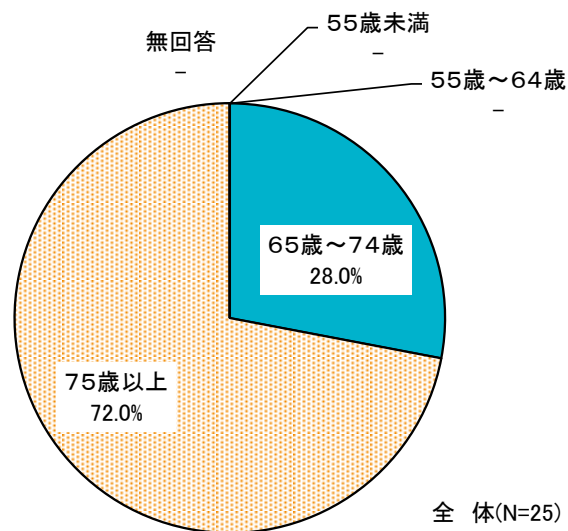
2. 回答者自身について

(1) 年齢

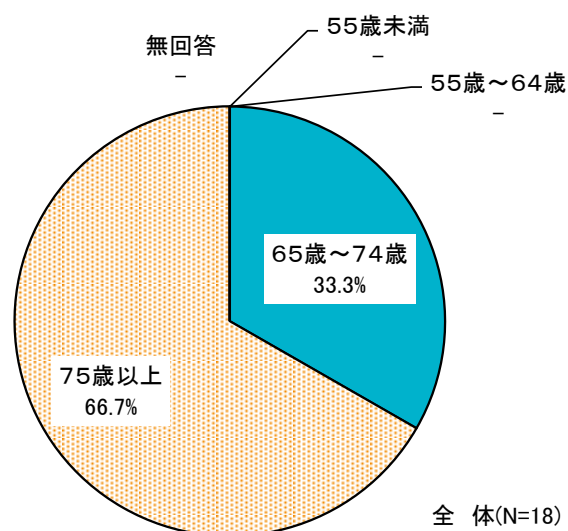
問1 年齢

【年齢】

(田尻)



(松が丘)



年齢については、いずれの地域も「75歳以上」の割合が7割前後で最も高い。

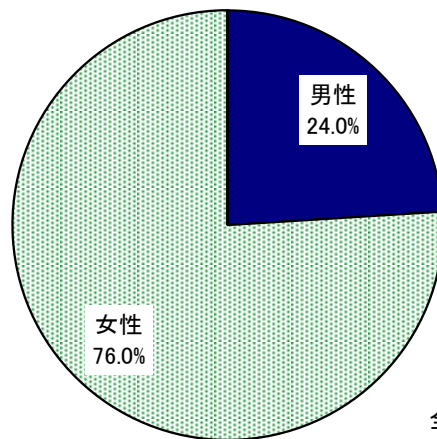
(2) 性別

問2 性別

【性別】

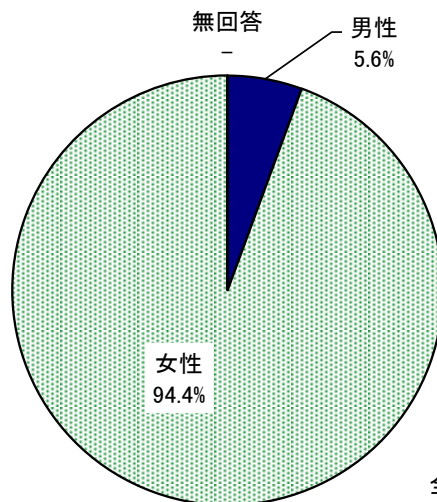
(田尻)

無回答
-



(松が丘)

無回答
-



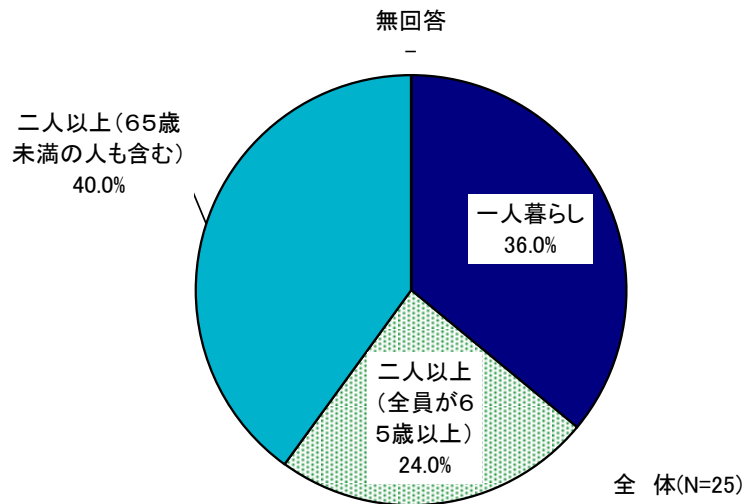
性別については、いずれの地域も「女性」の割合が「男性」を大きく上回っている。

(3) 同居家族構成

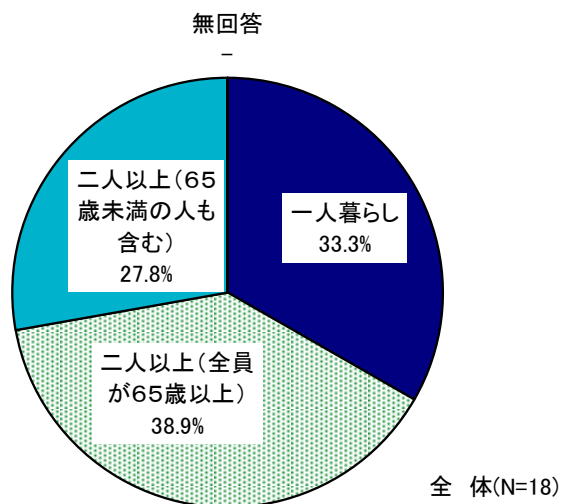
問3 同居家族構成

【同居家族構成】

(田尻)



(松が丘)



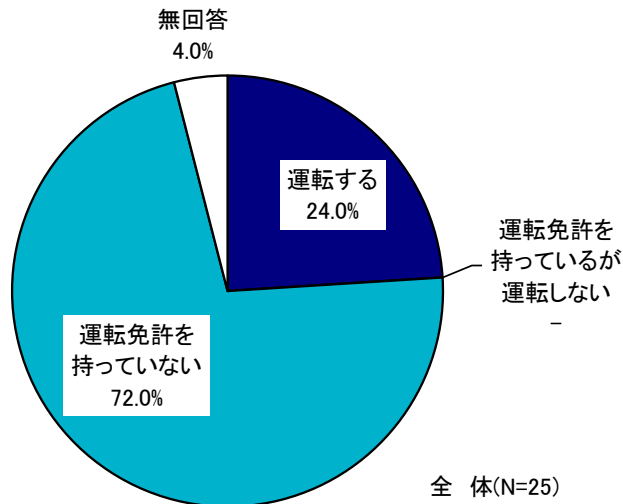
同居家族構成については、田尻は「二人以上（65歳未満の人も含む）」の割合が最も高い。松が丘は「二人以上（全員が65歳以上）」の割合が最も高い。

(4) 自動車の運転

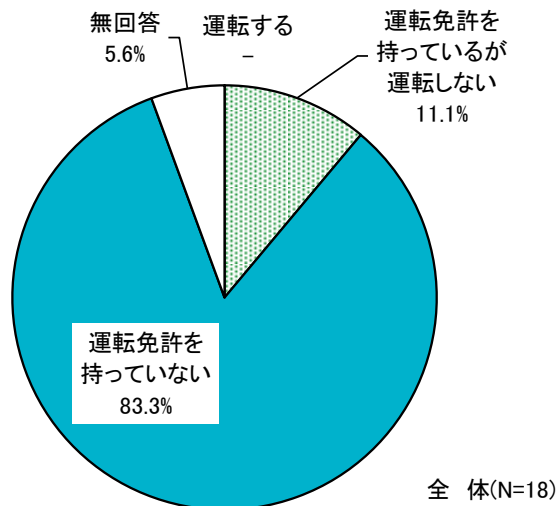
問4 自動車の運転

【自動車の運転】

(田尻)



(松が丘)

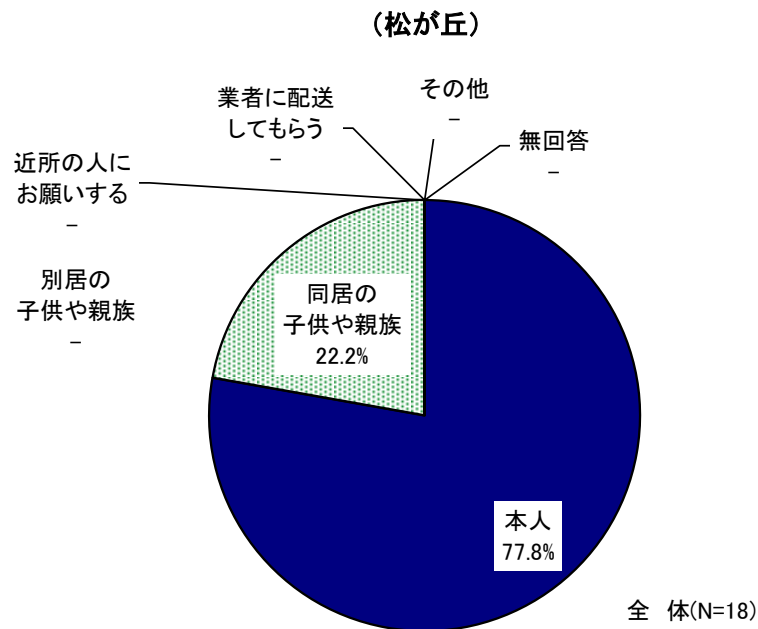
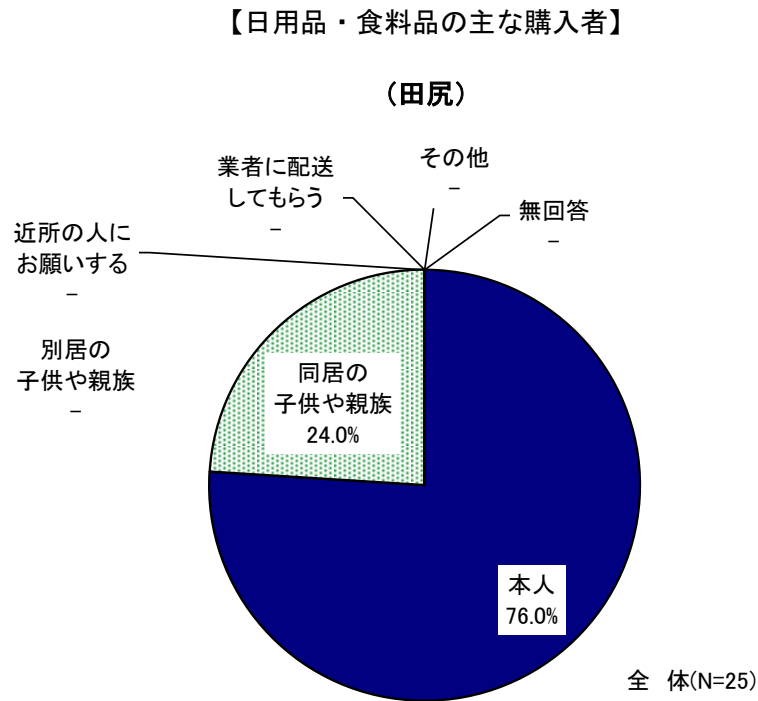


自動車の運転については、いずれの地域も「運転免許を持っていない」の割合が最も高い。

3. 普段の買い物行動や不便の状況について

(1) 日用品・食料品の主な購入者

問5 日用品・食料品の主な購入者（○は1つ）



日用品・食料品の主な購入者については、いずれの地域も「本人」の割合が最も高い。

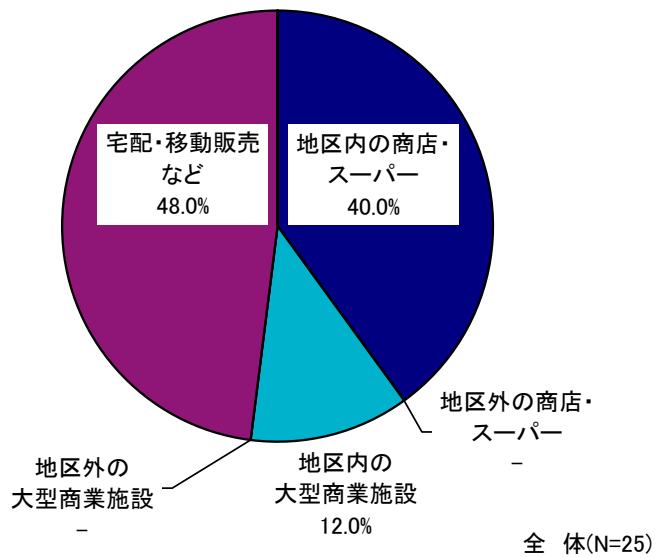
(2) 普段利用する店

問6 普段利用する店 (〇は1つ)

【普段利用する店】

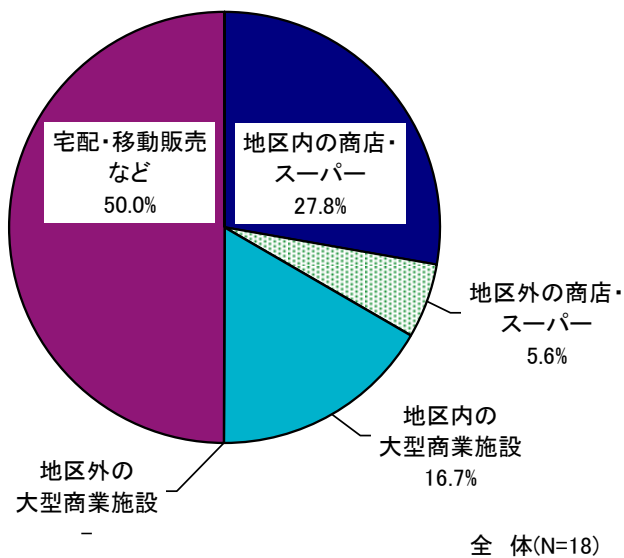
(田尻)

無回答
-



(松が丘)

無回答
-



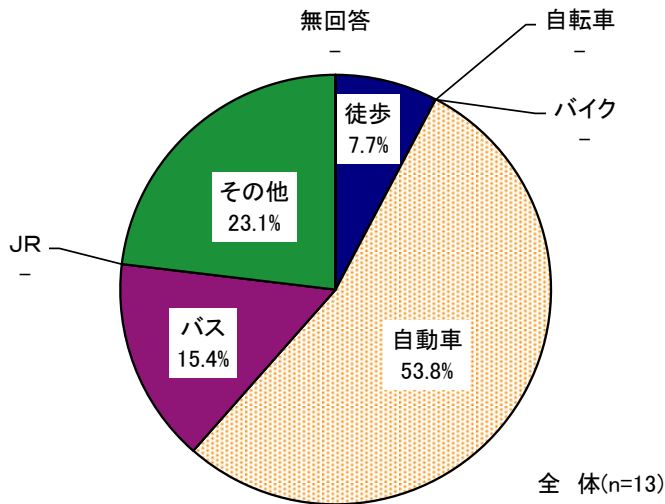
普段利用する店については、田尻は「宅配・移動販売など」の割合が最も高く、次いで「地区内の商店・スーパー」となっている。松が丘は「宅配・移動販売など」の割合が半数を占めて最も高い。

(3) 普段利用する店までの主な交通手段

問7 普段利用する店までの主な交通手段 (○は1つ)

【普段利用する店までの主な交通手段】

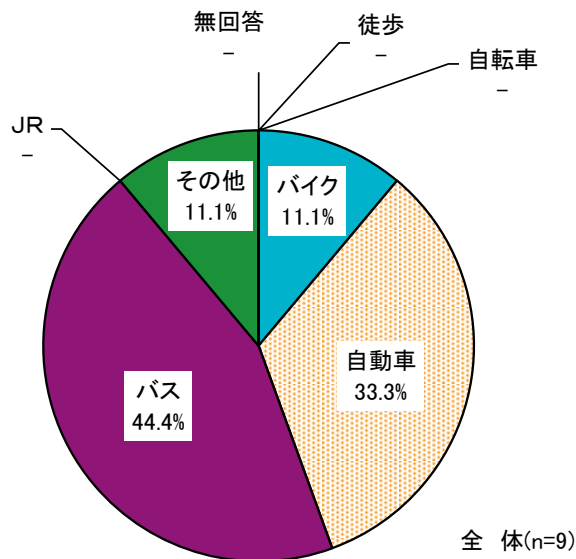
(田尻)



《その他の意見》

内容	件数
行きはバス、帰りはタクシー。	2
行きは徒歩、帰りはバス。	1

(松が丘)



《その他の意見》

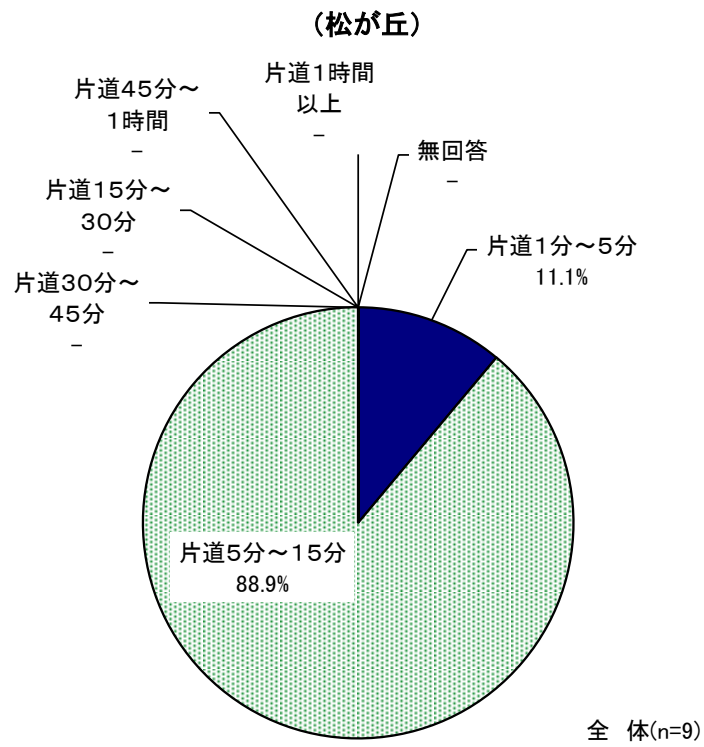
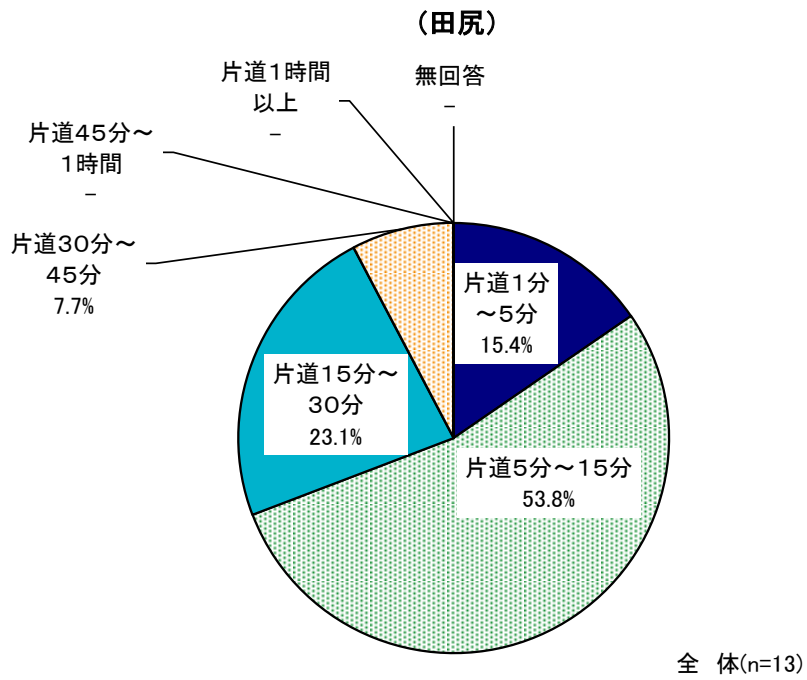
内容	件数
行きはバス、帰りはタクシー。	1

普段利用する店までの主な交通手段については、田尻は「自動車」が半数以上を占めて最も高い。松が丘は「バス」の割合が4割以上を占めて最も高く、次いで「自動車」となっている。

(4) 普段利用する店までの所要時間

問8 普段利用する店までの所要時間（問7の方法で移動する場合）（○は1つ）

【普段利用する店までの所要時間】



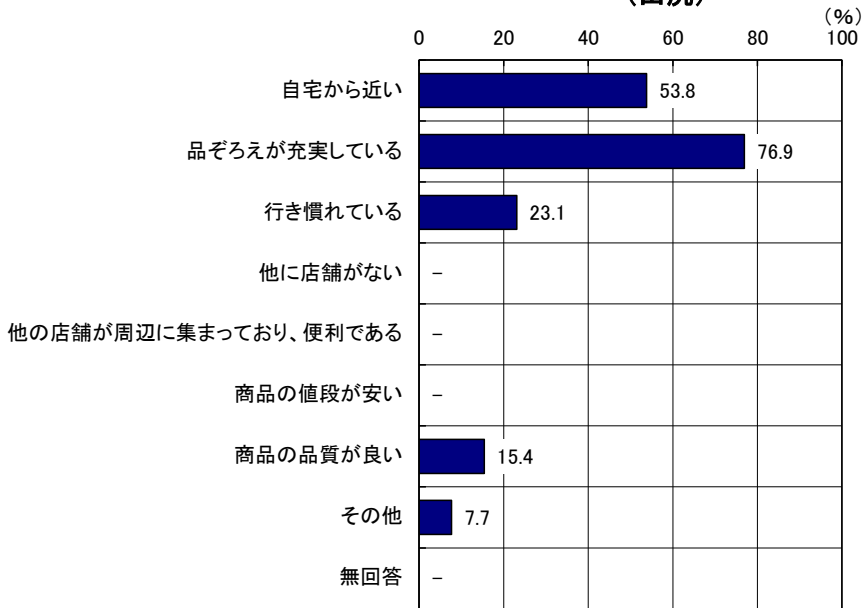
普段利用する店までの所要時間については、いずれの地域も「片道5分～15分」の割合が最も高い。

(5) 普段利用する店を選んでいる理由

問9 普段利用する店を選んでいる理由 (〇はいくつでも)

【普段利用する店を選んでいる理由】

(田尻)

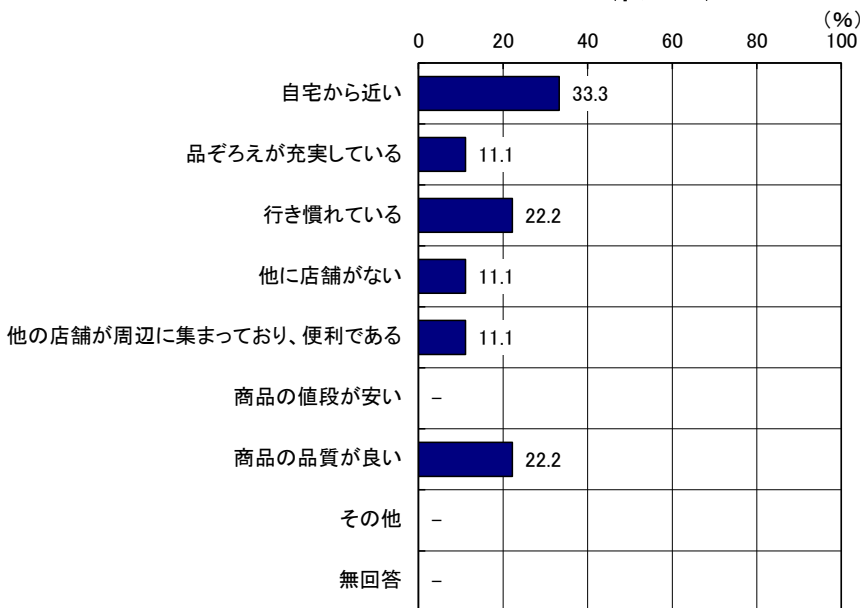


《その他の意見》

内容	件数
新鮮だから。	1

全体(n=13)

(松が丘)



全体(n=9)

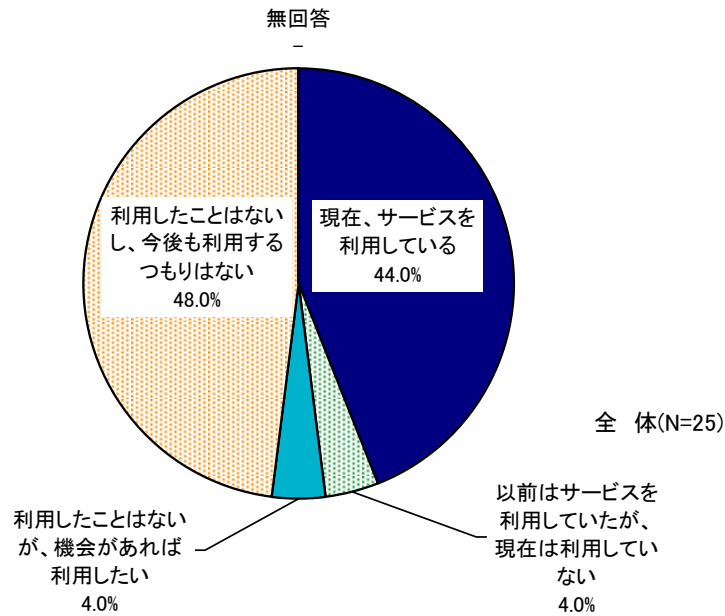
普段利用する店を選んでいる理由については、田尻は「品ぞろえが充実している」の割合が最も高く、次いで「自宅から近い」となっている。松が丘は「自宅から近い」の割合が最も高い。

(6) 宅配サービスの利用状況

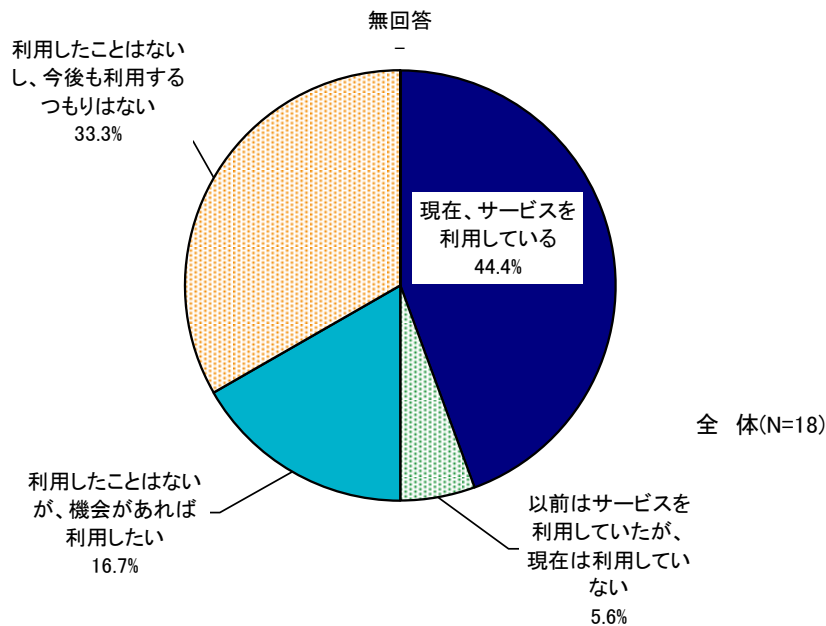
問10 宅配サービスの利用状況 (○は1つ)

【宅配サービスの利用状況】

(田尻)



(松が丘)

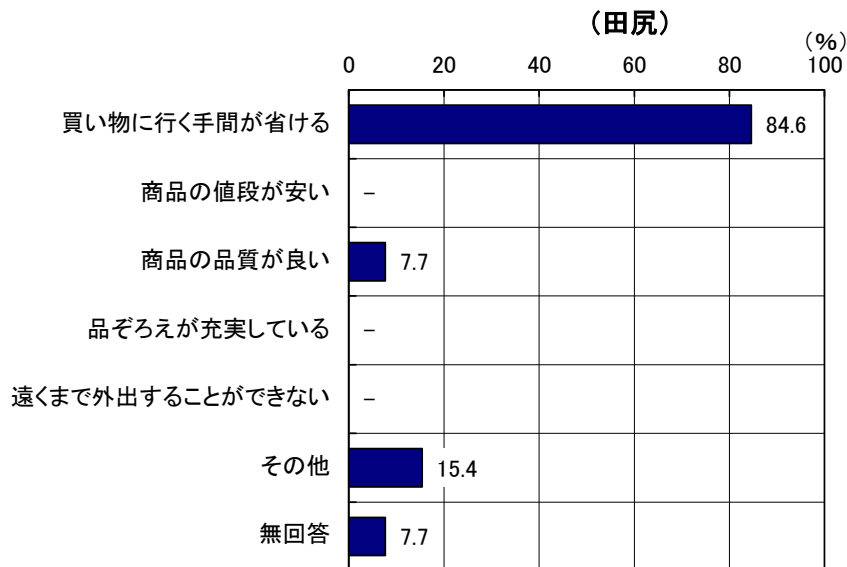


宅配サービスの利用状況については、田尻は「利用したことはないし、今後も利用するつもりはない」の割合が最も高く、次いで「現在、サービスを利用している」となっている。松が丘は「現在、サービスを利用している」の割合が最も高い。

(7) 宅配サービスを利用する理由

問11 宅配サービスを利用する理由 (○はいくつでも)

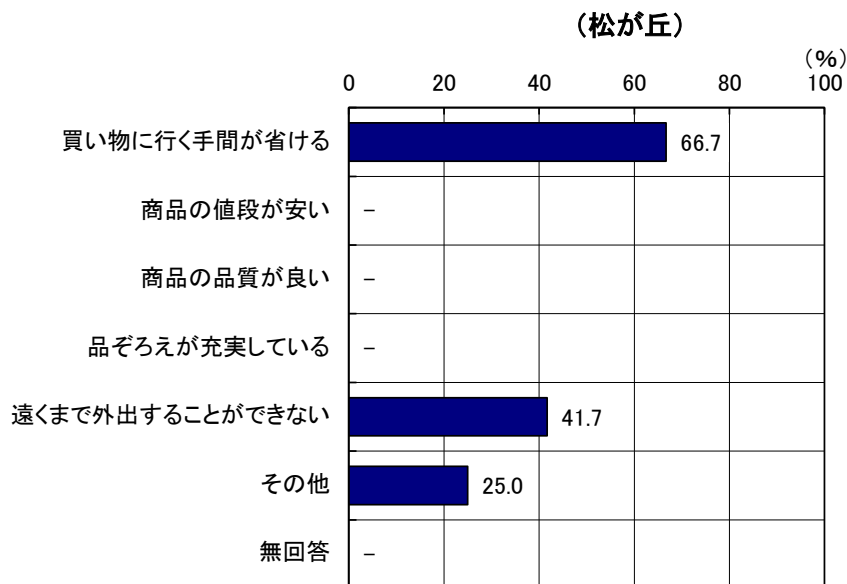
【宅配サービスを利用する理由】



《その他の意見》

内容	件数
店にないものとか買えるから。	1
日用品で決まった商品を買うから。	1

全 体(n=13)



《その他の意見》

内容	件数
自宅まで届けてくれるから。	1
重い物を持たなくてよいから。	1
玄関先で済むから。	1

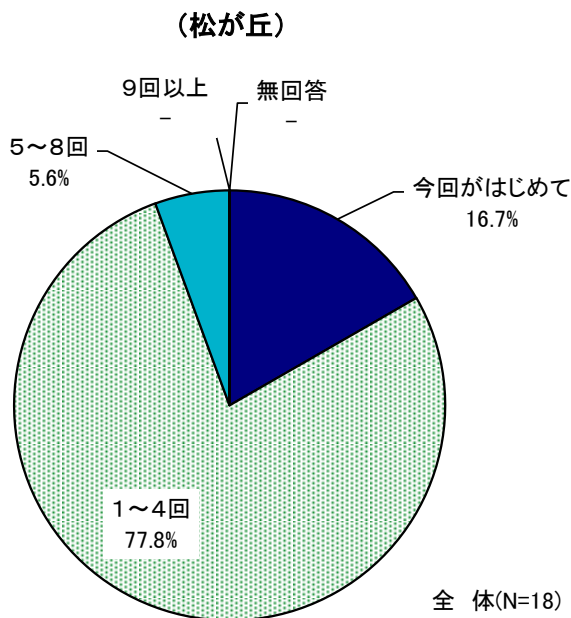
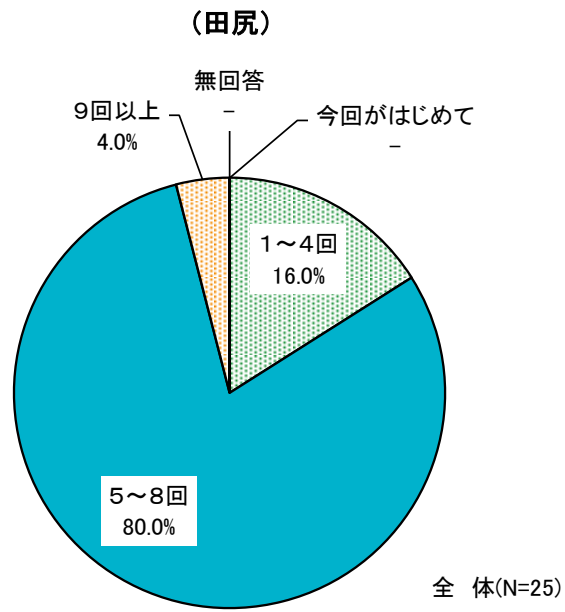
全 体(n=12)

宅配サービスを利用する理由については、いずれの地域も「買い物に行く手間が省ける」の割合が最も高い。

(8) 移動販売サービスの利用頻度

問12 移動販売サービスを月に何回利用しているか

【移動販売サービスの利用頻度】



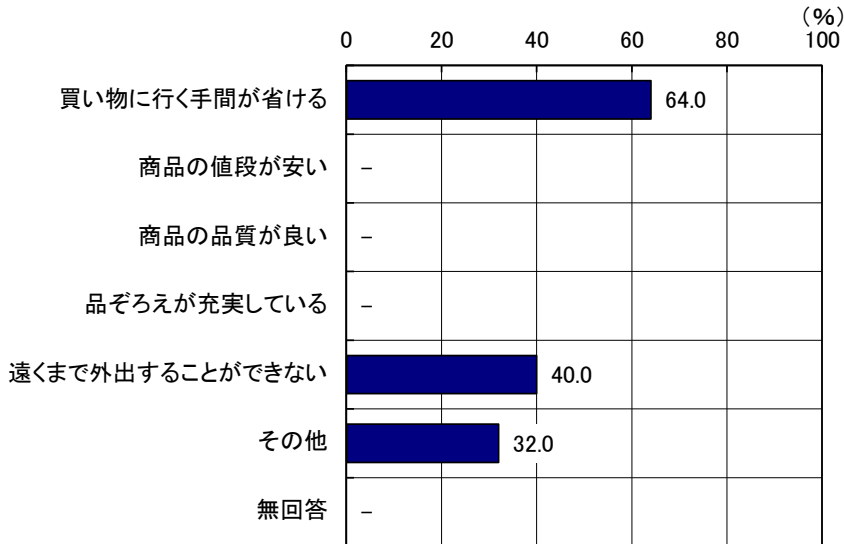
移動販売サービスの利用頻度については、田尻は月に「5~8回」の割合が8割を占めて最も高い。松が丘は月に「1~4回」の割合が最も高い。

(9) 移動販売サービスを利用する理由

問13 移動販売サービスを利用する理由 (○はいくつでも)

【移動販売サービスを利用する理由】

(田尻)

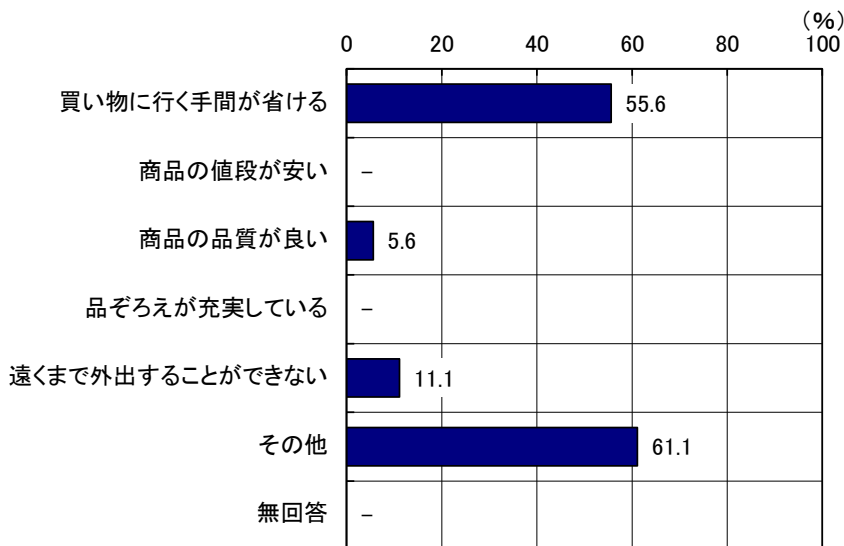


《その他の意見》

内容	件数
近くまで来てくれるので便利だから。	4
買いやすいから。	1
重たい物とか手軽に買えるから。	1
自分の欲しい物を買いに来ている。	1
みんなとおしゃべり出来るから。	1

全体(N=25)

(松が丘)



《その他の意見》

内容	件数
自分で行けるので、好きな物を買える。	4
近くにお店がないから。	3
近くに来てくれるので便利。	3
近いので歩いて行ける。	2
皆に会い顔をみて話すのが楽しいから。	1
人に頼らないで自分で買物ができるから。	1
自分の欲しいものがみられるから。	1

全体(N=18)

移動販売サービスを利用する理由については、いずれの地域も「買い物に行く手間が省ける」の割合が最も高い。

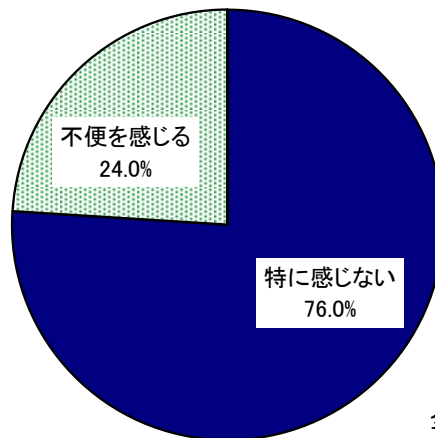
(10) 買い物に不便を感じるか

問14 買い物に不便を感じるか

【買い物に不便を感じるか】

(田尻)

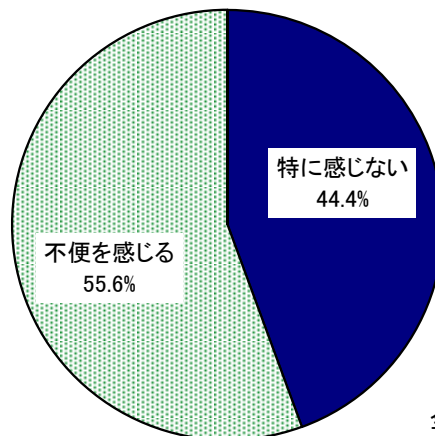
無回答
-



全 体(N=25)

(松が丘)

無回答
-



全 体(N=18)

買い物に不便を感じるかについては、田尻は「特に感じない」の割合が最も高い。松が丘は「不便を感じる」の割合が最も高く、次いで「特に感じない」となっている。

問14 買い物に不便を感じる理由

(田尻)

内容
移動販売にないものを買う時。
車もやめたいが買物や友人と遊びに行くためにやめられない（公共交通が少ないので不便）。
病気とかで運転できない時が不便。移動販売車は、もっと品揃えを。欲しいものがなかなか入らない。
バスで行かないといけない。時間がかかる。荷物持てない。
車を運転しないのでバスの利用になるが、本数が少ない。不便。
店が遠いので一人では行けない（交通手段・重い荷物）。

(松が丘)

内容
バスの本数が少ない。病気になった時、動けない時、どうするか。
ここにはない物はバスを利用して買いに行かないといけないので大変。
ちょっと何か欲しい時が間に合わない。
ちょっと足りない時に不便（行きはバスでも帰りはタクシーなので、お金がかかるので少ない時は行かない）。
近くにお店がないので、出た時に一度で済ませようとする、荷物が多くなるし大変。
個配だけでは、生魚とかが困る。
荷物がかさばるときや重いときなど、買物が多いときは大変。
車がなく、近所に店がない。
近所に店がないので、日常のちょっとした物を買うのに不便。
足が不自由で、近くにお店がない。荷物が持てないので、行きはバスでも帰りはタクシーなので、高額。

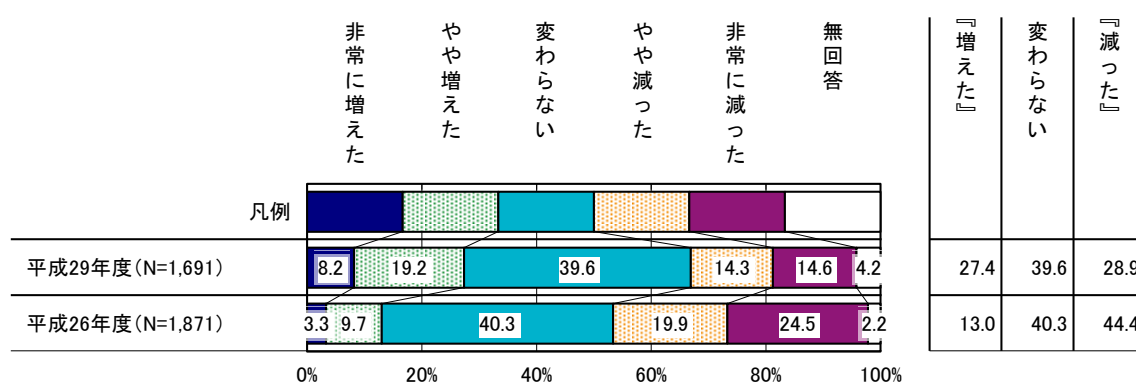
IV. 調査結果の総括

1. 調査結果のまとめ

《大分駅ビル（JRおおいたシティビル）の影響》

2～3年前と比べて、大分市中心市街地に行く頻度は『増えた』（＝「非常に増えた」＋「やや増えた」）の割合は27.4%、「変わらない」の割合は39.6%、『減った』（＝「非常に減った」＋「やや減った」）の割合は28.9%となっている。『増えた』について前回調査した平成26年度（13.0%）と比較すると、割合は2倍以上高くなっている。特に20歳代～40歳代では『増えた』が約20～30ポイントも増加している。

【大分市中心市街地に行く頻度の変化（経年比較）】



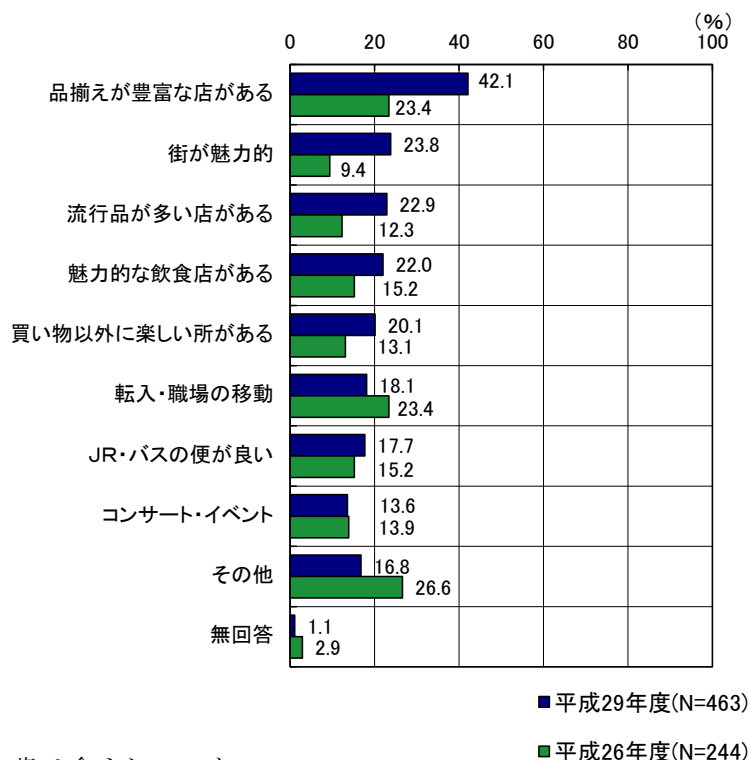
※平成26年度調査では18・19歳は含まれていない。

【大分市中心市街地に行く頻度の変化・年代別（『増えた』のみ経年比較）】

『増えた』			
	平成29年度	平成26年度	平成29年度 増加ポイント
全体	27.4	13.0	14.4
10歳代	64.5	-	-
20歳代	55.2	26.1	29.1
30歳代	37.0	14.9	22.1
40歳代	37.7	18.3	19.4
50歳代	20.3	10.1	10.2
60歳代	16.1	10.3	5.8
70歳以上	15.6	8.1	7.5

増えた理由についても比較すると、今年度調査では「品揃えが豊富な店がある」の割合が18.7ポイントも高くなっている。その他にも、「街が魅力的」「流行品が多い店がある」の割合も10ポイント程度増加している。

【大分市中心市街地に行く頻度が増えた理由（経年比較）】



※平成26年度調査では18・19歳は含まれていない。

大分市中心市街地への来訪頻度が増加した理由としては、平成27年4月に開業した「大分駅ビル（JRおおいたシティビル）の影響が大きいと推測され、大分駅ビルの開業は大分市中心市街地の活性化へ大きく貢献していると考えられる。特に若い世代への中心市街地への来訪度に大きく影響している。

しかし『減った』の割合も28.9%存在している。理由としては「郊外の大型店の方が便利」との回答が55.3%で最も高く、次いで「無料駐車場がない」が36.9%となっている。大分市中心市街地へ行くための交通手段の6割程度が「自動車」と回答しているため、今後、来訪を促進させるためには駐車場等を整備し、自動車での利用をしやすい必要があると考えられる。

《移動販売車の利用者の意見》

田尻、松が丘で販売を行っている移動販売車の利用者は、田尻・松が丘いずれも65歳以上の高齢者がほとんどであり、約7割が75歳以上を占めている。男女比については、いずれの地域でも女性が男性を大きく上回っていた。また、自動車の運転については、いずれの地域でも7～8割が運転免許を持っていないと回答している。

移動販売車を利用する理由については、「買い物に行く手間が省ける」との回答が最も多いものの、田尻では「遠くまで外出することができない」との回答が4割となっており、移動販売車を買い物の手段として必要としていると推測される。買い物に不便を感じている人は、田尻では24.0%となっていたが、松が丘では55.6%と半数を超えていた。その理由を聞いたところ、「公共交通機関が少ないので不便」や「買い物後の荷物が重いこと」が負担となっているとの回答もあがっている。特に高齢者が多い地域では、公共交通機関の整備も必要だが、買い物後の荷物を運ぶため負担を軽減させる施策も必要である。

2. 調査結果の主な特徴

《大分市中心市街地について》

- ・ 大分市中心市街地への来街頻度は「月に1回以上」が61.0%で6割の人が月に1回は中心市街地へ出向いている。
- ・ 来街目的は「食事・喫茶（酒類を伴わない）」が30.8%で最も高く、次いで「食事（酒類を伴う）」（29.0%）、「ウィンドウショッピング」（28.6%）、「少し高級な買い物」（27.7%）となっている。
- ・ 同伴者は「一人」が40.5%で最も高く、次いで「配偶者」（20.7%）、「家族」（19.2%）、「友人・知人」（17.7%）の順となっている。
- ・ 2～3年前と比べて来街頻度が「減った」と答えた人は28.9%で、「増えた」（27.4%）と答えた人を若干上回っている。
- ・ 来街頻度が「減った」理由については「郊外の大型店の方が便利」（55.3%）、「無料駐車場がない」（36.9%）等が理由の上位となっている。
- ・ 大分市中心市街地への交通手段は「自動車」が59.5%で6割弱を占めており、次いで「バス」（19.7%）となっている。年代別にみると「バス」は年齢が上がるにつれて利用割合が増加する傾向がみられ、70歳以上は41.9%と4割を超えている。一方「自動車」の利用割合は全世代で「バス」を上回っており、70歳以上でも「自動車」を利用している人が42.2%と4割みられる。また男女とも「自動車」を利用している人が約6割となっている。
- ・ 滞在時間は平均2～3時間となっている。男女別にみると男性は「2時間」（36.8%）が最も高い。女性は「3時間」（38.4%）が最も高くなっている。

《大分駅ビル（JRおおいたシティ）について》

- ・ 大分駅ビルへの来街頻度は「月に1回以上」が38.9%で約4割の人が月に1回は大分駅ビルへ出向いている。
- ・ 来街頻度は女性の方が男性よりも多い傾向がみられる。
- ・ 来街目的は「ウィンドウショッピング」が47.2%で最も高く、次いで「食事・喫茶・飲食」（42.7%）、「日常の買い物」（36.0%）の順となっている。
- ・ 同伴者は「一人」が34.3%で最も高く、次いで「家族」（24.6%）、「配偶者」（20.4%）、「友人・知人」（17.3%）の順となっている。
- ・ 交通手段は「自動車」が55.5%と半数以上を占めている。
- ・ 滞在時間は「2時間」が38.6%と最も高く、次いで「3時間」（26.6%）、「1時間」（23.5%）の順となっている。

《わさだタウンについて》

- ・ わさだタウンへの来街頻度は「月に1回以上」が40.4%と4割の人が月に1回はわさだタウンへ出向いている。
- ・ 来街頻度は女性の方が男性よりも多い傾向がみられる。
- ・ 来街目的は「日常の買い物」が63.0%で最も高く、次いで「ウィンドウショッピング」（41.6%）、「食事・喫茶・飲食」（40.0%）の順となっている。

- ・ 同伴者は「家族」が32.7%で最も高く、次いで「一人」(28.0%)、「配偶者」(26.3%)の順となっている。
- ・ 交通手段は「自動車」が90.3%と9割を占めている。
- ・ 滞在時間は「2時間」が40.7%で最も高く、次いで「3時間」(33.1%)となっている。

《パークプレイスについて》

- ・ パークプレイスへの来街頻度は「月に1回以上」が33.6%と約3割の人が月に1回はパークプレイスへ出向いている。
- ・ 来街頻度は女性の方が男性よりも多い傾向がみられる。
- ・ 来街目的は「日常の買い物」が62.6%で最も高く、次いで「ウィンドウショッピング」(44.4%)、「食事・喫茶・飲食」(43.3%)、「娯楽(映画、カラオケ)」(29.2%)の順となっている。
- ・ 同伴者は「家族」が39.4%で最も高く、次いで「配偶者」(23.5%)、「一人」(22.5%)の順となっている。
- ・ 交通手段は「自動車」が92.8%と9割を占めている。
- ・ 滞在時間は「3時間」が38.5%で最も高く、次いで「2時間」(37.1%)となっている。

《日常の買い物について》

- ・ お勤め(学校)帰りに買い物をする人は、「食料品」が68.3%で約7割を占めており、次いで「日用雑貨品・日用衣料品」(53.4%)となっている。
- ・ 商品を購入する際に重視するのは、食料品の場合が「日本製、地元産の商品」(48.3%)、日用雑貨品・日用衣料品の場合が「価格が多少高くても品質が良い商品」(28.4%)となっている。
- ・ 買い物に関する情報収集の方法は、「新聞、チラシ」が58.0%で最も高く、次いで「テレビ」(50.5%)となっている。
- ・ 日常の買い物に不便を「感じない」は79.7%で約8割を占めている。
- ・ 多く利用する店舗形態は、食料品が「食品スーパー」(73.2%)、日用雑貨品が「ドラッグストア」(49.8%)となっている。「総合スーパー」が多いのは、日用衣料品(70.9%)、婦人服・紳士服・子供服(68.4%)、靴・貴金属・アクセサリ・時計・おもちゃ(61.7%)、「専門店」が多いのは、家電製品・家具・スポーツ、レジャー用品(68.3%)、書籍・文具・DVD・CD(59.1%)となっている。

《聞き取り調査について》

- ・ 年齢は、田尻、松が丘いずれも「75歳以上」の割合が7割前後で最も高い。
- ・ 一人暮らしは、田尻、松が丘いずれも3割台となっている。
- ・ 自動車の運転は、田尻、松が丘いずれも「運転免許を持っていない」の割合が7~8割で最も高い。
- ・ 買い物への利便性は、田尻では「不便を感じる」の割合は2割半ばに対し、松が丘では5割台半ばとなっている。不便を感じる理由を尋ねたところ、いずれの地域でも「バスの本数が少ない」などの公共交通に関して不便を感じている意見が多くあがっている。

平成29年度 大分市消費者購買実態調査

このたび、大分市ではより良い街づくり、並びに、今後の商業振興を目的とした資料とするため、消費者の皆さんの購買実態について調査を行うことになりました。

この調査は、大分市内に居住する方から無作為に抽出させていただいた方を対象に、無記名での調査となっております。ご回答の内容は統計処理を行いますので、個人を特定する内容が外部に漏れることは決してございません。

突然のお願いであり、また、質問内容も多岐にわたることから大変ご迷惑をおかけすることと思いますが、調査の趣旨をご理解いただきご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

つきましては、平成29年8月10日（木）までに同封の封筒（切手不要）にてご返送くださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

平成29年7月
大分市商工労働観光部商工労政課

《記入上の注意》

1. このアンケート調査票は必ずご本人（封筒の宛名の方）がお答えください。
2. 回答の記入は、黒・青のボールペンまたは鉛筆などをお願いいたします。
3. 各質問の回答は、特に説明がないかぎり、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。質問文に「○は1つ」「○はいくつでも」などの指定がある場合は、その指定に従ってお答えください。
4. 質問によっては回答する方が限られる場合がありますので、案内にそってお答えください。
5. 「その他」を選ばれたときは、お手数ですが、その内容を（ ）の中に具体的に記入してください。
6. アンケート調査票・返信用封筒には、住所、氏名を記入する必要はございません。

【お問い合わせ先】

- アンケートの記入等について→ (株)サーベイリサーチセンター九州事務所
担当者：栗原
TEL：092-411-8811 FAX：092-411-8851
- アンケートの趣旨について→ 大分市商工労働観光部 商工労政課
担当者：山田
TEL：097-537-5959 FAX：097-533-9077

《アンケートにお答えいただきご本人様ご自身のことについておたずねします》

問1 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問2 あなたの年齢をお答えください。(○は1つ)

- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| 1 10歳代 | 2 20歳代 | 3 30歳代 | 4 40歳代 |
| 5 50歳代 | 6 60歳代 | 7 70歳以上 | |

問3 あなたの家族構成をお答えください。(○は1つ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 独身世帯（一人暮らし） | 2 夫婦のみ世帯（一世代） |
| 3 親子世帯（二世帯） | 4 三世帯世帯以上 |
| 5 兄弟・姉妹のみ | 6 その他（ ） |

問4 あなたの職業をお答えください。(○は1つ)

- | |
|-----------------|
| 1 農林漁業 |
| 2 自営業（商工・サービス） |
| 3 専門職（医師・弁護士など） |
| 4 会社員 |
| 5 公務員 |
| 6 パート・アルバイト |
| 7 専業主婦（主夫） |
| 8 学生 |
| 9 無職 |
| 10 その他（ ） |

問5 あなたのお住まいはどちらの地区ですか。(○は1つ)

- | |
|--|
| 1 大分中央地区 (碩田学園 (旧荷揚町・中島・住吉小学校)・金池小・長浜小学校区) |
| 2 大分西部地区 (春日町小・大道小・西の台小・八幡小・神崎小学校区) |
| 3 南大分地区 (南大分小・豊府小・城南小・荏隈小学校区) |
| 4 滝尾地区 (滝尾小・下郡小・森岡小学校区) |
| 5 城東・原川地区 (津留小・舞鶴小・東大分小・日岡小・桃園小学校区) |
| 6 明野地区 |
| 7 鶴崎地区 |
| 8 大南地区 |
| 9 植田地区 |
| 10 大在地区 |
| 11 坂ノ市地区 |
| 12 佐賀関地区 |
| 13 野津原地区 |
| 14 その他 () |

問6 現住所にお住まいになられてから、何年くらいになりますか。(○は1つ)

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1 5年未満 | 2 5~10年 | 3 11~15年 | 4 16~20年 |
| 5 21~25年 | 6 26~30年 | 7 31~35年 | 8 36年以上 |

問7 自動車を運転しますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1 運転する | 2 運転免許を持っているが運転しない |
| 3 運転免許を持っていない | |

問8 あなたの勤務地（学校）はどちらの地区ですか。（○は1つ）

- | |
|--|
| 1 大分中央地区（碩田学園（旧荷揚町・中島・住吉小学校）・金池小・長浜小学校区） |
| 2 大分西部地区（春日町小・大道小・西の台小・八幡小・神崎小学校区） |
| 3 南大分地区（南大分小・豊府小・城南小・荏隈小学校区） |
| 4 滝尾地区（滝尾小・下郡小・森岡小学校区） |
| 5 城東・原川地区（津留小・舞鶴小・東大分小・日岡小・桃園小学校区） |
| 6 明野地区 |
| 7 鶴崎地区 |
| 8 大南地区 |
| 9 植田地区 |
| 10 大在地区 |
| 11 坂ノ市地区 |
| 12 佐賀関地区 |
| 13 野津原地区 |
| 14 別府市 |
| 15 その他の市町村 |
| 16 通勤・通学をしていない ⇒問11へ |

【問8で「1～15」と回答した方におたずねします】

問9 あなたはふだん、通勤（通学）には主にどのような交通手段を利用していますか。
（○は1つ）

- | | | | |
|-------|------|--------|-------|
| 1 JR | 2 バス | 3 自動車 | 4 バイク |
| 5 自転車 | 6 徒歩 | 7 その他（ | ） |

【問8で「1～15」と回答した方におたずねします】

問10 あなたは、お勤め（学校）の帰りに、次の買い物をしたり飲食店を利用することがあります。か。 (○はそれぞれ1つ)

① 食料品（生鮮食品、加工食品、飲料など）		
1 いつも購入して帰る	2 時々購入して帰る	3 ほとんど購入して帰らない
② 日用雑貨品・日用衣料品（医療品、化粧品、台所用品、下着、ふだん着など）		
1 いつも購入して帰る	2 時々購入して帰る	3 ほとんど購入して帰らない
③ 書籍・文具・DVD・CD		
1 いつも購入して帰る	2 時々購入して帰る	3 ほとんど購入して帰らない
④ 飲食店（レストラン、居酒屋など）		
1 いつも利用して帰る	2 時々利用して帰る	3 ほとんど利用して帰らない

《日常の買い物についておたずねします》

問11 商品を購入する際、主にどのような事を重視する傾向がありますか。(○はそれぞれ1つ)

＜食料品の場合＞	＜日用雑貨品・日用衣料品の場合＞
1 品質が多少悪くても価格が安い商品	1 品質が多少悪くても価格が安い商品
2 価格が多少高くても品質が良い商品	2 価格が多少高くても品質が良い商品
3 日本製、地元産の商品	3 日本製、地元産の商品
4 賞味期限が長い商品	4 長持ちする商品
5 自分の好きなブランドの商品	5 自分の好きなブランドの商品

問12 商品情報やイベントについて、どのような方法で情報を得ていますか。(○はいくつでも)

1 情報誌、雑誌	2 フリーペーパー	3 ホームページ
4 新聞、チラシ	5 ダイレクトメール	6 店頭
7 テレビ	8 ラジオ	9 家族、友人
10 その他 ()		

問13 移動販売車は居住地区に来ていますか。(○は1つ)

- | | |
|--------|---------------|
| 1 来ている | 2 来ていない ⇒問15へ |
|--------|---------------|

【問13で「1」と回答した方におたずねします】

問14 あなたは、移動販売車を利用していますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 利用している | 2 利用していない |
|----------|-----------|

問15 あなたは、食料品などの日常の買い物が不便だと感じていますか。(○は1つ)

- | | |
|-------|--------------|
| 1 感じる | 2 感じない ⇒問17へ |
|-------|--------------|

【問15で「1」と回答した方におたずねします】

問16 あなたが食料品などの日常の買い物が不便だと感じている理由をお答えください。
(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 近くに食料品店や日用品店がない | 2 近くにお惣菜、お弁当店がない |
| 3 近くにコンビニエンスストアがない | 4 宅配サービスがない |
| 5 移動販売車が来ない | 6 親族など頼れる人が近くにいない |
| 7 店までに坂道、階段が多い | 8 公共交通機関の利便性が悪い |
| 9 その他 () | |

問17 あなたは食料品などの日常の買い物をする上で何があると便利になると思いますか。
(○はいくつでも)

- | |
|--------------------|
| 1 近くに食料品店や日用品店がある |
| 2 近くにお惣菜、お弁当店がある |
| 3 近くにコンビニエンスストアがある |
| 4 宅配サービスがある |
| 5 移動販売車が来る |
| 6 親族など頼れる人が近くにいる |
| 7 利便性のよい公共交通機関がある |
| 8 その他 () |

問18 あなたのご家庭では、下記①～⑨の商品・飲食店を、ふだんどこでお買い求め・利用していますか。

「最も多く利用する場所」と「2番目に多く利用する場所」について、次ページの「問18の選択肢一覧」から選んで、該当する番号をご記入ください。

なお、「2番目に多く利用する場所」がない場合は、「最も多く利用する場所」のみをご記入ください。

問19 下記①～⑦の商品について、問18でご記入いただいた「最も多く利用する場所」と「2番目に多く利用する場所」の店舗形態について、次ページの「問19の選択肢一覧」から選んで、該当する番号をご記入ください。

商 品	最も多く利用する場所		2番目に多く利用する場所	
	<問18>利用する場所	<問19>店舗形態	<問18>利用する場所	<問19>店舗形態
① 食料品（生鮮食品、加工食品、飲料など）				
② 日用雑貨品（医療品、化粧品、台所用品など）				
③ 日用衣料品（下着、ふだん着など）				
④ 婦人服・紳士服・子供服（日用衣料品を除く）				
⑤ 靴・貴金属・アクセサリー・時計・おもちゃ				
⑥ 家電製品・家具・スポーツ、レジャー用品				
⑦ 書籍・文具・DVD・CD				
⑧ 飲食店（酒類を伴わないレストランなど）				
⑨ 飲食店（酒類を伴う居酒屋など）				

《問18の選択肢一覧》

- 1 大分中央地区（碩田学園（旧荷揚町・中島・住吉小学校）・金池小・長浜小学校区）
- 2 大分西部地区（春日町小・大道小・西の台小・八幡小・神崎小学校区）
- 3 南大分地区（南大分小・豊府小・城南小・荏隈小学校区）
- 4 滝尾地区（滝尾小・下郡小・森岡小学校区）
- 5 城東・原川地区
（津留小・舞鶴小・東大分小・日岡小・桃園小学校区）（イオン高城店）
- 6 明野地区（あけのアクロスタウン）
- 7 鶴崎地区（パークプレイス大分）
- 8 大南地区
- 9 植田地区（トキハわさだタウン）
- 10 大在地区
- 11 坂ノ市地区
- 12 佐賀関地区
- 13 野津原地区
- 14 別府市
- 15 その他の市町村
- 16 生協・宅配 【ここを選択した場合、問19は空欄になります】
- 17 インターネット 【ここを選択した場合、問19は空欄になります】
- 18 カタログによる通信販売 【ここを選択した場合、問19は空欄になります】
- 19 その他（移動販売など）【ここを選択した場合、問19は空欄になります】
- 20 この商品は購入しない、飲食店は利用しない
【ここを選択した場合、問19は空欄になります】

《問19の選択肢一覧》

- 1 デパート（トキハ本店など）
- 2 食品スーパー（食料品を扱うスーパー：マルシヨク、マルキョウなど）
- 3 総合スーパー（食料品以外に衣料品などを扱うスーパーや大規模ショッピングセンター：JRおおいたシティ、トキハわさだタウン、パークプレイス大分など）
- 4 コンビニエンスストア
- 5 ホームセンター・ディスカウントストア（ホームワイド、トライアルなど）
- 6 専門店（ファッション・家電製品・家具・スポーツ用品・書籍などの専門店
：洋服の青山、ケースデンキ、スポーツDEPOなど）
- 7 ドラッグストア（ドラッグコスモスなど）

問20 あなたのご家庭では、日用品・食料品の主な購入者はだれですか。(○は1つ)

1 本人	2 同居の子供や親族	3 別居の子供や親族
4 近所の人にお願ひする	5 業者に配送してもらう	6 移動販売車
7 その他 ()		

《大分市中心市街地の利用についておたずねします》

※大分市の「中心市街地」とは、JR大分駅周辺及び中央通りを中心とした、商業施設や業務施設、官公庁施設などが集積している地区のことです。

問21 あなたは買い物をする、しないに関係なく、大分市中心市街地にどのくらいの頻度で行きますか。(○は1つ)

1 週に5回以上	2 週に3~4回	3 週に1~2回
4 月に2~3回	5 月に1回	6 2~3ヶ月に1回
7 半年に1回	8 年に1回	9 行かない ⇒問34へ

【問21で「1~8」と回答した方におたずねします】

問22 あなたはどのような目的で大分市中心市街地に行きますか。(○はいくつでも)

<p>1 通勤・通学</p>	<p>→</p> <p>「1 通勤・通学」のみを 選ばれた方⇒問28へ</p>
<p>2 日常の買い物</p> <p>3 少し高級な買い物</p> <p>4 ウィンドウショッピング</p> <p>5 食事・喫茶（酒類を伴わない）</p> <p>6 食事（酒類を伴う）</p> <p>7 イベント・お祭り</p> <p>8 娯楽（パチンコ、カラオケ）</p> <p>9 趣味・習い事</p> <p>10 市役所等公共機関の利用</p> <p>11 所用（業務、銀行利用など）</p> <p>12 理容・美容</p> <p>13 医療機関等への通院</p> <p>14 その他 ()</p>	<p>→</p> <p>「2~14」をひとつでも 選ばれた方⇒問23へ</p>

問22で「2～14」をひとつでも選ばれた方におたずねします

問23 あなたはどなたと大分市中心市街地に行くことが多いですか。

※通勤・通学以外（○は主なもの1つ）

1 一人 2 配偶者 3 家族 4 友人・知人 5 その他（ ）

問24 あなたは大分市中心市街地に行く場合、主にどのような交通手段を利用していますか。

※通勤・通学以外（○は1つ）

1 JR 2 バス 3 自動車 4 バイク
5 自転車 6 徒歩 7 その他（ ）

問25 あなたは問24で回答された交通手段で大分市中心市街地に行く場合、所要時間はだいたいどのくらいですか。※通勤・通学以外（○は1つ）

1 15分未満 2 30分 3 1時間 4 1時間30分 5 2時間以上

問26 あなたは大分市中心市街地に行った時、平均すると何時間滞在していますか。

※通勤・通学以外（○は1つ）

1 1時間 2 2時間 3 3時間 4 4時間 5 5時間以上

問27 あなたが大分市中心市街地で主に滞在する時間帯はいつ頃ですか。

※通勤・通学以外（○はそれぞれ1つ）

平日	① 6～9時	② 9～12時	③ 12～15時	④ 15～18時
	⑤ 18～21時	⑥ 21時以降	⑦ 平日は行かない	
休日 (土日祝)	① 6～9時	② 9～12時	③ 12～15時	④ 15～18時
	⑤ 18～21時	⑥ 21時以降	⑦ 休日は行かない	

【問21で「1～8」と回答した方におたずねします】

問28 あなたは2～3年前と比べて、大分市中心市街地に行く頻度（買い物をする、しないに関係なく）はどのように変化しましたか。（○は1つ）

1 非常に増えた	⇒問29へ
2 やや増えた	
3 変わらない	⇒問31へ
4 やや減った	⇒問30へ
5 非常に減った	

【問28で「1・2」と回答した方におたずねします】

問29 2～3年前と比べて、大分市中心市街地に行く頻度（買い物をする、しないに関係なく）が増えた理由は何ですか。（○はいくつでも）

1 転入・職場の移動	2 JR・バスの便が良い	3 街が魅力的
4 流行品が多い店がある	5 品揃えが豊富な店がある	6 買い物以外に楽しい所がある
7 魅力的な飲食店がある	8 コンサート・イベント	
9 その他（		）

【問28で「4・5」と回答した方におたずねします】

問30 2～3年前と比べて、大分市中心市街地に行く頻度（買い物をする、しないに関係なく）が減った理由は何ですか。（○はいくつでも）

1 引越し・職場の移動	2 JR・バスの便が良くない	3 魅力がない
4 無料駐車場がない	5 バイク・自転車の駐輪が不便	6 品揃えが不十分
7 商品の値段が高い	8 買い物以外に楽しめない	9 魅力的な飲食店がない
10 郊外の大型店の方が便利	11 その他（	）

【問21で「1～8」と回答した方におたずねします】

問31 あなたは下記の①～⑤の商店（商店街）へはどのくらいの頻度（買い物をする、しないに関係なく）で行きますか。○は①～⑤の項目ごとに1つ、全ての項目についてお答えください。（「⑤その他のエリアの商店」は、①～④以外にあればお答えください。）

商店（商店街）	週に5回以上	週に3～4回	週に1～2回	月に2～3回	月に1回	2～3ヶ月に1回	半年に1回	年に1回	行かない
① トキハ本店	1	2	3	4	5	6	7	8	9
② アクロスプラザ大分駅南	1	2	3	4	5	6	7	8	9
③ 中央町（ガレリア竹町、セントポルタ中央町など）	1	2	3	4	5	6	7	8	9
④ 府内町（府内五番街、ポルトソール、サンサン通りなど）	1	2	3	4	5	6	7	8	9
⑤ その他のエリアの商店（ ）	1	2	3	4	5	6	7	8	9

【問21で「1～8」と回答した方におたずねします】

問32 大分市中心市街地に自動車由来街される場合、民間駐車場に駐車されますか。
（○は1つ）

1 駐車する	2 駐車しない ⇒問34へ
--------	---------------

【問32で「1」と回答した方におたずねします】

問33 大分市中心市街地で民間駐車場に駐車される1回の平均利用時間をお答えください。
（○は1つ）

1 1時間	2 2時間	3 3時間	4 4時間	5 5時間以上
-------	-------	-------	-------	---------

《大分駅ビル（JRおおいたシティ）の利用についておたずねします》

問34 あなたは「大分駅ビル」にどのくらいの頻度（買い物をする、しないに関係なく）で行きますか。（○は1つ）

1 週に5回以上	2 週に3～4回	3 週に1～2回
4 月に2～3回	5 月に1回	6 2～3ヶ月に1回
7 半年に1回	8 年に1回	9 行かない ⇒問40へ

【問34で「1～8」と回答した方におたずねします】

問35 あなたはどのような目的で「大分駅ビル」に行きますか。(〇はいくつでも)

1 日常の買い物	2 少し高級な買い物	3 イベント
4 ウィンドウショッピング	5 食事・喫茶・飲食	6 理容・美容
7 娯楽(映画、カラオケ)	8 所用(業務、銀行利用など)	9 趣味・習い事
10 その他()		

【問34で「1～8」と回答した方におたずねします】

問36 あなたは「大分駅ビル」に行く場合、主にどのような交通手段を利用していますか。
(〇は1つ)

1 JR	2 バス	3 自動車	4 バイク
5 自転車	6 徒歩	7 その他()	

【問34で「1～8」と回答した方におたずねします】

問37 あなたは主にどなたと「大分駅ビル」に行くことが多いですか。(〇は1つ)

1 一人	2 配偶者	3 家族	4 友人・知人
5 その他()			

【問34で「1～8」と回答した方におたずねします】

問38 あなたは「大分駅ビル」に行った時、平均すると何時間滞在していますか。(〇は1つ)

1 1時間	2 2時間	3 3時間	4 4時間	5 5時間以上
-------	-------	-------	-------	---------

【問34で「1～8」と回答した方におたずねします】

問39 あなたが「大分駅ビル」で、主に買い物をする時間帯はいつ頃ですか。
(〇はそれぞれ1つ)

平日	① 6～9時	② 9～12時	③ 12～15時	④ 15～18時
	⑤ 18～21時	⑥ 21時以降	⑦ 平日は行かない	
休日 (土日祝)	① 6～9時	② 9～12時	③ 12～15時	④ 15～18時
	⑤ 18～21時	⑥ 21時以降	⑦ 休日は行かない	

《トキハわさだタウンの利用についておたずねします》

問40 あなたは「わさだタウン」にどのくらいの頻度（買い物をする、しないに関係なく）で行きますか。（○は1つ）

1 週に5回以上	2 週に3~4回	3 週に1~2回
4 月に2~3回	5 月に1回	6 2~3ヶ月に1回
7 半年に1回	8 年に1回	9 行かない ⇒問46へ

【問40で「1~8」と回答した方におたずねします】

問41 あなたはどのような目的で「わさだタウン」に行きますか。（○はいくつでも）

1 日常の買い物	2 少し高級な買い物	3 イベント
4 ウィンドウショッピング	5 食事・喫茶・飲食	6 理容・美容
7 娯楽（映画、カラオケ）	8 所用（業務、銀行利用など）	9 趣味・習い事
10 その他（		）

【問40で「1~8」と回答した方におたずねします】

問42 あなたは「わさだタウン」に行く場合、主にどのような交通手段を利用していますか。（○は1つ）

1 JR	2 バス	3 自動車	4 バイク
5 自転車	6 徒歩	7 その他（	）

【問40で「1~8」と回答した方におたずねします】

問43 あなたは主にどなたと「わさだタウン」に行くことが多いですか。（○は1つ）

1 一人	2 配偶者	3 家族	4 友人・知人
5 その他（		）	

【問40で「1~8」と回答した方におたずねします】

問44 あなたは「わさだタウン」に行った時、平均すると何時間滞在していますか。（○は1つ）

1 1時間	2 2時間	3 3時間	4 4時間	5 5時間以上
-------	-------	-------	-------	---------

【問40で「1～8」と回答した方におたずねします】

問45 あなたが「わさだタウン」で、主に買い物をする時間帯はいつ頃ですか。

(○はそれぞれ1つ)

平日	① 6～9時	② 9～12時	③ 12～15時	④ 15～18時
	⑤ 18～21時	⑥ 21時以降	⑦ 平日は行かない	
休日 (土日祝)	① 6～9時	② 9～12時	③ 12～15時	④ 15～18時
	⑤ 18～21時	⑥ 21時以降	⑦ 休日は行かない	

《パークプレイス大分の利用についておたずねします》

問46 あなたは「パークプレイス」にどのくらいの頻度（買い物をする、しないに関係なく）で行きますか。(○は1つ)

1 週に5回以上	2 週に3～4回	3 週に1～2回
4 月に2～3回	5 月に1回	6 2～3ヶ月に1回
7 半年に1回	8 年に1回	9 行かない ⇒問52へ

【問46で「1～8」と回答した方におたずねします】

問47 あなたはどのような目的で「パークプレイス」に行きますか。(○はいくつでも)

1 日常の買い物	2 少し高級な買い物	3 イベント
4 ウィンドウショッピング	5 食事・喫茶・飲食	6 理容・美容
7 娯楽（映画、カラオケ）	8 所用（業務、銀行利用など）	9 趣味・習い事
10 その他（		）

【問46で「1～8」と回答した方におたずねします】

問48 あなたは「パークプレイス」に行く場合、主にどのような交通手段を利用していますか。

(○は1つ)

1 JR	2 バス	3 自動車	4 バイク
5 自転車	6 徒歩	7 その他（	）

【問46で「1～8」と回答した方におたずねします】

問49 あなたは主にどなたと「パークプレイス」に行くことが多いですか。(○は1つ)

1 一人	2 配偶者	3 家族	4 友人・知人
5 その他 ()			

【問46で「1～8」と回答した方におたずねします】

問50 あなたは「パークプレイス」に行った時、平均すると何時間滞在していますか。

(○は1つ)

1 1時間	2 2時間	3 3時間	4 4時間	5 5時間以上
-------	-------	-------	-------	---------

【問46で「1～8」と回答した方におたずねします】

問51 あなたが「パークプレイス」で、主に買い物をする時間帯はいつ頃ですか。

(○はそれぞれ1つ)

平日	① 6～9時	② 9～12時	③ 12～15時	④ 15～18時
	⑤ 18～21時	⑥ 21時以降	⑦ 平日は行かない	
休日 (土日祝)	① 6～9時	② 9～12時	③ 12～15時	④ 15～18時
	⑤ 18～21時	⑥ 21時以降	⑦ 休日は行かない	

《市外への買い物についておたずねします》

問52 あなたは下記①～⑥の大分市外の地区へは、どのくらいの頻度（買い物をする、しないに関係なく）でいきますか。○は①～⑥の項目ごとに1つ、全ての項目についてお答えください。（「⑥その他の地区」は、①～⑤以外にあればお答えください。）

大分市外の地区	週に5回以上	週に3～4回	週に1～2回	月に2～3回	月に1回	2～3ヶ月に1回	半年に1回	年に1回	行かない
① 福岡県福岡市	1	2	3	4	5	6	7	8	9
② 福岡県北九州市	1	2	3	4	5	6	7	8	9
③ 熊本県	1	2	3	4	5	6	7	8	9
④ 宮崎県	1	2	3	4	5	6	7	8	9
⑤ 別府市	1	2	3	4	5	6	7	8	9
⑥ その他の地区 ()	1	2	3	4	5	6	7	8	9

【問52で①～⑥の「1～8」に1つでも○をつけた方におたずねします】

問53 あなたは問52で回答した場所へ行く場合、どのような交通手段を利用していますか。
(○は主なものそれぞれ1つ)

大分市外の地区	JR	バス	自動車	バイク	その他
① 福岡県福岡市	1	2	3	4	5
② 福岡県北九州市	1	2	3	4	5
③ 熊本県	1	2	3	4	5
④ 宮崎県	1	2	3	4	5
⑤ 別府市	1	2	3	4	5
⑥ その他の地区 ()	1	2	3	4	5

【問52で①～⑥の「1～8」に1つでも○をつけた方におたずねします】

問54 あなたは問52で回答した場所では何を購入しますか。下記の「問54の選択肢一覧」の中から、該当する番号を選び、順に3つご記入ください。

また、買い物が目的ではない方は「買い物が目的ではない」の欄に○を記入してください。

大分市外の地区	1 番 目 に 購 入 し た い 物	2 番 目 に 購 入 し た い 物	3 番 目 に 購 入 し た い 物	買 い 物 が 目 的 で は な い
① 福岡県福岡市				
② 福岡県北九州市				
③ 熊本県				
④ 宮崎県				
⑤ 別府市				
⑥ その他の地区 ()				

《問54の選択肢一覧》

- 1 食料品（生鮮食品、加工食品、飲料など）
- 2 日用雑貨品（医療品、化粧品、台所用品など）
- 3 日用衣料品（下着、靴下、ふだん着など）
- 4 婦人服・紳士服・子供服（日用衣料品を除く）
- 5 靴・貴金属・アクセサリー・時計
- 6 家電製品
- 7 家具・インテリア
- 8 スポーツ・レジャー用品
- 9 その他

これでアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

大変お手数ですが、平成29年8月10日（木）までに、同封の返信用封筒（切手不要）にてご返送ください。

●あなたのことについて●

問1：年齢	1. 55歳未満	2. 55歳～64歳	3. 65歳～74歳	4. 75歳以上
問2：性別	1. 男性		2. 女性	
問3：同居家族構成	1. 一人暮らし		2. 二人以上（全員が65歳以上）	
問4：自動車の運転	1. 運転する		2. 運転免許を持っているが運転しない	
			3. 運転免許を持っていない	

●普段の買い物行動や不便の状況について●

問5：日用品・食料品の主な購入者（○は1つ）

1. 本人	2. 同居の子供や親族	3. 別居の子供や親族	4. 近所の人をお願いする
5. 業者に配送してもらう			
6. その他（ ）			

問6：普段利用する店（○は1つ）

1. 地区内の商店・スーパー	2. 地区外の商店・スーパー
3. 地区内の大型商業施設	4. 地区外の大型商業施設
5. 宅配・移動販売など（→問10へ）	

問7：普段利用する店までの主な交通手段（○は1つ）

1. 徒歩	2. 自転車	3. バイク	4. 自動車	5. バス	6. JR	7. その他（ ）
-------	--------	--------	--------	-------	-------	-----------

問8：普段利用する店までの所要時間（問7の方法で移動する場合）（○は1つ）

1. 片道1分～5分	2. 片道5分～15分	3. 片道15分～30分
4. 片道30分～45分	5. 片道45分～1時間	6. 片道1時間以上

問9：普段利用する店を選んでいる理由（○はいくつでも）

1. 自宅から近い	2. 品ぞろえが充実している	3. 行き慣れている	4. 他に店舗がない
5. 他の店舗が周辺に集まっており、便利である	6. 商品の値段が安い	7. 商品の品質が良い	
8. その他（ ）			

問10：宅配サービスの利用状況（○は1つ）

※宅配サービス：電話やファクス、インターネット等で商品を注文し、自宅または近所まで配達してもらうサービスのこと。

1. 現在、サービスを利用している	2. 以前はサービスを利用していたが、現在は利用していない
3. 利用したことはないが、機会があれば利用したい	4. 利用したことはないし、今後も利用するつもりはない

問11：宅配サービスを利用する理由（○はいくつでも）

1. 買い物に行く手間が省ける	2. 商品の値段が安い	3. 商品の品質が良い
4. 品ぞろえが充実している	5. 遠くまで外出することができない	6. その他（ ）

問12：移動販売サービスを月に何回利用しているか

月に _____ 回	今回がはじめて
------------	---------

問13：移動販売サービスを利用する理由（○はいくつでも）

1. 買い物に行く手間が省ける	2. 商品の値段が安い	3. 商品の品質が良い
4. 品ぞろえが充実している	5. 遠くまで外出することができない	6. その他（ ）

問14：買い物に不便を感じるか

1. 特に感じない
2. 不便を感じる（理由： _____）

～ご協力ありがとうございました～

平成29年度 大分市消費者購買実態調査報告書

平成29年11月発行

◇発行 大分市商工労働観光部商工労政課
大分市荷揚町2番31号
電話 097-537-5959 (直通)

◇調査機関 株式会社サーベイリサーチセンター
福岡市博多区博多駅東2丁目6番26号
電話 092-411-8811 (代表)